阿南市市民会館除却工事

阿南市　建設部　公共建築課

■図面リスト　全図面枚数（184枚）

意匠図（Ｂ・87枚）

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
Ｂ－001	図面リスト	Ｂ－046	本館棟　1、2階　天井伏図
Ｂ－002	特記仕様書－１	Ｂ－047	本館棟　ステージ、客席　天井伏図
Ｂ－003	特記仕様書－２	Ｂ－048	付属棟　矩計図
Ｂ－004	特記仕様書－３	Ｂ－049	付属棟　地下１階平面詳細図、展開図
Ｂ－005	特記仕様書－４	Ｂ－050	付属棟　１階平面詳細図－１
Ｂ－006	特記仕様書－５	Ｂ－051	付属棟　１階平面詳細図－２
Ｂ－007	特記仕様書－６	Ｂ－052	付属棟　１階平面詳細図－３
Ｂ－008	配置図、附近見取り図	Ｂ－053	付属棟　２階平面詳細図－１
Ｂ－009	仕上表、本館棟－１	Ｂ－054	付属棟　２階平面詳細図－２
Ｂ－010	仕上表、付属棟－１	Ｂ－055	付属棟　３階平面詳細図－１、展開図
Ｂ－011	仕上表、付属棟－２	Ｂ－056	付属棟　３階平面詳細図－２
Ｂ－012	建物解体前仮設状況図	Ｂ－057	付属棟　階段・PH平面詳細図
Ｂ－013	本館棟解体仮設状況図－１	Ｂ－058	付属棟　階段詳細図
Ｂ－014	本館棟解体仮設状況図－２	Ｂ－059	付属棟　外部階段詳細図
Ｂ－015	本館棟解体仮設状況図－３	Ｂ－060	付属棟　玄関詳細図、１階展開図（１）
Ｂ－016	付属棟解体仮設状況図－１	Ｂ－061	付属棟　１階展開図（２）
Ｂ－017	付属棟解体仮設状況図－２	Ｂ－062	付属棟　１階展開図（３）
Ｂ－018	付属棟解体仮設状況図－３	Ｂ－063	付属棟　１階展開図（４）
Ｂ－019	解体工事完了後配置図	Ｂ－064	付属棟　１階展開図（５）
Ｂ－020	B1平面図	Ｂ－065	付属棟　１階展開図（６）
Ｂ－021	１階平面図	Ｂ－066	付属棟　２階展開図
Ｂ－022	２階平面図	Ｂ－067	付属棟　３階展開図
Ｂ－023	３階平面図	Ｂ－068	付属棟　１階天井伏図
Ｂ－024	PH階、R階平面図	Ｂ－069	付属棟　２階天井伏図
Ｂ－025	立面図（東側）	Ｂ－070	付属棟　３階天井伏図
Ｂ－026	立面図（南側）－１	Ｂ－071	B1、1F鋼製建具配置図
Ｂ－027	立面図（南側）－２	Ｂ－072	2F、3F鋼製建具配置図
Ｂ－028	立面図（西側）	Ｂ－073	PH、RF鋼製建具配置図
Ｂ－029	立面図（北側）－１	Ｂ－074	鋼製建具リスト－１
Ｂ－030	立面図（北側）－２	Ｂ－075	鋼製建具リスト－２
Ｂ－031	既存断面図－１	Ｂ－076	鋼製建具リスト－３
Ｂ－032	既存断面図－２	Ｂ－077	鋼製建具リスト－４
Ｂ－033	既存断面図－３	Ｂ－078	B1、1F木製建具配置図
Ｂ－034	解体後断面図－１	Ｂ－079	2F、3F木製建具配置図
Ｂ－035	解体後断面図－２	Ｂ－080	木製建具リスト－１
Ｂ－036	解体後断面図－３	Ｂ－081	木製建具リスト－２
Ｂ－037	本館棟　ホワイエ・出入口　詳細図	Ｂ－082	撤去外構図　撤去リスト
Ｂ－038	本館棟　２階-Ｒ階　断面詳細図	Ｂ－083	外構詳細図－１
Ｂ－039	本館客席　壁・天井　詳細図	Ｂ－084	外構詳細図－２
Ｂ－040	本館棟　部分詳細図－１	Ｂ－085	外構詳細図－３
Ｂ－041	本館棟　部分詳細図－２	Ｂ－086	石碑移転先配置図、附近見取図
Ｂ－042	本館棟　部分詳細図－３	Ｂ－087	移設石碑廻り詳細図
Ｂ－043	外部階段　詳細図		
Ｂ－044	本館棟　ホワイエ　展開図		
Ｂ－045	本館棟　便所　詳細図、展開図		

構造図（Ｓ・28枚）

図面番号	図面名称
Ｓ－001	既存杭伏図
Ｓ－002	既存基礎伏図
Ｓ－003	既存１階梁伏図
Ｓ－004	既存２階梁伏図
Ｓ－005	既存３階梁伏図
Ｓ－006	既存Ｒ階梁伏図
Ｓ－007	既存Ｒ階鉄骨梁伏図
Ｓ－008	本館棟軸組図－１
Ｓ－009	本館棟軸組図－２
Ｓ－010	本館棟軸組図－３
Ｓ－011	本館棟軸組図－４
Ｓ－012	本館棟軸組図－５
Ｓ－013	本館棟軸組図－６
Ｓ－014	本館棟軸組図－７
Ｓ－015	付属棟軸組図－１
Ｓ－016	付属棟軸組図－２
Ｓ－017	付属棟軸組図－３
Ｓ－018	本館棟基礎、柱リスト
Ｓ－019	本館棟基礎リスト－２
Ｓ－020	本館棟地中梁、梁リスト
Ｓ－021	本館棟鉄骨組み立て梁詳細図、スラブ配筋図、壁配筋図
Ｓ－022	付属棟基礎、スラブ、壁リスト
Ｓ－023	付属棟柱、梁リスト
Ｓ－024	付属棟１階梁リスト
Ｓ－025	付属棟２階梁リスト
Ｓ－026	付属棟３階、Ｒ階梁リスト
Ｓ－027	補強柱配置図
Ｓ－028	補強斜柱詳細図

舞台吊物図（Ｋ・19枚）

図面番号	図面名称
Ｋ－001	舞台吊物平面図
Ｋ－002	舞台吊物断面図
Ｋ－003	舞台吊物、制御盤・操作盤
Ｋ－004	調光室　配置図
Ｋ－005	舞台照明器具　配置図－１
Ｋ－006	舞台照明器具　配置図－２
Ｋ－007	サイリスタ調光装置－１
Ｋ－008	サイリスタ調光装置－２
Ｋ－009	舞台照明器具図－１
Ｋ－010	舞台照明器具図－２
Ｋ－011	舞台照明器具図－３
Ｋ－012	所作台、松羽目伏図
Ｋ－013	所作台、太鼓框詳細図
Ｋ－014	舞台大道具　各詳細図－１
Ｋ－015	舞台大道具　各詳細図－２
Ｋ－016	舞台大道具　各詳細図－３
Ｋ－017	舞台大道具　各詳細図－４
Ｋ－018	舞台吊物用ブドウ棚図
Ｋ－019	舞台吊物電気図

電気設備図（Ｅ・30枚）

図面番号	図面名称
Ｅ－001	配置図
Ｅ－002	高圧受電設備　単線結線図
Ｅ－003	幹線動力設備　Ｂ階平面図
Ｅ－004	幹線動力設備　１階平面図
Ｅ－005	幹線動力設備　２階平面図
Ｅ－006	幹線動力設備　３階平面図
Ｅ－007	幹線動力設備　Ｒ階平面図
Ｅ－008	電灯設備　Ｂ階平面図
Ｅ－009	電灯設備　１階平面図
Ｅ－010	電灯設備　２階平面図
Ｅ－011	電灯設備　３階平面図
Ｅ－012	電灯設備　Ｒ階平面図
Ｅ－013	放送設備　Ｂ階平面図
Ｅ－014	放送設備　１階平面図
Ｅ－015	放送設備　２階平面図
Ｅ－016	放送設備　３階平面図
Ｅ－017	自動火災報知設備　Ｂ階平面図
Ｅ－018	自動火災報知設備　１階平面図
Ｅ－019	自動火災報知設備　２階平面図
Ｅ－020	自動火災報知設備　３階平面図
Ｅ－021	自動火災報知設備　Ｒ階平面図
Ｅ－022	調光装置・舞台照明機器リスト
Ｅ－023	調光装置参考姿図
Ｅ－024	舞台照明設備　主幹盤・分岐盤結線図
Ｅ－025	舞台照明設備　平面図
Ｅ－026	音響設備機器表（１）
Ｅ－027	音響設備機器表（２）
Ｅ－028	音響設備機器姿図（１）
Ｅ－029	音響設備機器姿図（２）
Ｅ－030	音響設備機器姿図（３）

機械設備図（Ｃ・14枚、Ｐ・6枚）

図面番号	図面名称
Ｃ－001	配置図
Ｃ－002	機器表
Ｃ－003	系統図
Ｃ－004	石綿含有設備材撤去要領図、石綿含有設備資材撤去リスト
Ｃ－005	本館　１階ダクト設備平面図
Ｃ－006	本館　２階ダクト設備平面図
Ｃ－007	本館　３階ダクト設備平面図
Ｃ－008	付属棟　地階機械室ダクト設備平面図
Ｃ－009	付属棟　地階空調設備平面図
Ｃ－010	付属棟　１階空調設備平面図
Ｃ－011	付属棟　２階空調設備平面図
Ｃ－012	付属棟　３階空調設備平面図
Ｃ－013	付属棟　Ｒ階空調設備平面図
Ｃ－014	地下オイルタンク図
Ｐ－001	管工事　配置図
Ｐ－002	管工事　Ｂ１階平面図
Ｐ－003	管工事　１階平面図
Ｐ－004	管工事　２階平面図
Ｐ－005	管工事　３階平面図
Ｐ－006	管工事　PH階、R階平面図

●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-001	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
	●図面名 図面リスト	●縮尺 NON	

Ⅰ. 工事概要

1. 工事名称　　阿南市市民会館除却工事

2. 工事場所　　阿南市富岡町北通

3. 工事概要　　A. 建物取り壊し（地階指定部分、杭除く）　B. 地階補強工事　C. アスベスト除去工事　D. 外構取り壊し
E. 整地工事　F. 騒音振動調査　G. 石碑移設工事
※工事内容：建物解体、地階補強工事、外構解体、アスベスト除去工事、側溝撤去後新設、石碑別敷地へ移設
構造規模：建築面積 2364.68㎡, 床面積 4319.93㎡, 構造 RC造, 階数 地上３階地下１階
工事範囲：建物、設備、舞台装置、家具、ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ等、植栽、樹木、外構、浄化槽、ｵｲﾙﾀﾝｸ撤去.

4. 工　期　　工事完成期間は本工事契約書によるものとする.
※完成年月日＝発注者側の工期の完成日　　竣工年月日＝施工者側の完成日

Ⅱ. 解体工事仕様書
(1)項目は，番号に○印が付いたものを適用する.
(2)特記事項は，○印が付いたものを適用する.◎は総て適用する.
(3)特記事項に記載の（ ）内表示番号は，公共工事標準仕様書の当該項目，当該図又は当該表を示す.

章	項　目	特　記　事　項
1章 一般共通事項	①適用基準等	◎図面及び特記仕様書に記載されていない事項は，すべて下記による. ① 建築物解体工事共通仕様書　令和４年度版（以下「解体共仕」という.） ② 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)　令和４年版（以下「改標仕」という.） ③ 公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)　令和４年版 ④ 公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)　令和４年版 ⑤ 敷地調査共通仕様書　令和3年改定版 ⑥ 建築物の解体等に係る石綿飛散防止対策マニュアル 2014.6 ◎本工事のうち電気工事及び管工事について，下請業者を使用する場合は，工事の施工に十分な能力と経験を有したものを選定すること. ◎設計図書の優先順位は，次の順とする. (1) 質問回答書((2)から(5)に対するもの) (2) 補足説明書 (3) 特記仕様書 (4) 図面 (5) 解体共仕 等
	②施工条件	◎施工条件は次による. ・外壁及び擁壁アスベスト除去工事後建物解体工事に取り掛かること. ・解体重機をJR軌道側に出来るだけ設置しないこと. ・強風時には防音シートの取外しを行い、飛散防止及び足場の転倒防止を行うこと. ◎本工事で使用する建設機械は，「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程(国土交通省告示 平成13年4月9日改正)」に基づき指定された建設機械を使用するものとする. 現場代理人は，施工現場において使用する建設機械の全景及び型番等，同規程　に基づき指定された建設機械であることが分かる写真を監督員(契約書に規定する監督員をいい,標仕の規定による場合は監督職員と読み替える,以下同じ.)に提出するものし，同規程に記載されていない機種，規格の建設機械により施工する場合はこの限りでない. なお，同規程に基づき指定された建設機械を現場に供給するのが著しく困難な場合は，監督員と協議する.ただし，騒音規制法，徳島県公害防止条例等の関係法令を遵守するものとする. ◎本工事に使用する土工機械は，「排出ガス対策型建設機械指定要領(平成3.10.8 建設省経機発第249号最終改正 平成14.4.1 国総施第225号)」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械とする．ただし，排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は，平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」，又はこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査証明事業，あるいはこれと同等の開発目標で実施された建設技術審査証明により評価された排出ガス浄化装置を装着することで排出ガス対策型建設機械と同等とみなすが，これにより難い場合は，監督員と協議するものとする．なお，排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合，現場代理人は施工現場において使用する建設機械の全景及び型番等が分かる写真を監督員に提出するものとする. ◎本工事で使用する建設機械(労働安全衛生法により特定自主検査が義務づけられている建設機械)は，1年以内毎に1回特定自主検査を実施済みの機械を使用し，その検査証明書(検査記録表)のコピーを使用工種の施工計画書に添付し提出すること. ◎交通誘導警備員については，警備業法に基づく警備員とし，監督員と協議のうえ決定した場所に配置すること. ・本工事は，警備員等の検定等に関する規則第1条第4号により規定された交通誘導警備業務を行う場所に一級又は二級の検定合格警備員の配置が(　義務付けられている　・　(義務付けられていない)　). ・警備員は，延880人（　昼1～2人，夜０人：うち検定合格警備員０人　）を見込んでいる. ・警備業法を遵守するとともに，受注者は交通誘導警備員の配置計画書及び合格証明書の写し等資格要件の確認ができる資料を事前に監督員へ提出すること. ・配置された検定合格警備員は，業務に従事している間は合格証明書を携帯し，かつ，監督員等の請求があるときは，これを提示すること. ・受注者は，発注者が行う交通誘導警備員勤務実績調査の実施に協力しなければならない．また，対象工事の一部について下請負契約を締結する場合は，当該下請負工事の受注者(当該下請負工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む.)も同様の義務を負う旨を定めなければならない. ・受注者は，「交通誘導警備員勤務実績報告書」を作成し，勤務実績が確認できる資料(勤務伝票の写し)とともに，1月毎に監督員へ1部提出しなければならない. ◎JR敷地内に侵入する恐れのある場合はJR四国が指定する列車見張り員を配置すること. ・配置された列車見張り員は，業務に従事している間は合格証明書を携帯し，かつ，監督員等の請求があるときは，これを提示すること. ・作業に先立ち線路近接工事についての協議書をJR側に提出し、協議完了後に作業に取り掛かること. ・列車見張り員は，延40人（　昼1人，夜０人：うち検定合格警備員40人　）を見込んでいる.
	③現場代理人及び主任技術者等	◎受注者は，「現場代理人及び主任技術者等選任通知書」(以下「選任通知書」という.)を契約後10日以内に監督員に提出し確認を受けなければならない．また，この選任通知書の内容が変更になった場合は，変更日から10日以内に監督員に変更した選任通知書を提出し確認を受けなければならない．受注者は，前記の専任通知書に次のものを添付しなければならない. (1) 現場代理人と受注者との直接的，恒常的な雇用関係が確認できるもの（健康保険証の写し等）. ただし，受注金額200万円未満を除くものとするが，監督員が特に必要と認める場合には提出を求めることができるものとする. (2) 主任技術者（監理技術者を含む）の資格や工事実績 ・建設業法第7条第1項第2号ハ及び建設業法第15条第1項第2号イ，ハに該当する有資格者については，技術者取得資格証明書の写し. ・建設業法第7条第1項第2号イ又はロ及び建設業法第15条第1項第2号ロに該当するものについては，別添の実務経歴書. (3) 監理技術者を選任した場合（下請金額の総額が4,500万円以上，建築一式工事の場合は7,000万円以上），監理技術者資格者証の写し（表，裏とも）. (4) 主任技術者（監理技術者を含む）と受注者との雇用関係が確認できるもの（健康保険証の写し等）. ただし，監理技術者資格者証で確認できる場合はこの限りでない.
	④工事施工体制台帳の提出等	◎受注者は，徳島県内で建設業法上の主たる営業所を有するものについては，第１項の選任通知書を提出するときに，別に定める技術者台帳を提示し，監督員の確認を受けなければならない．また，工事しゅん工検査請求書を提出するときも，再度技術者台帳を提出し，監督員の確認を受けなければならない.
	⑤工事実績情報の登録	◎受注者は，施工体制台帳を契約後10日以内に監督員に提出し，施工体制台帳を工事現場に備えなければならない．また，各下請業者の施工分担関係を表示した施工体系図を工事関係者が見やすい場所及び公衆が見やすい場所に掲示しなければならない．また，施工体制台帳が変更になった場合には，変更日から10日以内に監督員に変更した施工体制台帳を提出し確認を受けなければならない．ただし，提出日については，監督員の承諾を得た場合はこの限りではない. ◎受注者は，再下請負通知書を提出する旨の書面を，工事現場の工事関係者が見やすい場所に掲示すること.
	⑥工事関係図書	◎受注者は，請負代金額が５００万円以上の工事については，工事実績情報システム（コリンズ）に基づき，工事実績情報として，「登録のための確認のお願い」を作成し，監督員の確認を受けたのちに，次に示す期間内に登録機関に登録しなければならない．ただし，期間には，土曜日，日曜日，祝日等は含まない. （１）工事受注時　　契約締結後１０日以内 （２）登録内容の変更時　契約変更締結後１０日以内 （３）工事完成時　　工事完成後１０日以内 なお，登録内容の変更は，工期，技術者等に変更が生じた場合に行うものとし，請負代金額のみの変更の場合は，原則として登録を必要としない. ◎登録後は速やかに，登録期間が発行する「登録内容確認書」を監督員に提出する なお，変更時と工事完成時の間が１０日間に満たない場合は，変更登録を省略することができる. ◎施工に先立ち，実施工程表，工事の総合計画をまとめた総合施工計画書及び工種別施工計画書を作成し，監督員に提出すること. ◎上記の施工計画書には，「地下埋設物等の近接作業に関する事項」を設けること. ◎施工図，現寸図，見本等は，監督員の指示により速やかに監督員に提出すること.
	⑦安全衛生管理	◎工事関係図書及び監督員から指示された事項等については，施工に携わる下請負人にも十分周知徹底すること. ◎ｱｽﾍﾞｽﾄ含有事前調査結果の報告を南部総合県民局及び労働基準監督署へおこなうこと. ◎特定建設作業の届け出をおこなうこと. ◎工事現場における現場代理人，監理技術者，主任技術者の確認のため名札を着用すること. 名札には，現場代理人，監理技術者，主任技術者の別，氏名，会社名，工事名を記載し，顔写真を添付すること. ◎工事現場の安全衛生管理については，労働安全衛生法等関係法令等に従って行うこと. ◎工事の施工に伴う災害及び公害の防止は，建築基準法，労働安全衛生法，騒音規制法，振動規制法，大気汚染防止法，建設工事公衆災害防止対策要綱(平成5年1月12日 建設省経建発第1号)，建設副産物適正処理推進要綱(平成5年1月12日 建設省経建発第3号，平成14年5月30日改正)その他関係法令に従い適切に処理すること. ◎受注者は，工事の施工箇所及びその周辺にある地上地下の既設構造物について工事（仮囲い等仮設材設置を含む）着手までに調査を行い，「支障物件確認書」を監督員に提出し，監督員の確認を受けてから工事に着手すること. ◎地下埋設物への影響が予想される場所では，施工に先立ち，原則として，試掘を行い，当該埋設物の種類，位置(平面・深さ)，規格，構造等を確認しなければならない. ◎受注者は，工事箇所及びその周辺にある地上地下の既設構造物に対し，支障を及ぼさないような措置を施さなければならない．万一，損傷を与えた場合は，直ちに監督員に報告するとともに，施設の運営に支障がないよう受注者の負担でその都度補修又は補償すること. ◎受注者は，重量が100kg以上のものを貨物自動車に積む作業(ロープ掛けの作業及びシート掛けの作業を含む.)又は貨物自動車から下ろす作業(ロープ解きの作業及びシート外しの作業を含む.)を行うときは，当該作業の指揮者を定め，監督員に報告しなければならない.
	⑧工事現場管理	◎受注者は，機械等を貨物自動車に積み込む作業又は貨物自動車から下ろす作業を行う場合は，当該作業の指揮者を定め，その者に作業の指揮を行わせなければならない．また，作業状況について，写真等の資料を整備及び保管し，監督員の請求があったときは，直ちに提示しなければならない. ◎受注者は，輸送経路等において上空施設への接触事故を防止するため，重機回送時の高さ，移動式クレーンのブームの格納，ダンプトラックの架台の下ろし等について，走行前に複数の作業員により確認しなければならない. ◎受注者は，移動式クレーンを使用する場合は，上空施設への接触事故防止装置（ブームの格納忘れを防止（警報）する装置，ブームの高さを制限する装置等）付きの車両を原則使用しなければならない．なお，接触事故防止機能付きの車両を使用するよう努めるものとする. ◎休日，夜間に作業を行う時は，事前に「休日・夜間作業届」（任意様式）を監督員に提出すること. ◎受注者は，工事用車両による土砂，工事用資材，機械等の輸送を伴う場合は，関係機関と打合せを行い，交通安全に関する担当者，輸送経路，輸送期間，輸送方法，輸送担当業者，交通誘導員の配置，標識，安全施設等の設置場所その他安全輸送上の事項について計画を立て，災害の防止を図らなければならない．特に，輸送経路にある既設構造物に対して損害を与えるおそれがある場合は，当該物件及びその位置と必要な措置について工事着手前に監督員に報告しなければならない. ◎受注者は，工事期間中安全巡視を行い，工事区域及びその周辺の監視あるいは連絡を行い安全を確保するとともに工事現場における盗難防止の観点から，資機材の保管状況等についても併せて確認すること. また，監督員から「資機材保管計画書」(自由様式)の提出を求められた場合には，速やかに提出すること. ◎当該工事が分離発注の工事においては，受注金額が最も高い受注者を「統括安全衛生管理責任者」に選任するものとする.(労働安全衛生法第30条) また，同一敷地内で発注担当課が異なる２以上の受注者が工事を行う場合，受注金額に関係なく主たる工事を受け持つ受注者を「統括安全衛生責任者」に選任するものとする. ◎工事現場には，工事標識を監督員の指示に従って見やすい場所に設けること. ◎電気保安技術者は次の者とし，必要な資格又は同等の知識及び経験を証明する資料により，監督員の承諾を受けること. ・事業用電気工作物に係る工事の電気保安技術者は，その電気工作物の工事に必要な電気主任技術者の資格を有する者又はこれと同等の知識及び経験を有する者とする. ・一般用電気工作物に係る工事の電気保安技術者は，第一種又は第二種電気工事士の資格を有する者とする. ◎発生材の処理等は，別紙特記仕様書に明記する. ◎受注者は，資源の有効な利用の促進に関する法律（以下「資源有効利用促進法」という.）に基づく建設業に属する事業を行う者の再生資源の利用に関する判断の基準となるべき事項を定める省令（H3.10.25建設省令第19号）第8条で規定される工事，又は建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）施行令第2条で規定される工事（ 以下「一定規模以上の工事」という.）において，コンクリート（二次製品を含む.），土砂，砕石，加熱アスファルト混合物又は木材を工事現場に搬入する場合には，（一財）日本建設情報総合センターの建設副産物情報交換システム（以下「ＣＯＢＲＩＳ」という.）により再生資源利用計画書を作成し，監督員の確認を受けなければならない. 受注者は，資源有効利用促進法に基づく建設業に属する事業を行う者の指定副産物に係る再生資源の利用の促進に関する判断の基準となるべき事項を定める省令（H3.10.25建設省令第20号）第7条で規定される工事，又は一定規模以上の工事において，建設発生土，コンクリート塊，アスファルト・コンクリート塊，建設発生木材，建設汚泥又は建設混合廃棄物を工事現場から搬出する場合には，ＣＯＢＲＩＳにより再生資源利用促進計画書を作成し，監督員の確認を受けなければならない. 受注者は，再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を作成した場合には，工事完了後速やかにＣＯＢＲＩＳにより再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を作成し，監督員に提出しなければならない. 受注者は，ＣＯＢＲＩＳの入力において，資源の供給元及び搬出する副産物の搬出先について，その施設名，施設の種類及び住所を必ず入力しなければならない．ただし，バージン材を使用する生コンクリート及び購入土を除くものとする. ◎工事に影響のある範囲内の重要備品等　（ 有 ・(無) ） 備品等名称： 保管場所　： 注意事項　：
	⑨材料・製品等	◎建設リサイクル法通知済証の掲示 受注者は，建設リサイクル法に基づく対象建設工事（特定建設資材を用いた建築物等に係る解体工事又はその施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって，その規模が建設リサイクル法施行令で定める基準以上のもの)においては，工事現場の公衆の見やすい場所に工事着手前までに「建設リサイクル法通知済証」を掲示し，工事しゅん工検査が終了するまで存置しておかなければならない．なお，「建設リサイクル法通知済証」は契約締結後から工事着手日までの期間に発注者から支給することとする. ◎本工事に使用する建築材料等は，設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし，JIS又はJASマーク表示のない材料及びその製造業者等は，次の(1)から(3)の事項を満たすものとする. (1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること. (2) 法令等で定める許可，認定又は免許を取得していること. (3) 製造又は施工の実績があり，その信頼性があること. なお，「評価名簿による」と記載されているものは，一般社団法人公共建築協会編集発行「建築材料等評価名簿(最新版)」記載品を指すものとする. ◎受注者は，本工事で使用する建築材料・製品等（以下「建材等」という）の発注の際には，発注前に，監督員が指示する届出様式に仕様等が確認できる書類等を添えて監督員へ提出しなければならない. ◎改標仕等に記載されていない特別な材料の仕様・工法は，監督員の承諾を受けて，当該製品の仕様及び指定工法による.

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-002	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
		●図面名 特記仕様書－１	●縮尺 －	

章	項目	特記事項
	⑩ 施工	◎工事現場監督員は常駐できないので，疑問な点，その他打合せ決定を要する事項は，監督員の出向いた時，又は発注担当課（ 公共建築課 TEL22-8285 ）へ問い合わせ，工事に遺漏のないようにすること． ◎施工にあたっては，設計図書に従って忠実に施工すること．不都合な工法等を発見した場合は，工事が進行済みであっても根本的な手直しを命ずるので，注意して施工すること．手直し工事は，受注者の責任において実施し，それに要する費用は受注者の負担とする．
	⑪ 技能士の適用	◎技能士の適用については，次の技能検定作業(以下，「作業」という．)のうち各工事毎に適用する作業を指定するものとする． 技能士は，職業能力開発促進法による一級技能士又は二級技能士の資格を有する者とし，資格を証明する資料を監督員に提出すること． 技能士は，適用する工事作業中，1名以上の者が自ら作業をするとともに，他の技能者に対して，施工品質の向上を図るための作業指導を行うこと．技能士は，氏名，検定職種，技能士番号等県が指定した内容を記載した名札等により，資格を明示するものとする． なお，指定のない作業についてもその活用を図るよう努めることとする． ○印 ･･･ 適用作業 工事種目 / 技能検定職種 / 技能検定作業 ○仮設 / とび / ⊙とび作業
	⑫ 工事検査及び技術検査	◎設計図書(各施工計画書を含む)に定められた工程が完了した時，報告書を提出し，監督員の検査等を受け，承諾を受けて次の工程に進むこと． ◎試験等によらなければ，確認できない工事(製品)については，試験等計画書(施工計画書に記載)を提出し，監督員の承諾を受け試験を行い，その結果を報告し承認を得ること． ◎次表により中間検査の対象工事となった場合は，原則として次表の実施回数以上の中間検査を実施するものとする．ただし，工事検査員が認める場合は，一般入札工事に限り，これによらないことができる． 当初請負対象額 / 一般入札工事 / 低入札工事 3千万円未満 / ー / 1回 3千万円以上5千万円未満 / ー / 2回 5千万円以上1億円未満 / 1回 / 2回 1億円以上 / 2回 / 3回 （注）一般入札工事とは，低入札工事以外の工事をいう． ◎中間検査の実施時期は，当該工事の工程を考慮し施工上の重要な時点で行うものとし，契約締結後速やかに監督員と協議すること． ◎中間検査が部分払検査と同時期になる場合は，中間検査を省略することができる．
	⑬ 完成図等	◎提出書類 ・しゅん工図（ 製本 3部，電子データ 2部 ）（ A4 ・ A3 ・ A2 ）・ 原図版 ） ・工事写真（ 写真帳 1部（ 着手前 ・ 工事中 ・ しゅん工 ），電子データ 2部 ） ・使用材料一覧表(4部（うち3部はしゅん工図表紙裏面に貼付），電子データ2部) ・阿南市建築工事様式集のうち監督員が指示するもの ◎受注者は，しゅん工図等作成にあたって関係図面（データ貸与）を修正し，監督員の承諾を得ること．なお，しゅん工図等データは，PDF形式，JWW形式及びオリジナル形式を電子データ（電子媒体）に保存のうえ提出すること． ◎工事写真はしゅん工，着工前，資材，施工状況の順に整理する．しゅん工については，工事目的物の状態が，また，資材，施工状況等については，不可視部分の出来形が写真で的確に確認できること． ◎工事写真の撮影は，建設大臣官房官庁営繕部監修「営繕工事写真撮影要領（令和3年改定）」によること． 区 分 / サイズ 着工前 / カラー，手札版又はサイズ 工事中 / カラー，手札版又はサイズ しゅん工 / カラー，手札版又はサイズ ◎工事完成撮影は，専門家に（ よる ・ よらない ）ものとする．
	⑭ 設計変更箇所確認	◎工事監理業務受注者が作成する設計変更箇所一覧表の内容について監督員、工事監理業務受注者とともに定期的に確認すること ◎工事しゅん工前に全ての設計変更箇所について、監督員、工事監理業務受注者とともに、書面により確認すること
	⑮ デジタル工事写真の小黒板情報電子化	◎受注者は，デジタル工事写真の小黒板情報電子化の実施を希望する場合は，監督員の承諾を得たうえで，デジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事（以下，「対象工事」という）とすることができる．

章	項目	特記事項
2章 解体仮設工事	① ベンチマーク	◎設計GLの設定は，BM（ +110 ）を±0とする．ただし，監督員の指示により決定する． ◎BMの位置は図示（T-5の位置）している．
	② 足場等	◎仮設機材及び経年仮設機材の使用については，次の規格又は認定基準(以下「規格等」という．)に適合するものを使用すること． ① 労働安全衛生法に基づく構造規格 ② (社)仮設工業会の認定基準 また，厚生労働省の「経年仮設機材の管理指針」に基づく(社)仮設工業会の「適用工場制度」による登録工場及び指定工場等の活用に努めるとともに，前記規格等に定めるもの以外の使用に当たっては，あらかじめ強度等を確認した書類を監督員に提出し，承諾を得ること． ◎労働安全衛生法第88条に基づき，労働安全衛生規則別表第７に掲げる機械等（組立から解体までの期間が60日未満を除く）の設置や移転，変更を行う場合は，30日前までに所轄労働基準監督署長に届け出を行うこと． 届け出を行った場合は，監督員に報告すること． 届け出が不要の場合は，その旨を監督員に報告すること． ◎労働安全衛生法第88条に基づく届け出の要否に関わらず足場を設置する場合は，適宜，足場点検チェックリスト（任意様式）を用いて点検を行い，その記録を保管すること．また，監督員から提出を求められた場合は，すみやかに提出をすること． ◎受注者は，高さが2m以上の箇所で作業を行う場合は，墜落防止に留意すること． ◎外部足場(種類：枠組み本足場、ブラケット足場 ，仕様：２枚布，D= 90cm，シート仕様：防音シート) ・壁つなぎ間隔(水平方向： 8m以下，鉛直方向： 9m以下) ・足場を設置する場合は，原則として「手すり先行工法に関するガイドライン」（2.2.4）の別紙１「手すり先行工法による足場の組み立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置方式により行うこと． ただし監督員の承諾を得た場合は，(3)手すり先行専用足場方式により行うことができる． ◎内部足場（ 種類：枠組み棚足場、簡易移動式足場、脚立足場 ，仕様： 枚布，D= cm ） ・壁つなぎ間隔（ 水平方向： m以下，鉛直方向： m以下 ） ◎仮囲いを設置する場合は，設置後に「仮囲い点検チェックシート」（任意様式）を用いて点検を行い，その記録を保管すること．また，監督員から提出を求められた場合は，すみやかに提出をすること． ◎仮囲い（ 仕様：成型鋼板 ，H= 3.0 m，L= 248m ）(図示) ◎ゲート（ 有 ・ 無 ，仕様：ﾊﾞﾘｶﾞｰﾄ W-7400*H-4500 基礎共、ｷｬｽﾀｰｹﾞｰﾄ W-6000*H-1800 ） ◎足場等の設置業者は，別契約の関係受注者に無償で使用させること．また，安全管理も実施すること． ◎交通誘導警備員の配置箇所は，図示による． ◎道路側仮囲いに警告灯を設置し、夜間は警告灯を点灯させること． ◎受注者は，つり足場(ゴンドラのつり足場を除く．)，張出し足場又は高さが5メートル以上の構造の足場の組立て，解体又は変更の作業において，材料，器具，工具等を上げ，又は下ろすときは，つり綱，つり袋等を労働者に使用させなければならない．また，作業主任者を選任し，その氏名，職務を掲示すること． ◎敷き鉄板の仕様及び設置場所は図示による． ◎その他 ・市道佃町滝ノ下線の歩道及び車道に敷き鉄板を設置する時は、諸官庁への申請をおこなうこと． ・市道佃町滝ノ下線の歩道及び車道への敷き鉄板の配置は図示によるが、設置前に監督員と協議すること． ・市道佃町滝ノ下線からの敷地への進入路を設ける時に歩車道境界ブロックを撤去や工事中に道路に損傷が生じた場合は、工事完了後現状復旧をおこなうこと． ・歩道及び車道に設置する敷き鉄板は、一般の通行に支障を及ぼさないように段差処理等十分安全に配慮すること．
	③ 監督員事務所	◎監督員事務所は（ 設ける(面積 10m²程度) ・ 設けない ）
		◎監督員事務所の備品等は監督員の指示を受けて設置すること． ◎会議室は（ 設ける(面積 25 m²程度) 設けない ）
	④ 養生	◎既存部分の養生範囲は図示による．(養生方法：ﾋﾞﾆﾙｼｰﾄ養生、ｹｲｶﾙ板撤去部分)
		◎既存部分の家具等の養生範囲は図示による． （養生方法： ）
	⑤ 工事用電気設備，工事用給排水設備	◎既存電力利用（ 出来る ・ 出来ない ），電力料金（ 有償 ・ 無償 ）
		◎既存用水利用（ 出来る ・ 出来ない ），用水料金（ 有償 ・ 無償 ） ※ただし、敷地内にある休栓中の量水器(50mm)を開栓し利用することは可能である．
		◎電力引込負担金 円
		◎上下水引込負担金 円
		◎ガス引込負担金 円

章	項目	特記事項
	6. イメージアップ工事	◎仕様：
	7. 仮設道路整備復旧等	◎工事に当たっては，図示のとおり仮設道路を設ける． なお，同道路の必要がなくなった時点で，早期に（ 図示のとおり状態に ・ 現状に ）復旧すること．
		◎道路占有料 円
	⑧ 工事車両用駐車場 現場事務所用地等	◎同用地は，（ 図示の場所に ）・ 用意していないので業者にて ）設けること．
		◎借地借家料 円
	⑨ 仮設トイレの洋式化	◎受注者は当初請負対象金額（設計金額）1千万円以上７千万円未満の工事において，仮設トイレを設置する場合，原則として「洋式トイレ」を設置しなければならない．また，現場従事者に女性が含まれる場合は，原則として「女性専用トイレ（快適トイレ）」を設置しなければならない． ただし，特段の理由がある場合はこの限りでない． ◎受注者は，当初請負対象金額（設計金額）７千万円以上の工事において仮設トイレを設置する場合，原則として「快適トイレ」を設置しなければならない．また，現場従事者に女性が含まれる場合は，原則として「女性専用トイレ（快適トイレ）」を設置しなければならない． ただし，特段の理由がある場合は，この限りでない． ○洋式トイレとは，和式トイレの便座部分を洋式化したトイレのこと． ○快適トイレとは，洋式トイレのうち，防臭対策・施錠の強化などが実施された，女性が利用しやすい仮設トイレのこと．
3章 解体施工	① 一般事項	◎空調機等の冷媒は，専門業者により回収を行い，空気中に飛散させてはならない． ◎建物の解体は順序よく行い，特に安全を期すこと．工事中に発生する粉塵については，散水等適当な方法により発生防止に努めること． ◎解体の発生材の運搬計画及び通行道路の搬送計画について，関係機関と協議し，一般車両の通行に支障の無いように努めること．また，道路の汚染防止に努め，道路等を汚した場合は速やかに清掃すること． ◎解体は全て分別解体により行い，次により工事写真を撮影すること． (1) 内装材等をはぎ取った壁，天井，床の各面 (2) 内装材を分別して集積したところ(特にせっこうボードは他のボードと区別すること) (3) 積み込み状況(車のナンバープレートを写し込むこと) (4) 捨て場状況(車のナンバープレートを写し込むこと) ◎解体工事着手前に、近隣に対して工事内容、工程、搬出経路等について説明に回ること．また、敷地周辺を通学路としている「富岡小学校」、「阿南中学校」、「富岡東中学校・高等学校」に対しても説明に回ること．なお、近隣は阿南市で事前説明を行った範囲については必ず説明に回るものとする．
	② 工事の範囲	◎構造物の地中部の取り壊しは，ベース下端捨てコンクリートまで行い撤去すること． ◎地階の指定部分は解体工事範囲外とし、再生砕石を充填の上、存置すること． ◎杭の解体は行わない．ただし杭位置の調査及び図面作成は行う． ◎杭位置は敷地内に任意の基準点を設定し、座標管理出来るようにすること．
	③ 騒音振動調査	◎本工事の施工に当たっては，騒音・振動を発生させる作業施工中，騒音・振動測定を実施し，騒音振動規制法等関係法令に基づく基準内及び周辺住民への影響を考慮した施工を行うこと． ◎騒音・振動の測定中に基準値を超えたことが確認された場合には監督員に速やかに連絡すること． ◎騒音・振動の測定に当たっては，計量証明事業登録者が行い，測定完了後計量証明事業登録者の作成した報告書を３部提出すること． ◎測定は，作業場所の敷地境界で行い，測定法は騒音JIS Z 8731(騒音レベル測定方法)，JIS Z 8735(振動レベル測定方法)による．(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修建築工事 監理指針参考資料参照) ◎騒音・振動の測定に先立ち，測定に関する実施計画書を提出し，監督員の承認を得た後，実施すること． ◎測点数は１ヶ所とし，位置は解体作業の進行に伴い移動するものとする．（延200日間を見込んでいる．）
	④ 事前措置	◎本工事の着手時に，給排水，ガス管，地下埋設物等の調査を行う．調査期間は２週間とする． 切り回し時期については，監督員と協議を行うものとする． ◎解体前に大気汚染防止法に基づくアスベスト等の特定建築材料に該当するものが使用されていないか調査し，あれば監督員の指示に従うこと． ◎石綿含有建材の事前調査結果を労働基準監督署、都道府県等に報告すること．報告については、石綿事前調査結果報告システムでおこなうこと．また、報告したものを監督員に提出すること． ◎解体前に照明器具及びトランス内進相コンデンサーのPCBの有無を調査し，有れば監督員の指示に従うこと． ◎フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律に基づき，第一種特定製品の有無について，事前確認書により監督員に説明すること． ◎JR牟岐線の線路近接工事となることから、工事を実施する前にJR四国と近接協議をおこなうこと．

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-003	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号
		●図面名 特記仕様書ー２	●縮尺 ー	

章	項　　目	特　記　事　項
3章 解体施工	⑤ 杭	◎杭の解体は行わない.ただし杭位置の調査及び図面作成は行う.
	⑥ 構内舗装等	◎樹木等の伐採抜根及び移設　　方法(　　伐採伐根　　)
		◎舗装版切断に伴い発生する排水は汚泥に該当するため，関係法令等に基づき適正に処理すること.
	⑦ 地下埋設物・埋設配管等	◎解体範囲内の設備機器等の撤去も本工事に含むものとする．なお，電気，給排水，ガス管，空調配管，配線の有無を確認のうえ着手すること.
	⑧ 整地・埋戻し・盛土	◎埋戻しは，(購入土 ・ クラッシャラン ・ 再生クラッシャラン ・ 現場発生土 ・ 他工事の現場発生土) とする.
		◎混入する石の最大径は　　40㎜程度とする.
		◎埋め戻し高さは，GL±0　とする.
		◎整地範囲は，図示による.
	⑨ 工事中の排水	◎必要に応じてノッチタンクを設置し、上水のみ排水すること. ◎工事に支障を及ぼす雨水，わき水等は，適正な排水溝，集水ます等を設置し，支障がないようにすること.
	⑩ 墜落防止対策	◎２階以上の腰壁のない開口部等から廃棄物の搬出作業を行う場合には，墜落防止の手すり等を設けること.
		◎手すり等を設けることが著しく困難なとき，又は，作業の必要上臨時に手すり等を取り外すときは，墜落制止用器具を使用したままの状態で作業を行えるよう考慮し，作業員に墜落制止用器具の着用を徹底させること.
	⑪ 山留め	◎山留めは，適切な資料に基づき構造計算を行い，安全に設置すること．また，設置期間中，周辺地域及び山留めの状況を点検するとともに，安全管理に必要な計測を行う.
		◎法面施工の場合(素堀り ・ 多段式)
		・山留めの存置　存置範囲は，図示による.
		・鋼矢板等抜き跡の処理　(　直ちに砂等で充填　・　　)
	⑫ 浄化槽	◎汚水，汚物等の回収，洗浄，消毒等の措置(　行う　行わない)
	⑬ 先行解体箇所	◎以下の部分については先行して解体を行うこと.時期については監督員と協議の上、決定すること. ①石碑の移設 ②解体重機等の進入に支障となる擁壁等の解体 ③足場を設置するのに支障をきたすもの ④鉄板敷き養生
	⑭ その他	◎１階スラブ、客席スラブでは重機の重さに耐えられない為、重機を積載する場合は先行してスラブを解体すること.補強を行った場合、又は安全性が確認出来る場合はこの限りではない. 付属棟地下ピット内へは、流動化処理土200KN/㎡を充填すること. ◎浮力が発生する為、付属棟解体前に再生砕石を1000m3以上地階に充填すること. 再生砕石及び重機搬入用のスラブ開口については先行して解体して良い. ◎東側地階存置壁の鉄骨補強斜柱については１階梁及び地階柱を除去する前に施工すること. ◎本工事において残置する地下構造物については、敷地内に基準点をさだめ、基準点から残置地下構造物の位置が分かるよう座標管理すること。また、その記録及び図面を作成し、データ及び紙面で監督員に提出すること. 基準点については、解体後も動かない位置に設定すること. ◎敷地周囲の土の流失に注意して工事に取り掛かること.発見した場合は直ちに監督員に報告すること. ◎解体施工中に地階壁等で有害な膨れ及び反りが発生した場合は直ちに監督員に報告すること.

章	項　　目	特　記　事　項
4章 建設廃棄物の処理	① 一般事項	◎発生材の処理等は，次により適正に行う. (1) 工事による発生材のうち，文化財保護法に基づく物及び有価材と判断される物については，報告及び引き渡しを要する. (2) 上記以外の発生材は，建設工事に係る資材の再生資源化等に関する法律，資材の有効な利用の促進に関する法律，廃棄物の処理及び清掃に関する法律，建設副産物適正処理推進要綱その他関係法令等に従い処理すること．受注者は，工事で発生する産業廃棄物を保管する場合，または自ら運搬する場合等においては，廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の規定を遵守すること．図書に表示のないものについては，監督員に報告し指示を受けること. (3) 搬去物の種類，規模，構造，撤去方法，養生方法，発生材の処分場を記載する. ・産業廃棄物の種類ごとに下記を見込んでいる. 【コンクリート塊（無筋）】 処分許可業者の会社名，所在地　(株)大一建設、徳島県阿南市宝田町平岡８９９-4 処分地の所在地　徳島県阿南市宝田町井関３０２番地１ 運搬距離　3.5km以下 【コンクリート塊（有筋）】 処分許可業者の会社名，所在地　(株)大一建設、徳島県阿南市宝田町平岡８９９-4 処分地の所在地　徳島県阿南市宝田町井関３０２番地１ 運搬距離　3.5km以下 【アスファルト・コンクリート塊】 処分許可業者の会社名，所在地　(株)大一建設、徳島県阿南市宝田町平岡８９９-4 処分地の所在地　徳島県阿南市宝田町井関３０２番地１ 運搬距離　3.5km以下 【金属屑】 処分許可業者の会社名，所在地　橘処分場、徳島県阿南市橘町小勝１８７地先 処分地の所在地　徳島県阿南市橘町小勝１８７地先 運搬距離　19.5km以下 【ガラスくず】 処分許可業者の会社名，所在地　橘処分場、徳島県阿南市橘町小勝１８７地先 処分地の所在地　徳島県阿南市橘町小勝１８７地先 運搬距離　19.5km以下 【木材くず】 処分許可業者の会社名，所在地　(有)青藍、徳島県阿南市桑野町尾花１１７ 処分地の所在地　徳島県阿南市桑野町尾花１１７ 運搬距離　19.5km以下 【廃プラスチック】 処分許可業者の会社名，所在地　橘処分場、徳島県阿南市橘町小勝１８７地先 公有水面 処分地の所在地　徳島県阿南市橘町小勝１８７地先 公有水面 運搬距離　19.5km以下 【有価材（鉄）】 処分許可業者の会社名，所在地　虎尾商事(有)　徳島県阿南市橘町東中浜１７４番地 処分地の所在地　徳島県阿南市橘町東中浜１７４番地 運搬距離　11.0km以下 【有価材（スチール）】 処分許可業者の会社名，所在地　虎尾商事(有)　徳島県阿南市橘町東中浜１７４番地 処分地の所在地　徳島県阿南市橘町東中浜１７４番地 運搬距離　11.0km以下 【有価材（アルミ）】 処分許可業者の会社名，所在地　虎尾商事(有)　徳島県阿南市橘町東中浜１７４番地 処分地の所在地　徳島県阿南市橘町東中浜１７４番地 運搬距離　11.0km以下 【石綿含有吹付け材等】 処分許可業者の会社名，所在地　(株)明和クリーン、三好市山城町寺野字大休場956 処分地の所在地　三好市山城町寺野字大休場956 運搬距離　90km以上120km以下 上記以外の許可業者の処分場で処分しても差し支えないが，増額変更の対象とはしない. また，コンクリート・アスファルト類の搬出先については，中間処理施設のみとする．木材については，50kmの範囲内にある木材再資源化施設への搬出を原則とする. (4) 受注者は，建設副産物が搬出される工事にあたっては，建設発生土は建設発生土搬出調書，産業廃棄物は産業廃棄物管理票(マニフェスト)により，適正に処理されていることを確認するとともに，監督員に建設発生土搬出調書を提出しなければならない．なお，監督員等の指示があった場合は直ちに産業廃棄物管理票の写しを提示しなければならない.

章	項　　目	特　記　事　項
5章 石綿含有建材の除去等	① 一般事項	◎関係法令，徳島県及び阿南市の条例等を遵守すること. ◎石綿ばく露防止対策等の実施内容を見やすい場所に掲示すること. ◎事前の施工調査等を改標仕9.1.1(5)により行い，調査結果を監督員に提出すること. ただし，分析によるアスベスト含有の調査は，JIS A 1481-1による. ◎石綿粉じん濃度測定を(行う ・ 行わない). ・濃度測定は「JIS K 3850-1 空気中の繊維状粒子測定方法-第1部：光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」による位相差・分散顕微鏡法による. ・測定機関は，徳島労働局に登録されている作業環境測定機関とする. ・報告書を(３)部作成し監督員に提出すること. ・粉じん測定現場サンプリング.　測定時期 (作業前各１回 ・ 作業中各１回 ・ 作業後各１回) ・測定場所及び箇所は次による.　測定時期 (工事着手前２点 ・ 作業中６点 ・ 工事終了後２点) ◎施工計画 (1) 工事着手前に施工計画書を監督員に提出し，承諾を受けること. (2) 石綿除去工事に係る官公署他への手続きを遅延なく行うこと. ◎石綿含有建材の除去を直接行う専門工事業者については，工事に相応した技術を有することを証明する資料を，監督員に提出する.
	2. 石綿含有吹付け材の除去	◎工法 (1) 石綿除去工法は，「建築物等の保全技術・技術審査証明事業」による保全技術審査証明取得工法または，(財)日本建築センターによる審査証明取得工法とする. ◎除去箇所一覧表 階数 / 室名 / 箇所 / 建材種別 / 面積 ◎作業場の隔離等 (1) 前室，洗浄室及び更衣室は(　図示の位置に設ける　・　仮設建築物を設ける　). ◎施工記録等 (1) 施工記録報告書を作成し，監督員に提出すること. (2) 施工記録報告書のうち作業者の作業記録は40年間の保存すること.
	3. 石綿含有保温材等の除去	◎除去方法（　破砕して除去　・　原形のまま　・　手ばらし　） ◎除去箇所一覧表 階数 / 室名 / 箇所 / 建材種別 / 面積 ◎作業場の隔離等 (1) 前室，洗浄室及び更衣室は(　図示の位置に設ける　・　仮設建築物を設ける　). ◎施工記録等 (1) 施工記録報告書を作成し，監督員に提出すること. (2) 施工記録報告書のうち作業者の作業記録は40年間の保存すること.
	4. ｽﾍﾟｽﾄ含有外装塗材の除去	◎養生等 (1) 建築物外周部で除去作業を行う場合の仮囲いの仕様は以下による. 外部足場(種類：枠組み本足場、ブラケット足場，仕様：２枚布，D=　90cm，シート仕様：防音シート) 仮囲い高さ：H=　3.0m ※全て他工事で設置 (2) 足場設置にさきがけて足場下にビニルシート等の養生を行うこと. (3) 足場を設置しない箇所については適宜養生を行うこと. ◎工法 (1) 除去は，はく離剤併用手工具ｹﾚﾝ工法とすること. (2) 仕上げ塗材は２層ある. (3) 建物から取り外した廃材を原型のまま保管・運搬できるよう十分な大きさのフレキシブルコンテナバッグや車両を用意すること. (4) やむを得ず破砕等が必要な場合は，石綿等の粉じんを飛散させないよう十分な湿潤化を行うとともに，ビニルシート等で隔離を行い作業場所の外部に飛散させないための措置を講じること. ◎使用箇所 (1) 外壁厚塗り部分 (2) 外構花壇擁壁の厚塗り部分 ◎施工記録等 (1) 施工記録報告書を作成し，監督員に提出すること.

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-004	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759
		●図面名 特記仕様書－３	●縮尺 －	管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号

章	項　目	特 記 事 項
5章 石綿含有建材の除去等	⑤ 石綿含有成形板の除去	◎養生等 (1) 建築物外周部で除去作業を行う場合の仮囲いの仕様は以下による. 外部足場(種類：　，仕様　　枚布，D=　cm，シート種類：　　) ・枠組足場を設置する場合は，原則として，手すり先行型足場を採用し，「手すり先行工法に関するガイドライン」(厚生労働省 平成15年4月)によるものとし，手すり先行工法の方法を採用した足場に，二段手すり及び幅木の機能を有するものでなければならない. 仮囲い高さ：H=　　m (2) 建築物内部で除去作業を行う場合は，建具等を全て閉じた状態で行う．閉じることの出来ない開口部の養生方法及び解体用仮設の仕様は下記による. 内部足場(　種類：枠組み棚足場、脚立足場　，仕様：　枚布，D=　cm　) 養生種別(　ﾋﾞﾆﾙｼｰﾄ養生　　) ◎工法 (1) 除去は，石綿を含まない内装材及び外部建具の撤去にさきがけて行うこと. (2) 除去は，可能な限り破壊又は破断を伴わない方法で行うものとし，原則「手ばらし」とする. 建築物外部の成形板を除去する場合は，できる限り原形のまま除去すること. (3) 除去作業中は，原則として散水その他の方法により，石綿成形板を常に湿潤な状態として作業を行う. (4) 建物から取り外した廃材を原型のまま保管・運搬できるよう十分な大きさのフレキシブルコンテナバッグや車両を用意すること. (5) やむを得ず破砕等が必要な場合は，石綿等の粉じんを飛散させないよう十分な湿潤化を行うとともに，作業場所の外部に飛散させないための措置を講じること. ◎除去箇所一覧表 階　数 / 室　名 / 箇　所 / 建材種別 / 面　積 図示 / 図示 / 床 / 塩ビシート / 658㎡ 図示 / 図示 / 巾木 / ソフト巾木 / 383m 図示 / 図示 / 壁 / PBt-12.5 / 23.0㎡ 図示 / 図示 / 壁 / ｹｲｶﾙ板t-6 / 771㎡ 図示 / 図示 / 天井 / ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝt-9 / 1363㎡ 図示 / 図示 / 天井 / 防火ライトt-6 / 367㎡ 図示 / 図示 / 天井 / PBt-12.5 / 674㎡ 図示 / 図示 / 天井 / PBt-9.5 / 42.8㎡ ◎施工記録等 (1) 施工記録報告書を作成し，監督員に提出すること.
	⑥ トムレックスの除去	◎トムレックス吹付箇所 (1)本館棟客席背面壁面(隙間部ー部) (2)付属棟大会議室ー部壁面(隙間部ー部) ◎HEPAフィルター付き掃除機にて清掃すること. ◎吸込みが難しい箇所は集塵機装置付きディスクグラインダー等で削りながら清掃すること.
6章 小型焼却炉撤去・解体工事	① ー般事項	◎本工事の施工においては，次の関係法令，通達等を遵守して行い，労働者のダイオキシン類ばく露防止対策の徹底を図るとともに，周辺環境に対する安全にも十分配慮して実施すること. ◎本工事の施工前に，小型焼却炉解体工事に係る計画を作成し労働基準監督署に届出をだすこと. ◎ダイオキシン類の測定・分析は，特定計量証明事業認定制度(MLAP)の認定を受けている機関，または，平成17年度の環境省実施のダイオキシン類請負調査の受注資格を有している機関で行うこと. ◎撤去焼却炉等の運搬計画及び通行道路の搬送計画について，関係機関と協議し，ー般車両の通行に支障の無いように努めること．また，道路の汚染防止に努め，道路等を汚した場合は速やかに清掃すること. ◎解体は全て分別解体により行うこと. ◎解体作業中の工事写真は，次の工程で撮影すること. ・ 屋根折板を取り外した状況 ・ 煙突を取り外した状況(養生・密封状況も) ・ 焼却炉積込み状況 ・ 焼却炉解体作業場搬入状況 ・ 解体焼却炉集積状況 ・ 耐火材撤去・集積状況 ・ 残灰撤去・集積状況 ・ 各積込み状況(　車のナンバープレートも撮影　) ・ 各捨場状況(　車のナンバープレートも撮影　)

章	項　目	特 記 事 項
	② 焼却炉解体	◎濃度・含水率調査は，次に示す通りにおこなうこと. ①ダイオキシン類調査 解体作業前に，炉内・集塵機・煙突等付着物のダイオキシン類含有率の測定及び解体作業中の作業室内の空気中のダイオキシン類の濃度測定を行う. ・解体作業前(　本工事に含む　・　(実施済み(　結果は全て基準値以内である　)) ※解体作業前調査結果については，阿南市から計量証明書を貸与するものとする. ・解体作業中((本工事に含む)) ・解体作業後の空気中のDXN類調査は((行わない)・　行う　) ②重金属類調査 焼却炉構成物及び炉内付着物の重金属類の溶出試験を行う. ③洗浄水水質検査 炉内付着物の洗浄水の分析を行う. ④結果報告 測定結果については報告書を3部作成し，2部提出すること．1部は解体業者が保管すること. ⑤その他 汚染物(　残灰，洗浄水等　)の分析の結果，基準値を超える場合は，監督員に協議すること. ◎施工計画書の作成及び施工は、次に示す通りにおこなうこと. ①解体業者 焼却炉解体は，「作業者の安全及び周辺環境への対策が十分に行われる施設(DXN類ばく露防止対策要綱に定められた条件に適合する施設)」を保有する解体業者にて行うこと. ②安全衛生管理 解体作業に従事する作業員全員に対して，労働安全衛生規則(第592条の7)等に定める特別教育を実施すること. ③作業指揮者 労働安全衛生規則に基づき，特定化学物質等作業主任資格者を作業指揮者に選任し，解体作業の全般的な指揮を行うこと. 解体作業は，内部の粉塵・ガス等が外部に流出しないよう，DXN類ばく露防止対策要綱に定められた条件に適合する施設(以下「作業管理区域」という．)で行うこと. ④作業管理区域 作業管理区域については，作業場所内部を負圧にするとともに，汚染空気を適切に処理するために，HEPAフィルターやチャコールフィルター類等の適切な処理能力を有する装置を経由して，作業管理区域内の空気を清浄にしたうえで区域外に排出すること. 区画作業場が，適正に負圧状態を保っていることを確認するために，解体作業中，負圧監視装置による連続記録紙に記録し，報告書を提出すること. 作業管理区域の出入口には，クリーンルームやエアシャワー等付着物除去設備を配置すること. また，これに隣接して保護具の更衣場所を，汚染の恐れの無い場所に設置し，作業管理区域への出入りにあたっては，汚染の外部漏出を防ぐため，作業服・靴をその都度着替えること. また，うがい，洗面等のできる洗浄設備と，温水シャワー等洗身設備を設置すること. ⑤保護具 保護具レベルは，(　解体前に炉内付着物のダイオキシン類調査を行い決定する　・　事前調査結果に基づき((1)・　2　・　3　)とする　) ⑥解体手順・工法 煙突の解体は，「特定作業におけるダイオキシン類ばく露防止対策の考え方について」(厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質調査課長通達)に基づき，溶断せずに手作業により分解し，直ちに開口部と焼却炉全体をビニール等で閉鎖すること. 焼却炉の解体作業は上記作業管理区域にて適正に行うこと. ＜解体留意事項＞ ・焼却炉内の付着・堆積物の除去は，HEPAフィルター付き真空掃除機等を用いて行う. ・ダイオキシン類の発生源は，湿潤化又は粉じん飛散防止剤等で飛散防止を行う. ⑦廃棄物の処分 焼却炉の構成物質，残灰・堆積物，洗浄水等の処分計画書を提出すること. 洗浄水は，分析結果に基づき，許可施設等にて適正に処分すること. 解体後発生するダイオキシン類等汚染物は，管理型処分場，または許可施設にて適正に処分すること. ◎工事報告は、次に示す通りにおこなうこと. ・工事写真 ・特別教育記録 ・ダイオキシン類の測定・分析機関の認証等証明書 ・負圧状況連続記録紙 ・各分析，測定結果 ・廃棄物の処理報告(マニュフェスト等) ・実施結果工程

章	項　目	
7章 鉄筋工事	① 材料	規格番号 / 規格名称 / 種類の記号 / 径(mm) JIS G 3112 / 鉄筋コンクリート用棒鋼 / SD295 / 10、13 ー / 建築基準法の規定に基づき認定を受けた鉄筋 / ー / JIS G 3551 / 溶接金網及び鉄筋格子 / 網目の形状：　寸法：　径： /
	② 材料試験	◎材料試験は行わない. ただし，規格証明書を提出し，監督員の承諾を得ること.
	③ 加工及び組立て	◎鉄筋の継手は，(重ね継手・)ガス圧接継手　・　機械式継手　・　溶接継手　)とする. ・鉄筋の継手の位置は図示による. ◎結束線の端部は内側に折り曲げる. ◎スラブのスペーサーは鋼製を原則とし，他の箇所についても材種等について監督員の承諾を得ること. また，鋼製のスペーサーは，型枠に接する部分に防錆処理を行ったものとする. ただし，地階を有しない1階土間を除く. ・鉄筋の90°未満の折曲げの内法直径は図示による. ・鉄筋の定着方法及び長さは図示による.
	④ 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔	◎柱，梁の鉄筋の加工に用いるかぶり厚さは，標仕表5.3.6の数値に10㎜を加えた数値を標準とする. ◎目地がある場合のかぶりは，目地底からの寸法とする. ◎杭基礎の場合のかぶりの厚さは，杭天端からとする. ◎各部の配筋は，図示による．図示されていない場合は，標仕各部配筋参考図［1節ー基礎及び基礎梁の配筋］～［7節ー梁貫通孔及びその他の配筋］による.
	5. 帯筋	◎形の種別は構造図による.
	6. 梁貫通孔補強	◎補強形式は，標仕各部配筋参考図[T節梁貫通孔及びその他の配筋]による. ◎梁貫通補強に（財）日本建築センターによるBCJ評価品を使用する場合は，それぞれの部分についてメーカーの構造計算書を提出し，監督員の承諾を得ること.
	7. ガス圧接	◎圧接技量資格者は，工事に相応したJIS Z 3881(ガス圧接技術検定における試験方法及び判定基準)による技量を有する者とする. ◎検査は，外観検査及び(　引張試験　・　超音波探傷試験　)による. ◎切取り部分の継手は次のとおりとする. ・柱、梁の主筋(D19以上)：圧接 ・上記以外　　：(　圧接　・　重ね継手　) 重ね継手とする場合は監督員の承諾を受けること．また，鉄筋相互間の間隔に留意すること.
	8. 機械式継手	◎機械式継手の種類(　　)，工法(　　) ◎品質の確認方法(　　) ◎鉄筋相互のあき(　　) ◎不良となった継手の修正方法(　　)
	9. 溶接継手	◎溶接継手の種類(　　)，工法(　　) ◎品質の確認方法(　　) ◎鉄筋相互のあき(　　) ◎不良となった継手の修正方法(　　)
	⑩ 配筋検査	◎主要な配筋は，コンクリート打込みに先立ち，種類，径，数量，かぶり，間隔，位置等について，監督員の検査を受ける.

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-005	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759
		●図面名 特記仕様書ー４	●縮尺 ー	管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号

8章 コンクリート工事

1. 一般事項

◎コンクリートの種別
◎Ⅰ類(JIS A 5308への適合を認証されたコンクリート)
・Ⅱ類(JIS A 5308への適合したコンクリート)

◎設計基準強度

コンクリートの種類	設計基準強度 Fc(N/mm²)	調合管理強度 Fn(N/mm²)	スランプ (cm)	強度試験の有無	種別	気乾単位容積重量 (t/m³)	適用箇所
普通	21	21+S	15	有	Ⅰ類	2.4	石碑基礎

◎構造体コンクリートの調合管理強度は，設計基準強度(Fc)に構造体強度補正値(S)を加えた値とする．
なお，構造体強度補正値(S)は，標仕 表6.3.2によりセメントの種類及びコンクリートの打込みから材齢28日までの予想平均気温に応じて定める．

◎コンクリートの強度試験
コンクリートの強度試験については，次のとおり取扱うものとする．
・第4週強度確認
原則，公共試験機関にて，主任技術者又は現場代理人立会いの上，行うこと．
ただし，公共試験機関以外で行う場合は，工事監理者又は監督員立会いの上，行うこと．
なお，公共試験機関を選定した場合は，すみやかに監督員に報告すること．

2. コンクリートの仕上がり

◎コンクリート部材の位置及び断面寸法の許容値は，標仕 表6.2.3による．

◎合板せき板を用いる打放し上げの種別は(　A　(B)・　C　)種とする．

◎コンクリートの仕上がりの平たんさの種別は(　a　・(b)・　c　)種とする．

3. 普通コンクリート

◎セメントの種類は，((普通ポルトランドセメント)・　混合セメントA種　・　高炉セメントB種
・　フライアッシュセメントB種　)とする．

◎骨材は，標仕6.3.1(2)による．

◎細骨材としてフェロニッケルスラグ使用(　できる　・(できない))．

◎細骨材に含まれる塩化物量は，NaCl換算で0.04%以下とする．

◎コンクリート中の塩化物量は，0.3kg/m³以下とし，試験方法は標仕6.5.4による．

◎試練りは(　行う　・(行わない))．

◎所要空気量は4.5%±1.5%とする．

◎受注者は，コンクリートの使用にあたってアルカリ骨材反応を抑制するため，次の3つの対策の中のいずれか1つについて確認をとらなければならない．
(1) コンクリート中のアルカリ総量の抑制
アルカリ量が表示されたポルトランドセメント等を使用し，コンクリート1m³に含まれるアルカリ総量をNa_2O換算で3.0kg以下にする．
(2) 抑制効果のある混合セメント等の使用
JIS R 5211高炉セメントに適合する高炉セメント［B種またはC種］あるいはJIS R 5213フライアッシュセメントに適合するフライアッシュセメント［B種またはC種］もしくは混和材をポルトランドセメントに混入した結合材でアルカリ骨材反応抑制効果の確認されたものを使用する．
(3) 安全と認められる骨材の使用
骨材のアルカリシリカ反応性試験(化学法またはモルタルバー法)の結果で無害と確認された骨材を使用する．
試験方法は，JIS A 1145骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(化学法)またはJIS A 5308(レディミクストコンクリート)の付属書7「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(化学法)」，JIS A 1146骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)またはJIS A 5308(レディミクストコンクリート)の付属書8「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)」による．

◎混和材料を使用する場合の種類は標仕6.3.1(4)によることとし，監督員の承諾を受けること．

4. 打継ぎの位置
ひび割れ誘発目地
打継ぎ目地

◎打継ぎの位置
梁及びスラブ(　スパンの中央又は端から１／４付近　・　図示による　)．
柱及び壁(　スラブ，梁又は基礎の上端　・　図示による　)．

◎コンクリートの打継ぎ目地の寸法は，標仕9.7.3〔目地寸法〕(1)(ア)による．

◎ひび割れ誘発目地の位置は，図示による．

5. レディミクストコンクリート工場の指定

◎工事開始に先立ち，工場を選定し，監督員の承諾を受ける．

6. 型枠

◎型枠は，(　県産木製型枠　・(合板)・　金属製　・　樹脂系　・　打込み型枠　・　ブロック　)とする．

型枠の種別	仕上げ種別	塗装の有無	材質	厚さ	適用箇所
県産木製型枠	ー	なし			
6.8.2 (2)(ア)	A 種	あり			
6.8.2 (2)(イ)	B 種	なし			
6.8.2 (2)(イ)	C 種	なし			
6.8.2 (2)(イ)	普通型枠	なし	ﾗﾜﾝ	12	石碑基礎

◎スリーブの材種(　鋼管　・(硬質ポリ塩化ビニル管)・　溶融亜鉛メッキ鋼板　・　つば付き鋼管
・　紙チューブ　・　樹脂製コルゲート管　)とする．

・打ち放し仕上げの打ち増し厚さは　　mmとする．

・打ち放し仕上げのコーンは原則,丸セパB型とする．また，脱型後の穴埋めは,樹脂モルタルにより打ち放し面より2mm程度，へこませる．

7. 寒中コンクリート

◎適用(　する　・　しない　)．

◎適用期間：

◎強度管理の材齢は，(　　)日とする．

◎初期養生を行う期間は，コンクリートの圧縮強度が5N/mm²に達するまでとする．

8. 無筋コンクリート

◎無筋コンクリートは，次の場合に適用する．
・捨コンクリート
・補強筋を必要としないコンクリート

◎設計基準強度(　21) N/mm²　，スランプ(　15　) cm

◎適用箇所：石碑基礎、捨コンクリート

9章 鉄骨工事

1. 一般事項

◎製作工場は，国土交通大臣の認定による(　　R　)グレード工場とし，その証明となる資料を監督員に提出する．

◎鉄骨製作工場には施工管理技術者を(　置く　・(置かなくともよい))．

◎工事現場には，鉄骨製作工場名等を記載した表示板(30～35×45cm)(H.4.9.30 住指発第347号)を掲示すること．

2. 材料

◎鋼材は次による．

種類の記号	規格番号・規格名称等	適用箇所
B.PL	SS400	地階
H	SS400	地階

◎高力ボルトは，(　JIS形高力ボルト2種　(トルシア形高力ボルト2種)・　溶融亜鉛めっき高力ボルト　)とする．径は，(　M20　)とし，使用箇所は図示による．

規格番号等	規格名称等	セットの種類
建築基準法に基づき認定	トルシア形高力ボルト	JSSⅡ09
JIS B 1186	JIS形高力ボルト	2種(F10T)
建築基準法に基づき認定	溶融亜鉛めっき高力ボルト	1種

◎普通ボルト及びナットの材質は，
((JIS付属書品(JIS B 1180及びJIS B 1181)・　JIS本体規格品(ISO規格)　)とする．
径は，(　　)とし，使用箇所は図示による．

・構造用アンカーボルトの材質は(　ABR400　・　ABR490　)とする．

・建方用アンカーボルトの材質は(　SS400　・　SS490　)とする．

・溶接材料は，母材の種類，寸法及び溶接条件に相応したもので，製作工場の通常使用のものとする．

・ターンバックル　　胴の種類(　割枠式　・　パイプ式　)
ボルトの種類(　羽子板ボルト　・　両ねじボルト　・　アイボルト　)
ねじの呼び及びターンバックルの呼び長さは，(M6～M33)×(　　)mmとする．

・床構造用のデッキプレート　　材質(　SDP1T　，　2　，　3　，　SDP1TG　，　2G　)
・形状及び寸法は図示による．
・床型枠用鋼製デッキプレートの製作所：　評価名簿による．

・柱底均しモルタルを無収縮モルタルとする場合は次による．
・セメントは，JIS R 5210による普通又は早強ポルトランドセメントとする．
・混和材は，セメント系(酸化カルシウム，カルシウム・サルフォ・アルミネート等によって膨張する性質を利用するもの)とする．
・砂，配合比等は，製造所の仕様による．
・無収縮モルタルの品質及び試験方法は，標仕 表7.2.5による．
・無収縮モルタルの製造所：　評価名簿による．

3. 材料試験

◎JIS規格品は，材料試験は行わない．
ただし，規格証明書を提出し，監督員の承諾を得ること．

◎トルシア形高力ボルトは，製品に対する製造管理方法及び品質管理試験の結果を，監督員に提出し承諾を受けること．

◎板厚方向の引張試験を(　行う　・(行わない))．

4. 工作一般

◎高力ボルト，普通ボルト及びアンカーボルトの縁端距離，ボルト間隔，ゲージ等は図示による．

◎床書き現寸図は作成(　する　・(しない)　)．

◎鉄骨の製作精度は,標仕7.3.3及びH12建告第1464号第二号イによる．
H12建告第1464号第二号イ(1)(2)のただし書きによる補強は，「突合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」による．

◎仮設のため,鉄骨に補助材等取付け及び貫通孔等を設ける場合は，工場溶接を原則とし，現場溶接となる場合は監督員の承諾を得ること．

◎仮組を(　実施する　・(実施しない))．

5. 高力ボルト接合

◎すべり係数試験は(　行う　・(行わない))．
ただし，溶融亜鉛めっき工法の場合は，「13.溶融亜鉛めっき工法」によるものとする．

◎ショットブラスト又はグリットブラストにより摩擦面の表面粗度を50μmRz以上確保する場合の表面粗度の確認方法は次のいずれかによる．
(1) 表面粗度測定機による測定
(2) ブラスト機器の性能表による確認
(3) スプライスプレート販売元からの表面粗度検査結果証明書による確認
上記の方法により確認できない場合は，すべり係数試験(サンプル試験)を行い，すべり係数値0.45以上を確認すること．

◎高力ボルトを工事現場に搬入後，JIS形高力ボルトは，トルク係数値の確認試験を((行う)・　行わない　)．

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-006	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ (088) 625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
		●図面名 特記仕様書ー５	●縮尺 ー	

9章 鉄骨工事

5. 高カボルト接合

◎確認試験の数量は，呼び径ごとに代表ロットを選び，その中から任意に取り出した5セットとする．

◎トルシア形高力ボルトは，軸力の確認試験を（ 行う ・ (行わない) ）．

◎締付け施工法の確認は，JASS6 6.3〔締付け施工法の確認〕に準じる．

◎原則として本接合ボルトを仮ボルトとして使用しないこと．

◎仮ボルトの本数は標仕7.10.5(2)～(4)とし，本接合完了までの応力に対して検討を行うこと．

6. 普通ボルト接合

◎普通ボルトの戻止めは(（二重ナット）・ ナットの溶接 ・ ゆるみ防止用特殊ナット ）による．

◎普通ボルトの座金はJIS B 1256による．

7. 溶接接合

◎溶接作業は，工場作業を原則とする．
ただし，やむを得ない場合は監督員の承諾を得ること．

◎溶接技能者に対して，技量付加試験を（ 行う ・(行わない) ）．

・開先の形状は構造図による．

◎溶接部の余盛り高さは，JASS6 付則6〔鉄骨精度検査基準〕付表3〔溶接〕による．

・スカラップの形状は，図示による．

・エンドタブの切除は（ 行う ・(行わない) ）．行う場合は図示による．

・エンドタブ，裏当て金等は，梁フランジ等の端から，1～5mm残して，部材断面を欠損しないよう直線上に切断する．なお，切断線が交差する場合は，交差部をアール状に加工する．

・低応力高サイクル疲労を受ける部位は，図示による．

・完全溶込み溶接部は超音波探傷試験を（ 行う ・ 行わない ）．
試験を行う場合の平均出検品質限界(AOQL)は（ 2.5% ・ (4%) ）とする．

試験の種類	試験箇所	試験数	備 考
超音波探傷試験	完全溶け込み部		完全溶け込み部全数

8. スタッド溶接及びデッキプレート溶接

◎デッキプレートを鉄骨部材に溶接する工法は，次による．
（ アークスポット溶接 ・ 隅肉溶接 ・ 焼抜き栓溶接 ）

◎スタッド溶接完了後は，試験記録を作成し，監督員の承認を得ること．

9. 錆止め塗装

◎素地ごしらえは，標仕 表18.2.2（ A ・ B (C) ）種とする．
※A種及びB種は製作工場で行うものとする．

◎塗料種別　鉄面　　標仕表18.3.1の(（A）・ B ）種
亜鉛めっき面　標仕表18.3.2の（ A ・ B ・ C ）種

◎塗装種別　鉄面　　標仕表18.3.3の(（A） B ）種
（工場1回，現場1回）
亜鉛めっき面　標仕表18.3.4の（ A ・ B ）種
（現場1回）

10. あと施工アンカー

◎あと施工アンカー作業における技能者は、あと施工アンカー工事の施工に関する十分な経験と技能を有するものとし，これらを証明する資料を提出し，監督員の承諾を受けること．

◎埋込み配管等に当たった場合は，直ちに穿孔を中止し，監督員に報告し指示を受けること．

◎鉄筋等に当たった場合は，穿孔を中止し，付近の位置に再穿孔を行うこと．中止した孔は，モルタルで充てんすること．

◎施工確認試験を(（ 行う ・ 行わない ）． 確認強度(M20 25.9KN)
1ロットは(・1日に施工されたものの径)仕様ごと ・)とする．

◎あと施工アンカーは(金属系アンカー （接着系アンカー）)とする．
・金属系アンカー
引張耐力（ ）とする．せん断耐力（ ）とする．アンカー本体の径（ ），埋込深さ（ ）とする．
アンカーセット方式は本体打ち込み式とする．
接合筋の種類は（ ），径（ ），長さ（ ）とする．
◎接着系アンカー
引張耐力(M20 38.9KN)とする．
せん断耐力(M20 40.3KN)とする．
アンカーの種類はカプセル型（ガラス製）とする．

10章 舗装工事

1. 路床

◎盛土材料（ ）

◎凍上抑制層材料（ ），凍上抑制層厚さ（ ）

◎透水性舗装フィルター材料（ ），透水性舗装フィルター厚さ（ ）

◎路床安定処理材は（ ）とし，厚さ（ ）とする．

◎六価クロム溶出試験を（ 行う ・ 行わない ）．
行った場合，土壌環境基準以下であることを確認すると共に，試験結果(計量証明書)を監督員に提出するものとする．
六価クロム溶出試験は，「セメント及びセメント系固化材の地盤改良への使用及び改良土の再利用に関する当面の措置」(平成12.3.31 建設第258号)の「六価クロム溶出試験実施要領(案)」により実施する．
土質条件，施工条件等により試験方法，検体数に変更が生じた場合，試験の結果，六価クロムの溶出量が土壌環境基準を超えた場合等は，監督員と協議するものとする．

◎路床土の支持力比(CBR)試験は（ 行う〔乱した土，乱さない土〕 ・ 行わない ）．

◎路床締固め度試験は（ 行う ・ 行わない ）．目標CBRは（ ）以上とする．

◎砂の粒度試験は（ 行う ・ 行わない ）．

◎現場ＣＢＲ試験を（ 行う ・ 行わない ）．

2. 路盤

◎路盤材料（ 再生クラッシャーラン ），車道部の厚さは（ 100)mm

◎締固め試験は(（行う）・ 行わない ）．

◎路盤の厚さは，設計厚さを下回らないこととする．

3. アスファルト舗装

舗装の種類	部 位	舗装の厚さ(mm)
アスファルト	図示	40

◎再生加熱アスファルト混合物を(（使用する）・ しない ）．

種 別	種 類	備 考
加熱アスファルト混合物		
再生加熱アスファルト混合物	再生密粒度ｱｽｺﾝ 13	

◎シールコートは(（行う）・ 行わない ）．

◎アスファルト混合物の抽出試験は（ 行う ・(行わない) ）．

◎切取り試験を（（行う）・ 行わない ）．

◎表層の厚さは，設計厚さを下回らないこととする．

◎地域は(（一般地域） 寒冷地域)とする．

◎舗装の平担性は，通行の支障となる水たまりを生じない程度とする．

4. カラー舗装

舗装の種類	工 法	部 位	舗装の厚さ(mm)	結合材の種類

◎再生加熱アスファルト混合物を（ 使用する ・ しない ）．

種 別	種 類	備 考
加熱アスファルト混合物		
再生加熱アスファルト混合物		

◎シールコートは（ 行う ・ 行わない ）．

◎添加する材料（ ）・着色骨材（ ） ・自然石（ ）

◎アスファルト混合物の抽出試験は（ 行う ・ 行わない ）．

◎舗装の平担性は，通行の支障となる水たまりを生じない程度とする．

◎表層の厚さは，設計厚さを下回らないこととする．

5. 排水の処理

◎舗装版切断に伴い発生する排水は汚泥に該当するため，関係法令等に基づき適正に処理すること．

6. 石碑の移設

◎石碑の移設を行う前に、移設先の関係部署との協議、事前調査、基礎工事を行うこと．

◎石碑のサイズを事前に埋設部分を含めて調査した上で、移設先の基礎形状を決定すること．

◎使用クレーンについては石碑重量を検討し、適切な能力を有したクレーンとすること．

7. 側溝

◎地業材料：再生砕石 (RC-40)　　厚さ：150

・砂利地業の厚さは，（ ）mmとする．

◎コンクリート設計基準度等：　21N/mm²，スランプ= 15 cm

◎街きょ，縁石及び側溝

名称	形状	寸法	備考
ｺﾝｸﾘｰﾄU形側溝(３種)	U形	630*640程度	25ｔ用

◎グレーチング：スチール製　25ｔ用　騒音防止用ボルト固定式

8. 侵入防止対策

◎侵入防止対策としてトラロープを２段に廻すこと．また、トラロープの支柱は鋼製のものとする．

◎トラロープの設置位置は図示による．

◎トラロープの鋼製支柱の長さは、1500mm程度とし、支柱ピッチは2.0m以内とする．

11章 設備関係工の処理

1. 設備機器類

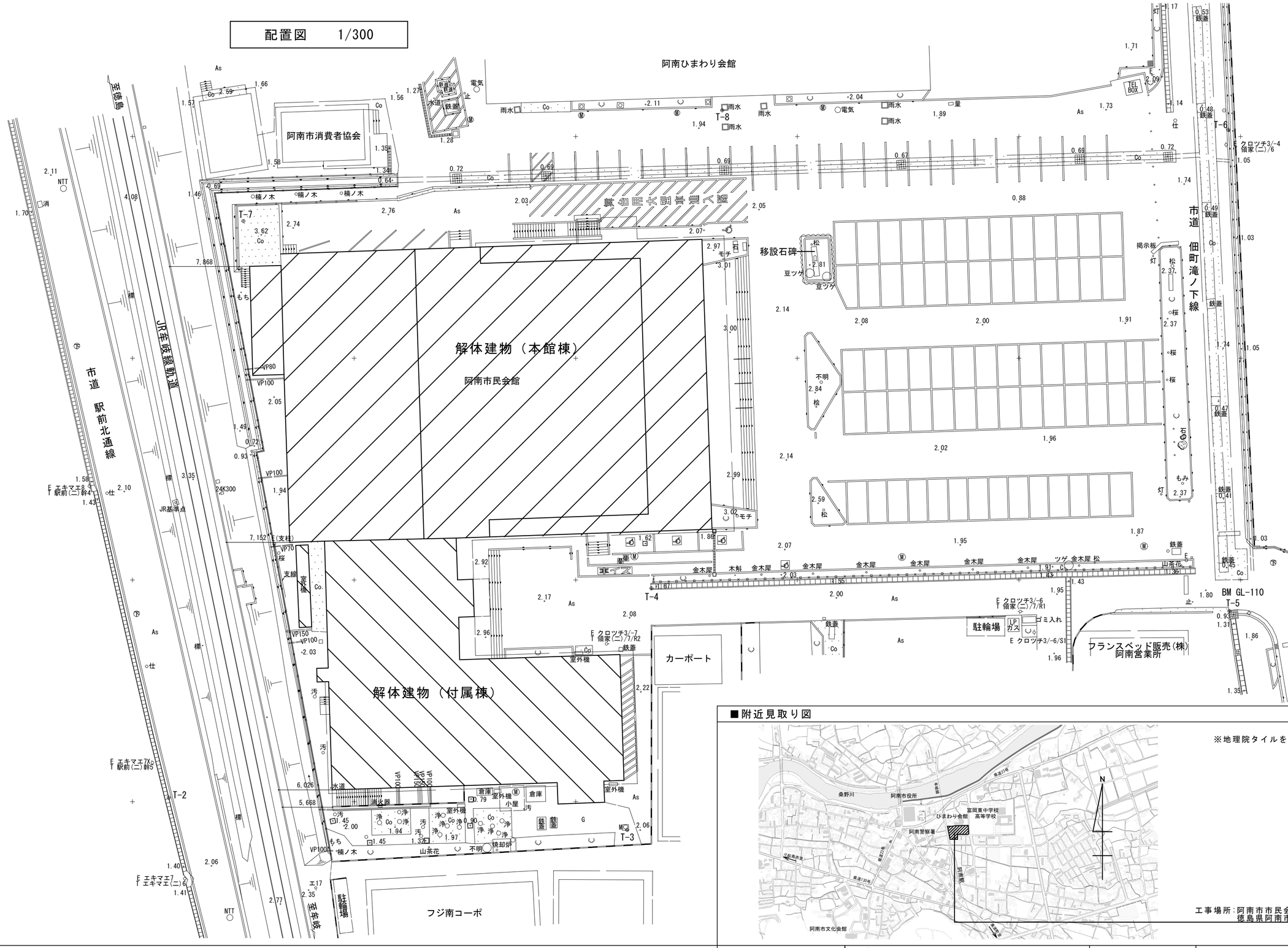
◎調査分析の結果，PCBを含む恐れのある機種は，養生の上，調書を添えて引き渡しとする．

◎空調機器の撤去･処分を行う場合は，フロン類冷媒について，フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律に基づき回収及び破壊処理を行うこと．

◎家電リサイクル法に該当する機器については，家電リサイクル法に基づき処理すること．

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-007	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759
		●図面名 特記仕様書－６	●縮尺 －	管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号

配置図　1/300



■附近見取り図

※地理院タイルを加工して作成

工事場所：阿南市市民会館
徳島県阿南市富岡町北通９

●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-008	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
	●図面名 配置図、附近見取り図	●縮尺 1/300	

■内部仕上表〔本館棟〕

階	室名	床 下地	床	巾木	H	腰壁 下地	腰壁	壁 下地	壁	天井 下地	天井	CH	ｶｰﾃﾝ	ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ	備考
1F	ｽﾃｰｼﾞ		床板 松 t=30	ﾗﾜﾝ	H=100		背面、側面共 ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し		背面、側面共 ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し		ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し	19,550	○ 緞帳等	×	
	受付	M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（白）	ﾃﾗﾗﾞｰﾌﾞﾛｯｸ	H=100	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ	ﾗﾌﾄﾝ吹付 一部ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ貼り	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ	ﾗﾌﾄﾝ吹付 一部ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ貼り	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9 （石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）	2,700	×	×	ｶｳﾝﾀｰ：W-2800 D-900 H-1200、掲示板：970*1200 t-50 案内板：W-800 D-350 H-1680
	ホワイエ	M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（白）	ﾃﾗﾗﾞｰﾌﾞﾛｯｸ	H=100	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ	ﾗﾌﾄﾝ吹付	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ	ﾗﾌﾄﾝ吹付 一部ｸﾛｽ貼り（垂れ壁）	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9 （石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）	3,600	×	×	展示棚：W-1430 D-500 H-1250、傘立て：W-1200 D-350 H-550
	男女便所	M	ｼﾞｷﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ	ﾀｲﾙ		M	100角ﾀｲﾙ(ｶﾗｰ)H-1300	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ	AEP	W	防火ﾗｲﾄ 底目地貼 EP （石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）	2,000～2,320	×	×	
	ＵＤ便所	M	ｼﾞｷﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ	ﾀｲﾙ		M	100角ﾀｲﾙ(ｶﾗｰ)	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ	100角ﾀｲﾙ(ｶﾗｰ)	LGS	ﾍﾞﾆﾔ張りの上、ｸﾛｽ貼り	2,130	×	×	
	客席	C	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ 通路：ｶｰﾍﾟｯﾄ敷き	ﾗﾜﾝ OP	H=100	W	ﾗﾜﾝ有孔ﾍﾞﾆﾔt=6 OP(ﾛｯｸｳｰﾙt=50)ｹｲｶﾙ板t=6 (ｱｽﾍﾞｽﾄ含有) ﾗﾌﾄﾝ吹付(ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ) 背面(石綿ｾﾒﾝﾄ板ﾄﾑﾚｯｸｽ吹付t=30)ﾘﾌﾞ入	W	ﾗﾜﾝ有孔ﾍﾞﾆﾔt=6 OP(ﾛｯｸｳｰﾙt=50)ｹｲｶﾙ板t=6 (ｱｽﾍﾞｽﾄ含有) ﾗﾌﾄﾝ吹付(ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ) 背面(石綿ｾﾒﾝﾄ板ﾄﾑﾚｯｸｽ吹付t=30)ﾘﾌﾞ入	W	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12 ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付			座席数1008席
	倉庫(1)	C	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ	ﾗﾜﾝ OP	H=100	C	ﾛｯｸｳｰﾙt=25 金網包み 一部ﾍﾞﾆﾔ張り		ﾛｯｸｳｰﾙt=25 金網包み 一部ﾍﾞﾆﾔ張り	W	ﾛｯｸｳｰﾙt=25 金網包み	2,450	×	×	木製棚：W-3700 D-500 H-2000、W-1800 D-450 H-1800
	倉庫(2)	C	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し			ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し		ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し		ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し				
	通路	M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（白）	ﾃﾗﾗﾞｰﾌﾞﾛｯｸ	H=100	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ	ﾗﾌﾄﾝ吹付	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ	ﾗﾌﾄﾝ吹付	W	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9 （石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）	2,700	×	×	
	前室	C	100角ﾀｲﾙ(ｶﾗｰ)	ﾃﾗﾗﾞｰﾌﾞﾛｯｸ	H=100	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ	ﾎﾟﾝﾀｲﾙ吹付（吹付ﾀｲﾙ）	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ	ﾎﾟﾝﾀｲﾙ吹付	W	ｱﾙﾐﾓｰﾙﾃﾞｲﾝｸﾞ t=0.8	2,180	×	×	SUS玄関ﾏｯﾄ：1500*900 4か所（2か所は外部）
	ｵｰｹｽﾄﾗﾋﾟｯﾄ		ﾅﾗﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ t=15	ﾗﾜﾝ OSL	H=100	W	ｼﾅﾍﾞﾆﾔ t=6 CL	W	ｼﾅﾍﾞﾆﾔ t=6 CL						
	ﾀﾞｸﾄ・階段室	C	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し			ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し		ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し		ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し				
2･3F	音調室	C	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ	ﾗﾜﾝ OP	H=100	W	ﾗﾜﾝ有孔ﾍﾞﾆﾔ t=60P(ﾛｯｸｳｰﾙ t=25)	W	ﾗﾜﾝ有孔ﾍﾞﾆﾔ t=6 OP(ﾛｯｸｳｰﾙ t=25)		ﾗﾜﾝ有孔ﾍﾞﾆﾔ t=6 OP				※天井内にﾄﾑﾚｯｸｽ（吹付ｱｽﾍﾞｽﾄ）が存置している可能性がある よって、事前調査時に必ずﾄﾑﾚｯｸｽの有無を確認し、調査すること
2F	客席	C	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ 通路：ｶｰﾍﾟｯﾄ敷き	ﾗﾜﾝ OP	H=100	W	ﾗﾜﾝ有孔ﾍﾞﾆﾔt=6 OP(ﾛｯｸｳｰﾙt=50)ｹｲｶﾙ板t=6 (ｱｽﾍﾞｽﾄ含有) ﾗﾌﾄﾝ吹付(ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ) 背面(石綿ｾﾒﾝﾄ板ﾄﾑﾚｯｸｽ吹付t=30)ﾘﾌﾞ入	W	ﾗﾜﾝ有孔ﾍﾞﾆﾔt=6 OP(ﾛｯｸｳｰﾙt=50)ｹｲｶﾙ板t=6 (ｱｽﾍﾞｽﾄ含有) ﾗﾌﾄﾝ吹付(ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ) 背面(石綿ｾﾒﾝﾄ板ﾄﾑﾚｯｸｽ吹付t=30)ﾘﾌﾞ入	W	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12 ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付			背面：木製ﾙｰﾊﾞｰ35*55@65 H-2080、5000 ｸﾞﾗｽｳｰﾙﾎﾞｰﾄﾞ貼り
	DS						石綿ｾﾒﾝﾄ板 t=6.3 ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し		全左						
	階段室	C	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ				ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し		同左		ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し	5,550	×	×	
	非常口	M	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ	ﾗﾜﾝ OP	H=100	ﾓﾙﾀﾙ鏝磨ｷ	AEP		同左	C	ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付(ﾓﾙﾀﾙ刷毛引)	2,180	×	×	
1F	通路(2)	M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（ﾍﾞｰｼﾞｭ）	ﾓﾙﾀﾙ鏝磨ｷAEP		ﾓﾙﾀﾙ鏝磨ｷ	AEP		同左	W	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9 （石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）	2,000～2,600	×	×	
3F	照明室(後部)	C	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ	ﾗﾜﾝ	H=100	S	石綿ｾﾒﾝﾄ板 t=6.3 ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し	S	同左	S	防火ﾗｲﾄ底目地貼 EP （石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）	2,670	○ 暗幕	×	暗幕：W-900 H-1000
1･2･3F	照明室(前部)	C	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ				ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し		ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し		ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し				

■外部仕上表

外壁	ｺﾝﾊﾞﾈ型枠打放し（目地入）、45° ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ(ｶﾗｺﾝ)、正面一部ﾎﾟﾝﾀｲﾙ吹付（下地ﾓﾙﾀﾙ刷毛引） ※ﾎﾟﾝﾀｲﾙ吹付部分にｱｽﾍﾞｽﾄ含有。薄塗り部分（玄関前）はｱｽﾍﾞｽﾄ無し。
屋根	屋根：ｺﾝｸﾘｰﾄ鏝押ｴ+日立ｸﾞﾗﾝﾄﾞｼｰﾙB工法(ｶﾝﾚｲｼｬ入)+ｴﾗｽﾀｲﾄｺｰｷﾝｸﾞ+ﾊﾟｰﾗｲﾄｺﾝｸﾘｰﾄ t=60+ｼｰﾄ防水 ﾊﾞﾙｺﾆｰ：ｺﾝｸﾘｰﾄ鏝押ｴ、日立ｸﾞﾗﾝﾄﾞｼｰﾙB工法(ｶﾝﾚｲｼｬ入)、押ｴﾓﾙﾀﾙ目地入 ｴﾗｽﾀｲﾄｺｰｷﾝｸﾞ
巾木	ｺﾝﾊﾞﾈ型枠打放し斫り仕上
玄関 ポーチ	床、ﾚﾝｶﾞｸﾘﾝｶｰ、階段蹴上 踏面 ﾚﾝｶﾞｸﾘﾝｶｰ
花壇	ｺﾝｸﾘｰﾄﾘﾌﾞ入打放し
非常階段	蹴上、踏面 防水ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ、段鼻ﾀｲﾙ
庇	ｺﾝﾊﾞﾈ型枠打放しｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付

凡例 （一般）
G.L･･･基準地盤面
F.L･･･床仕上面
S.L･･･ｺﾝｸﾘｰﾄ床版面
C.H･･･天井高
EXP-J･･･ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝｼﾞｮｲﾝﾄ
D.S･････ﾀﾞｸﾄｽﾍﾟｰｽ
P.S･････ﾊﾟｲﾌﾟｽﾍﾟｰｽ

（下地）
W･････木造
S･････鉄骨
LGS･･･軽量鉄骨

C････鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ
CB･･･ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ
M････ﾓﾙﾀﾙ
WM･･･防水ﾓﾙﾀﾙ
HB･･･遮音置床ｼｽﾃﾑ

（材料）
T.B･･･ﾃﾗﾗﾞｰﾌﾞﾛｯｸ
H.L･･･ﾍｱｰﾗｲﾝ仕上
P.B･･･石膏ﾎﾞｰﾄﾞ
F.D･･･ﾌﾛｱｰﾄﾞﾚｲﾝ
G.W･･･ｸﾞﾗｽｳｰﾙ
R.D･･･ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ

（塗装記号）
OP････油性ﾍﾟｲﾝﾄ
SOP･･･合成樹脂調合ﾍﾟｲﾝﾄ
VP････塩化ﾋﾞﾆｰﾙ樹脂塗料
CL････ｸﾘﾔｰﾗｯｶｰ
W･････ﾜｯｸｽ
FP････ﾌﾀﾙ樹脂ｴﾅﾒﾙ塗り
AP････ｱｸﾘﾙ系ﾍﾟｲﾝﾄ
AEP･･･合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄｱｸﾘﾙ系
OS････ｵｲﾙｽﾃｲﾝ
UC････ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ塗り
EP-G･･合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ(5分ﾂﾔ)
DP････耐候性塗料塗り

※竣工年 1974年竣工

はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材（調査済）を示す
はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材（未調査）を示す
はｱｽﾍﾞｽﾄ無し建材（調査済）を示す
はｱｽﾍﾞｽﾄ無し建材（未調査）を示す

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-009	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号
		●図面名 仕上表、本館棟－１	●縮尺 NON	

■内部仕上表〔付属棟1/2〕

階	室名	床 下地	床	巾木	H	腰壁 下地	腰壁	壁 下地	壁	天井 下地	天井	CH	カーテン	ブラインド	備考
B1	機械・空調室	C	防水ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ	防水ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ			ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し		ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し	C	木毛板 t=25 打込	4,600			RC架台
							ﾌﾞﾛｯｸ化粧積		ﾌﾞﾛｯｸ化粧積						
	電気・発電気室	C	同上	防水ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ			ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し		ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し	C	木毛板 t=25 打込	4,600			ﾌｪﾝｽ：H-2200
							ﾌﾞﾛｯｸ化粧積		ﾌﾞﾛｯｸ化粧積						
	ｺﾝﾄﾛｰﾙ室	C	同上	防水ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ			同上		同上	C	同上	4,600	×	×	黒板：900*600 t-35
			一部ｺﾝﾊﾟﾈ張り			W	一部PB t-12.5の上、ｸﾛｽ貼り	W	一部PB t-12.5の上、ｸﾛｽ貼り						
	管理人室		ﾀﾀﾐ、一部ﾅﾗﾌﾛｰﾘﾝｸﾞt=12			C	ｼﾞｭﾗｸ塗	C	ｼﾞｭﾗｸ塗	W	防火ﾗｲﾄ底目地貼 t=9 EP	2,450	×	×	
											（石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）				
	押入		ﾗﾜﾝﾍﾟﾆﾔ t=5.5			W	ﾗﾜﾝﾍﾟﾆﾔ t=4.0	W	ﾗﾜﾝﾍﾟﾆﾔ t=4.0	W	ﾗﾜﾝﾍﾟﾆﾔ t=3.0				
	踏込	C	合板の上、ｶｰﾍﾟｯﾄ敷き	木製	H=100	C	ﾌﾟﾗｽﾀｰ EP塗り	C	ﾌﾟﾗｽﾀｰ EP塗り	W	杉柾ﾍﾟﾆﾔ底目地貼	2,500			
	台所		合板の上、ｶｰﾍﾟｯﾄ敷き	木製	H=100	CB	ﾌﾟﾘﾝﾄ合板張り	CB	ﾌﾟﾘﾝﾄ合板張り	W	ﾌﾟﾘﾝﾄ合板張り	2,240、2,400			ｷｯﾁﾝ：W-1650 D-550 H-800
1F	応接室	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ	ｼﾞｭｰﾀﾝ t＝7、ﾌｪﾙﾄ t＝10	ﾗﾜﾝ OSL	H=100	W	ﾂｷ板(ﾁｰｸ)	W	ﾂｷ板(ﾁｰｸ)	W	防火ﾗｲﾄ t=6張りの上、ｸﾛｽ貼り	2,700	○	×	飾り棚：W-3000 D-460 H-870
								M	一部エコカラット貼り		（石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）				
	ﾛﾋﾞｰ	C	現場ﾃﾗｿﾞｰ	ﾃﾗｿﾞｰﾌﾞﾛｯｸ	H=100	M	ｴﾎﾟｷｼﾎﾞﾝﾀｲﾙ	M	同左	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9	2,700	×	×	掲示板、案内板
											（石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）				
	前室	C	現場ﾃﾗｿﾞｰ	ﾃﾗｿﾞｰﾌﾞﾛｯｸ	H=100	M	ｴﾎﾟｷｼﾎﾞﾝﾀｲﾙ	M	同左	LGS	ｱﾙﾐｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚｰﾙ t=0.8(ｶﾗｰ)	2,700			
	通路	M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（白）	ｿﾌﾄ巾木	H=100	W	木部 石綿ｾﾒﾝﾄ板 t＝6.3 AEP	W	同左	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9	2,600			掲示板：2200*1300、掲示板：1880*980
							ｺ部 ﾓﾙﾀﾙ鏝磨ｷ AEP				（石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）				ｻｲﾝ：680*530、ｻｲﾝ：620*900
	管理室	M	同上	同上			同上		同左	LGS	同上	2,700	×	○	
	第一和室		ﾀﾀﾐ、ｽﾃｰｼﾞ(桧縁甲板 t=15)	腰かﾍﾞ紙貼	H=300	M	ｼﾞｪﾗｯｸｽ	M	同左		杉柾ﾍﾟﾆﾔ底目地貼、化粧丸太t=60	2,700	×	×	ｽﾃｰｼﾞ：緞帳
							ｽﾃｰｼﾞ RCの上、ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼		ｽﾃｰｼﾞ RCの上、ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼		ﾎﾞｰﾄﾞ張りの上、ｸﾛｽ貼り				
	踏込	M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（白）			M	ｼﾞｪﾗｯｸｽ	M	同左		同上	2,620			下足入れ：W-3100 D-580 H-1070
															展示棚：W-2800 D-300 H-800、式台
	娯楽室	M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（ﾍﾞｰｼﾞｭ）	ﾗﾜﾝ OSL	H=100	W	ﾍﾟﾆﾔ張りの上、ｸﾛｽ貼り	W	ﾍﾟﾆﾔ張りの上、ｸﾛｽ貼り		同上	2,780	×	○	
	社会福祉協議室	M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（白）	同上		W	木部 石綿ｾﾒﾝﾄ板 t＝6.3 AEP	W	木部 石綿ｾﾒﾝﾄ板 t＝6.3 AEP	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9	2,700	×	×	
			一部ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（ﾍﾞｰｼﾞｭ）				ｺ部 ﾓﾙﾀﾙ鏝磨ｷ AEP		ｺ部 ﾓﾙﾀﾙ鏝磨ｷ AEP		（石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）				
	展示室		ﾀﾀﾐ、桧縁甲板、ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2				ｼﾞｪﾗｯｸｽ		同左	W	杉柾ﾍﾟﾆﾔ底目地貼	2,450、2,700	×	×	ﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞ：600*200 t-50、地袋：D-600 H-450
												2,650（広縁）			
	湯沸室	M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（白）	ｿﾌﾄ巾木	H=100		ｺ部 ﾓﾙﾀﾙ鏝磨ｷ AEP 一部75° ﾀｲﾙH-1400		ｺ部 ﾓﾙﾀﾙ鏝磨ｷ AEP 一部75° ﾀｲﾙ	W	防火ﾗｲﾄ底目地貼 t=9 EP	2,500			ｷｯﾁﾝ：W-1200 D-550 H-800
											（石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）				天袋：W-1200 D-450 H-850
	倉庫	M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（ﾍﾞｰｼﾞｭ）	ﾓﾙﾀﾙ鏝磨ｷ			ﾓﾙﾀﾙ鏝磨ｷ AEP		ﾓﾙﾀﾙ鏝磨ｷ AEP	W	防火ﾗｲﾄ底目地貼 t=9 EP	2,700			
						W	ﾍﾟﾆﾔ張りの上、SOP塗	W	ﾍﾟﾆﾔ張りの上、SOP塗		（石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）				
	通路（2）	M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（白）	ﾓﾙﾀﾙ鏝磨ｷ			ﾓﾙﾀﾙ鏝磨ｷ AEP		ﾓﾙﾀﾙ鏝磨ｷ AEP	W	防火ﾗｲﾄ底目地貼 t=9 EP	2,700			
						W	ﾍﾟﾆﾔ張りの上、SOP塗	W	ﾍﾟﾆﾔ張りの上、SOP塗		（石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）				
	楽屋(1)(2)(3)		ｶｰﾍﾟｯﾄ、ﾗﾜﾝﾍﾟﾆﾔt=12	ﾗﾜﾝ OP	H=60		ﾓﾙﾀﾙ鏝磨ｷ AEP 一部75° ﾀｲﾙ H-1250		ﾓﾙﾀﾙ鏝磨ｷ AEP	W	防火ﾗｲﾄ底目地貼 t=9 EP	2,600、2,700	× (1)	×	ﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞ：420*320 t-50
		M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（白）								（石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）		○(2)(3)		下足入：W-940 D-300 H-900
	浴室	M	磁器ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ			M	75° ﾀｲﾙ(ｶﾗｰ)	M	75° ﾀｲﾙ(ｶﾗｰ)	W	ｱﾙﾐﾓｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞ t=0.8	2,400	×	×	
	脱衣室		ﾅﾗﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ	ﾗﾜﾝ OP	H=100		ﾓﾙﾀﾙ鏝磨ｷ AEP		ﾓﾙﾀﾙ鏝磨ｷ AEP	W	防火ﾗｲﾄ底目地貼 EP	2,280、2,400	×	×	棚：W-450 D-450 H-840
		M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（白）								（石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）				
	楽屋便所	M	磁器ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ			M	100° ﾀｲﾙ(ｶﾗｰ)H-2000	M	ﾓﾙﾀﾙ鏝磨ｷ AEP	W	防火ﾗｲﾄ t=9 底目地貼 EP	2,870	×	×	
			下部 日立ｸﾞﾗﾝﾄﾞｼｰﾙB工法								（石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）				

凡例 （一般）

G.L･･･基準地盤面
F.L･･･床仕上面
S.L･･･ｺﾝｸﾘｰﾄ床版面
C.H･･･天井高
EXP-J･･･ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝｼﾞｮｲﾝﾄ
D.S･････ﾀﾞｸﾄｽﾍﾟｰｽ
P.S･････ﾊﾟｲﾌﾟｽﾍﾟｰｽ

（下地）

W･････木造
S･････鉄骨
LGS･･･軽量鉄骨
C････鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ
CB･･･ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ
M････ﾓﾙﾀﾙ
WM･･･防水ﾓﾙﾀﾙ
HB･･･遮音置床ｼｽﾃﾑ

（材料）

T.B･･･ﾃﾗｿﾞｰﾌﾞﾛｯｸ
H.L･･･ﾍｱｰﾗｲﾝ仕上
P.B･･･石ｺｳﾎﾞｰﾄﾞ
F.D･･･ﾌﾛｱｰﾄﾞﾚｲﾝ
G.W･･･ｸﾞﾗｽｳｰﾙ
R.D･･･ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ

（塗装記号）

OP････油性ﾍﾟｲﾝﾄ
SOP･･･合成樹脂調合ﾍﾟｲﾝﾄ
VP････塩化ﾋﾞﾆｰﾙ樹脂塗料
CL････ｸﾘﾔｰﾗｯｶｰ
W･････ﾜｯｸｽ
FP････ﾌﾀﾙ樹脂ｴﾅﾒﾙ塗り
AP････ｱｸﾘﾙ系ﾍﾟｲﾝﾄ
AEP･･･合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄｱｸﾘﾙ系
OS････ｵｲﾙｽﾃｲﾝ
UC････ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ塗り
EP-G･･合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ(5分ﾂﾔ)
DP････耐候性塗料塗り

※竣工年 1974年竣工

はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材（調査済）を示す
はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材（未調査）を示す
はｱｽﾍﾞｽﾄ無し建材（調査済）を示す
はｱｽﾍﾞｽﾄ無し建材（未調査）を示す

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-010
		●図面名 仕上表、付属棟－１	●縮尺 NON

有限会社 佐藤建築企画設計
徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759
管理建築士 板東 毅
１級建築士登録 ３３３７０４号

■内部仕上表〔付属棟2/2〕

階	室名	床 下地	床	巾木	H	腰壁 下地	腰壁	壁 下地	壁	天井 下地	天井	CH	カーテン	ブラインド	備考
2F	シルバー人材 事務局	M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（ﾍﾞｰｼﾞｭ）	ｿﾌﾄ巾木	H=100	W	木部 石綿ｾﾒﾝﾄ板 t＝6.3 AEP	W	同左	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9	2,700	×	○	室名札：350*600 t-5（ﾌﾟﾗ）
			の上、ｶｰﾍﾟｯﾄ敷き				ｺ部 ﾓﾙﾀﾙ鏝磨き AEP				（石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）				ﾋﾟｸﾁｬｰﾚｰﾙ
	湯沸室	M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（ﾍﾞｰｼﾞｭ）	ｿﾌﾄ巾木	H=100	W	木部 石綿ｾﾒﾝﾄ板 t=6.3 AEP	W	木部 石綿ｾﾒﾝﾄ板 t＝6.3 AEP	LGS	防火ﾗｲﾄ底目地貼 t=9 EP	2,600	×	×	ｷｯﾁﾝ：W-1800 D-550 H-800
							ｺ部 ﾓﾙﾀﾙ鏝磨き AEP 一部75° ﾀｲﾙH-1300		ｺ部 ﾓﾙﾀﾙ鏝磨き AEP		（石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）				天袋：W-1200 D-450 H-850
	シルバー人材 センター	M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（ﾍﾞｰｼﾞｭ）	木製	H=100	W	ﾌﾟﾘﾝﾄ合板張り	W	同左	LGS	PBt-9.5の上、ｸﾛｽ貼り	2,700	×	○	室名札：350*600 t-5（ﾌﾟﾗ）
			の上、ｶｰﾍﾟｯﾄ敷き												
	社協分室	M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（ﾍﾞｰｼﾞｭ）	ｿﾌﾄ巾木	H=100	W	木部 石綿ｾﾒﾝﾄ板 t=6.3 AEP 一部ﾌﾟﾘﾝﾄ合板張り	W	同左	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9	2,700	×	×	室名札：200*600 t-20
				一部木製			ｺ部 ﾓﾙﾀﾙ鏝磨き AEP				（石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）				
	分室（２）	M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（ﾍﾞｰｼﾞｭ）	ｿﾌﾄ巾木	H=100	W	木部 石綿ｾﾒﾝﾄ板 t＝6.3 AEP	W	同左	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9	2,700	×	×	室名札：200*600 t-20
							ｺ部 ﾓﾙﾀﾙ鏝磨き AEP				（石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）				ﾋﾟｸﾁｬｰﾚｰﾙ
	シルバー人材 会議室	M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（ﾍﾞｰｼﾞｭ）	ｿﾌﾄ巾木	H=100	W	木部 石綿ｾﾒﾝﾄ板 t＝6.3 AEP	W	同左	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9	2,700	×	○	室名札：200*600 t-20
			の上、ｶｰﾍﾟｯﾄ敷き				ｺ部 ﾓﾙﾀﾙ鏝磨き AEP				（石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）				ﾋﾟｸﾁｬｰﾚｰﾙ
	ホームヘルプ サービス	M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（白）	ｿﾌﾄ巾木	H=100	W	木部 石綿ｾﾒﾝﾄ板 t＝6.3 AEP	W	同左	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9	2,700	×	○	室名札：200*600 t-20
			一部ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（ﾍﾞｰｼﾞｭ）				ｺ部 ﾓﾙﾀﾙ鏝磨き AEP				（石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）				ﾋﾟｸﾁｬｰﾚｰﾙ
	男女共同参画室	M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（白）	ｿﾌﾄ巾木	H=100	C	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼	C	同左	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9	2,700	○	×	
						W	一部ﾍﾞﾆﾔ張りの上、ｸﾛｽ貼り	W	一部ﾍﾞﾆﾔ張りの上、ｸﾛｽ貼り		（石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）		暗幕		
3F	会議室(6)	M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（ﾍﾞｰｼﾞｭ）	ｿﾌﾄ巾木	H=100	W	木部 石綿ｾﾒﾝﾄ板 t＝6.3 AEP	W	同左	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9	2,700	×	×	同上
							ｺ部 ﾓﾙﾀﾙ鏝磨き AEP				（石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）				
	会議室(7)	M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（ﾍﾞｰｼﾞｭ）	ｿﾌﾄ巾木	H=100	W	木部 石綿ｾﾒﾝﾄ板 t＝6.3 AEP	W	同左	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9	2,700	×	○	
							ｺ部 ﾓﾙﾀﾙ鏝磨き AEP				（石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）				
	物置	C	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ			ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ		同左		防火ﾗｲﾄ t=9 底目地貼	2,600	×	×	
											（石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）					
	大会議室	M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（ﾍﾞｰｼﾞｭ）	ﾗﾜﾝ OP	H=100	W	ﾌﾟﾘﾝﾄ合板張り、一部木製格子	W	同左	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9、ﾗﾌﾄﾝ吹付	3,200	○	×	防煙垂れ壁 H-520 2か所
							背面(石綿ｾﾒﾝﾄ板ﾄﾑﾚｯｸｽ吹付t=30)ﾘﾌﾞ入		背面(石綿ｾﾒﾝﾄ板ﾄﾑﾚｯｸｽ吹付t=30)ﾘﾌﾞ入		防火ﾗｲﾄ t=6 クロス貼				講演台：W-1200 D-580 H-1080
	ｽﾃｰｼﾞ		ﾅﾗﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ t=15	同上		W	ﾌﾟﾘﾝﾄ合板張り	W	同左		防火ﾗｲﾄ t=9 底目地貼 EP	3,300	○	×	
							ﾓﾙﾀﾙｺﾃ磨き				（石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）		緞帳		
RF	機械室	C	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ	ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ	H=100		ﾓﾙﾀﾙ刷毛引、ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付		ﾓﾙﾀﾙ刷毛引、ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付	C	ﾓﾙﾀﾙ鏝磨き AEP		×	×	
共通	階段室	M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（ﾍﾞｰｼﾞｭ）	ﾃﾗｿﾞｰﾌﾞﾛｯｸ	H=100		ﾓﾙﾀﾙ鏝磨き AEP		ﾓﾙﾀﾙ鏝磨き AEP	C	ﾓﾙﾀﾙ刷毛引、ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付				手摺
			ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（白）												
	ＷＣ	M	磁器ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ			M	100° ﾀｲﾙ(ｶﾗｰ)H-2000	M	ﾓﾙﾀﾙ鏝磨き AEP		防火ﾗｲﾄ t=9 底目地貼 EP	2,650	×	×	
			下部 日立ｸﾞﾗﾝﾄﾞｼｰﾙB工法				男女間仕切り壁H-2050				（石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）				
	通路	M	ﾋﾞﾆｱｽﾀｲﾙ t=2（白）	ｿﾌﾄ巾木	H=100	W	木部 石綿ｾﾒﾝﾄ板 t＝6.3 AEP	W	同左		ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9	2,600			
							ｺ部 ﾓﾙﾀﾙ鏝磨き AEP				（石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）				

■外部仕上表

外壁	ﾓﾙﾀﾙ刷毛引 ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付、庇 ﾓﾙﾀﾙ刷毛引 ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付
屋根	屋根：ｺﾝｸﾘｰﾄ鏝押ｴ+日立ｸﾞﾗﾝﾄﾞｼｰﾙB工法(ｶﾝﾚｲｼｬ入)+ｴﾗｽﾀｲﾄｺｰｷﾝｸﾞﾞ+ﾊﾟｰﾗｲﾄｺﾝｸﾘｰﾄ t=60+ｼｰﾄ防水
巾木	ﾓﾙﾀﾙ鏝磨き H=500
ﾄﾞﾗｲｴﾘｱ	床 防水ﾓﾙﾀﾙ、巾木 防水ﾓﾙﾀﾙ塗り
外部階段	ｺﾝｸﾘｰﾄ型枠打放し ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付仕上、踏面・蹴上 ﾓﾙﾀﾙ鏝押ｴ、段鼻ﾀｲﾙ、笠木(手すり)ﾓﾙﾀﾙ鏝磨き
玄関・ﾎﾟｰﾁ	床・階段 ﾚﾝｶﾞｸﾘﾝｶｰﾀｲﾙ
水槽	内部 防水ﾓﾙﾀﾙ塗り

凡例 （一般）
G.L･･･基準地盤面
F.L･･･床仕上面
S.L･･･ｺﾝｸﾘｰﾄ床版面
C.H･･･天井高
EXP-J･･･ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝｼﾞｮｲﾝﾄ
D.S･････ﾀﾞｸﾄｽﾍﾟｰｽ
P.S･････ﾊﾟｲﾌﾟｽﾍﾟｰｽ

（下地）
W･････木造
S･････鉄骨
LGS･･･軽量鉄骨
C････鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ
CB･･･ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ
M････ﾓﾙﾀﾙ
WM･･･防水ﾓﾙﾀﾙ
HB･･･遮音置床ｼｽﾃﾑ

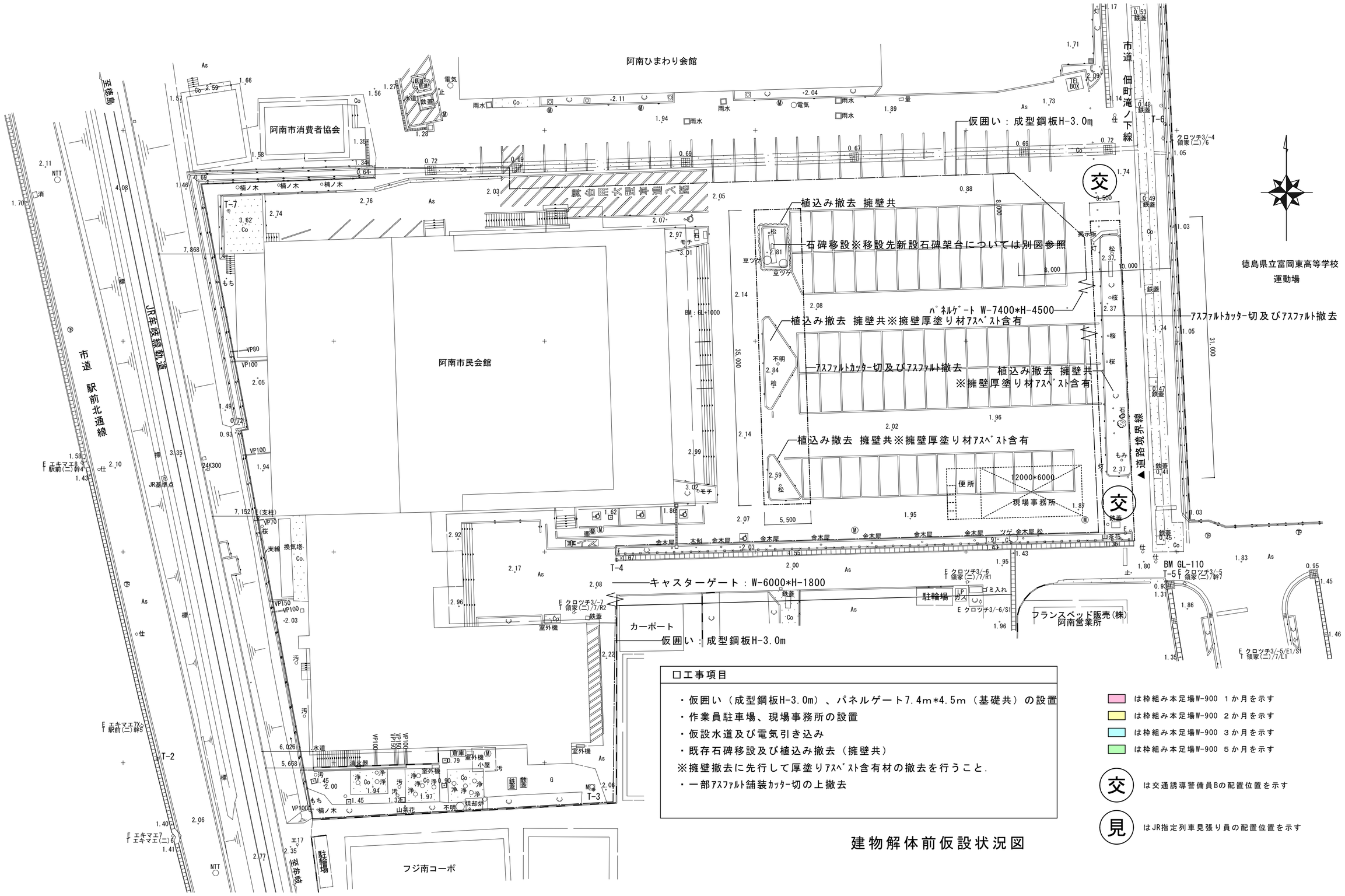
（材料）
T.B･･･ﾃﾗｿﾞｰﾌﾞﾛｯｸ
H.L･･･ﾍｱｰﾗｲﾝ仕上
P.B･･･石ｺｳﾎﾞｰﾄﾞ
F.D･･･ﾌﾛｱｰﾄﾞﾚｲﾝ
G.W･･･ｸﾞﾗｽｳｰﾙ
R.D･･･ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ

（塗装記号）
OP････油性ﾍﾟｲﾝﾄ
SOP･･･合成樹脂調合ﾍﾟｲﾝﾄ
VP････塩化ﾋﾞﾆｰﾙ樹脂塗料
CL････ｸﾘﾔｰﾗｯｶｰ
W･････ﾜｯｸｽ
FP････ﾌﾀﾙ樹脂ｴﾅﾒﾙ塗り
AP････ｱｸﾘﾙ系ﾍﾟｲﾝﾄ
AEP･･･合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄｱｸﾘﾙ系
OS････ｵｲﾙｽﾃｲﾝ
UC････ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ塗り
EP-G･･合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ(5分ﾂﾔ)
DP････耐候性塗料塗り

※竣工年 1974年竣工

はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材（調査済）を示す
はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材（未調査）を示す
はｱｽﾍﾞｽﾄ無し建材（調査済）を示す
はｱｽﾍﾞｽﾄ無し建材（未調査）を示す

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-011	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759 管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号
		●図面名 仕上表、付属棟－２	●縮尺 NON	



口工事項目

- 仮囲い（成型鋼板H-3.0m）、パネルゲート7.4m*4.5m（基礎共）の設置
- 作業員駐車場、現場事務所の設置
- 仮設水道及び電気引き込み
- 既存石碑移設及び植込み撤去（擁壁共）

※擁壁撤去に先行して厚塗りｱｽﾌｧﾙﾄ含有材の撤去を行うこと.

- 一部ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装ｶｯﾀｰ切の上撤去

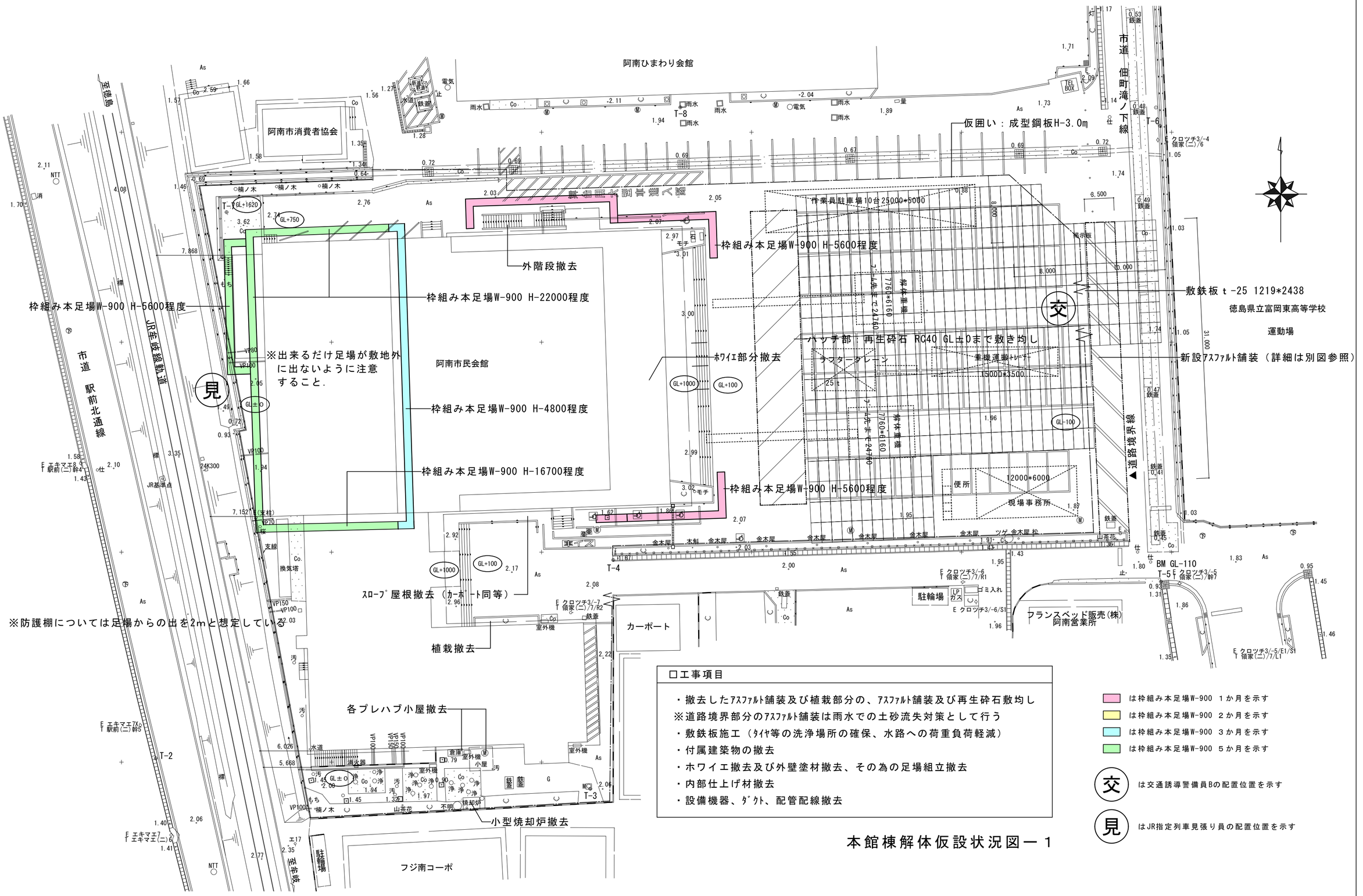
は枠組み本足場W-900 １か月を示す
は枠組み本足場W-900 ２か月を示す
は枠組み本足場W-900 ３か月を示す
は枠組み本足場W-900 ５か月を示す

交 は交通誘導警備員Bの配置位置を示す

見 はJR指定列車見張り員の配置位置を示す

建物解体前仮設状況図

●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-012	有限会社 佐藤建築企画設計	
	●図面名 建物解体前仮設状況図	●縮尺 1/300	徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759	
			管理建築士 板東 毅	
			１級建築士登録 ３３３７０４号	



□工事項目

- ・撤去したｱｽﾌｧﾙﾄ舗装及び植栽部分の、ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装及び再生砕石敷均し
- ※道路境界部分のｱｽﾌｧﾙﾄ舗装は雨水での土砂流失対策として行う
- ・敷鉄板施工（ﾀｲﾔ等の洗浄場所の確保、水路への荷重負荷軽減）
- ・付属建築物の撤去
- ・ホワイエ撤去及び外壁塗材撤去、その為の足場組立撤去
- ・内部仕上げ材撤去
- ・設備機器、ﾀﾞｸﾄ、配管配線撤去

は枠組み本足場W-900 １か月を示す
は枠組み本足場W-900 ２か月を示す
は枠組み本足場W-900 ３か月を示す
は枠組み本足場W-900 ５か月を示す

交 は交通誘導警備員Bの配置位置を示す

見 はJR指定列車見張り員の配置位置を示す

本館棟解体仮設状況図－１

●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-013	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759 管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号
	●図面名 本館棟解体仮設状況図－１	●縮尺 1/300	

阿南ひまわり会館

阿南市消費者協会

阿南市民会館

阿南市民会館除却工事

作業員駐車場10台 25000*5000

枠組み本足場W-900 H-5600程度

枠組み本足場W-900 H-17100程度

枠組み本足場W-900 H-11700程度

枠組み本足場W-900 H-22000程度

枠組み本足場W-900 H-5600程度

※出来るだけ足場が敷地外に出ないように注意すること.

枠組み本足場W-900 H-4800程度

枠組み本足場W-900 H-17100程度

枠組み本足場W-900 H-16700程度

枠組み本足場W-900 H-11700程度

枠組み本足場W-900 H-5600程度

解体重機 7760*6160 ブーム先まで24760

解体重機 7760*6160 ブーム先まで24760

スロープ

ハツリ部：再生砕石 RC40 GL±0まで敷き均し

便所 2000*6000

現場事務所

カーポート

駐輪場

LPガス

ゴミ入れ

フランスベッド販売(株) 阿南営業所

フジ南コーポ

駐輪場

市道 駅前北通線

市道 佃町滝ノ下線

道路境界線

JR牟岐線軌道

JR基準点

交

見

T-2 T-4 T-5 T-6 T-7 T-8

BM GL-110

徳島県立富岡東高等学校 運動場

口工事項目

・本館棟客席の撤去
・内部仕上げ材撤去

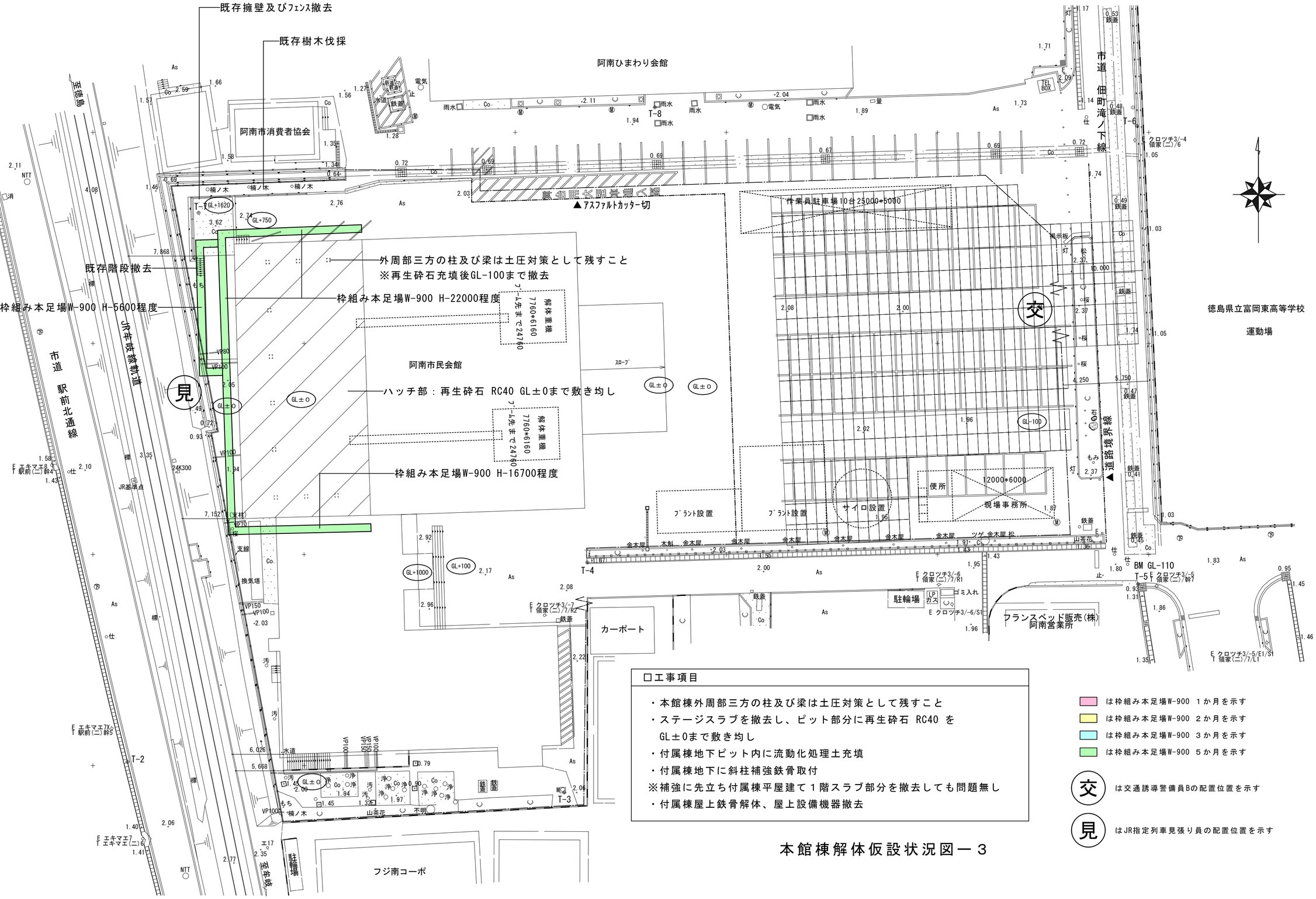
- は枠組み本足場W-900 １か月を示す
- は枠組み本足場W-900 ２か月を示す
- は枠組み本足場W-900 ３か月を示す
- は枠組み本足場W-900 ５か月を示す

交 は交通誘導警備員Bの配置位置を示す

見 はJR指定列車見張り員の配置位置を示す

本館棟解体仮設状況図－２

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-014	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759 管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号
		●図面名 本館棟解体仮設状況図－２	●縮尺 1/300	



口工事項目

- 本館棟外周部三方の柱及び梁は土圧対策として残すこと
- ステージスラブを撤去し、ピット部分に再生砕石 RC40 を GL±0まで敷き均し
- 付属棟地下ピット内に流動化処理土充填
- 付属棟地下に斜柱補強鉄骨取付

※補強に先立ち付属棟平屋建て１階スラブ部分を撤去しても問題無し

- 付属棟屋上鉄骨解体、屋上設備機器撤去

は枠組み本足場W-900 １か月を示す

は枠組み本足場W-900 ２か月を示す

は枠組み本足場W-900 ３か月を示す

は枠組み本足場W-900 ５か月を示す

交 は交通誘導警備員Bの配置位置を示す

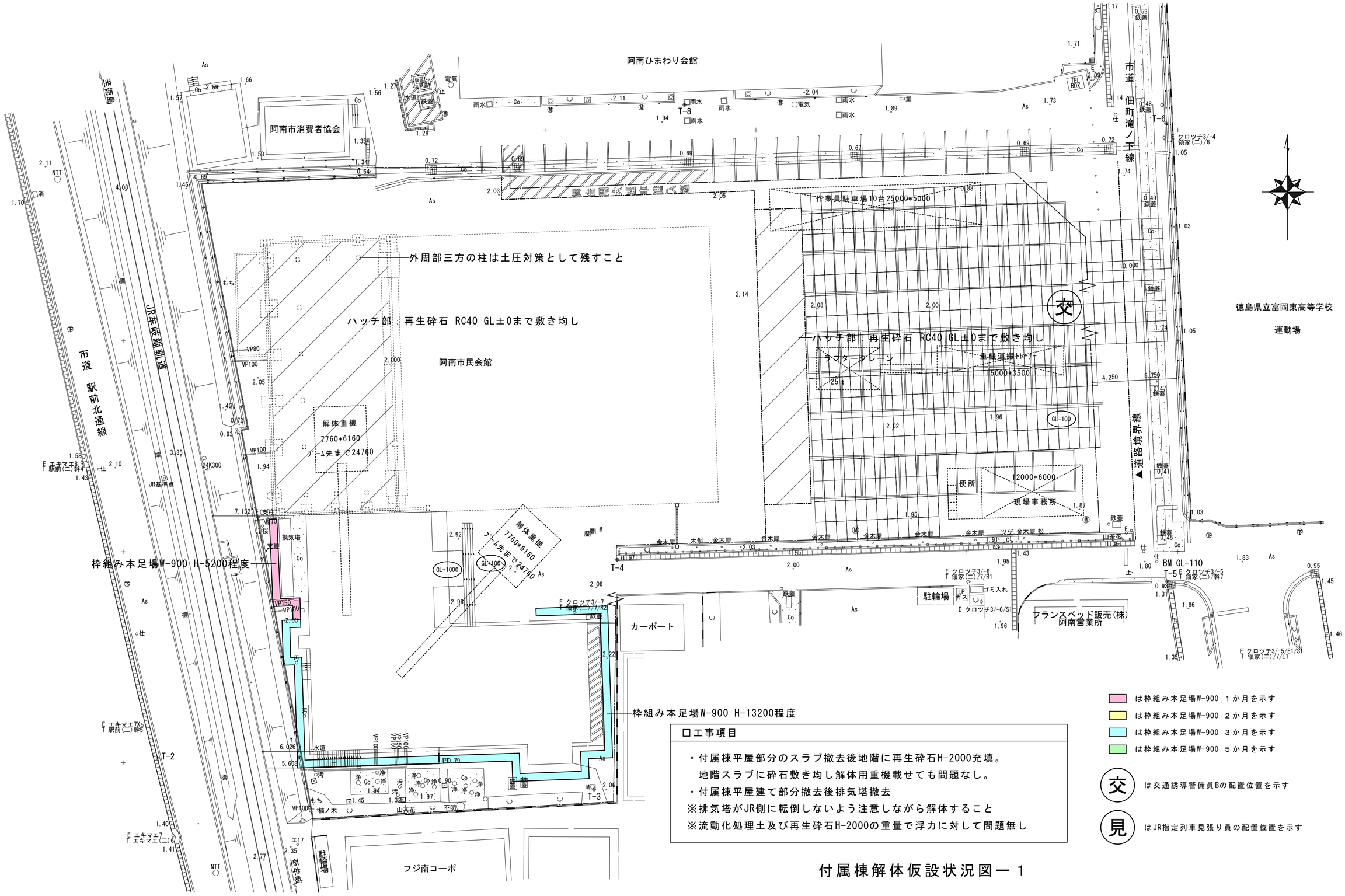
見 はJR指定列車見張り員の配置位置を示す

徳島県立富岡東高等学校

運動場

本館棟解体仮設状況図－３

●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-015	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759 管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号
	●図面名 本館棟解体仮設状況図－３	●縮尺 1/300	



徳島県立富岡東高等学校
運動場

- は枠組み本足場W-900 １か月を示す
- は枠組み本足場W-900 ２か月を示す
- は枠組み本足場W-900 ３か月を示す
- は枠組み本足場W-900 ５か月を示す

交 は交通誘導警備員Bの配置位置を示す

見 はJR指定列車見張り員の配置位置を示す

□工事項目

・付属棟平屋部分のスラブ撤去後地階に再生砕石H-2000充填。
　地階スラブに砕石敷き均し解体用重機載せても問題なし。
・付属棟平屋建て部分撤去後排気塔撤去
※排気塔がJR側に転倒しないよう注意しながら解体すること
※流動化処理土及び再生砕石H-2000の重量で浮力に対して問題無し

付属棟解体仮設状況図－１

●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-016	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759	
	●図面名 付属棟解体仮設状況図－１	●縮尺 1/300	管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号	

阿南ひまわり会館

阿南市消費者協会

阿南市民会館

作業員駐車場10台 25000*5000

ハッチ部：再生砕石 RC40 GL±0まで敷き均し

ステージ躯体GL-100まで撤去

上屋解体後再生砕石 RC40 GL±0まで敷き均し

解体重機
7760*6160
ブーム先まで24760

枠組み本足場W-900 H-5200程度

RC階段撤去

枠組み本足場W-900 H-13200程度

カーポート

駐輪場

フジ南コーポ

フランスベッド販売(株)
阿南営業所

重機運搬トレーラー
15000*3500

ラフタークレーン
25t

便所

現場事務所
12000*6000

市道 駅前北通線

JR牟岐線軌道

市道 住吉通線

市道 住吉通線

市道 伊勢町滝ノ下線

市道 富岡境界線

徳島県立富岡東高等学校
運動場

交 交通誘導警備員Bの配置位置を示す

見 JR指定列車見張り員の配置位置を示す

□工事項目

・平屋建て部分にGL±0まで再生砕石充填
・付属棟３階建て部分撤去

は枠組み本足場W-900 １か月を示す
は枠組み本足場W-900 ２か月を示す
は枠組み本足場W-900 ３か月を示す
は枠組み本足場W-900 ５か月を示す

付属棟解体仮設状況図－２

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-017	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759 管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号
		●図面名 付属棟解体仮設状況図－２	●縮尺 1/300	

阿南ひまわり会館

阿南市消費者協会

市道 佃町滝ノ下線

市道 駅前北通線

JR牟岐線軌道

既存フェンス撤去

アスファルト舗装撤去 路盤は残す

アスファルト舗装カッター切

一部GL-1500程度まで撤去 W-3000程度

ハッチ部：再生砕石 RC40 GL±0まで敷き均し

阿南市民会館

解体重機
7760*6160
ブーム先まで24760

作業員駐車場10台 25000*5000

ハッチ部：再生砕石 RC40 GL±0まで敷き均し

ラフタークレーン
25t

重機運搬トレーラー
15000*3500

アスファルトカッター切及びアスファルト撤去
埋設配管撤去

便所 2000*6000

現場事務所

通路境界線

側溝やり替え

植栽撤去

フェンス撤去

縁石撤去

アスファルトカッター切及びアスファルト撤去

駐輪場

ゴミ入れ

カーポート

フランスベッド販売(株)
阿南営業所

BM GL-110

T-2 T-3 T-4 T-5 T-6 T-8

GL±0

GL-100まで撤去

CB塀H-850のみ解体

浄化槽の上部ｺﾝｸﾘｰﾄ撤去後再生砕石充填

再生砕石充填前に３か所程度穴あけを行うこと

ｵｲﾙﾀﾝｸ撤去後再生砕石充填

フジ南コーポ

交

見

徳島県立富岡東高等学校
運動場

口工事項目

- 杭位置測量後基礎撤去後再生砕石充填
- 既存ﾌｪﾝｽ、植栽、CB塀等撤去
- ﾉｯﾁﾀﾝｸは工事中に地下内に雨水等が溜まるのを、防止する為に設置
- ｵｲﾙﾀﾝｸ撤去、浄化槽上部ｺﾝｸﾘｰﾄH-1000撤去後再生砕石充填
- ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装ｶｯﾀｰ切撤去後再生砕石充填

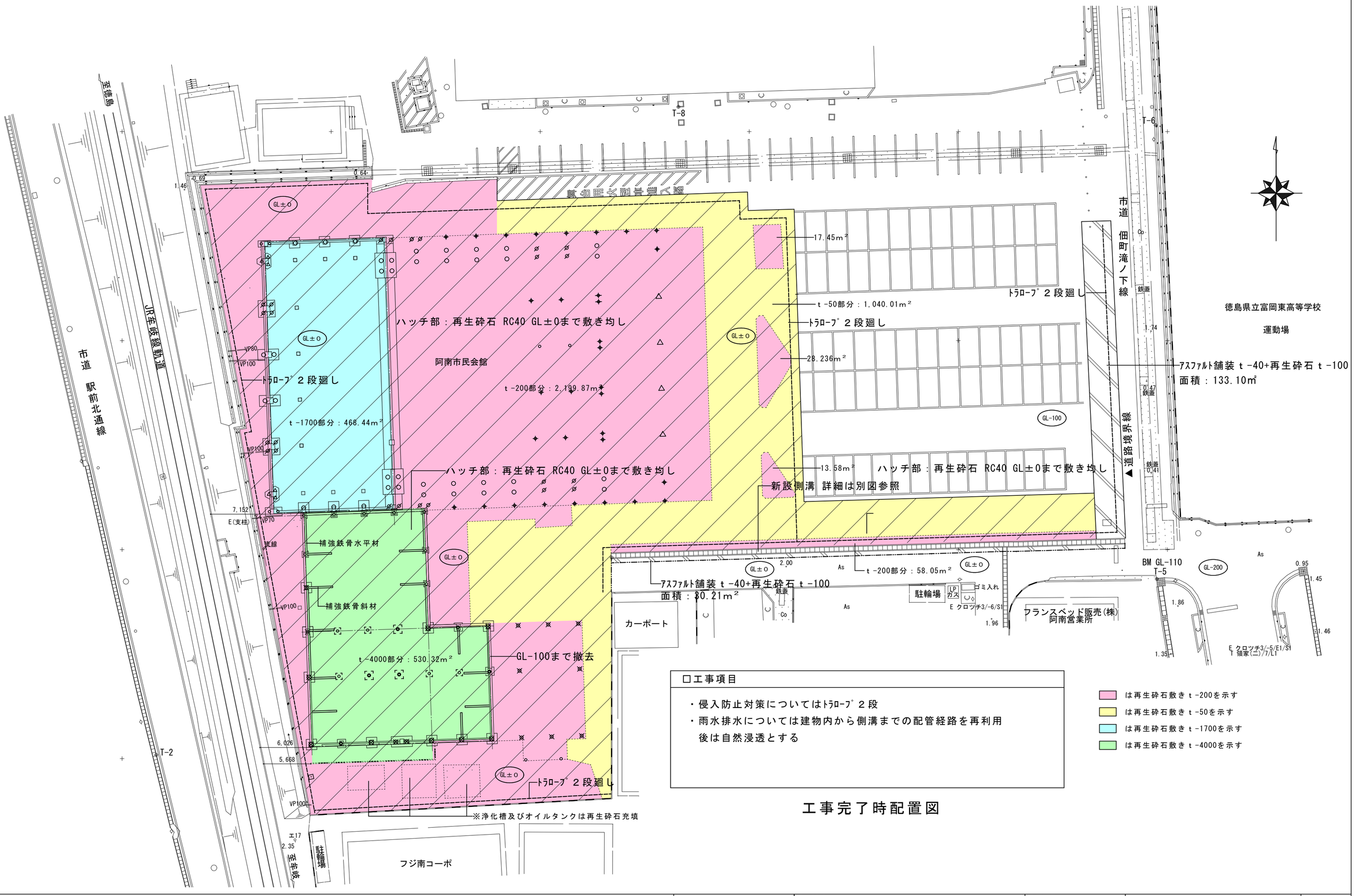
は枠組み本足場W-900 １か月を示す
は枠組み本足場W-900 ２か月を示す
は枠組み本足場W-900 ３か月を示す
は枠組み本足場W-900 ５か月を示す

交 は交通誘導警備員Bの配置位置を示す

見 はJR指定列車見張り員の配置位置を示す

付属棟解体仮設状況図－３

●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-018	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759	
	●図面名 付属棟解体仮設状況図－３	●縮尺 1/300	管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号	



徳島県立富岡東高等学校

運動場

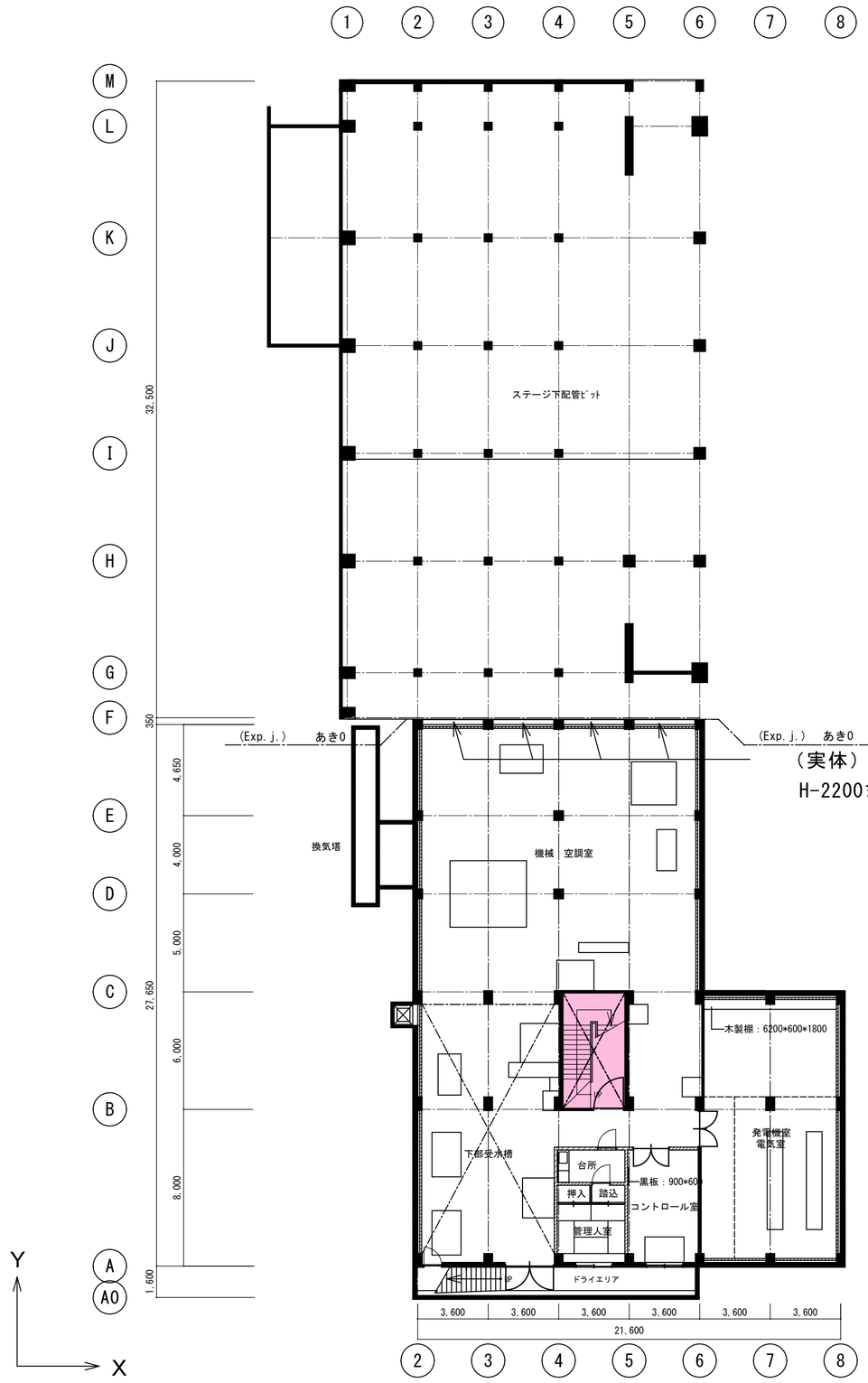
口工事項目

・侵入防止対策についてはﾄﾗﾛｰﾌﾟ２段
・雨水排水については建物内から側溝までの配管経路を再利用
後は自然浸透とする

- は再生砕石敷き t -200を示す
- は再生砕石敷き t -50を示す
- は再生砕石敷き t -1700を示す
- は再生砕石敷き t -4000を示す

工事完了時配置図

●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-019	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759 管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号
	●図面名 解体工事完了後配置図	●縮尺 1/300	



本館棟

（実体）壁B1Fより上部開口
H-2200までCBｔ-100積み

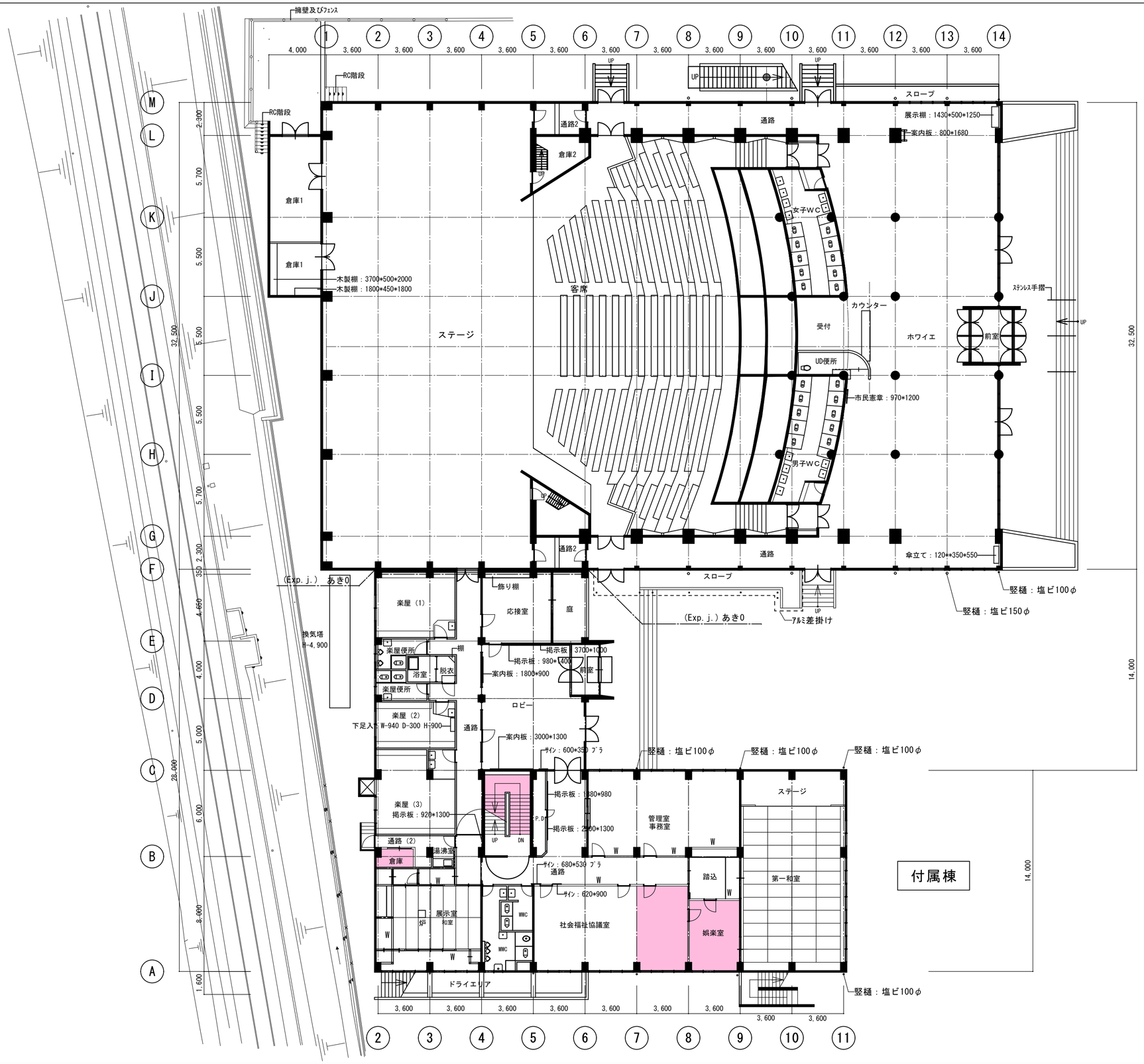
付属棟

N

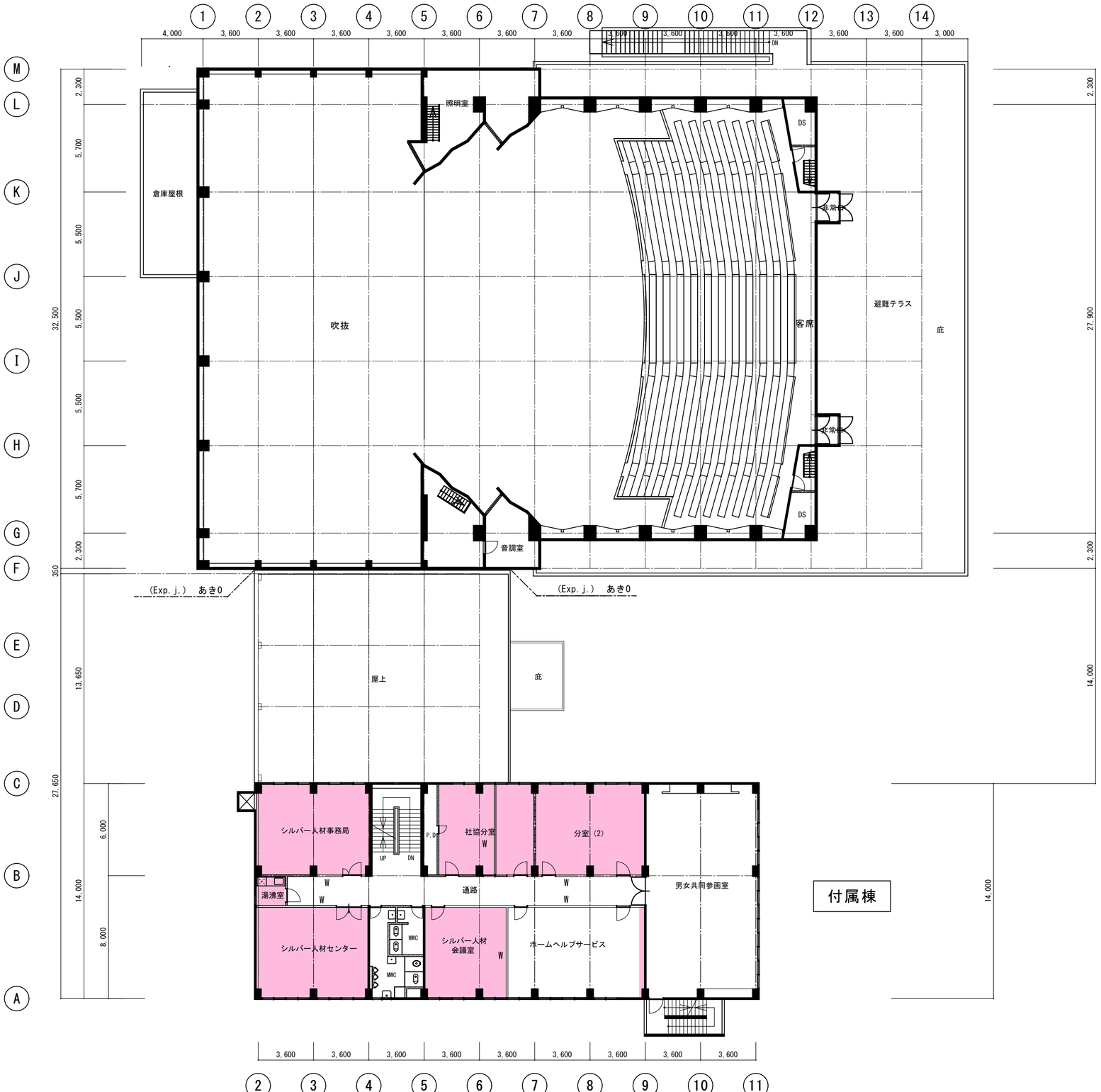
凡　例	
	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ壁
	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ壁
W	木造壁、LGS壁

はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材箇所を示す（床）

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-020	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759
		●図面名 B1平面図	●縮尺 1/200	管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号



	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-021	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
		●図面名 １階平面図	●縮尺 1/200	



本館棟

付属棟

N

凡　例	
	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ壁
	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ壁
W	木造壁、LGS壁

はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材箇所を示す（床）

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-022
		●図面名 ２階平面図	●縮尺 1/200

有限会社　佐藤建築企画設計
徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759
管理建築士　板東　毅
１級建築士登録　３３３７０４号



本館棟

付属棟

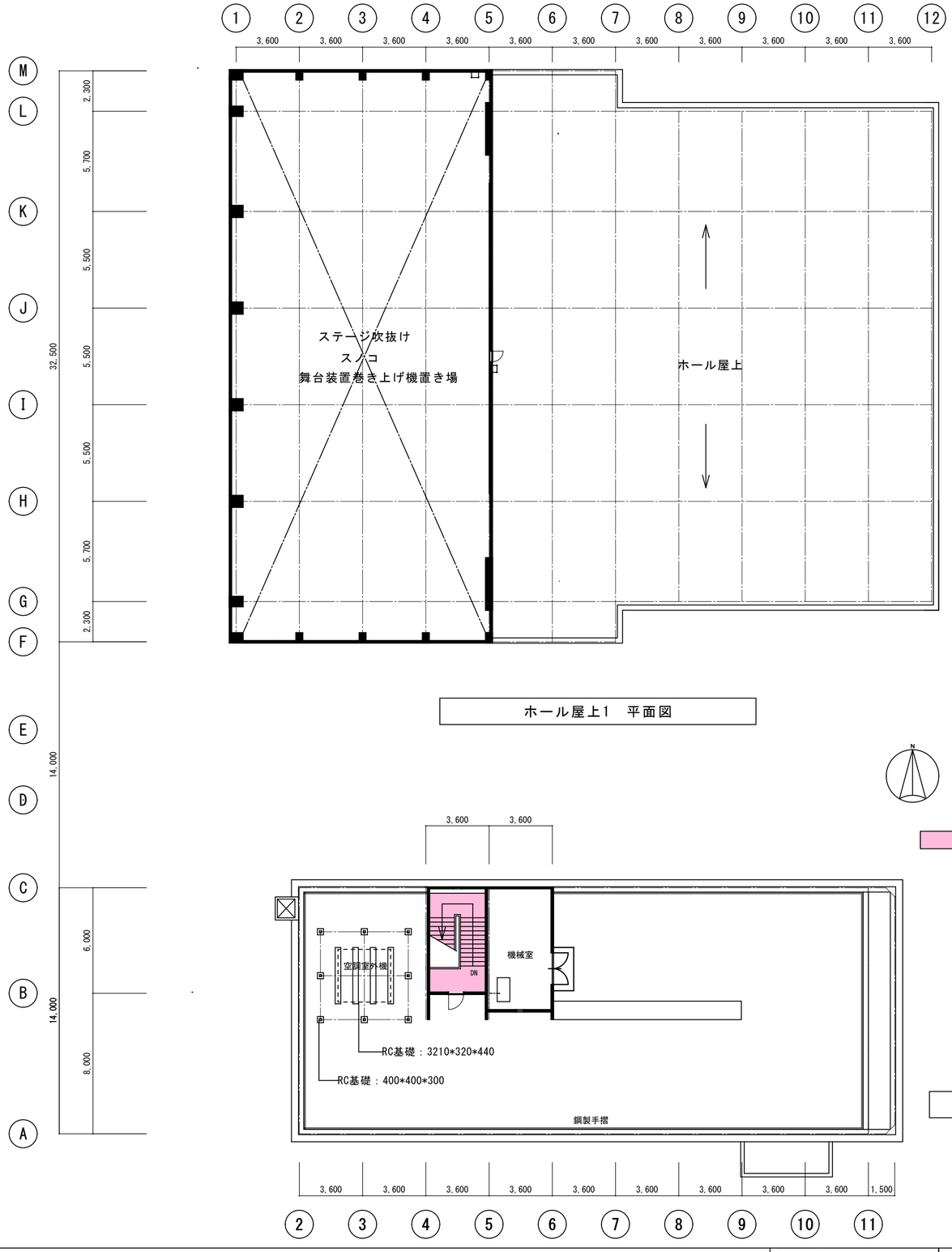
凡　例

	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ壁
	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ壁
W	木造壁、LGS壁

はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材箇所を示す（床）

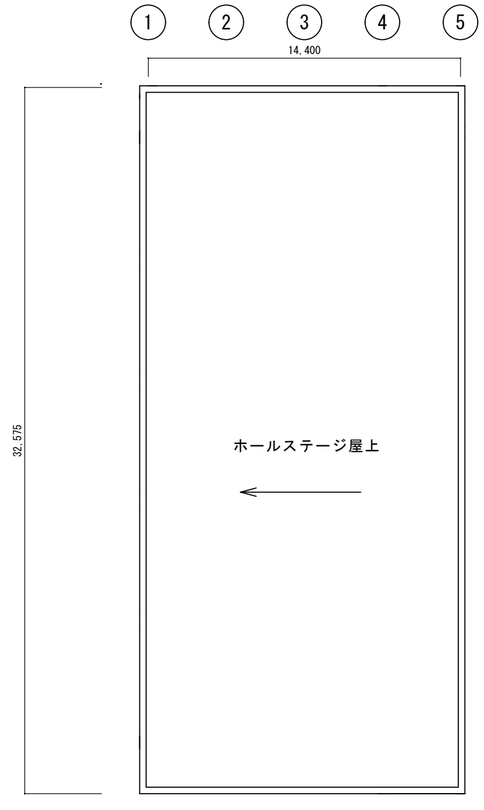
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-023
		●図面名 ３階平面図	●縮尺 1/200

有限会社　佐藤建築企画設計
徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759
管理建築士　板東　毅
１級建築士登録　３３３７０４号



ホール屋上1　平面図

本館棟



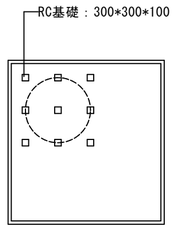
ホール屋上2　平面図

凡　例

	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ壁
	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ壁
W	木造壁、LGS壁

はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材箇所を示す（床）

付属棟



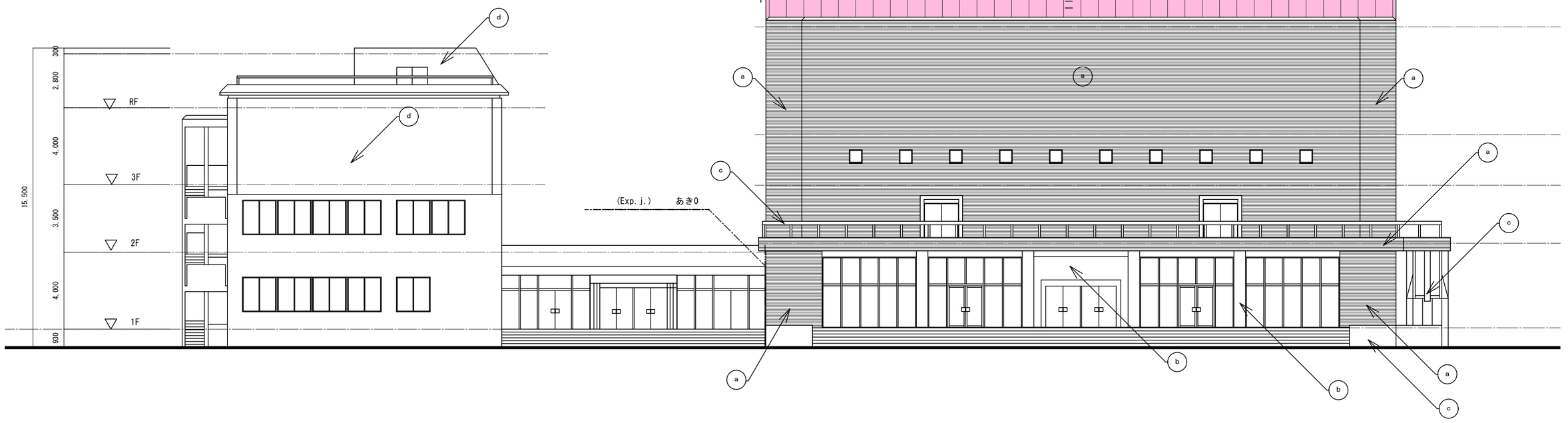
付属棟屋上平面図

付属棟PH屋上平面図

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-024	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
		●図面名 PH階、R階平面図	●縮尺 1/200	

付属棟

本館棟



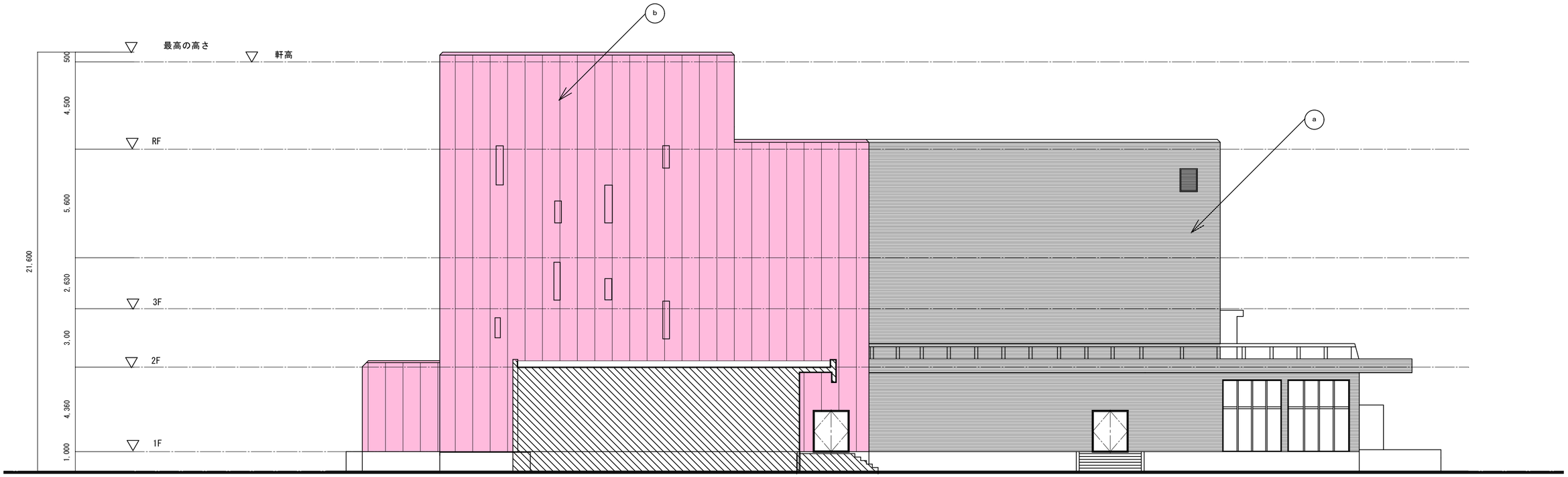
立面図（東側）

外部仕上げ	
a	50角モザイクタイル
b	コンクリート打ち　ボンタイル吹き付け
c	コンクリート打ち放し
d	アクリルリシン吹付

はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材箇所を示す

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-025	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
		●図面名 立面図（東側）	●縮尺 1/150	

本館棟



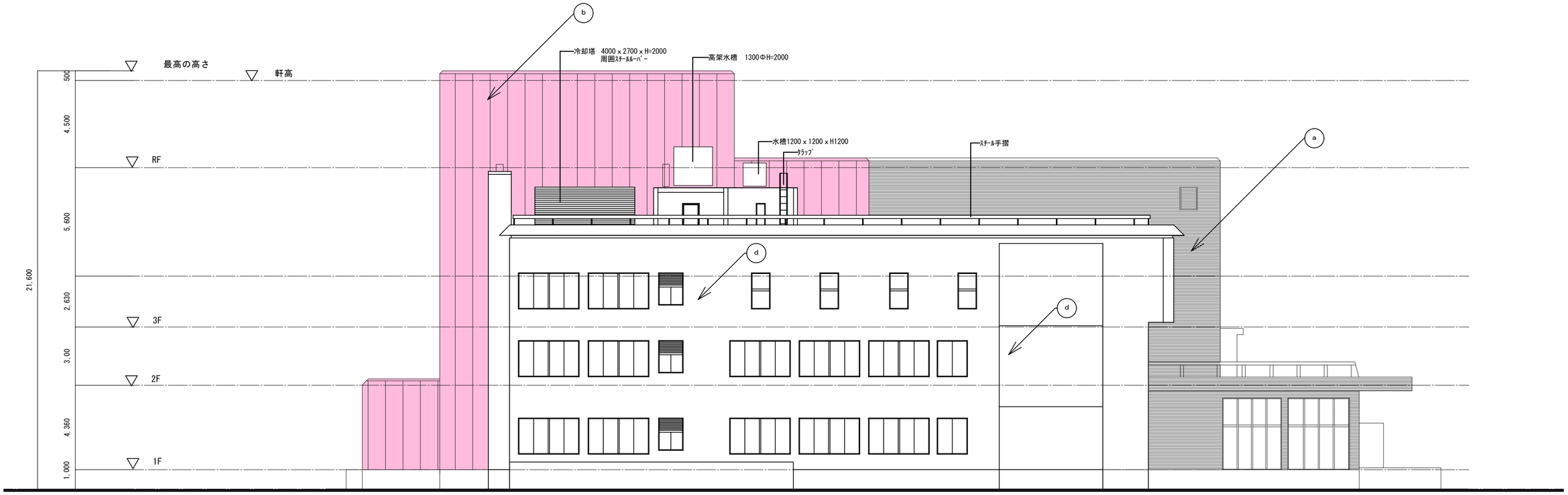
立面図（南側）－１

はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材箇所を示す

外部仕上げ	
a	50角モザイクタイル
b	コンクリート打ち　ボンタイル吹き付け
c	コンクリート打ち放し
d	アクリルリシン吹付

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-026	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
		●図面名 立面図（南側）－１	●縮尺 1/150	

付属棟



立面図（南側）－２

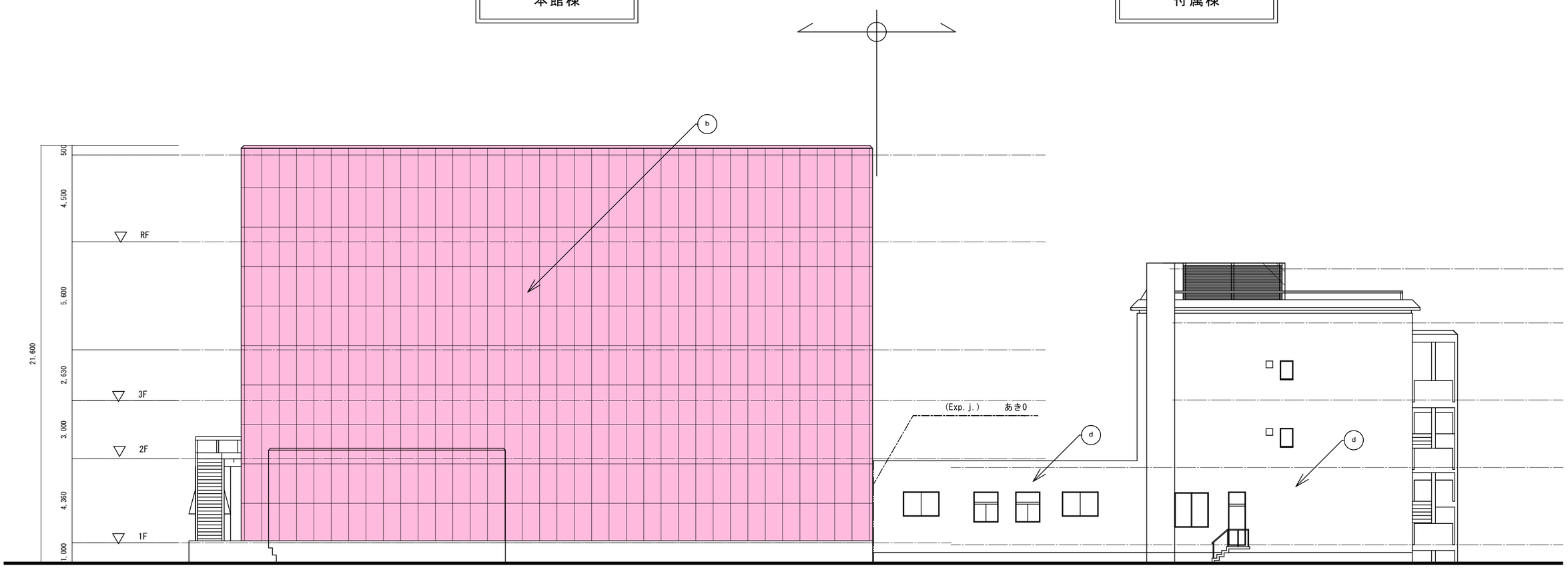
外部仕上げ	
a	50角モザイクタイル
b	コンクリート打ち　ボンタイル吹き付け
c	コンクリート打ち放し
d	アクリルリシン吹付

はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材箇所を示す

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-027	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
		●図面名 立面図（南側）－２	●縮尺 1/150	

本館棟

付属棟



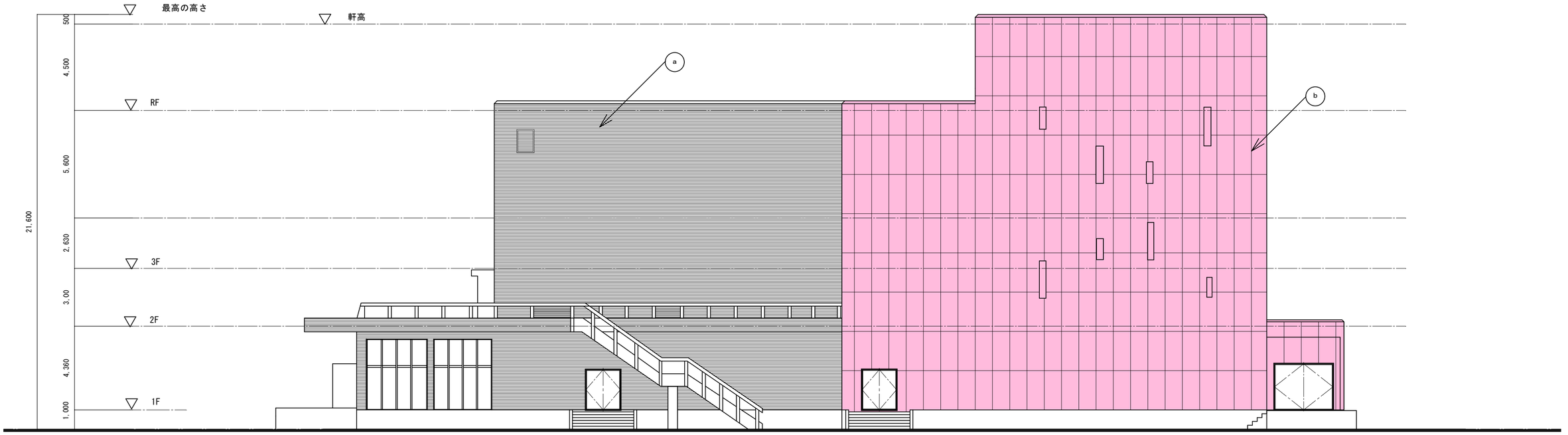
立面図（西側）

はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材箇所を示す

外部仕上げ	
a	50角モザイクタイル
b	コンクリート打ち　ボンタイル吹き付け
c	コンクリート打ち放し
d	アクリルリシン吹付

●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-028	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759
	●図面名 立面図（西側）	●縮尺 1/150	管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号

本館棟

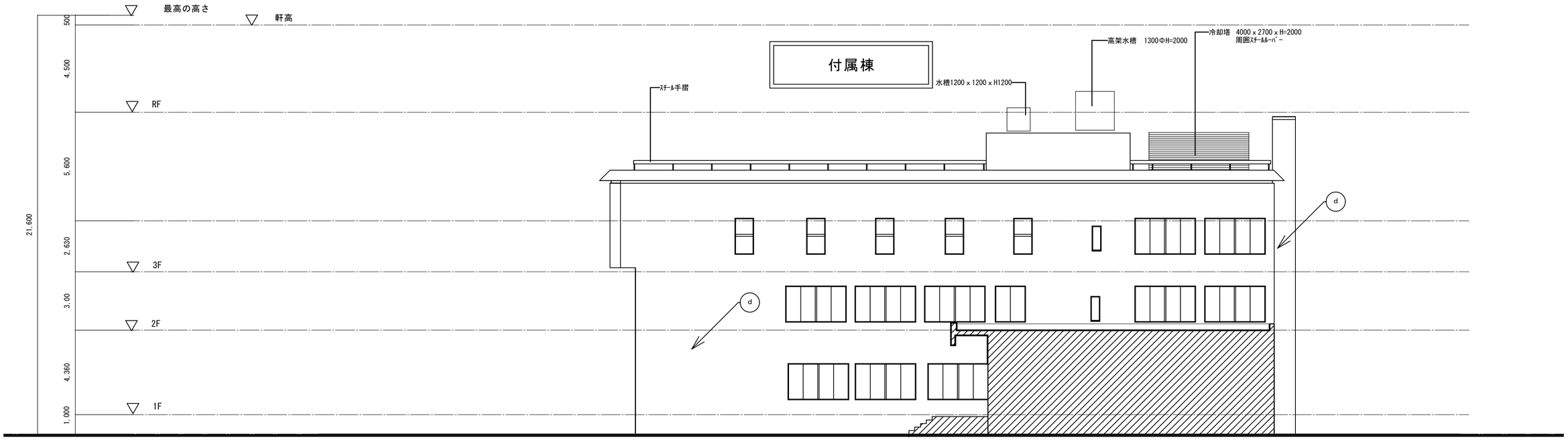


立面図（北側）－１

外部仕上げ	
a	50角モザイクタイル
b	コンクリート打ち　ボンタイル吹き付け
c	コンクリート打ち放し
d	アクリルリシン吹付

はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材箇所を示す

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-029	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759
		●図面名 立面図（北側）－１	●縮尺 1/150	管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号

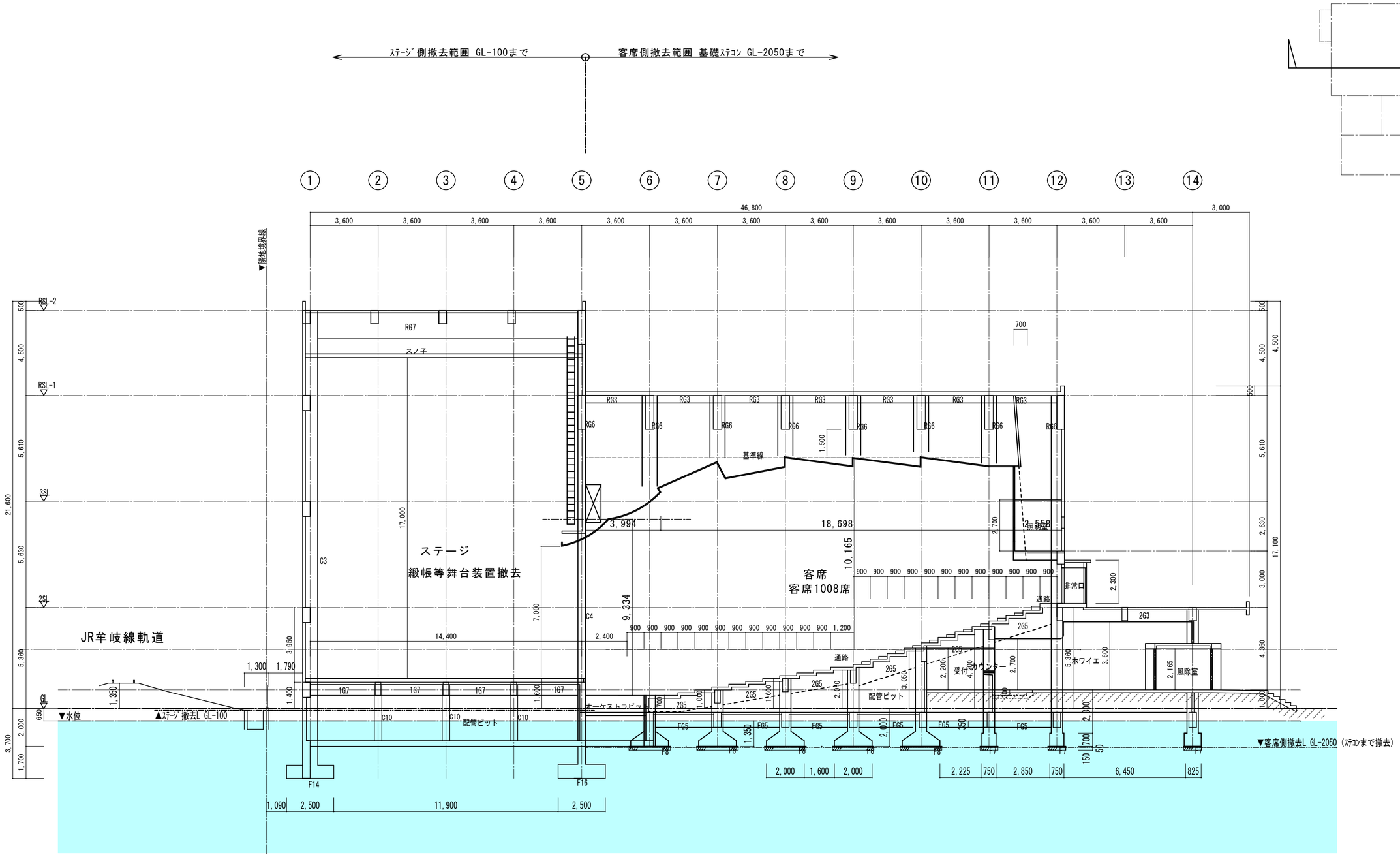


立面図（北側）－２

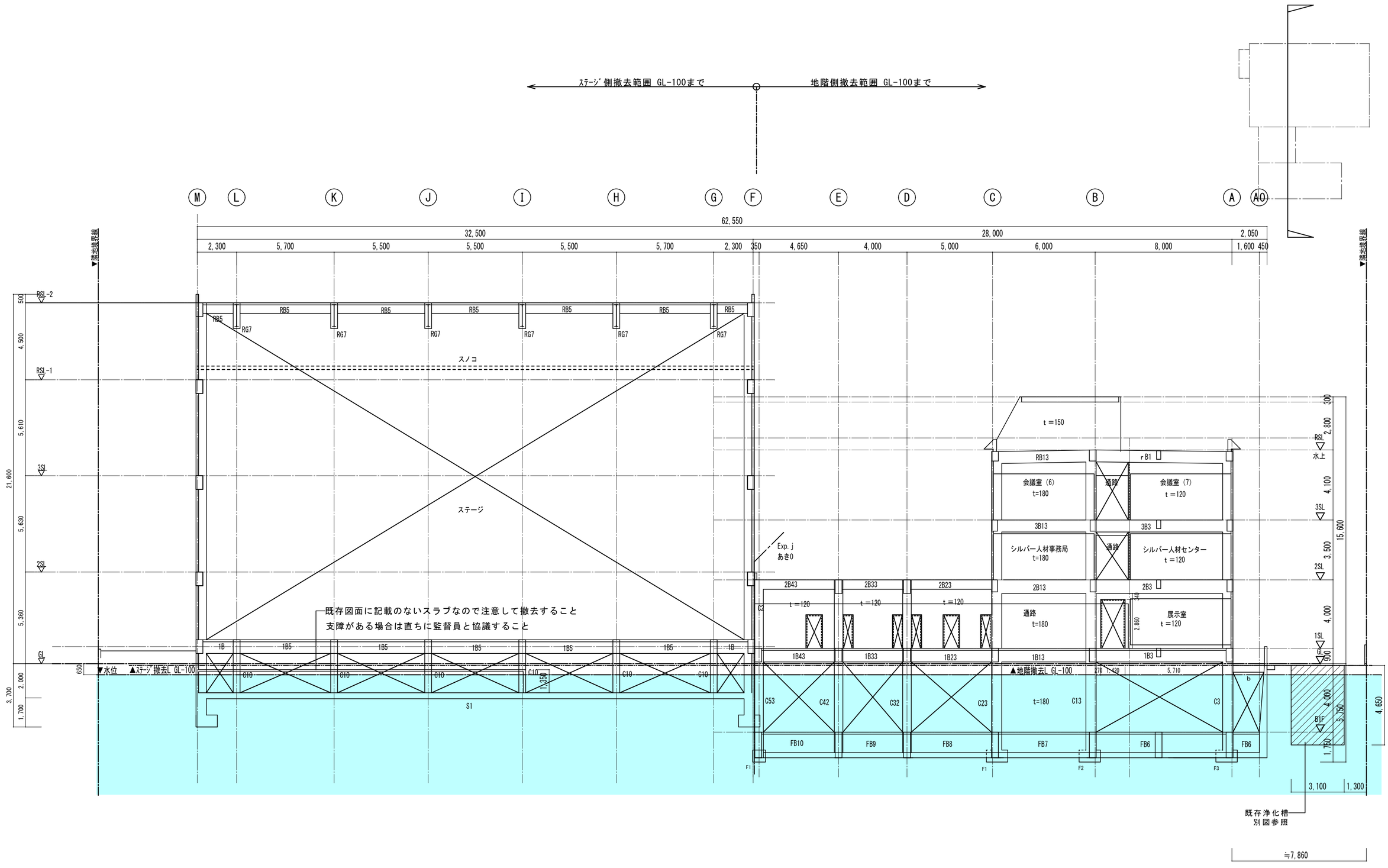
外部仕上げ	
a	50角モザイクタイル
b	コンクリート打ち　ボンタイル吹き付け
c	コンクリート打ち放し
d	アクリルリシン吹付

はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材箇所を示す

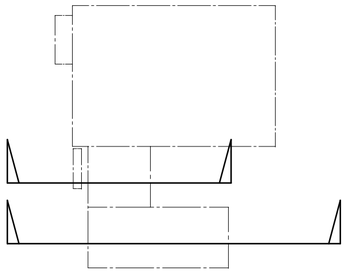
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-030	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
		●図面名 立面図（北側）－２	●縮尺 1/150	

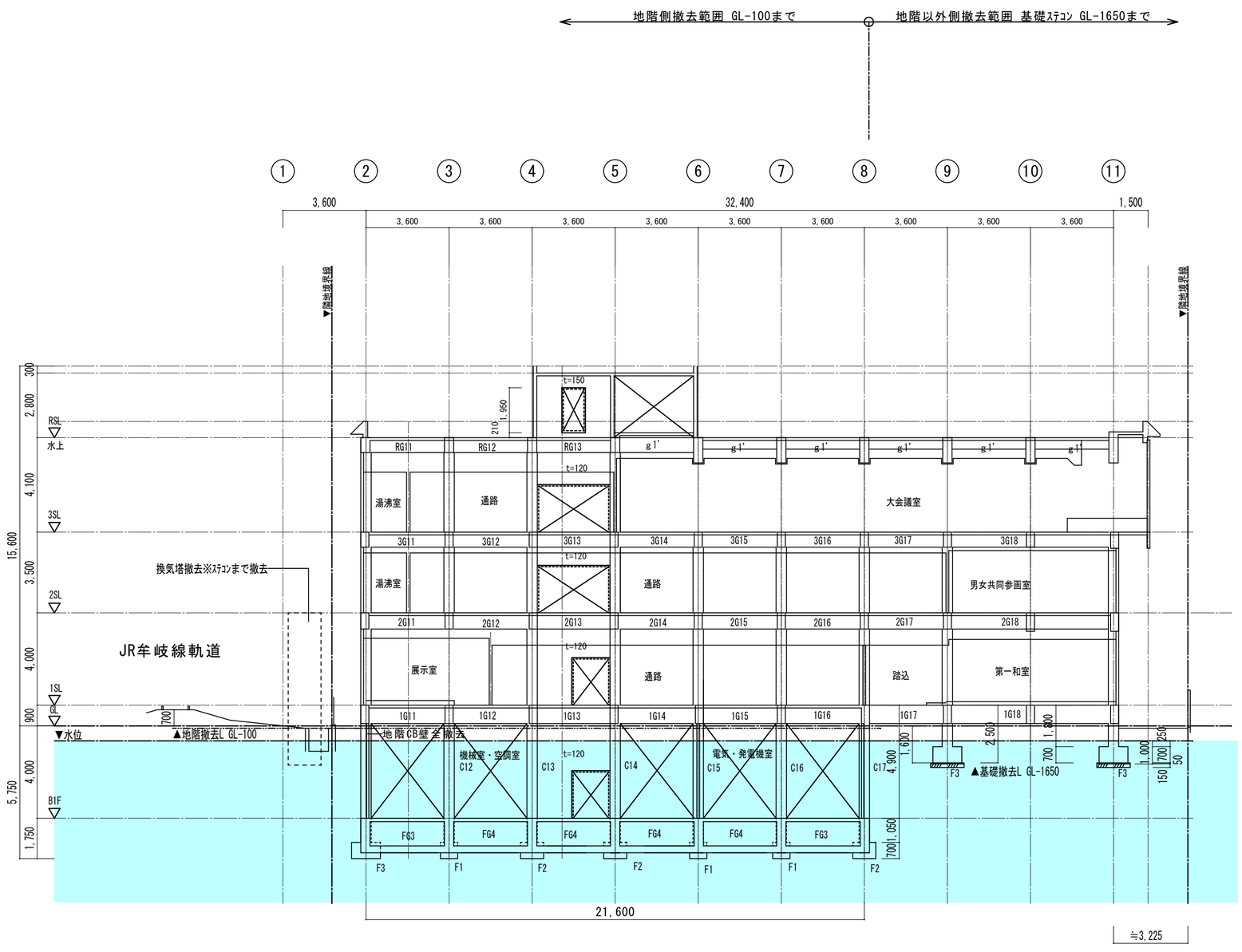


	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-031	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759
		●図面名 既存断面図－１	●縮尺 1/150	管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号

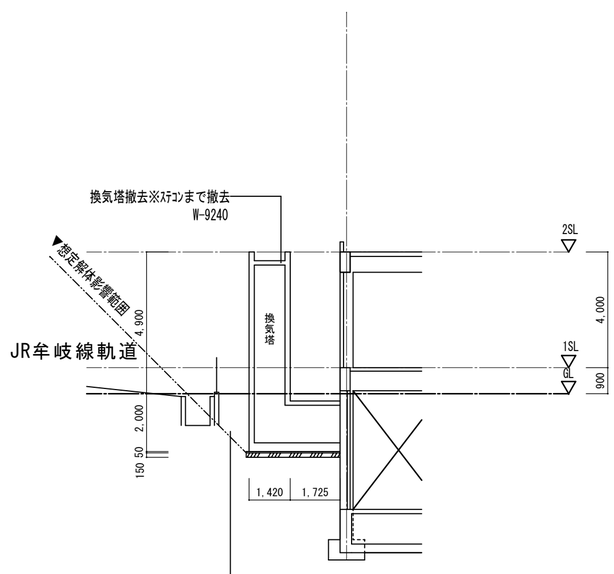


	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-032	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759
		●図面名 既存断面図－２	●縮尺 1/150	管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号



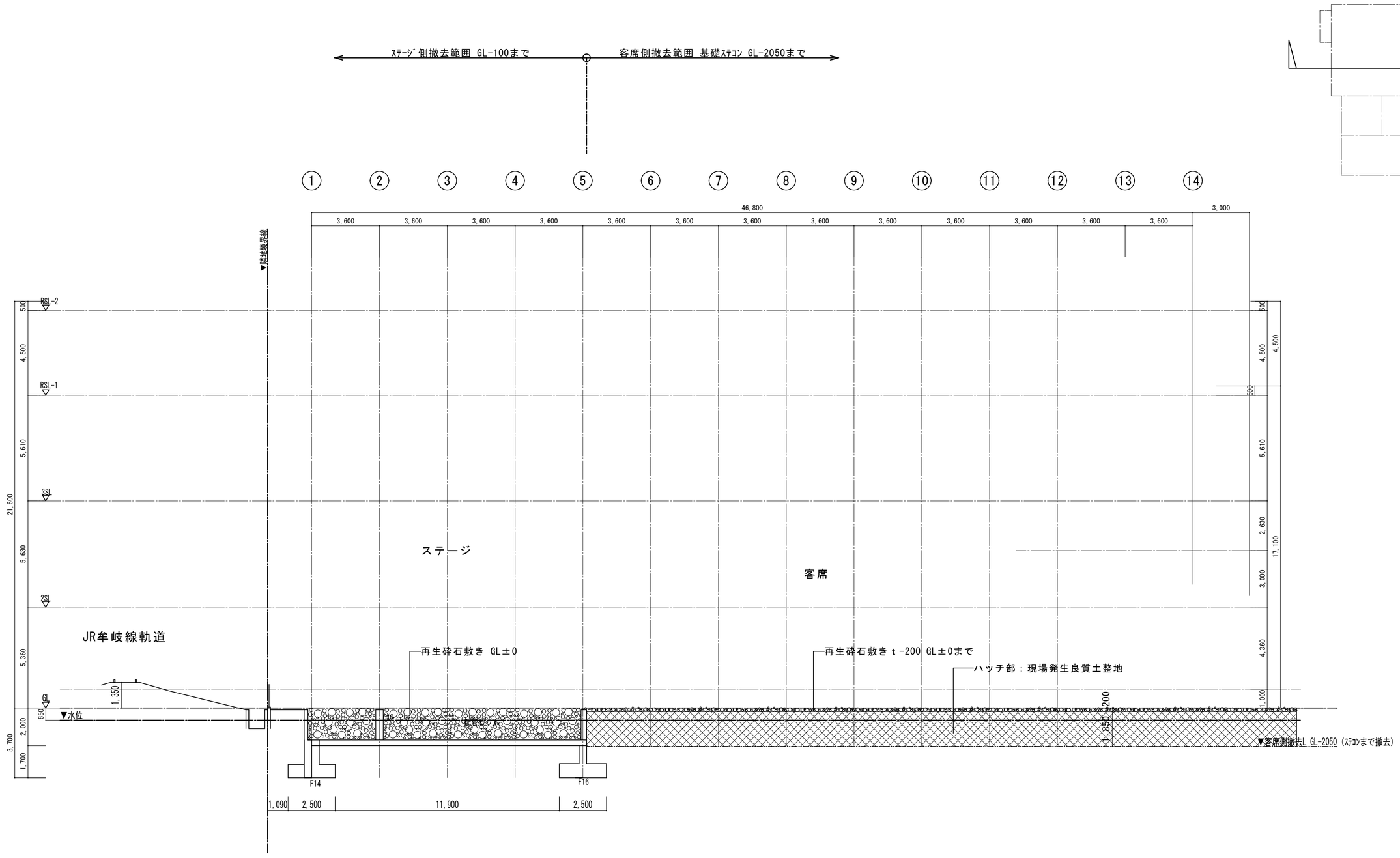


※基礎撤去範囲はｽﾃｺﾝまでとする

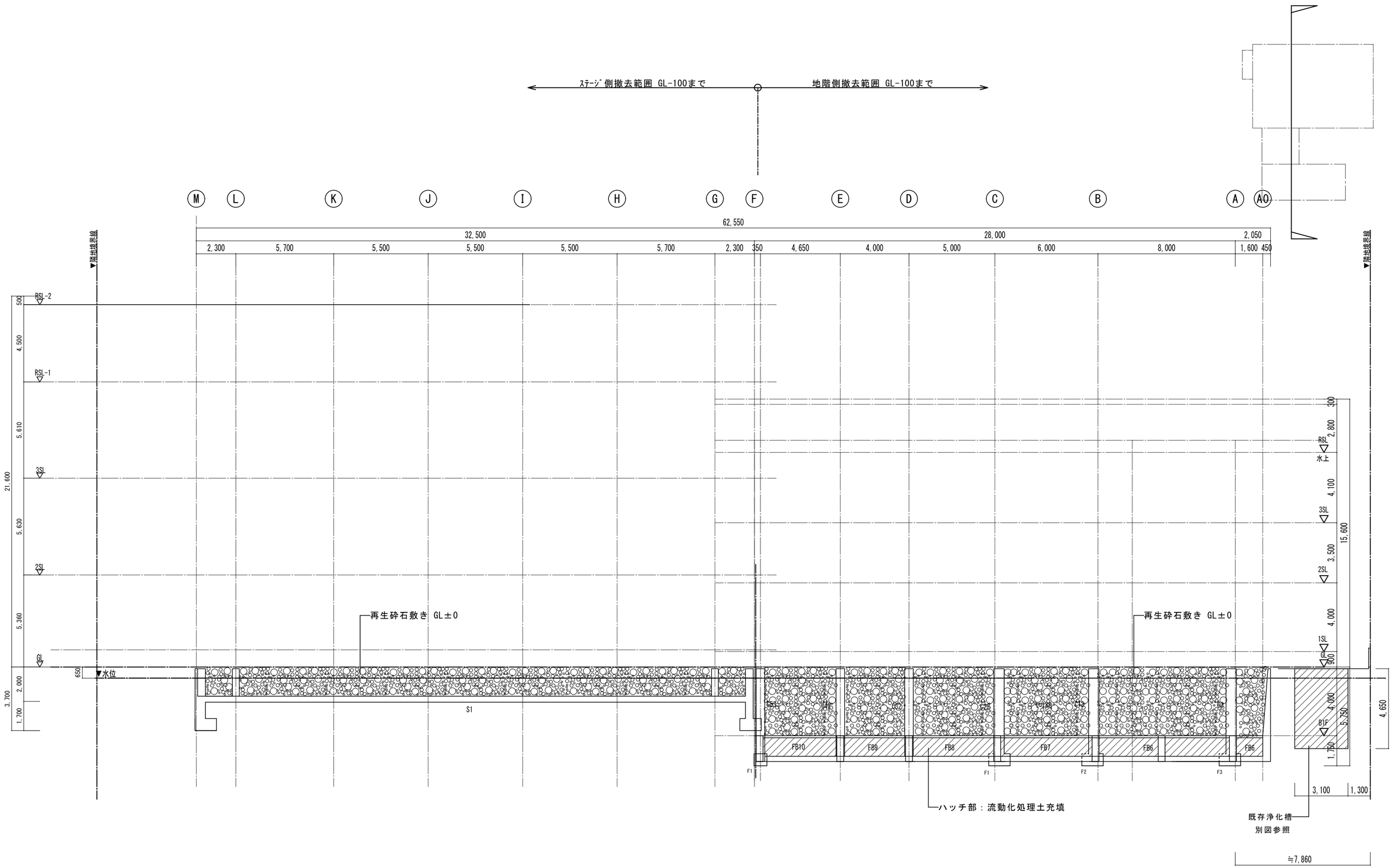


解体影響範囲が敷地境界擁壁及びJR牟岐線軌道に干渉する場合は監督員と協議の上、撤去範囲を決定すること.

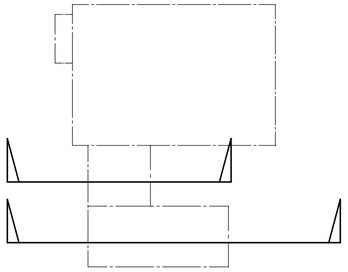
●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-033	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759 管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号
	●図面名 既存断面図－３	●縮尺 1/150	

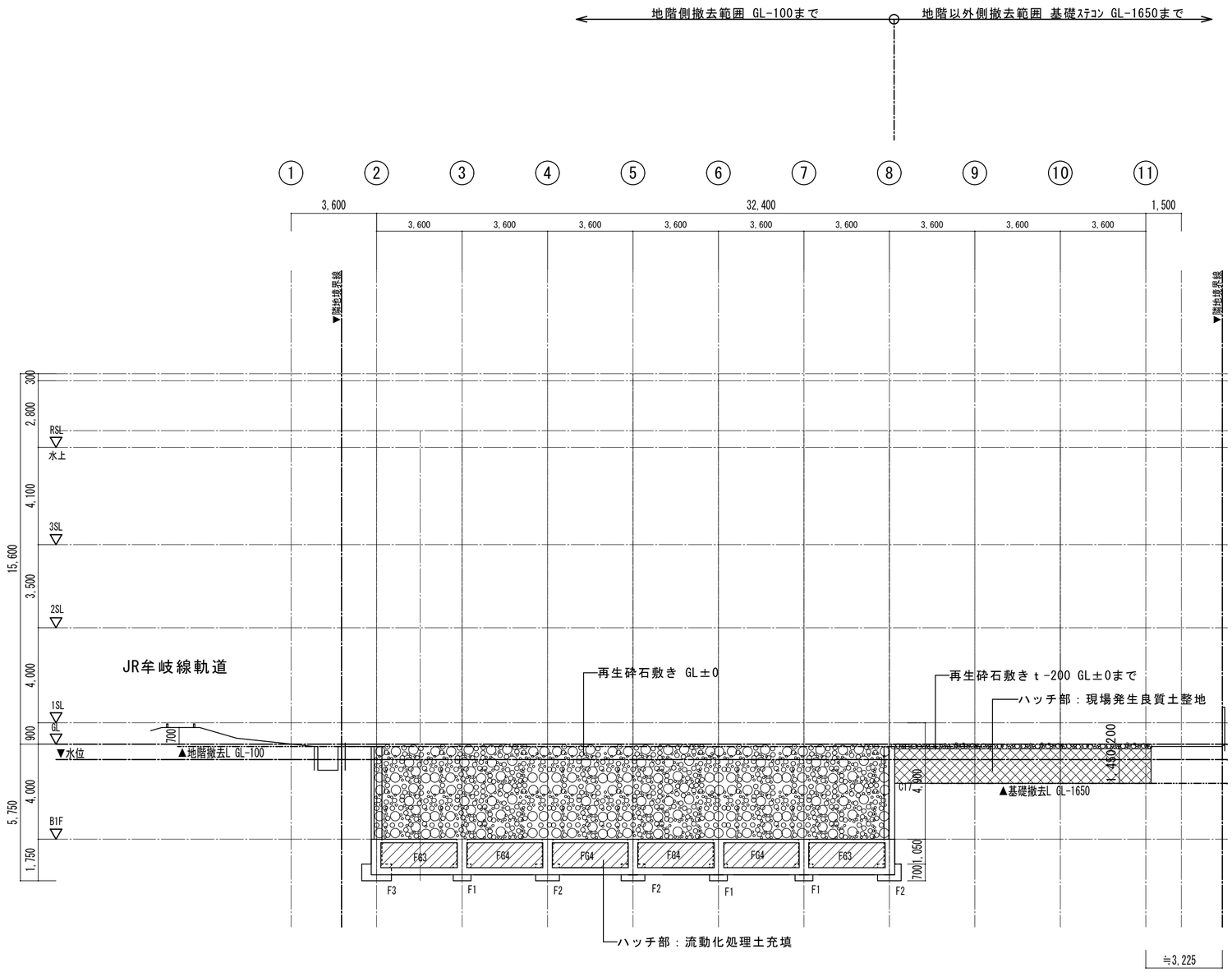


	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-034	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759 管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号
		●図面名 解体後断面図－１	●縮尺 1/150	

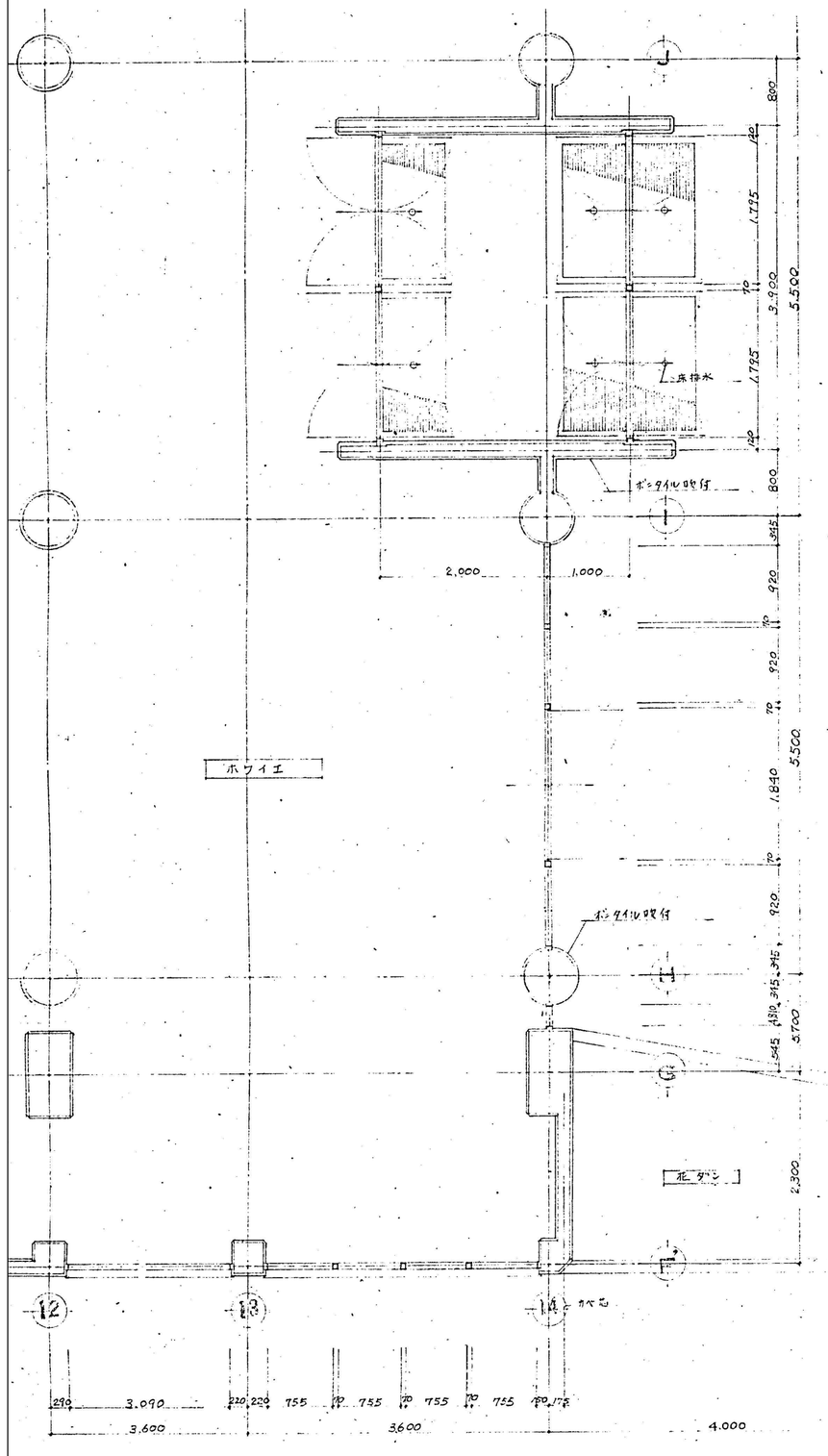


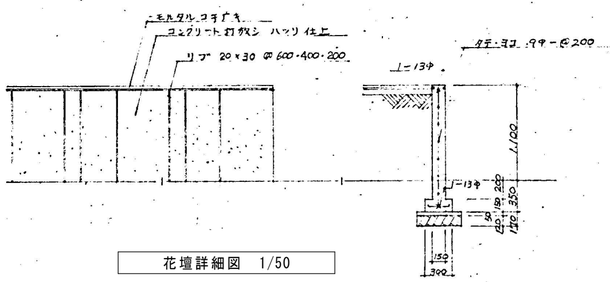
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-035	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759 管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号
		●図面名 解体後断面図－２	●縮尺 1/150	



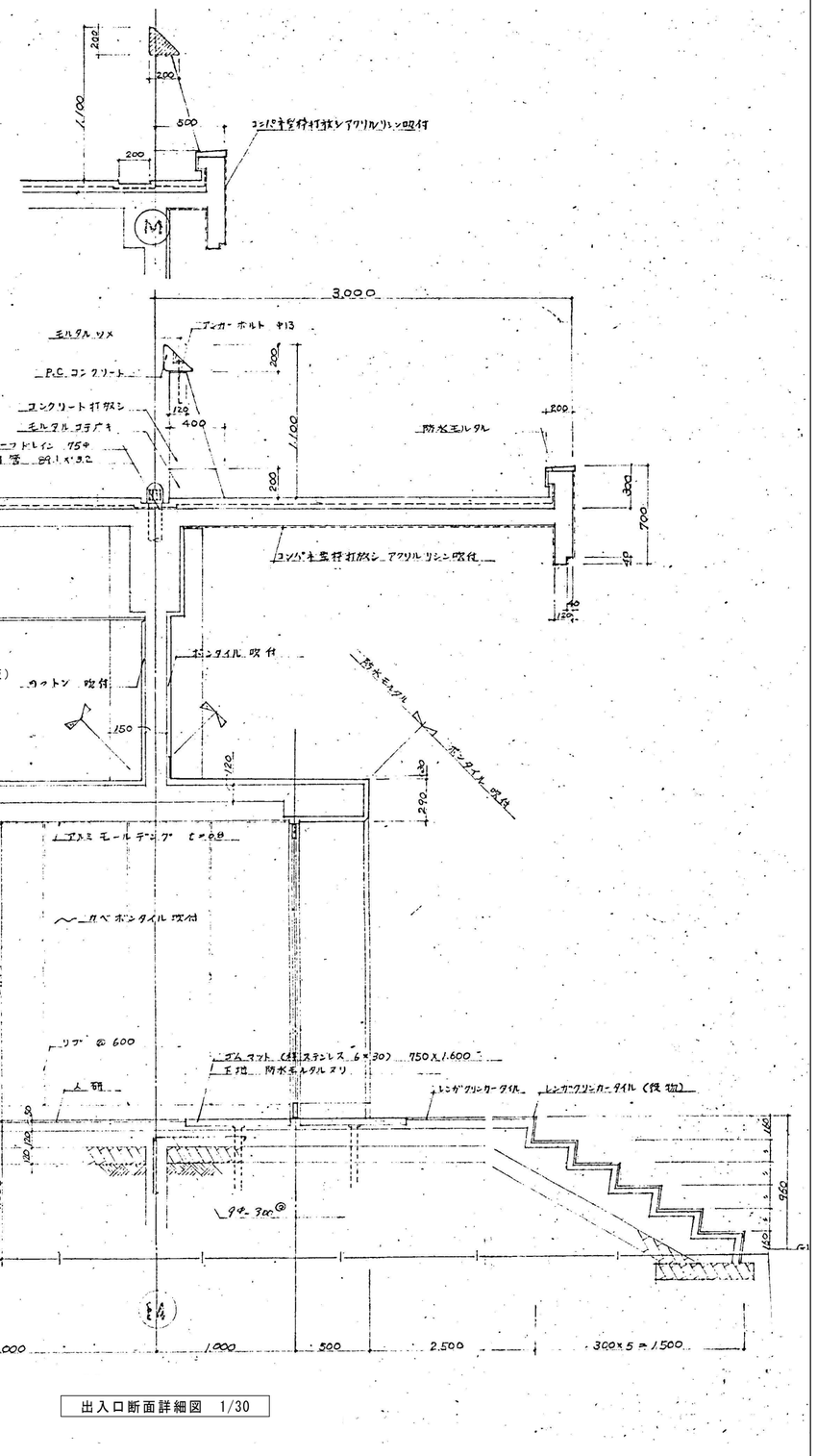


	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-036	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759 管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号
		●図面名 解体後断面図－３	●縮尺 1/150	



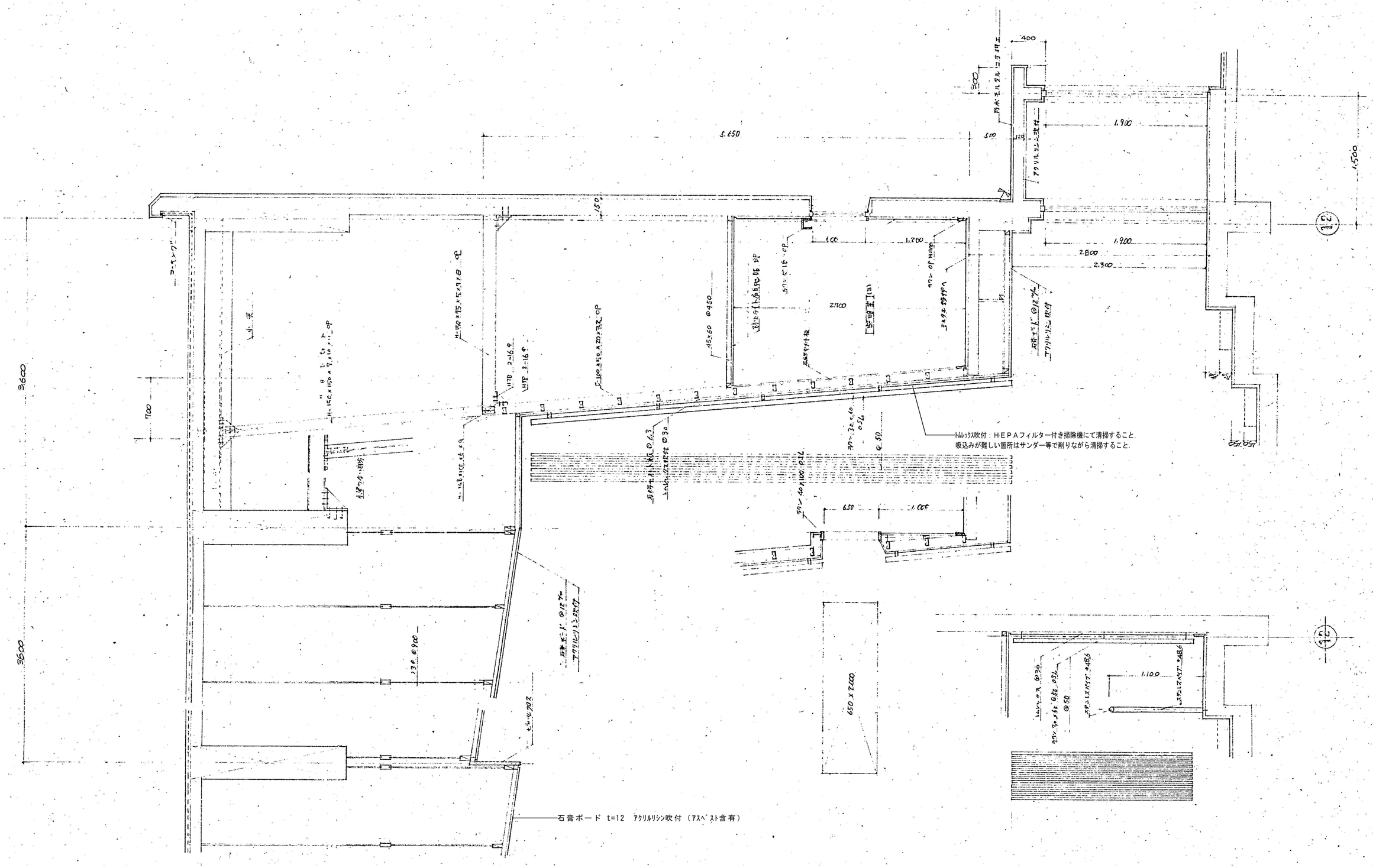


花壇詳細図 1/50

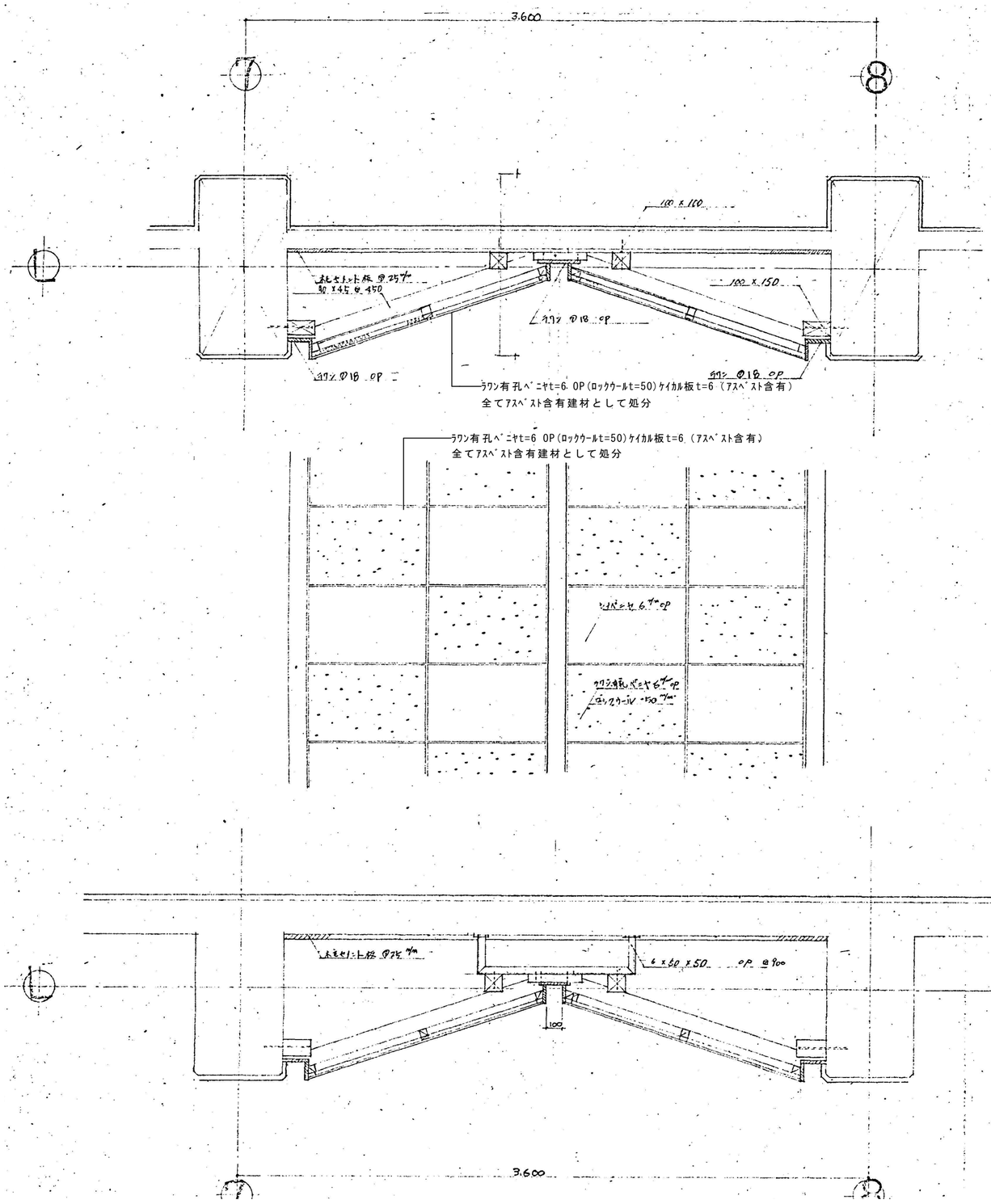


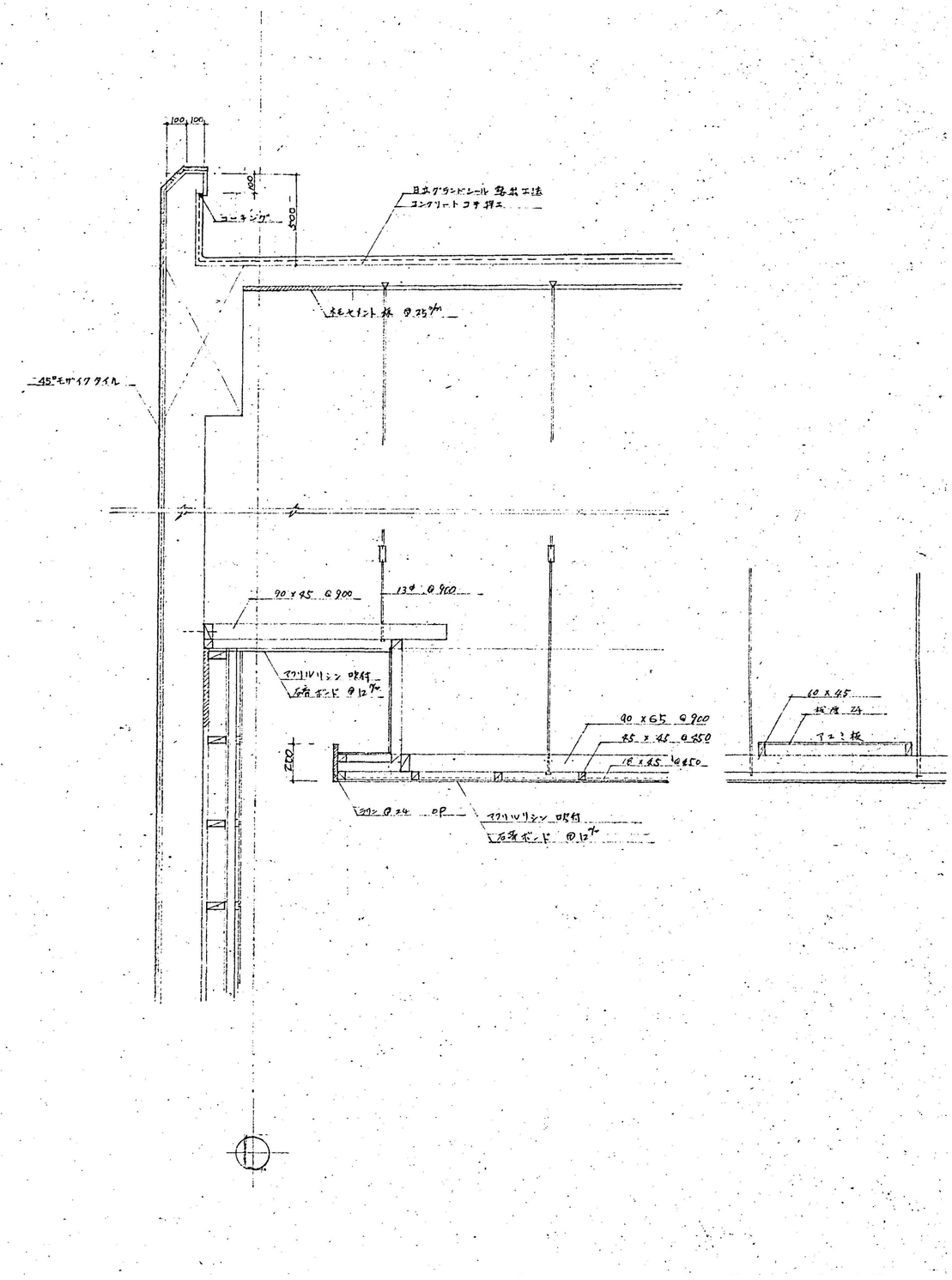
出入口断面詳細図 1/30

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-037	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町1丁目43番地 TEL (088) 625-1759
		●図面名 本館棟 ホワイエ・出入口 詳細図	●縮尺 1/30、1/50	管理建築士 板東 毅 1級建築士登録 333704号

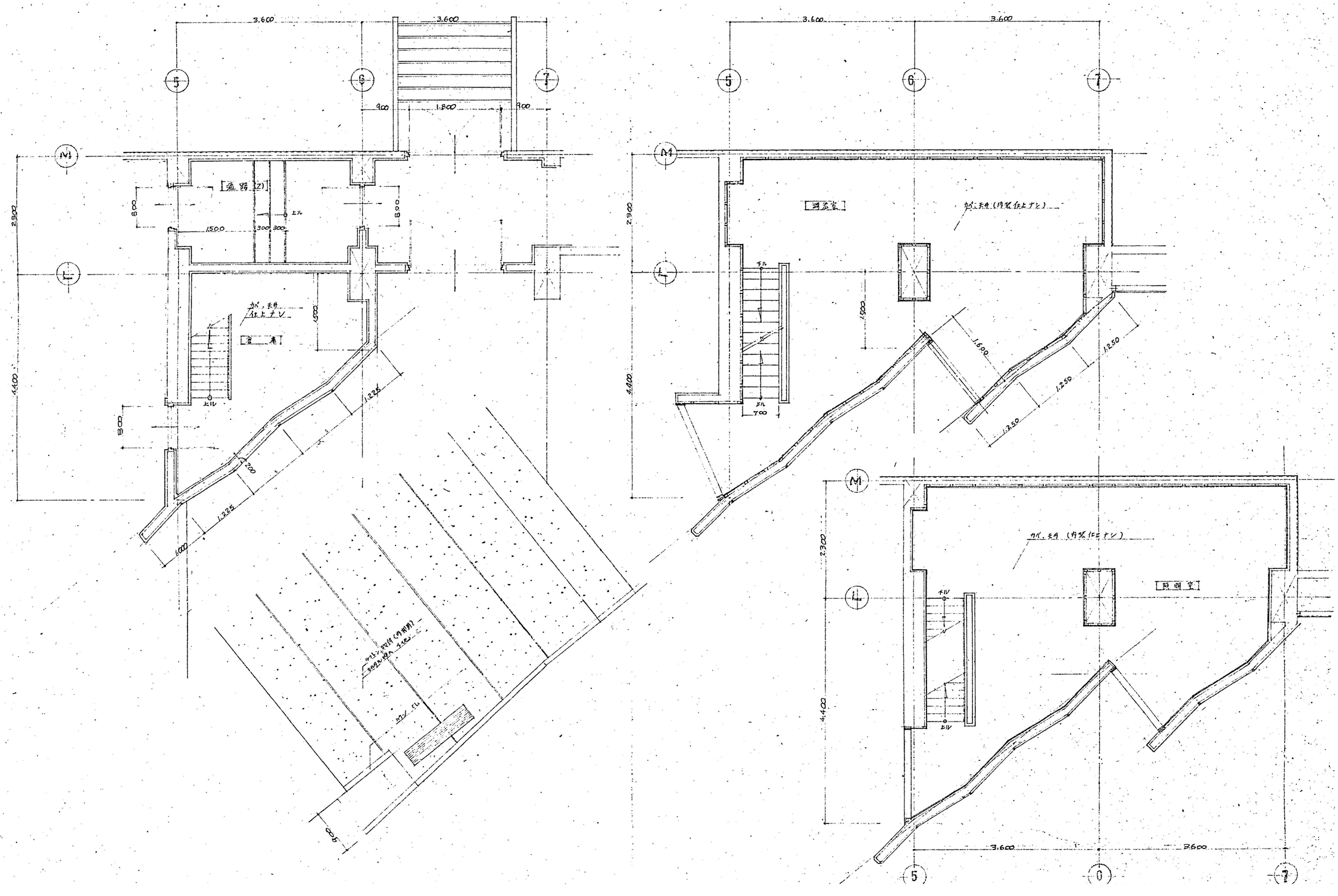


	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-038	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
		●図面名 本館棟　２階-Ｒ階　断面詳細図	●縮尺 1/30	

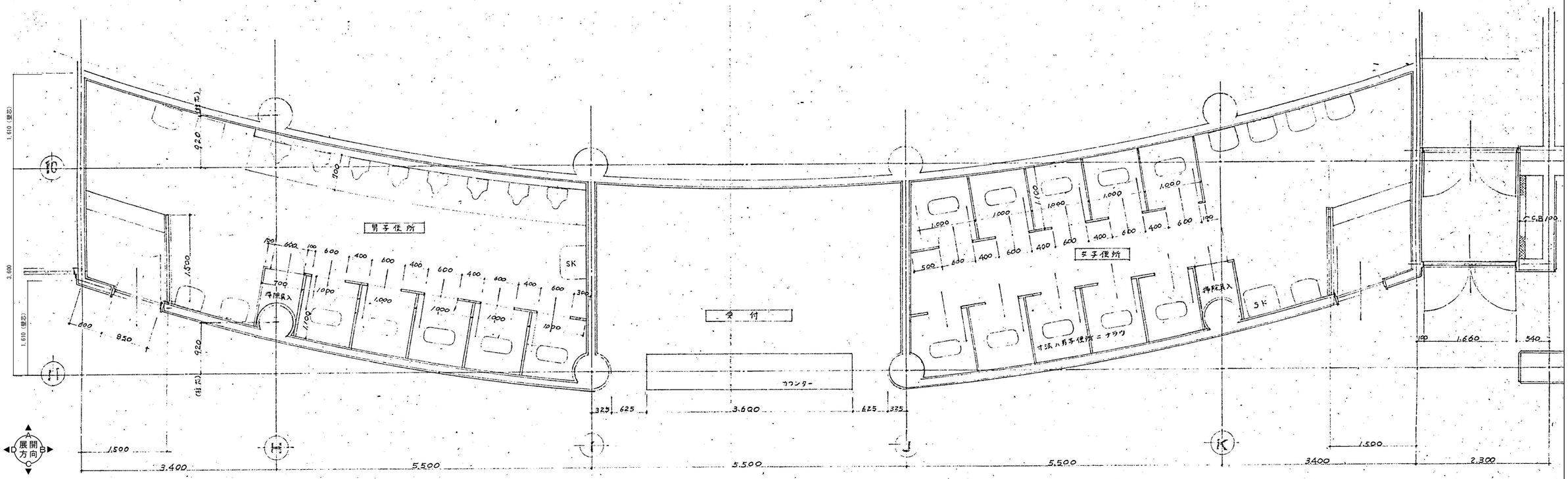


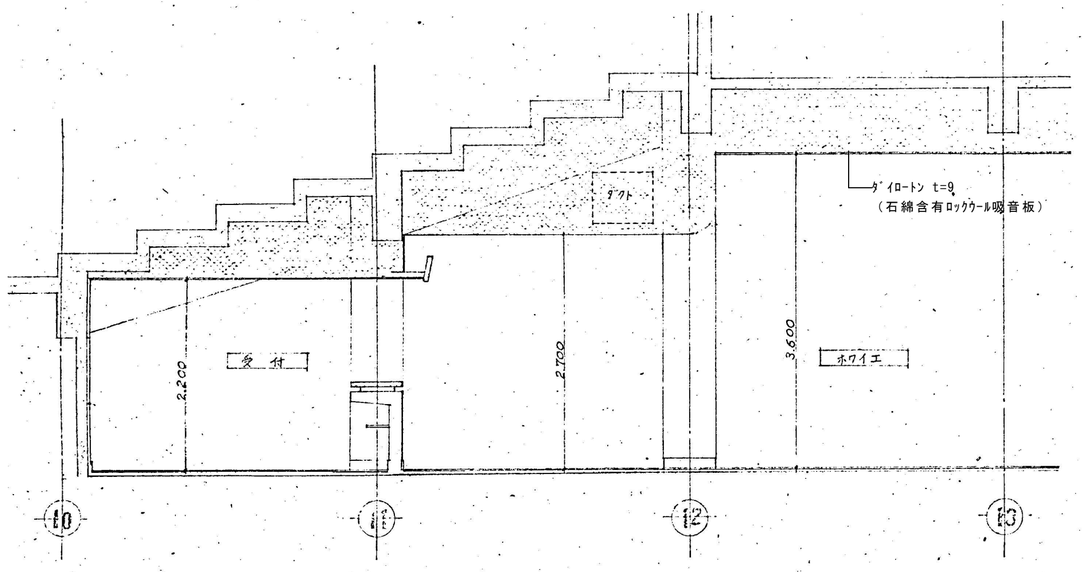


	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-039	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759
		●図面名 本館客席 壁・天井 詳細図	●縮尺 1/20	管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号

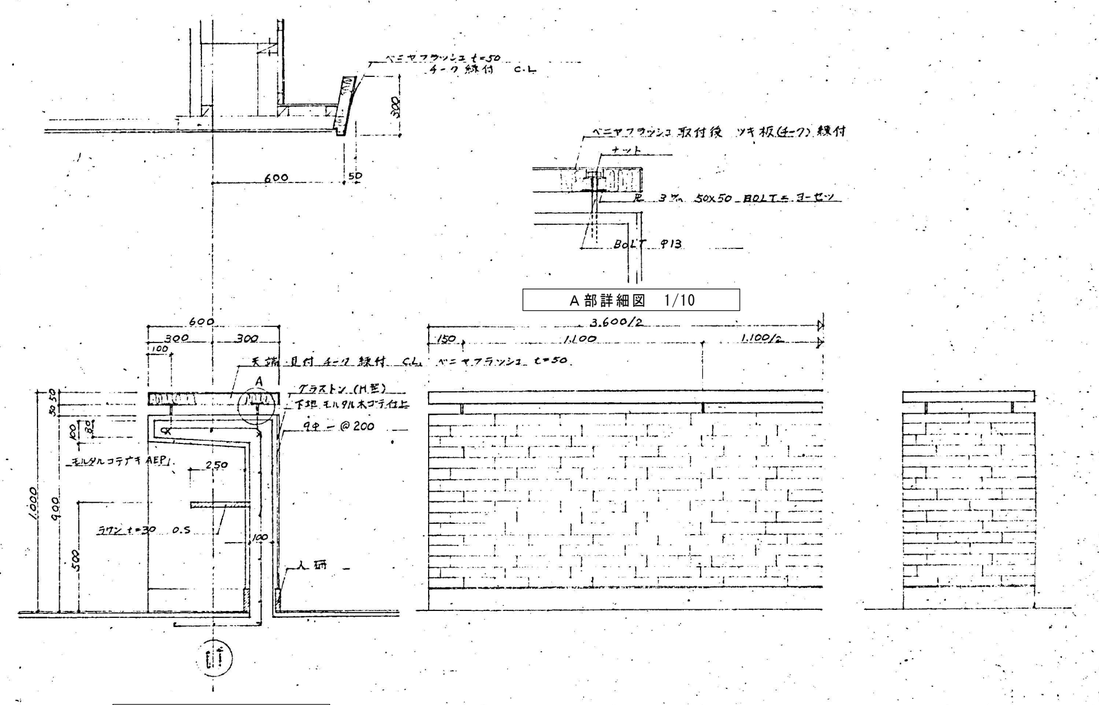


	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-040	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759
		●図面名 本館棟　部分詳細図－１	●縮尺 1/50	管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号





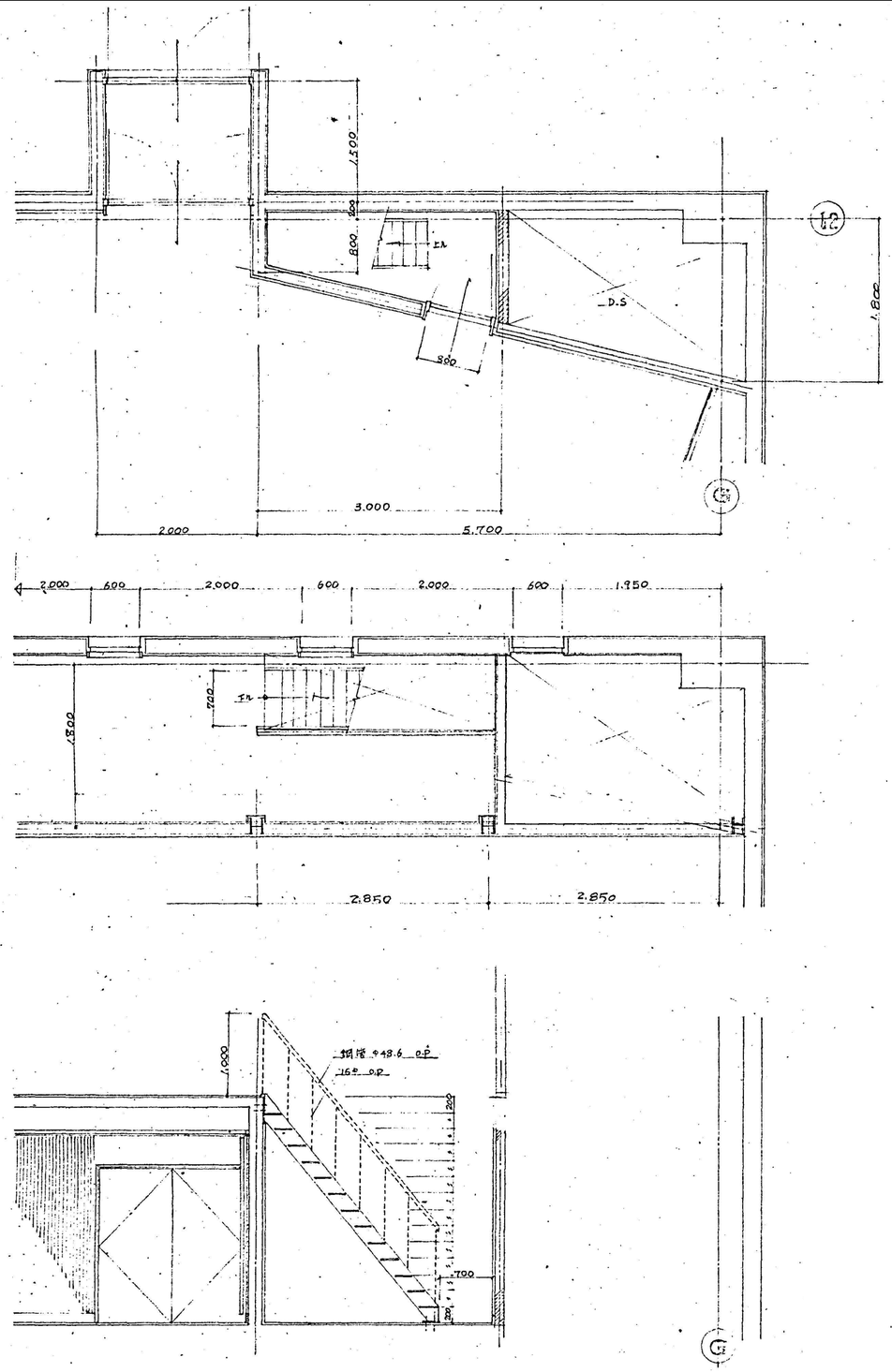
断面図　1/50



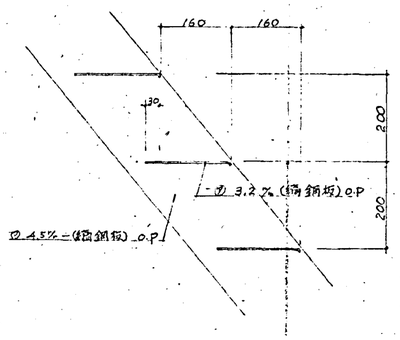
A部詳細図　1/10

受付カウンター詳細図　1/20

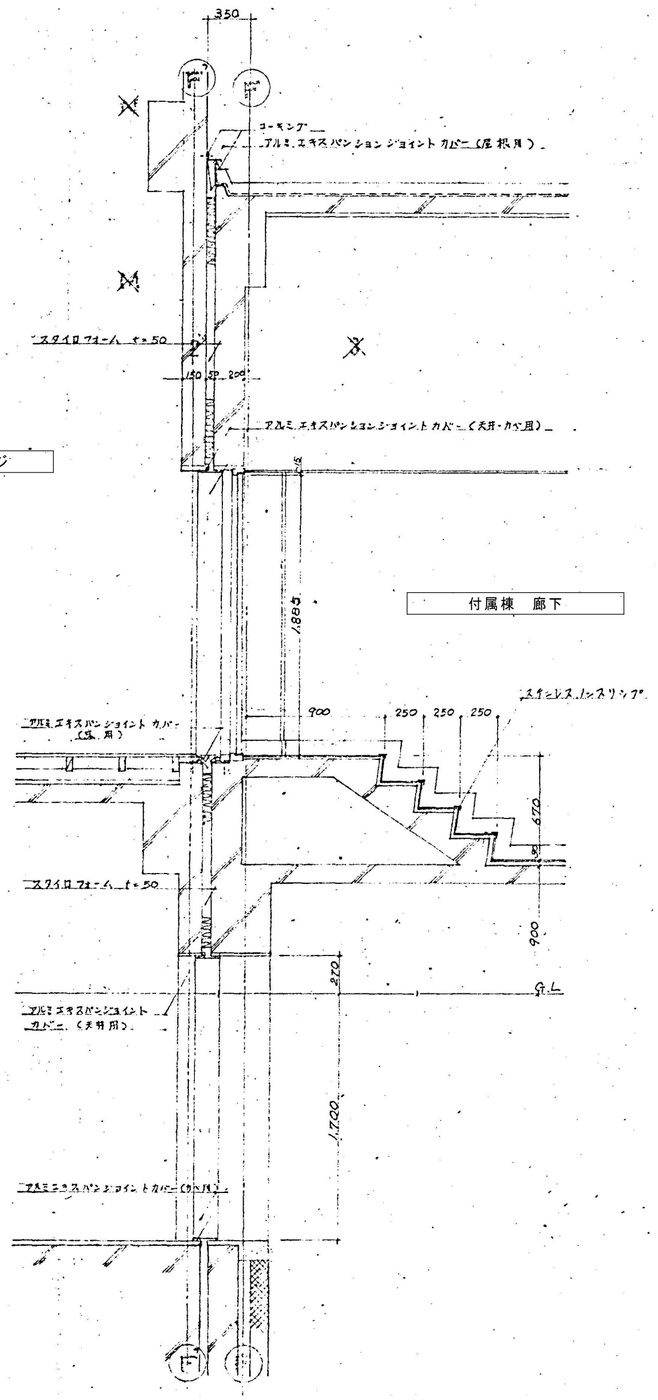
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-041	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759
		●図面名 本館棟　部分詳細図－２	●縮尺 1/10、1/20、1/50	管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号



断面図　1/50

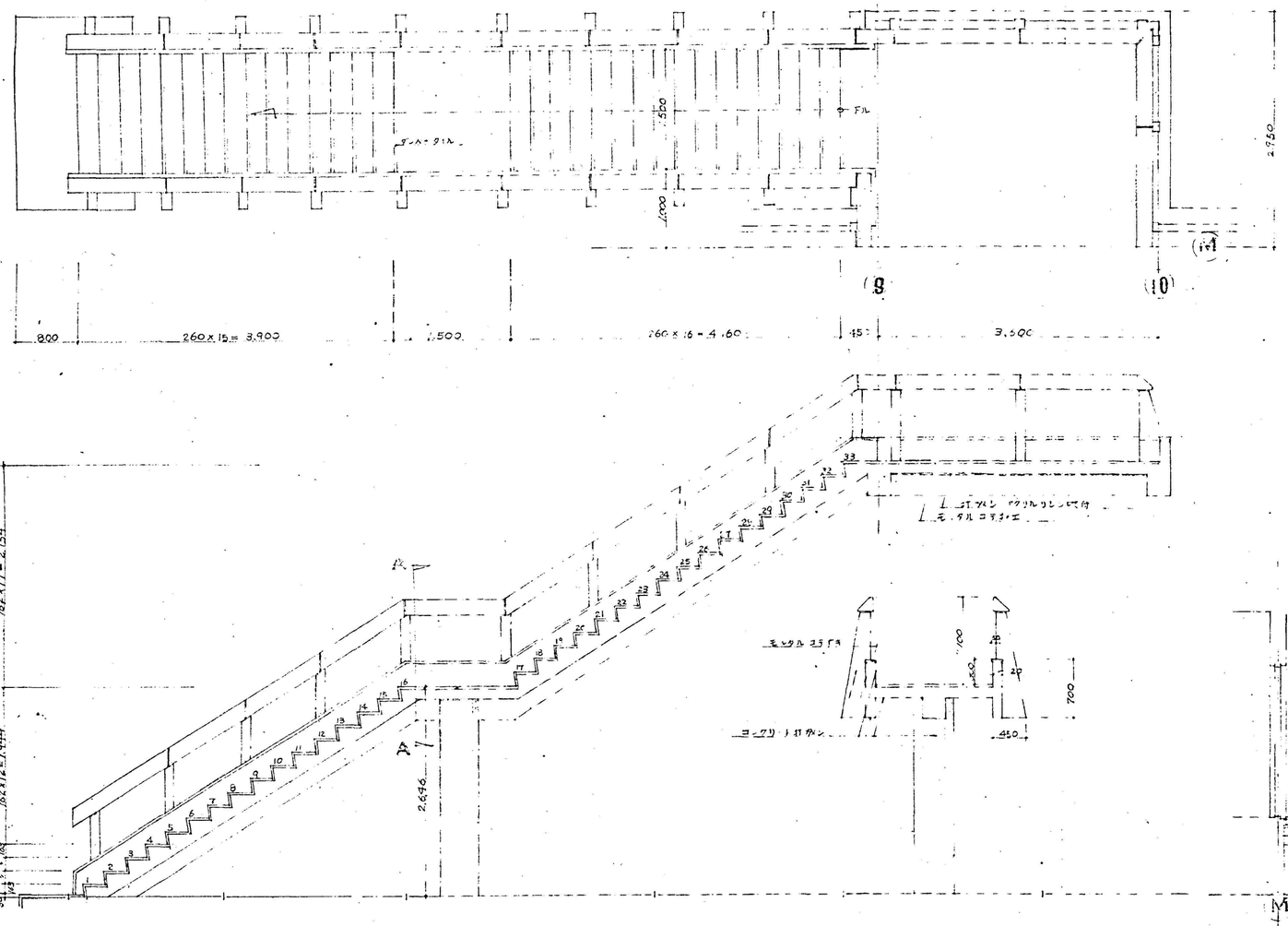


階段部分断面図　1/10

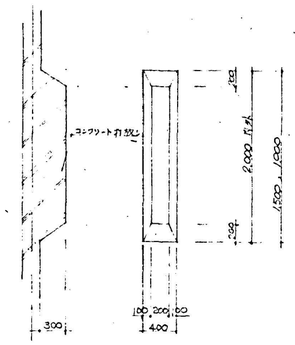


エキスパンションジョイント　断面詳細図　1/30

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-042	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759	
		●図面名 本館棟　部分詳細図－３	●縮尺 1/10、1/30、1/50	管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号	

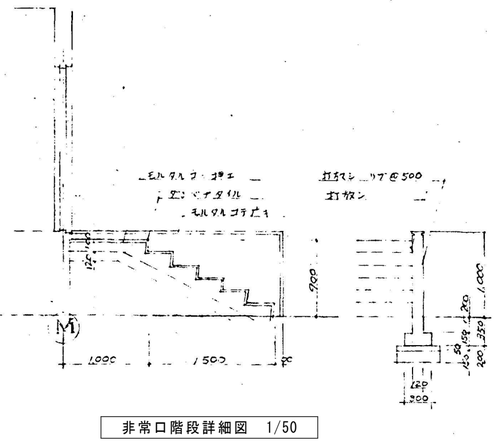


外部階段　断面図　1/50



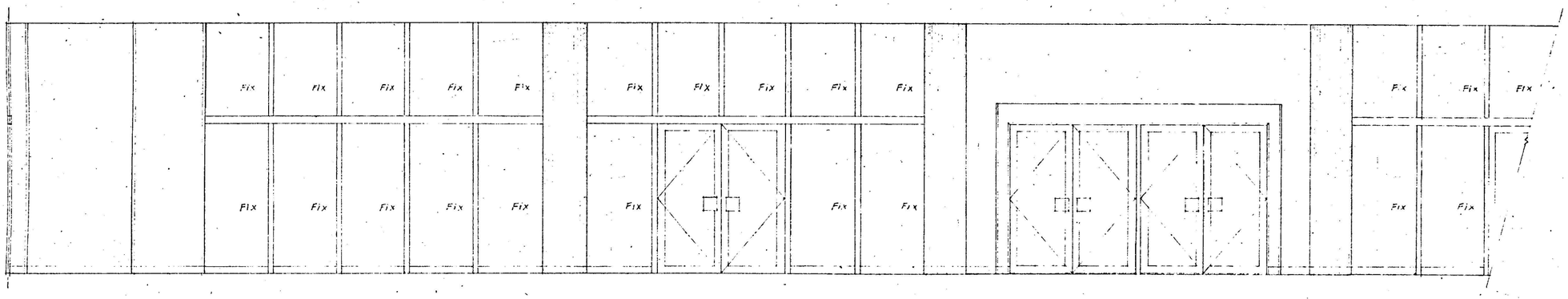
北・南側外壁詳細図　1/50

A－A　断面図　1/50

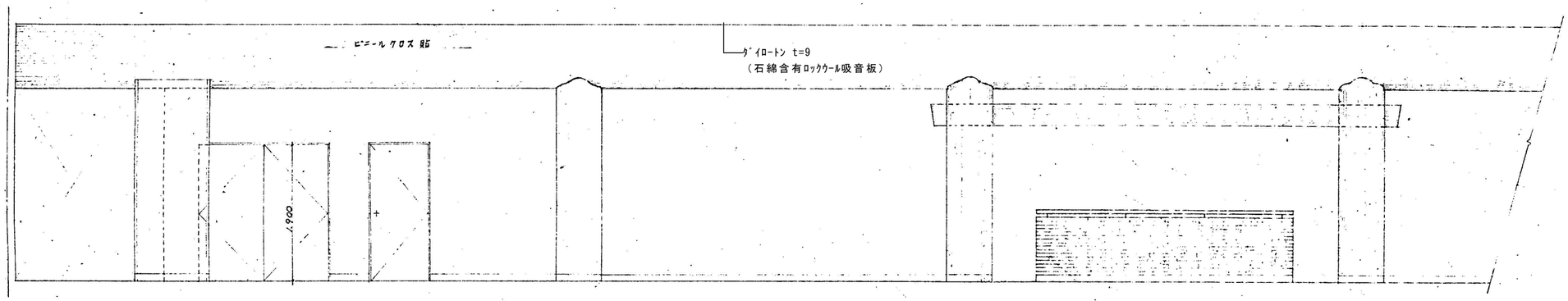


非常口階段詳細図　1/50

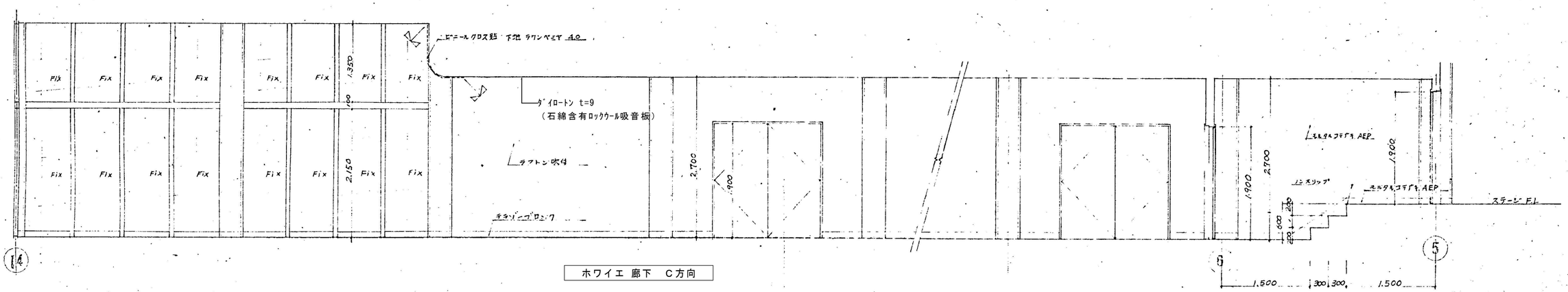
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-043	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759
		●図面名 外部階段　詳細図	●縮尺 1/50	管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号



ホワイエ　B方向

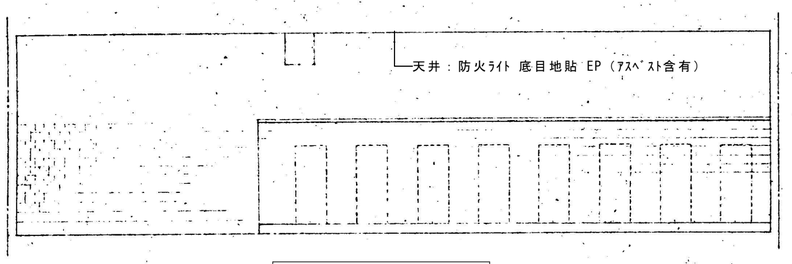


ホワイエ　D方向

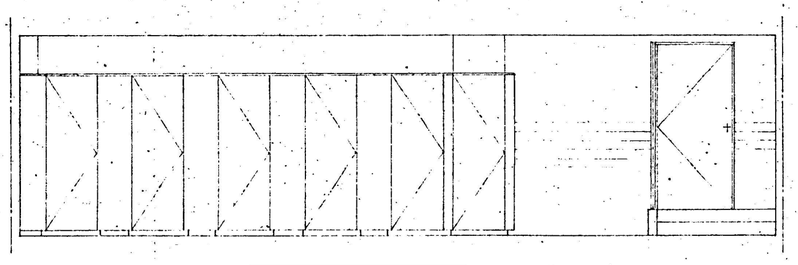


ホワイエ 廊下　C方向

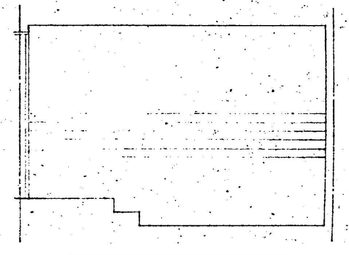
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-044	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
		●図面名 本館棟　ホワイエ　展開図	●縮尺 1/50	



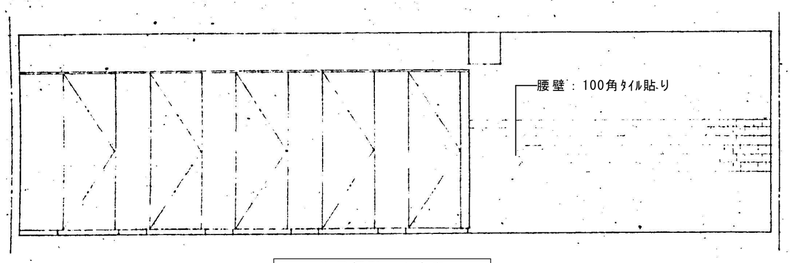
男子便所　A方向



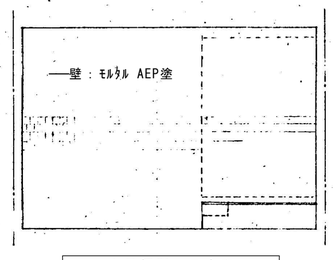
男子便所　C方向



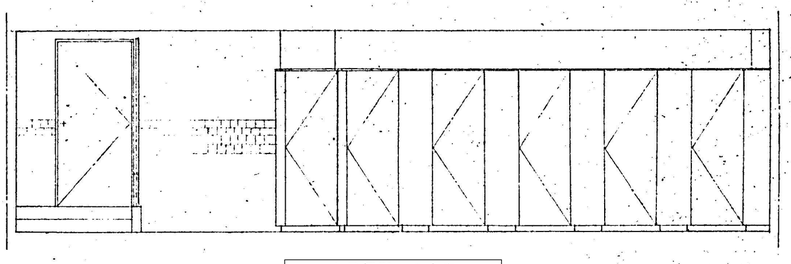
男子便所　D方向



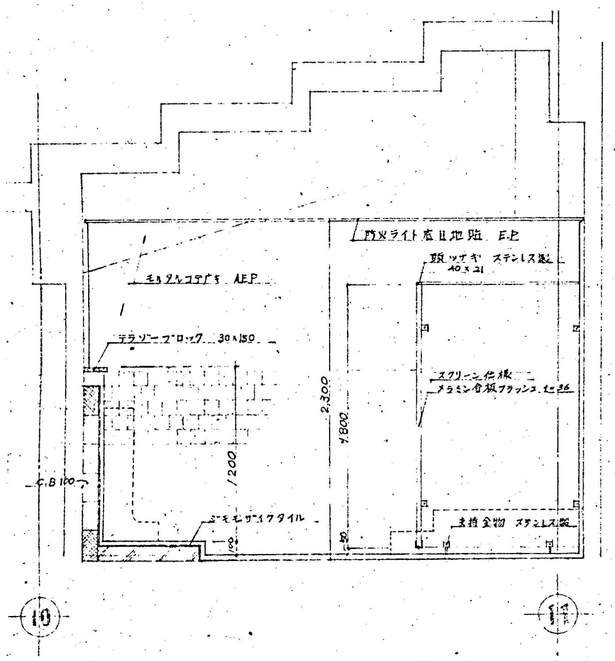
女子便所　A方向



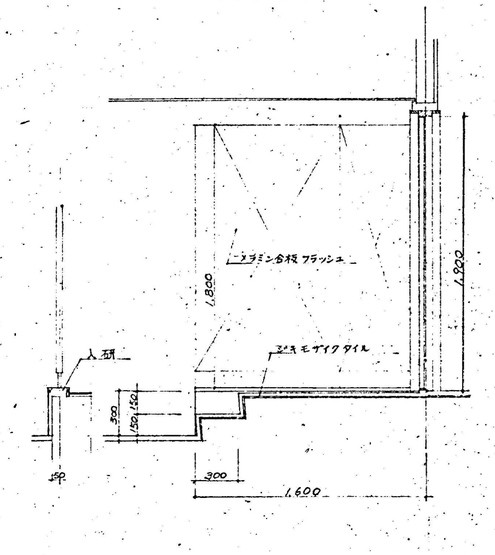
女子便所　B方向



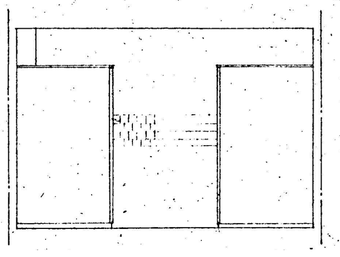
女子便所　C方向



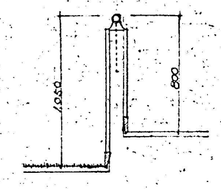
便所　断面詳細図　1/30



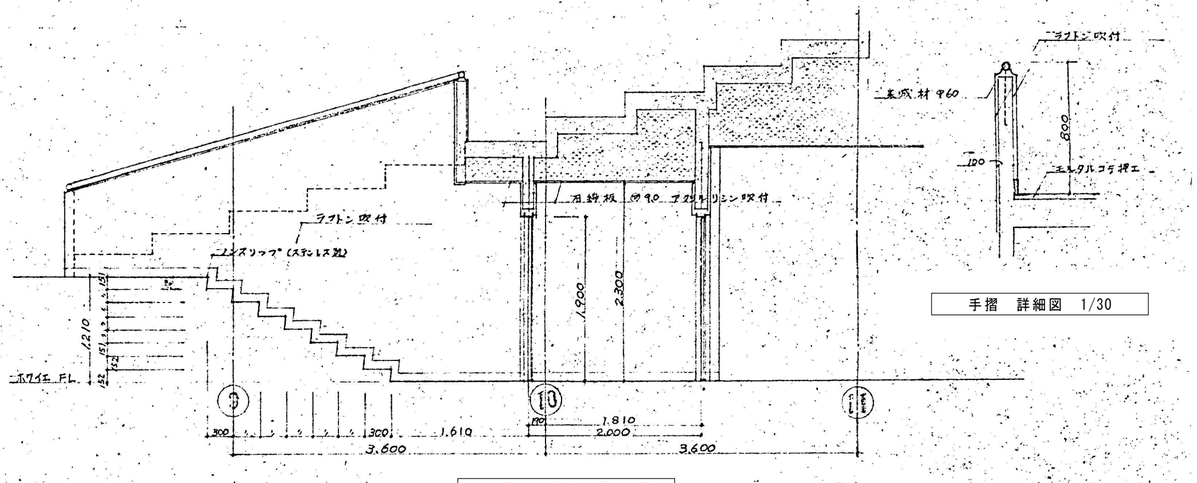
出入口　断面詳細図　1/30



女子便所　D方向

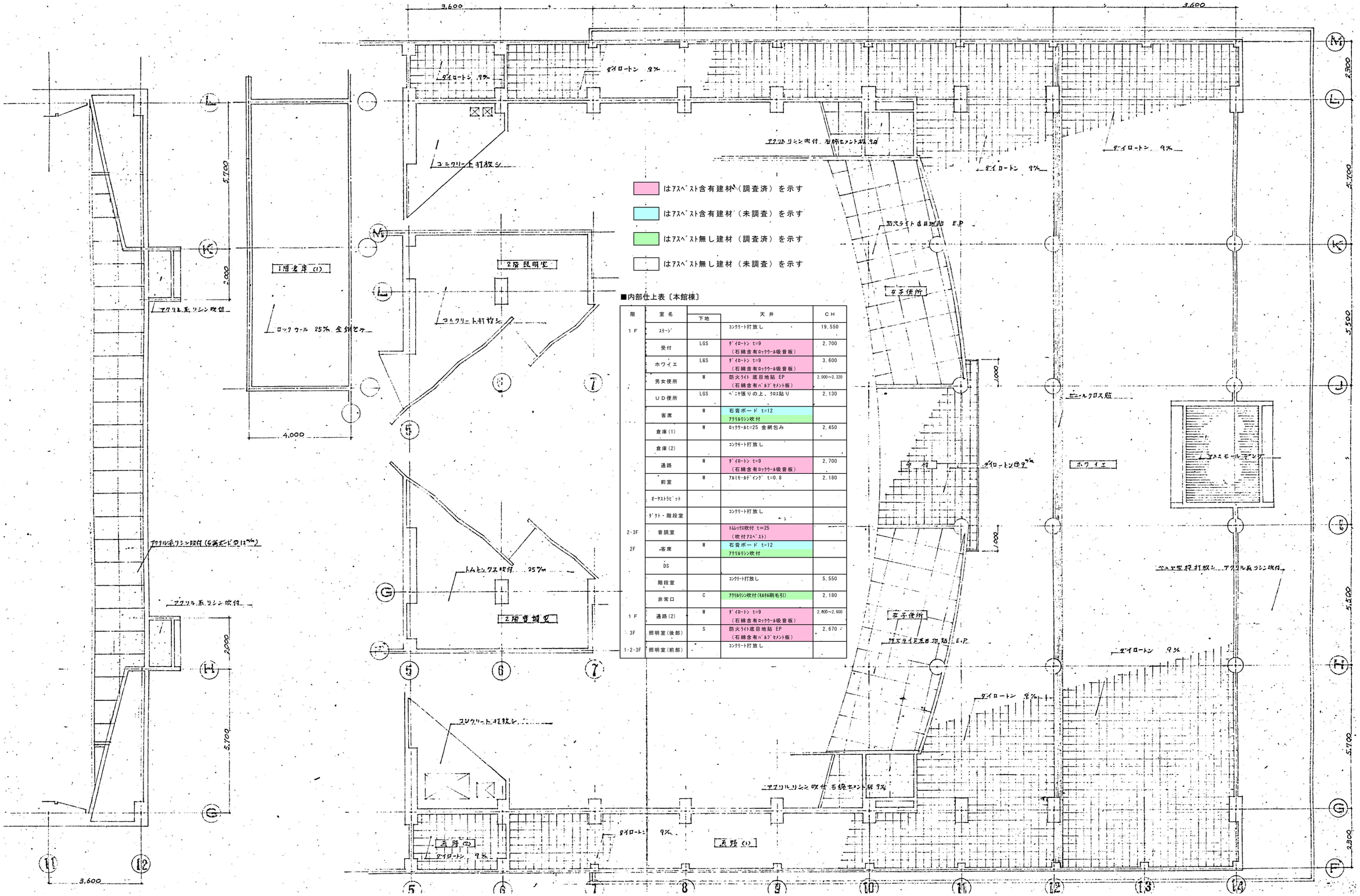


手摺　詳細図　1/30



出入口　断面詳細図　1/50

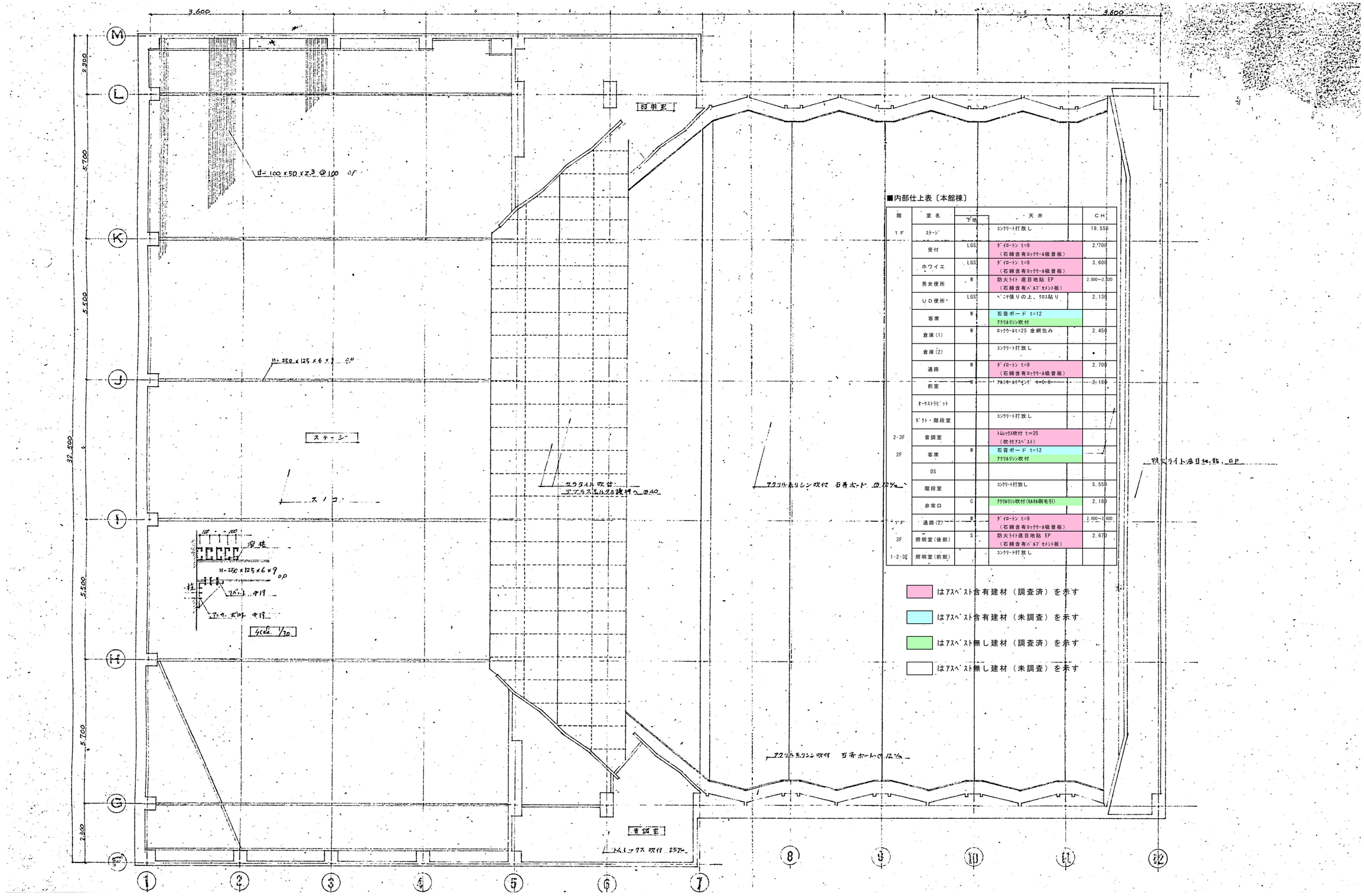
●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-045	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759
	●図面名 本館棟　便所　詳細図、展開図	●縮尺 1/30、1/50	管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号



■内部仕上表〔本館棟〕

階	室名	下地	天井	CH
1F	ｽﾃｰｼﾞ		ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し	19,550
	受付	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9（石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）	2,700
	ホワイエ	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9（石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）	3,600
	男女便所	Ⅲ	防火ﾗｲﾄ 底目地貼 EP（石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）	2,000～2,320
	UD便所	LGS	ﾍﾟﾆﾔ張りの上、ｸﾛｽ貼り	2,130
	客席	Ⅲ	石膏ボード t=12 ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付	
	倉庫(1)	Ⅲ	ﾛｯｸｳｰﾙt=25 金網包み	2,450
	倉庫(2)		ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し	
	通路	Ⅲ	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9（石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）	2,700
	前室	Ⅲ	ｱﾙﾐﾓｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞ t=0.8	2,180
	ｵｰｹｽﾄﾗﾋﾟｯﾄ			
	ﾀﾞｸﾄ・階段室		ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し	
2･3F	音調室		ﾄﾑﾚｯｸｽ吹付 t=25（吹付ｱｽﾍﾞｽﾄ）	
2F	客席	Ⅲ	石膏ボード t=12 ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付	
	DS			
	階段室		ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し	5,550
	非常口	C	ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付（ﾓﾙﾀﾙ刷毛引）	2,180
1F	通路(2)	Ⅲ	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9（石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）	2,600～2,600
3F	照明室(後部)	S	防火ﾗｲﾄ底目地貼 EP（石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）	2,670
1･2･3F	照明室(前部)		ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し	

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-046	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759 管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号
		●図面名 本館棟 1、2階 天井伏図	●縮尺 1/100	



■内部仕上表〔本館棟〕

階	室名	下地	天井	CH
1F	ｽﾃｰｼﾞ		ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し	19,550
	受付	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9 （石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）	2,700
	ホワイエ	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9 （石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）	3,600
	男女便所	W	防火ﾗｲﾄ 底目地貼 EP （石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）	2,000~2,320
	UD便所	LGS	ﾍﾟﾆﾔ張りの上、ｸﾛｽ貼り	2,130
	客席	W	石膏ボード t=12 ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付	
	倉庫(1)	W	ﾛｯｸｳｰﾙ t=25 金網包み	2,450
	倉庫(2)		ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し	
	通路	W	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9 （石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）	2,700
	前室	W	ｱﾙﾐﾓｰﾙﾀﾙﾃｨﾝｸﾞ t=0.6	2,180
	ｵｰｸｽﾄﾗﾋﾟｯﾄ			
	ﾀﾞｸﾄ・階段室		ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し	
2-3F	音調室		ﾄﾑﾚｯｸｽ吹付 t=25 （吹付ｱｽﾍﾞｽﾄ）	
2F	客席	W	石膏ボード t=12 ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付	
	DS			
	階段室		ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し	5,550
	非常口	C	ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付（ﾓﾙﾀﾙ刷毛引）	2,180
1-2F	通路(2)	W	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9 （石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）	2,000~2,600
3F	照明室(後部)	S	防火ﾗｲﾄ底目地貼 EP （石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）	2,670
1-2-3F	照明室(前部)		ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し	

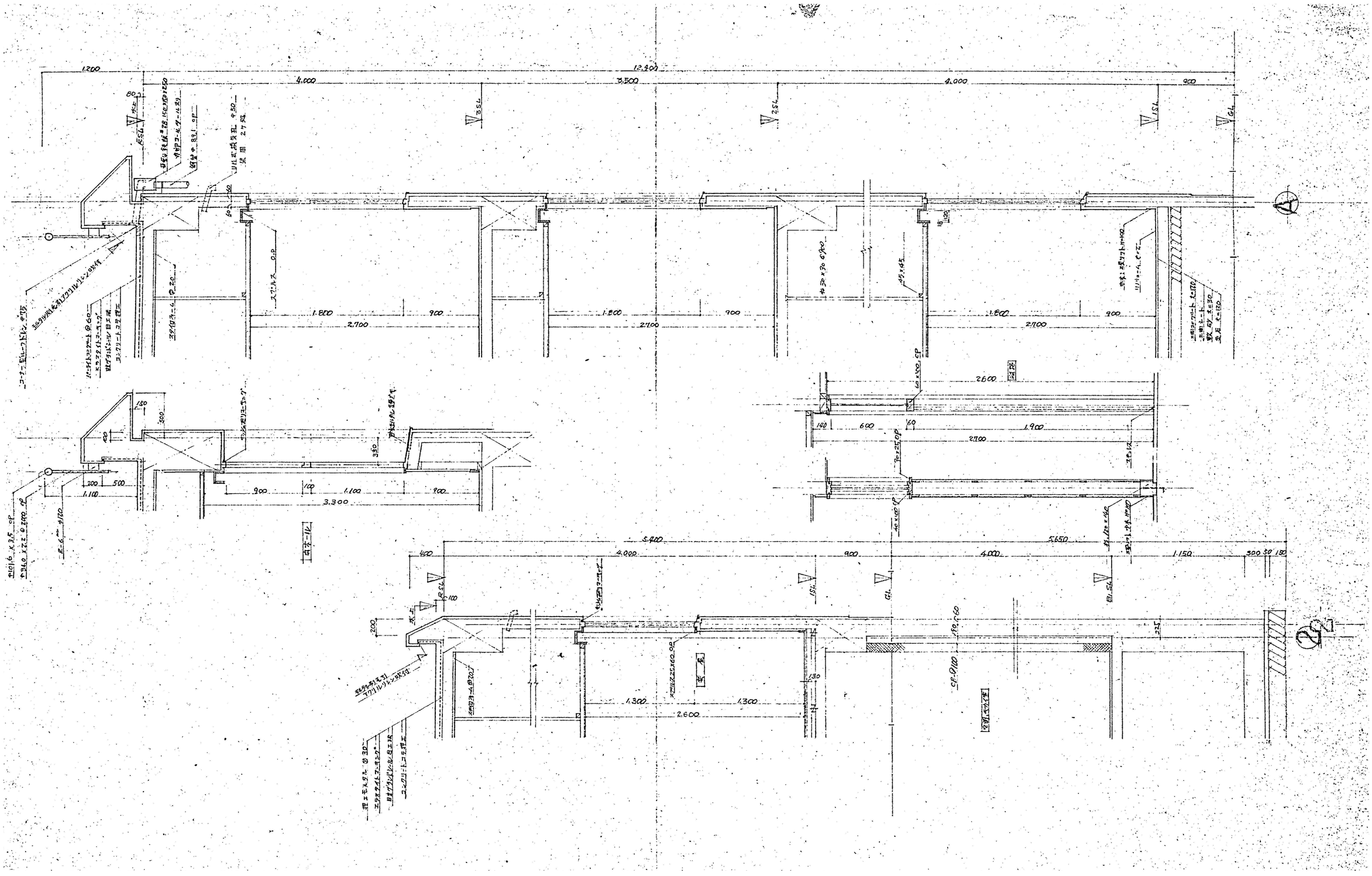
はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材（調査済）を示す

はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材（未調査）を示す

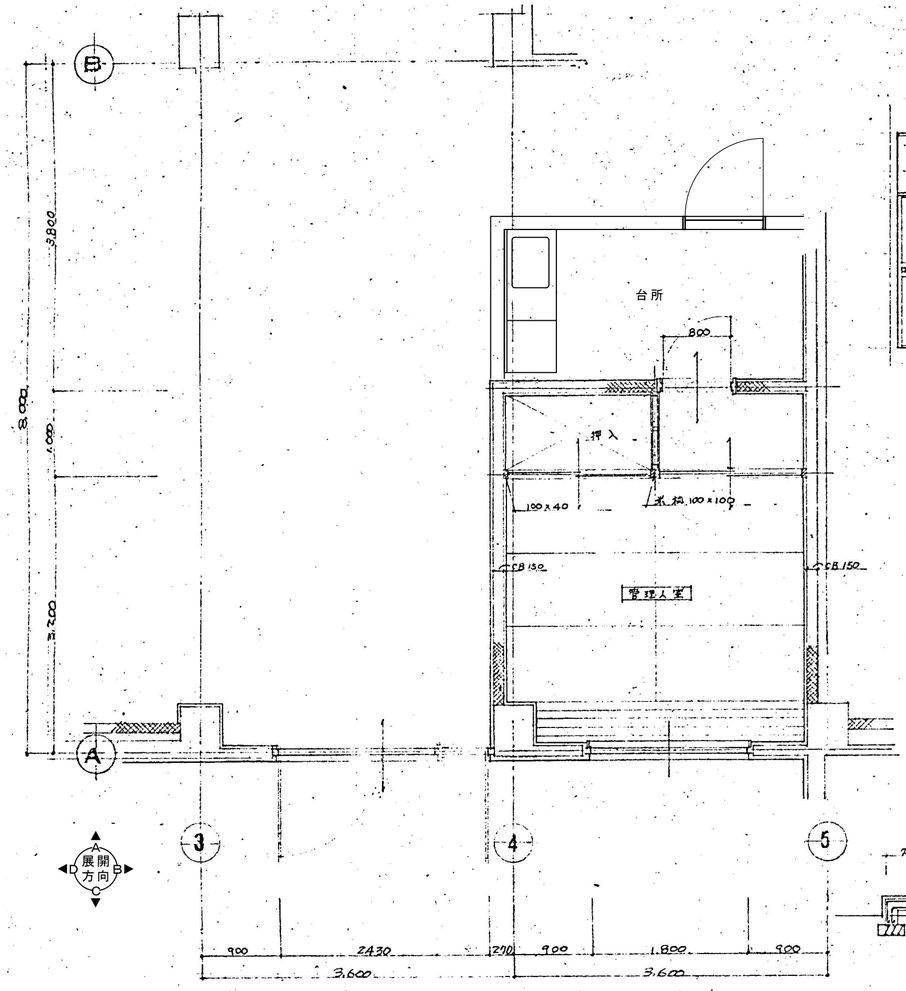
はｱｽﾍﾞｽﾄ無し建材（調査済）を示す

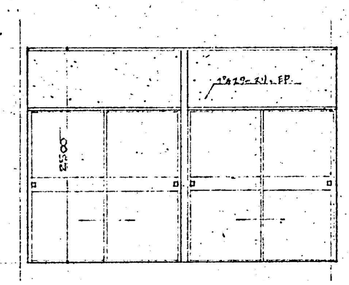
はｱｽﾍﾞｽﾄ無し建材（未調査）を示す

●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-047	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759
	●図面名 本館棟　ステージ、客席　天井伏図	●縮尺 1/100	管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号

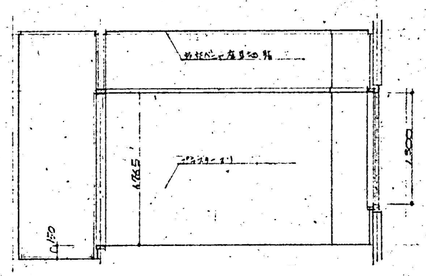


	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-048	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759
		●図面名 付属棟 矩計図	●縮尺 1/20、1/30	管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号

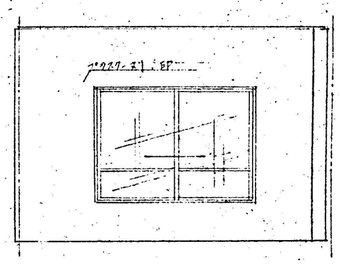




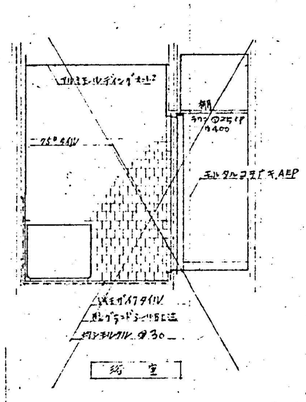
管理人室　A方向

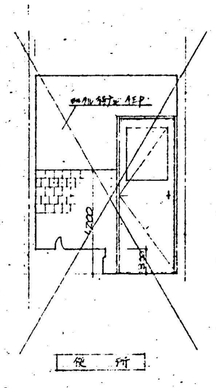


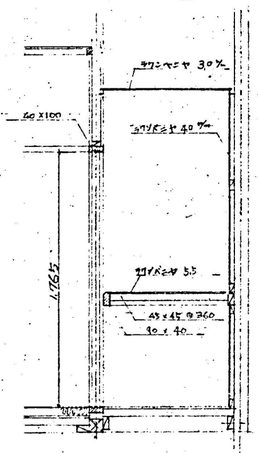
管理人室　B方向



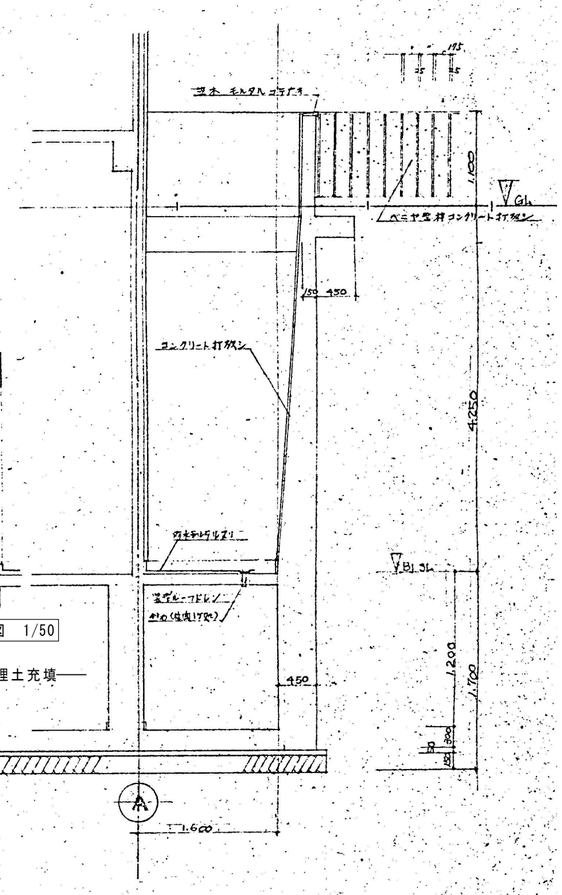
管理人室　C方向



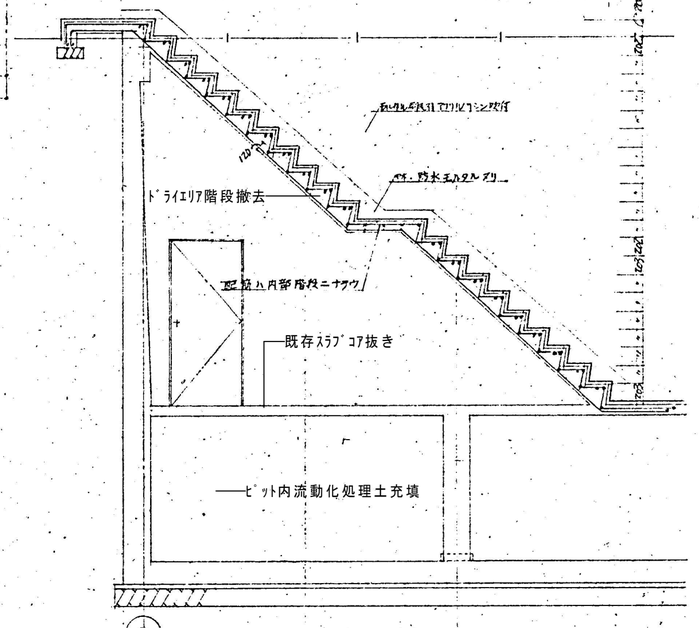




押入詳細図　1/30

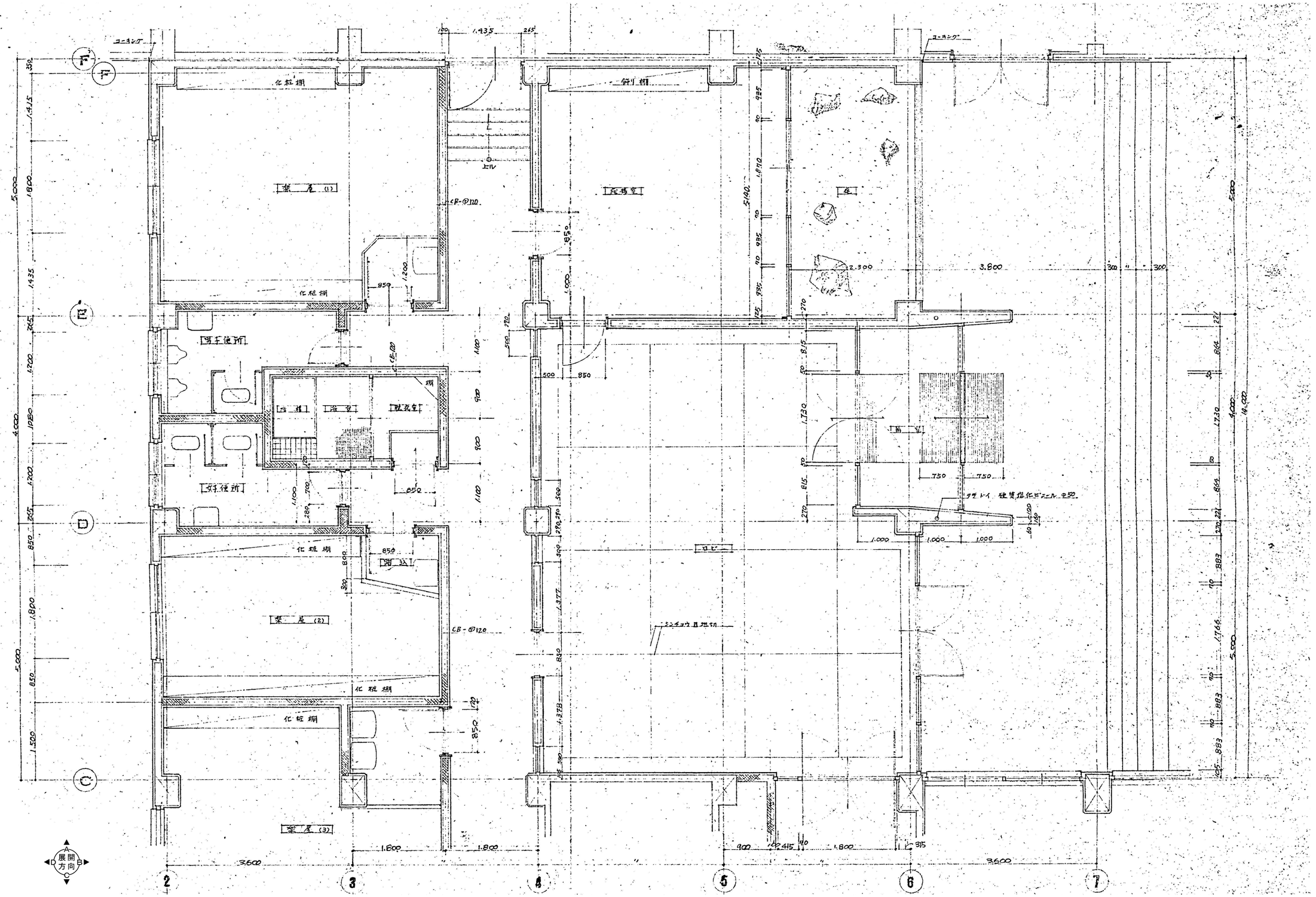


出入口詳細図　1/50

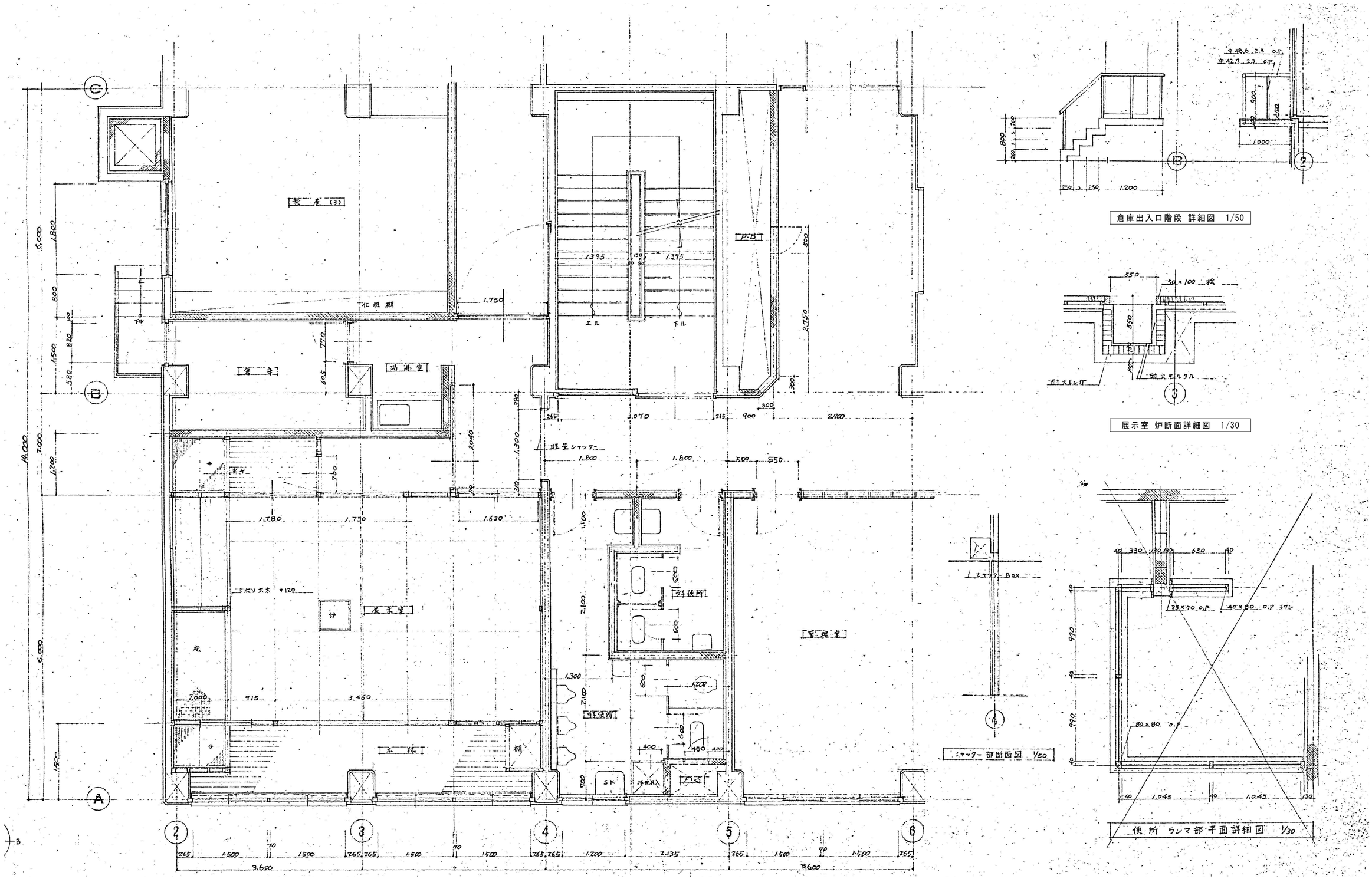


ピット内流動化処理土充填

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-049	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759
		●図面名 付属棟　地下１階平面詳細図、展開図	●縮尺 1/30、1/50	管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号



	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-050	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759
		●図面名 付属棟　１階平面詳細図－１	●縮尺 1/50	管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号



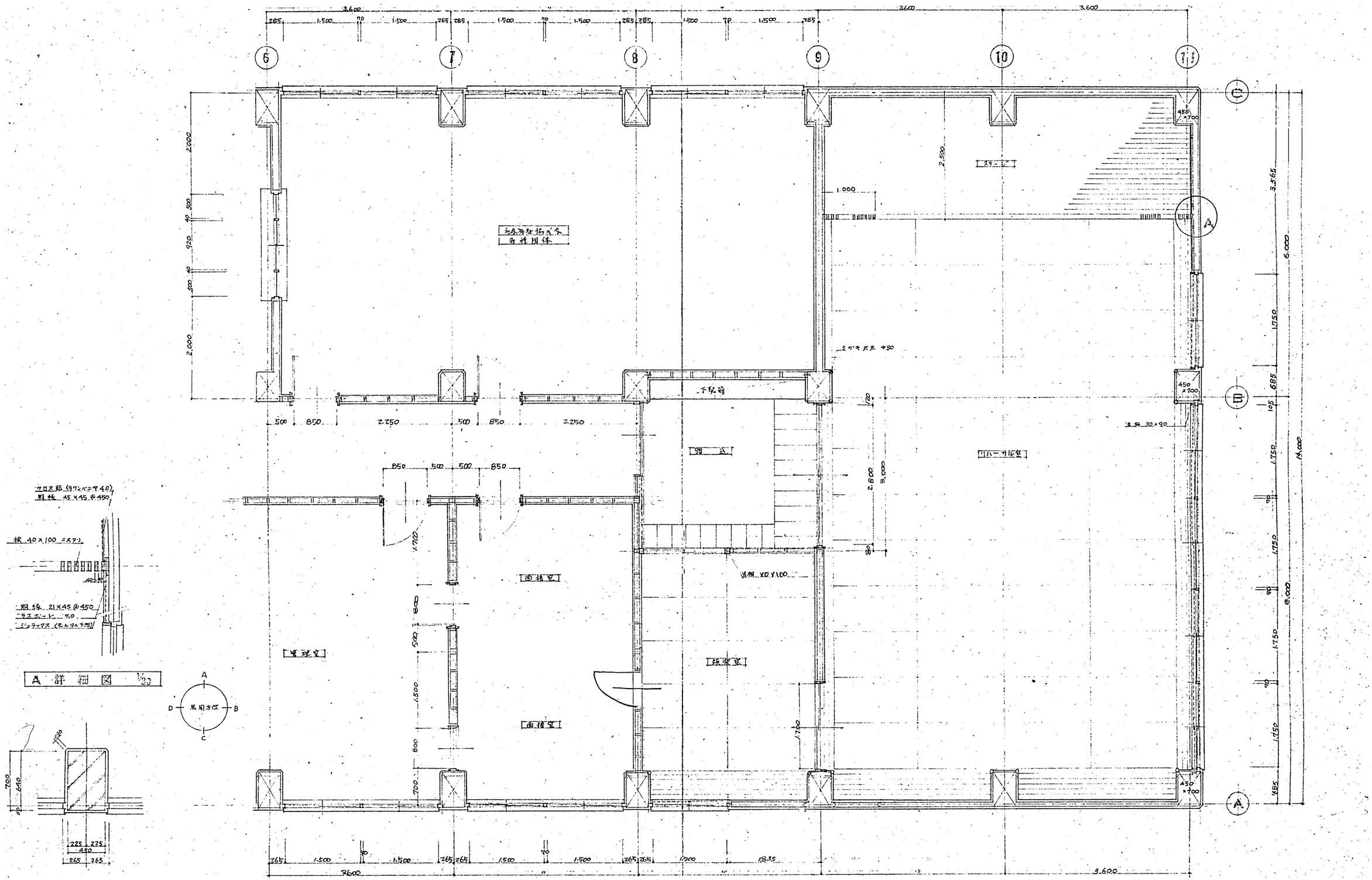
倉庫出入口階段 詳細図 1/50

展示室 炉断面詳細図 1/30

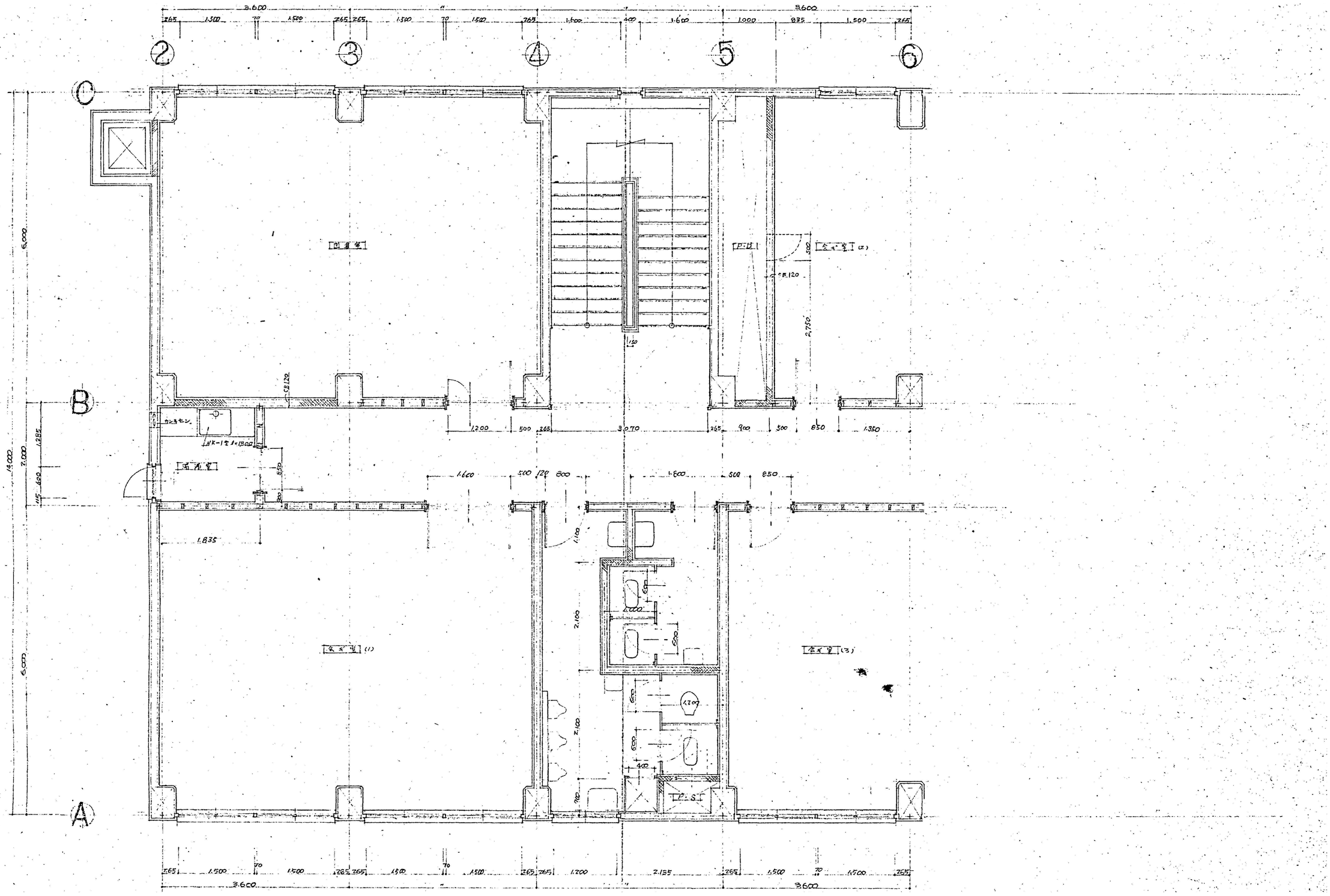
シャッター部断面図 1/50

便所 ランマ部 平面詳細図 1/30

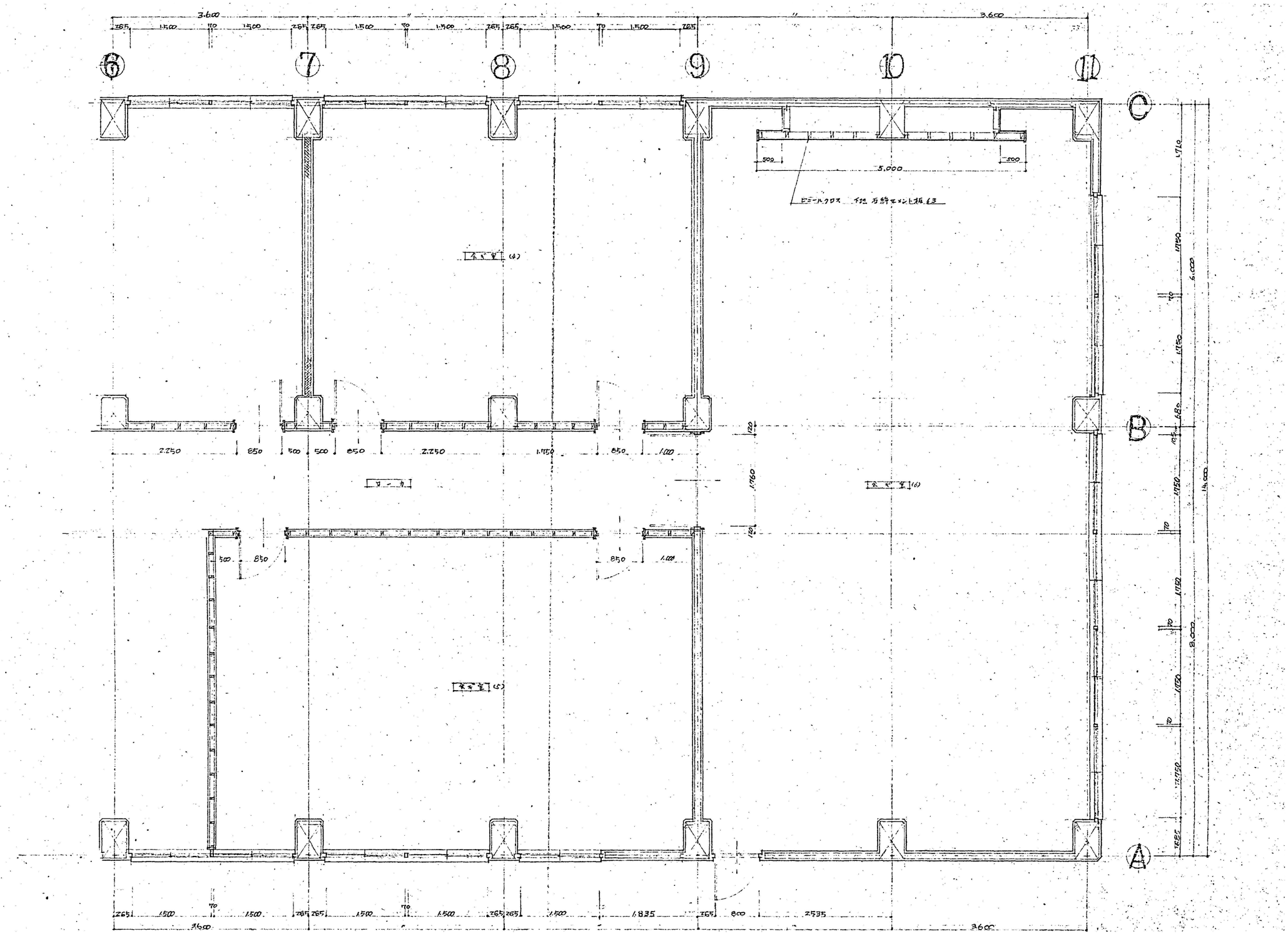
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-051	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759
		●図面名 付属棟 １階平面詳細図－２	●縮尺 1/30、1/50	管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号



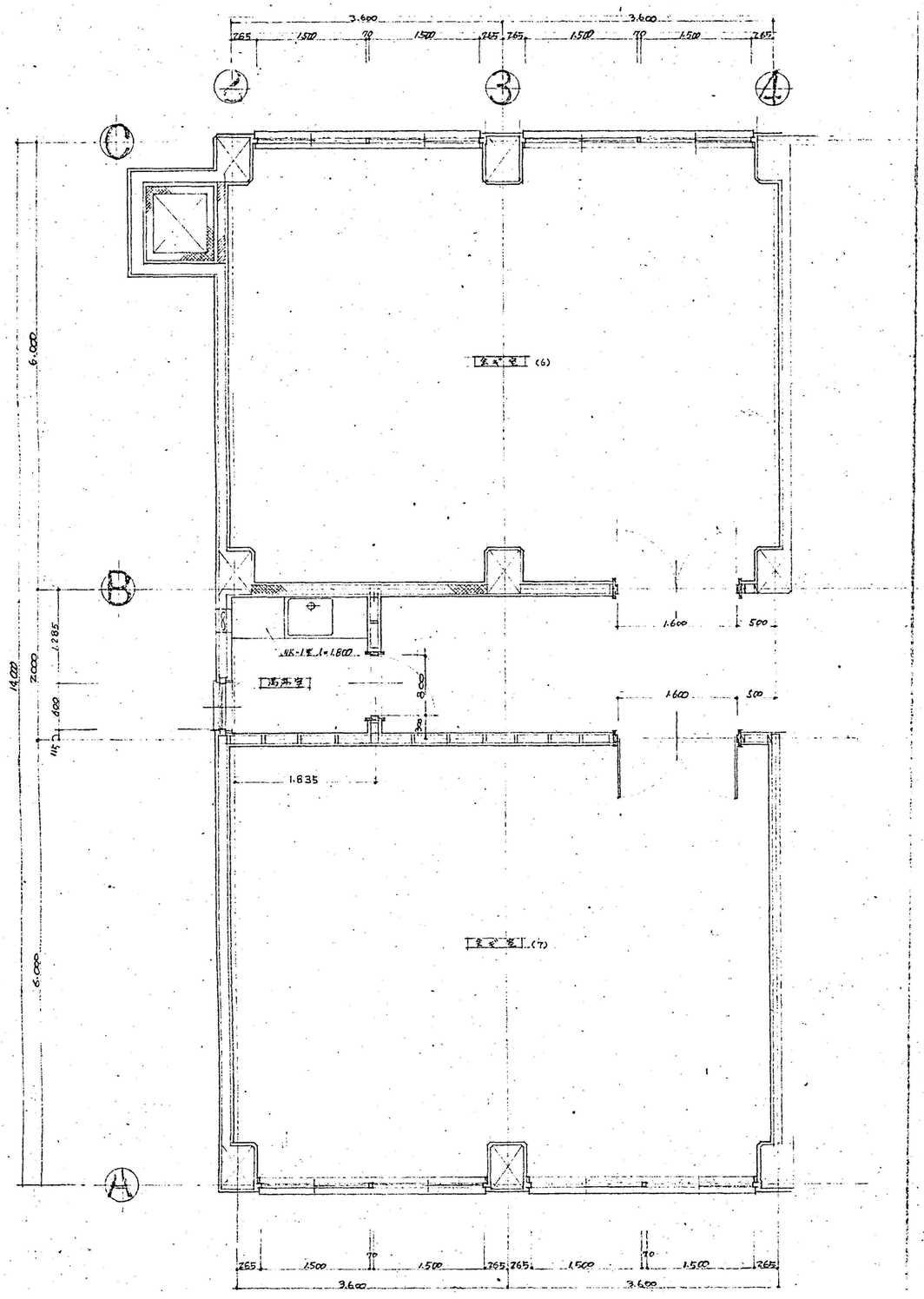
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-052	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
		●図面名 付属棟　１階平面詳細図－３	●縮尺 1/30、1/50	

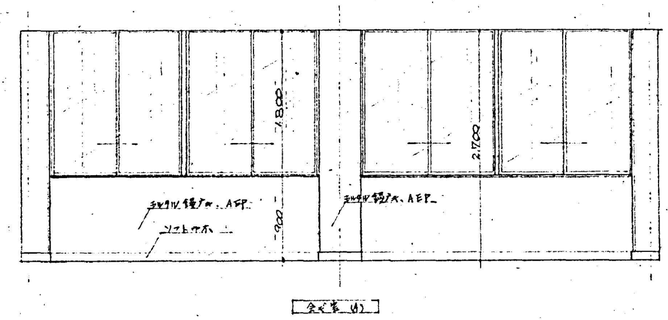


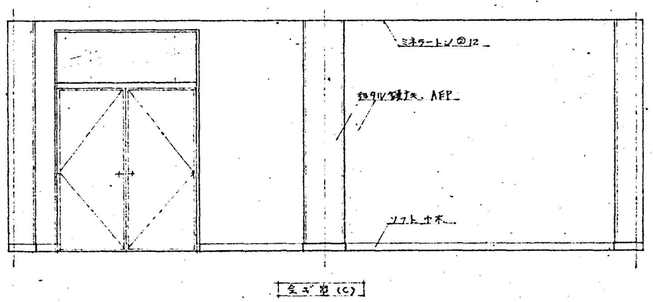
	●作成年月 2023. 03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-053	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759
		●図面名 付属棟　２階平面詳細図－１	●縮尺 1/50	管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号

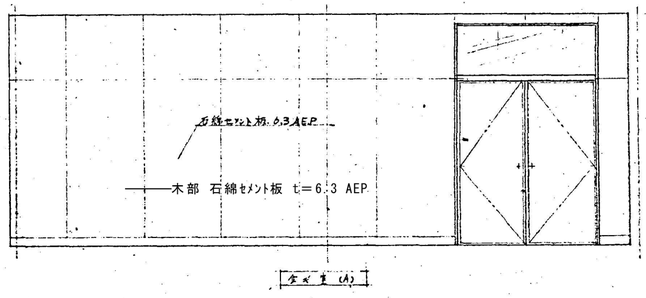


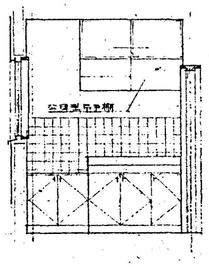
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-054	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759
		●図面名 付属棟　２階平面詳細図－２	●縮尺 1/50	管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号

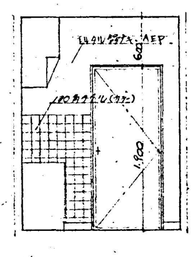


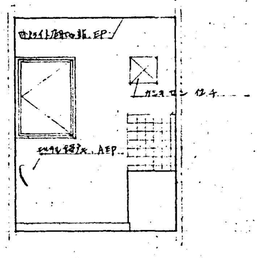




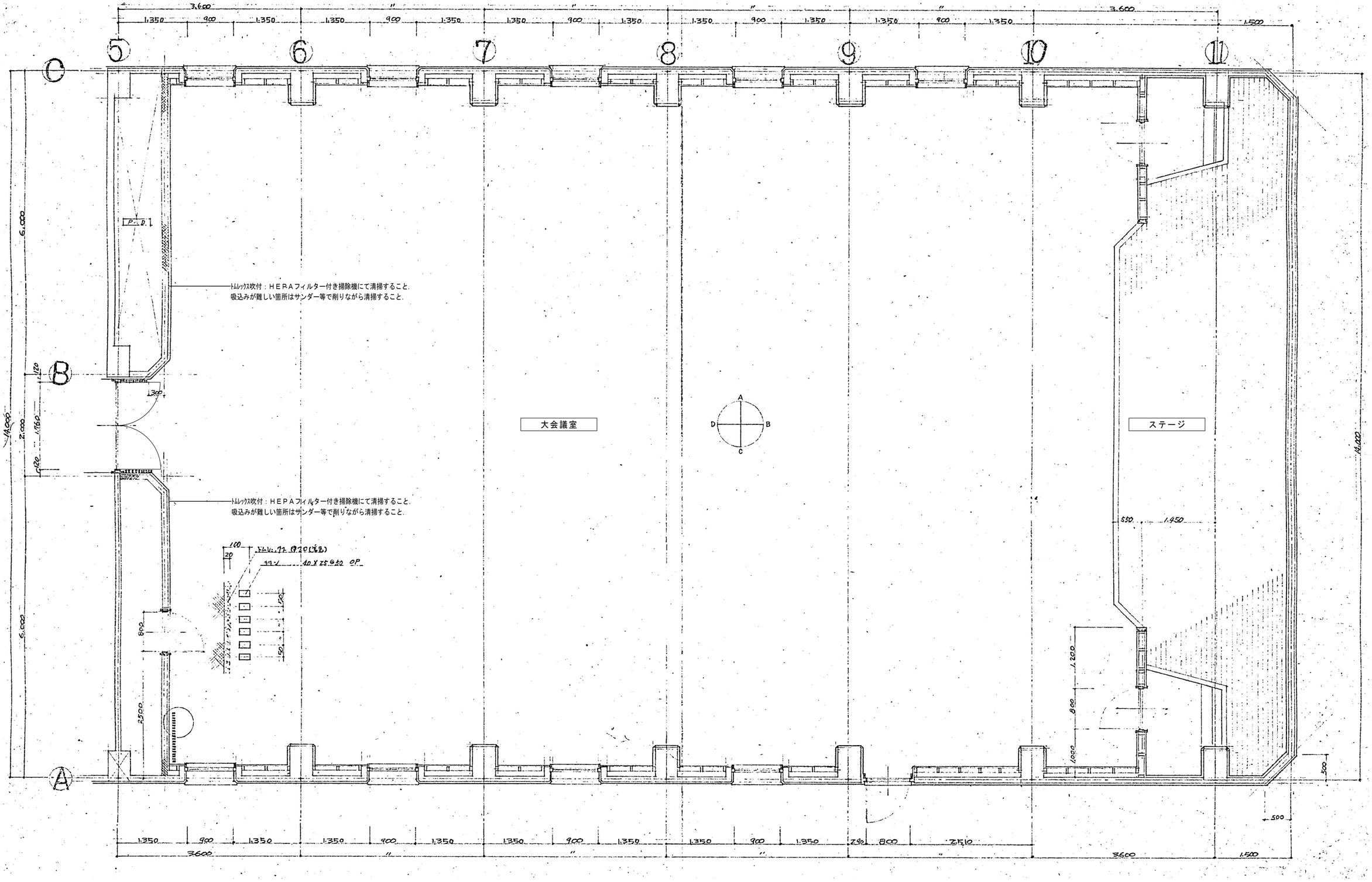




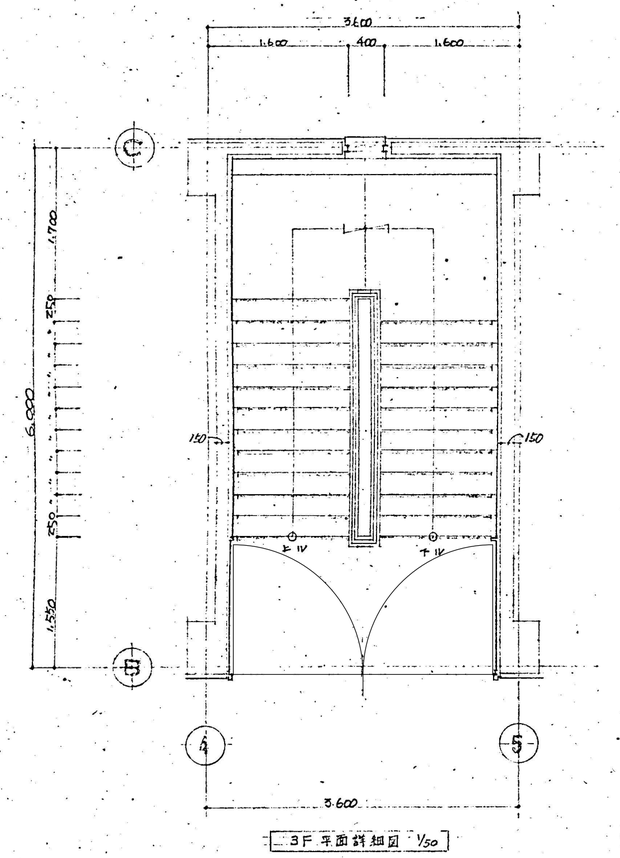




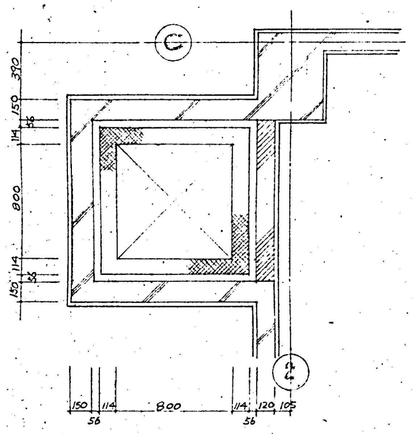
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-055	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759 管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号
		●図面名 付属棟 ３階平面詳細図－１、展開図	●縮尺 1/50	



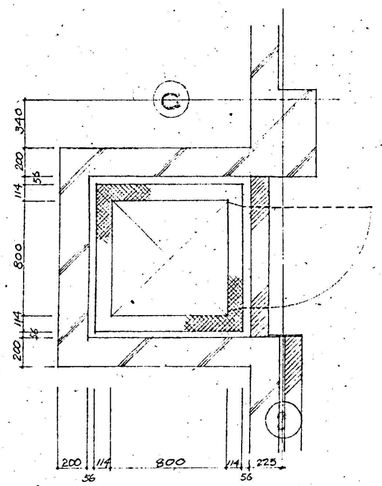
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-056	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759
		●図面名 付属棟　３階平面詳細図－２	●縮尺 1/50	管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号



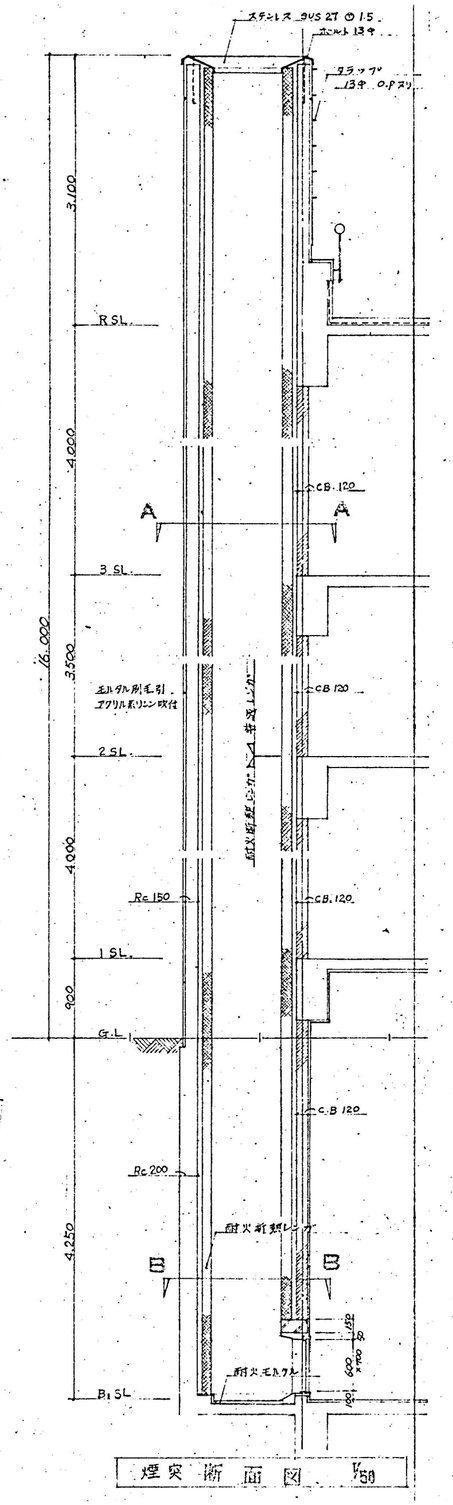
3F 平面詳細図 1/50



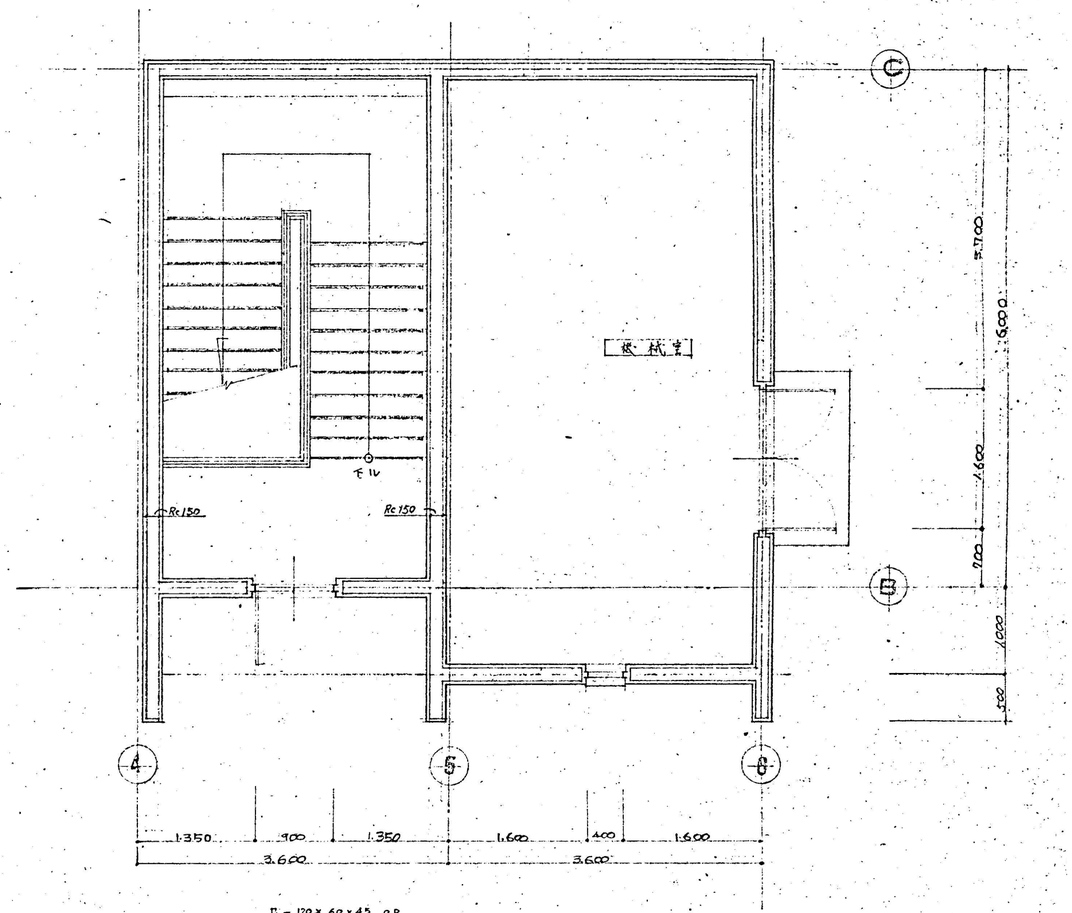
A-A 詳細図 1/30

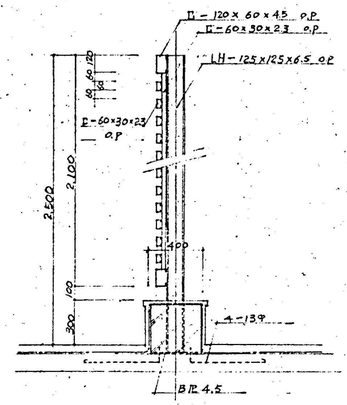


B-B 詳細図 1/30

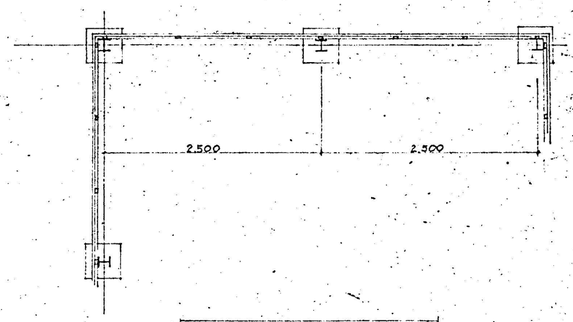


煙突断面図 1/50



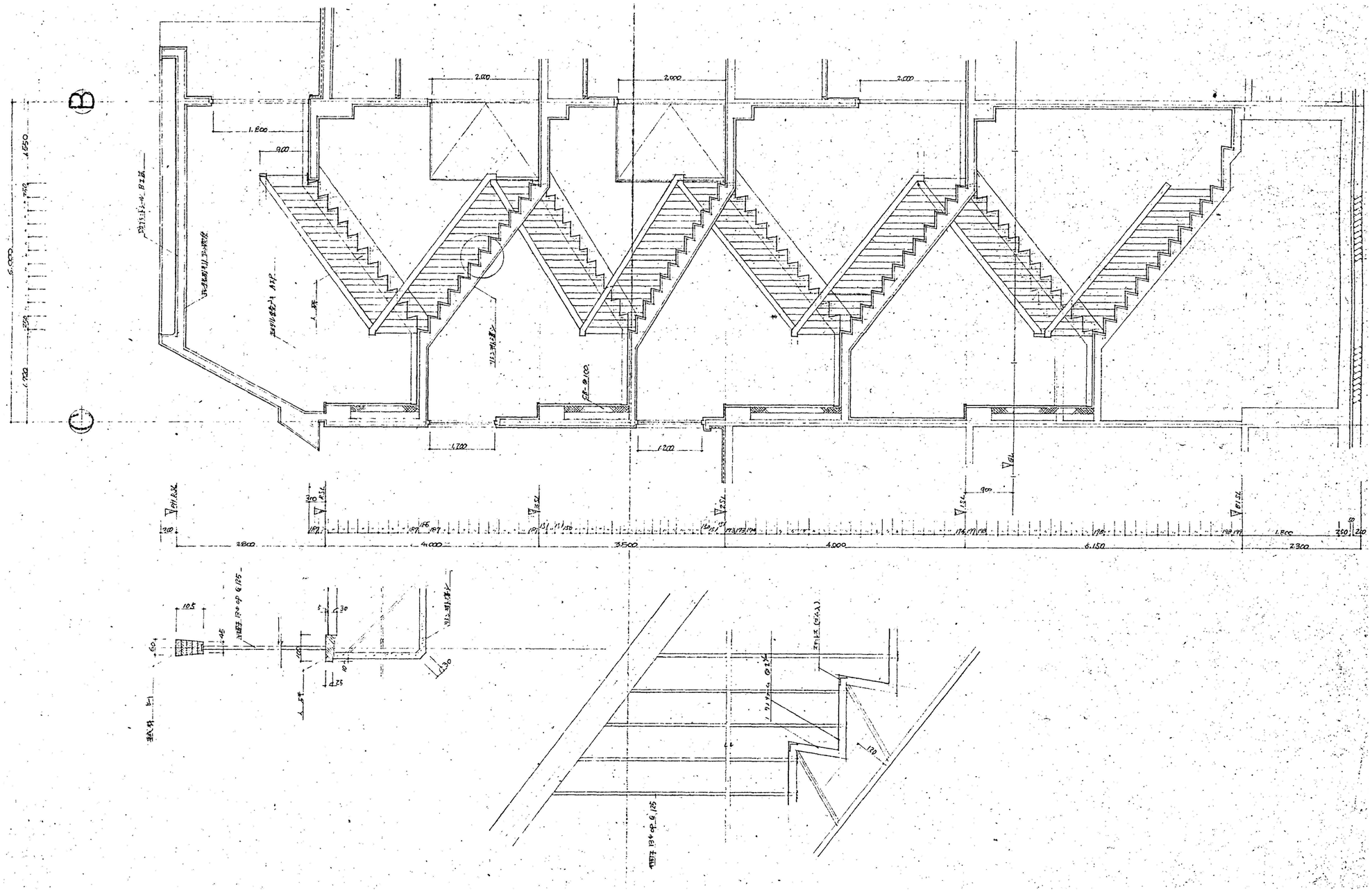


R階グリーングダクトルーバー詳細図 1/30

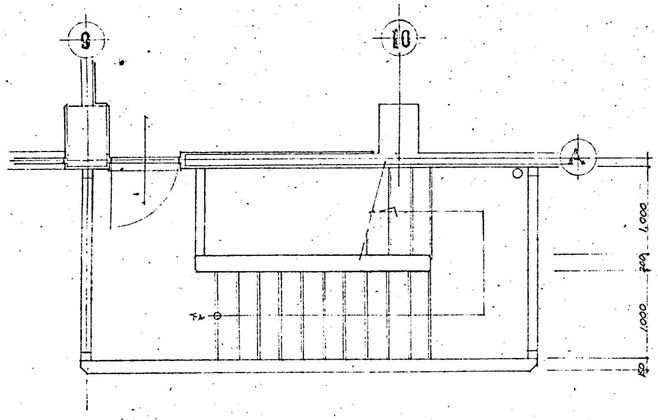


ルーバー平面図 1/50

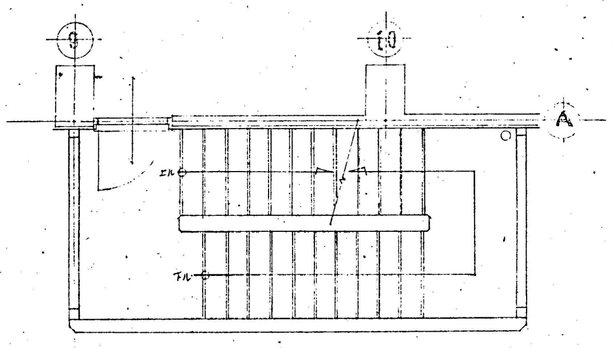
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-057	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町1丁目43番地 TEL (088) 625-1759 管理建築士 板東 毅 1級建築士登録 333704号
		●図面名 付属棟 階段・PH平面詳細図	●縮尺 1/30、1/50	



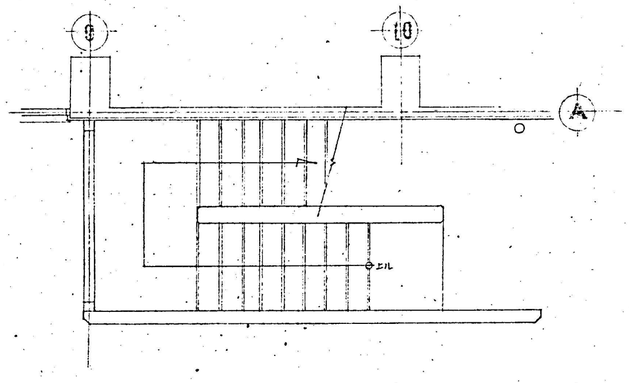
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-058	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759	
		●図面名 付属棟　階段詳細図	●縮尺 1/10、1/50	管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号	



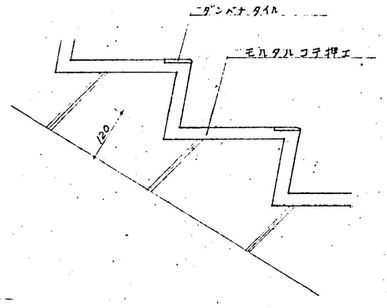
3 階平面詳細図 1/50

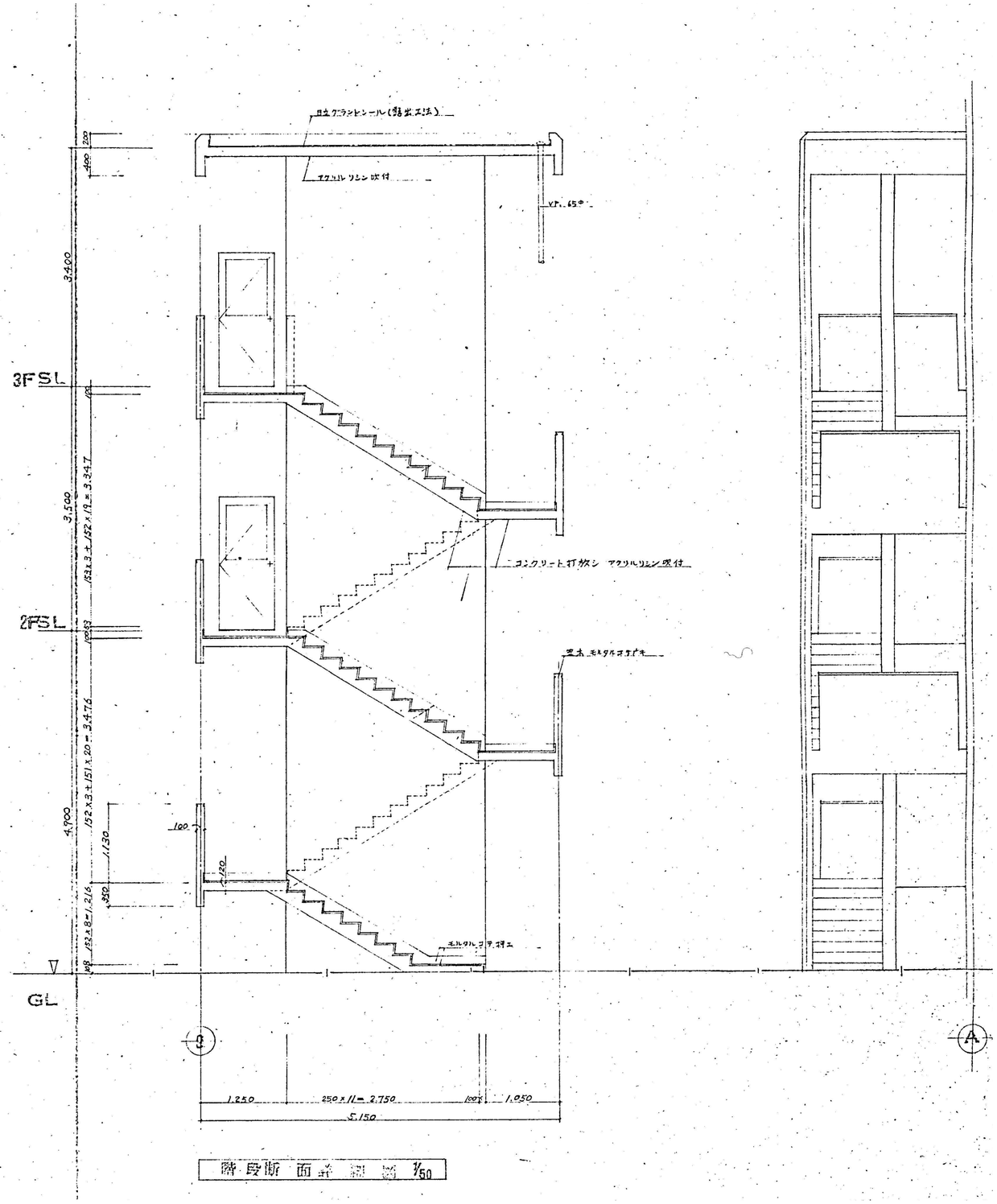


2 階平面詳細図 1/50



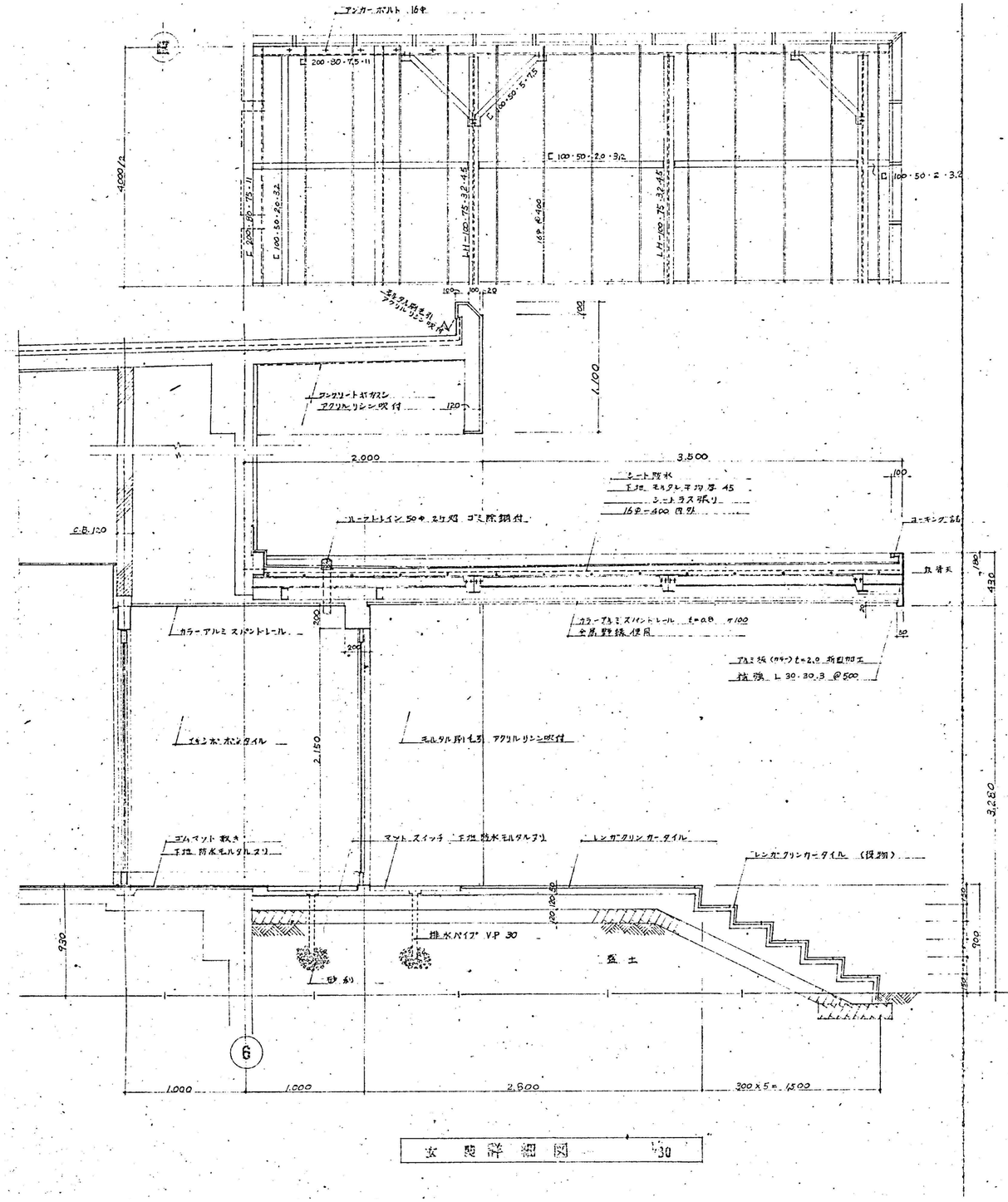
1 階平面詳細図 1/50



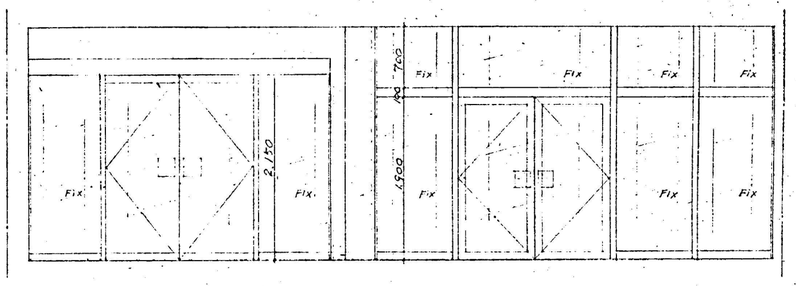


階段断面詳細図 1/50

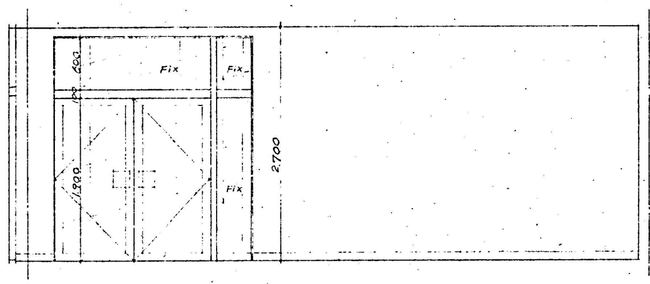
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-059	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町1丁目43番地 TEL (088) 625-1759
		●図面名 付属棟 外部階段詳細図	●縮尺 1/10、1/50	管理建築士 板東 毅 1級建築士登録 333704号



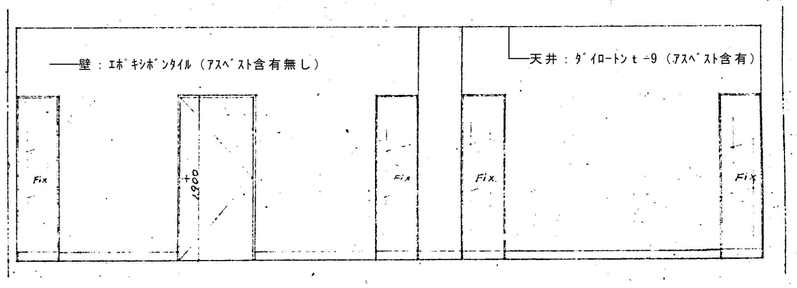
玄関詳細図 1/30



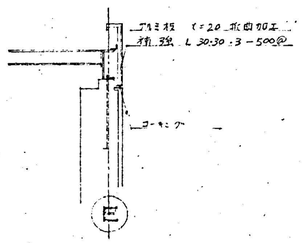
ロビー (B)

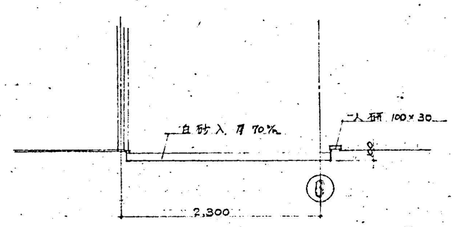


会上 (C)



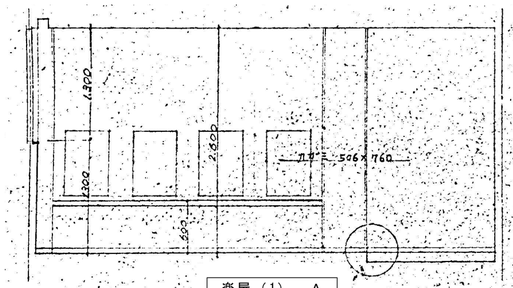
会上 (D)



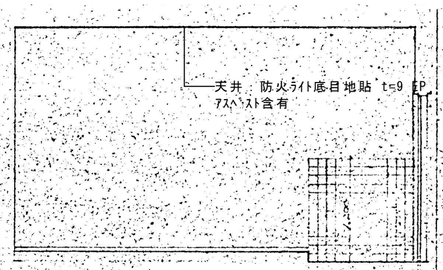


庇断面図 1/50

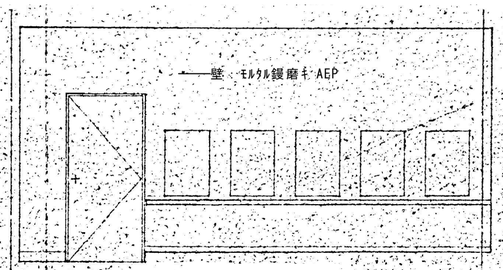
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-060	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759
		●図面名 付属棟 玄関詳細図、１階展開図（１）	●縮尺 1/30、1/50	管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号



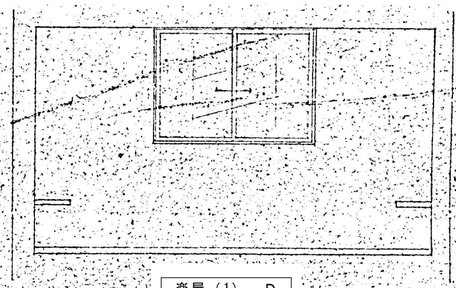
楽屋（1） A



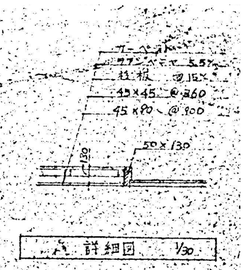
楽屋（1） B



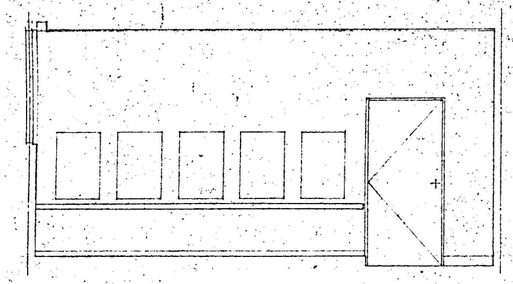
楽屋（1） C



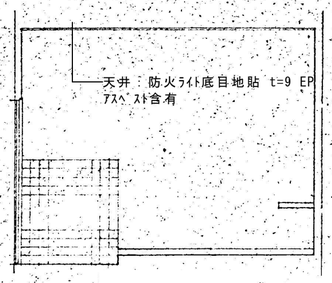
楽屋（1） D



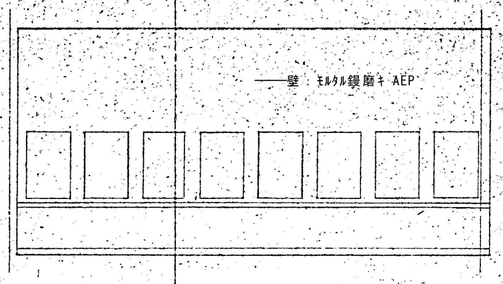
詳細図 1/30



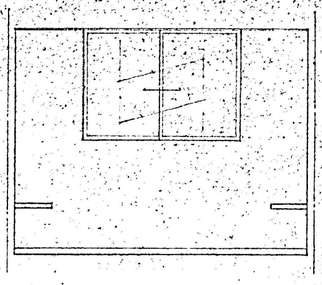
楽屋（2） A



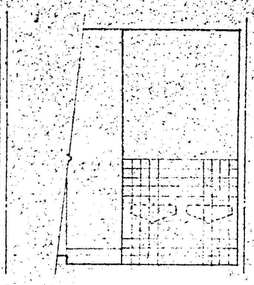
楽屋（2） B



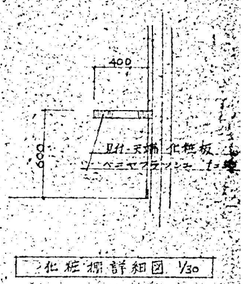
楽屋（2） C



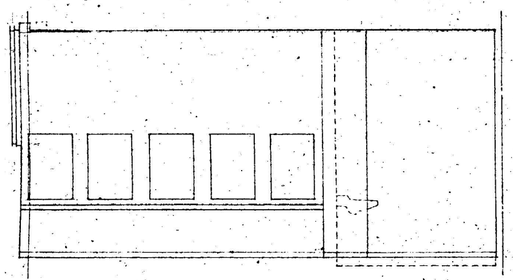
楽屋（2） D



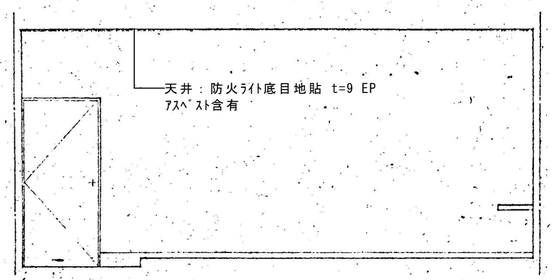
楽屋（3） D



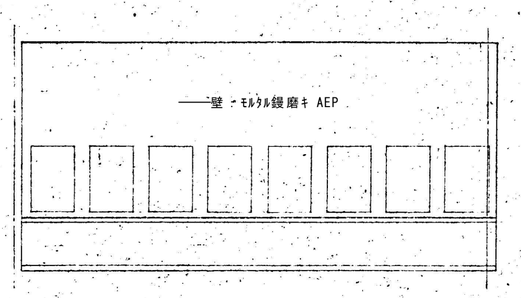
化粧棚詳細図 1/30



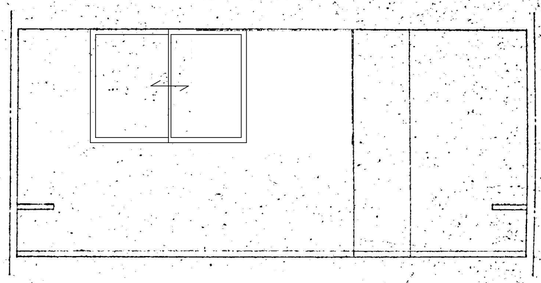
楽屋（3） A



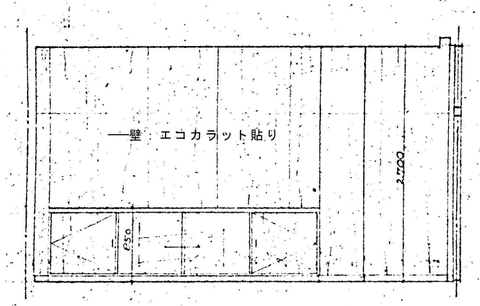
楽屋（3） B



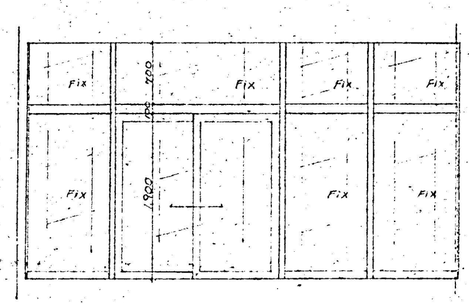
楽屋（3） C



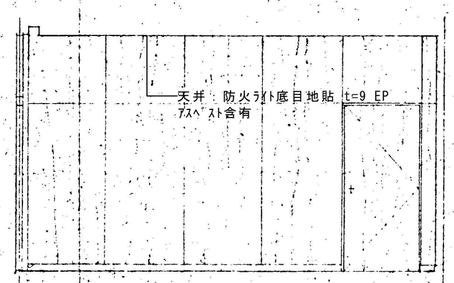
楽屋（3） D



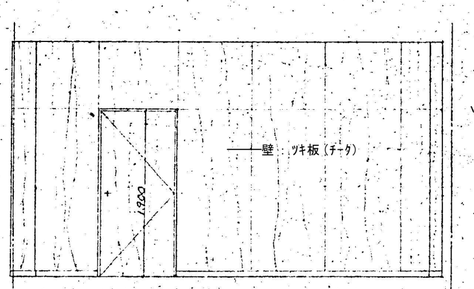
応接室 A



応接室 B



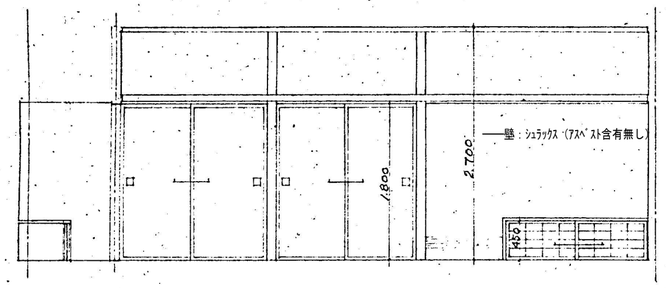
応接室 C



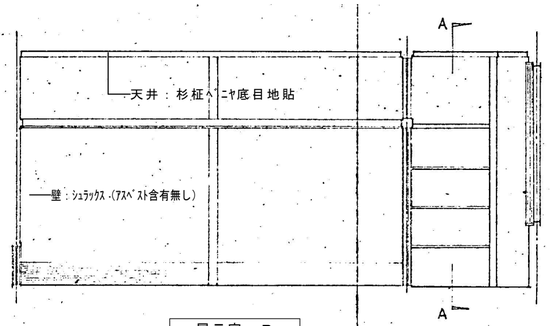
応接室 D

応接室 ｶﾀﾛｸﾞ用仕様
軸文材 天板 ﾍﾞﾆﾔﾌﾗｯｼｭ t=50
〃 〃 t=90
仕上 ﾂｷ板 ｾﾘ付 C.L
ｶﾞﾗｽ戸内部 ｸﾘｽﾀﾙ貼
建具 ﾍﾞﾆﾔﾌﾗｯｼｭ t=21
ﾂｷ板 ｾﾘ付 C.L
ｶﾞﾗｽ ﾄｰﾒｲ 50%
金物 ﾎﾞﾙﾄ 千谷
ﾊﾆﾗ ﾁｬﾝﾁ
ｽﾃﾝﾚｽ ﾚｰﾙ

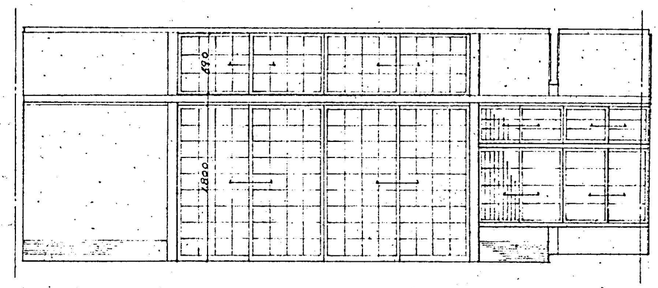
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-061	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759
		●図面名 付属棟 １階展開図（２）	●縮尺 1/30、1/50	管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号



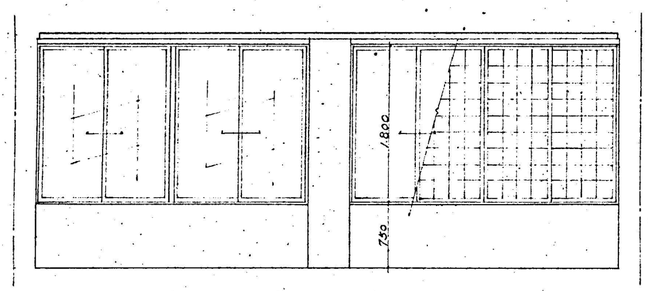
展示室　A



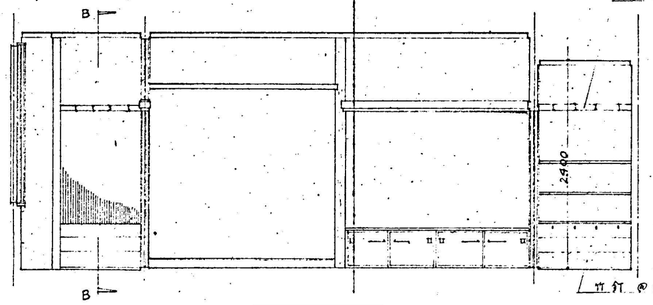
展示室　B



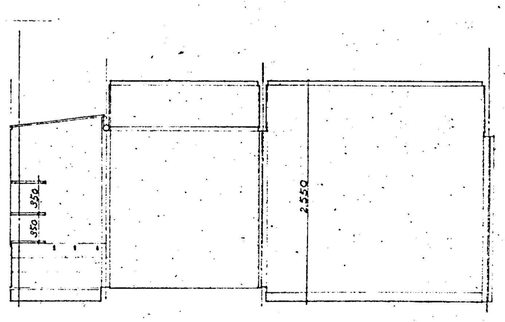
展示室　C



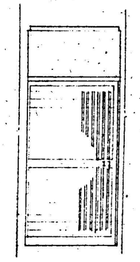
広縁　C



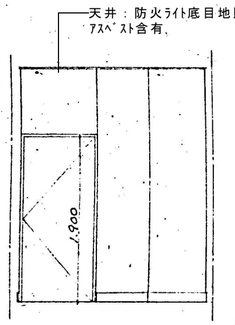
展示室　D



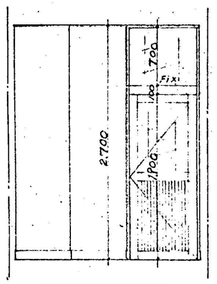
水屋・踏込　D



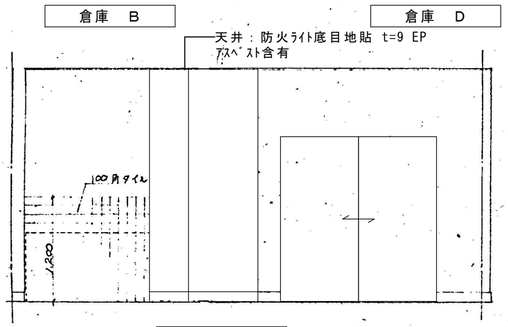
踏込　B



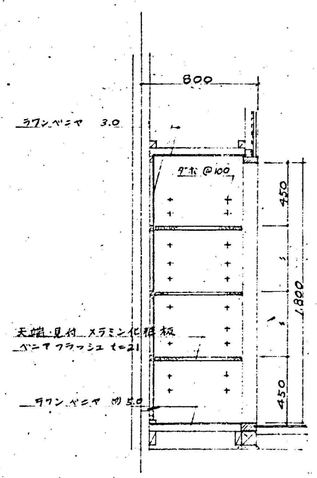
倉庫　B



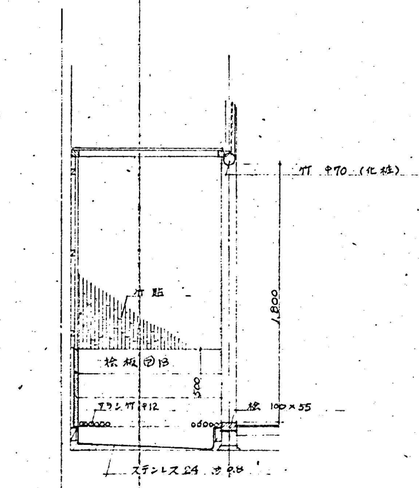
倉庫　D



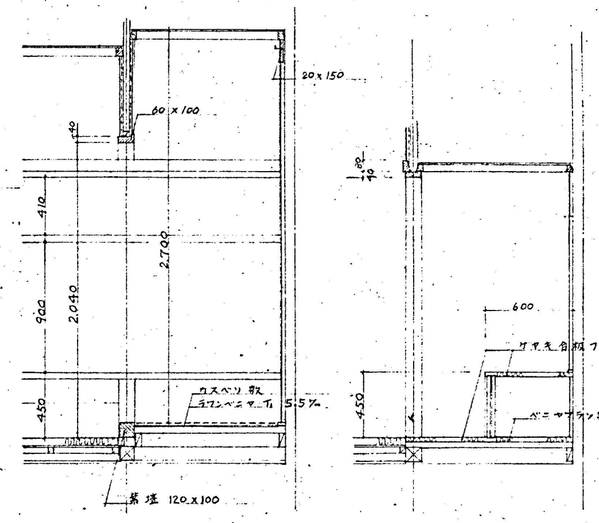
湯沸室・倉庫　C



A－A 断面詳細図　1/30

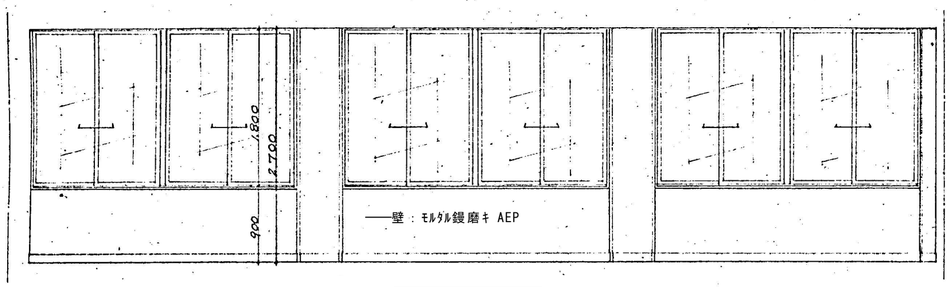


B－B（水屋）断面詳細図　1/30

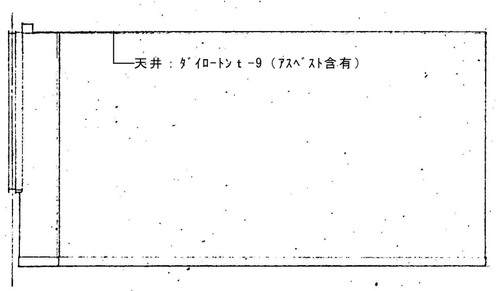


床の回詳細図　1/30

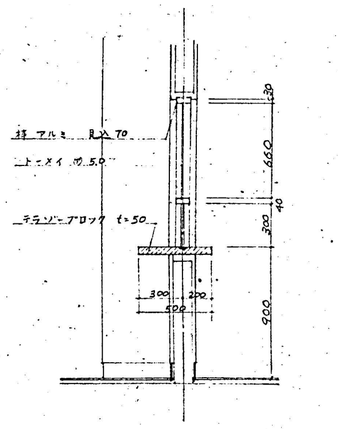
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-062	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759
		●図面名 付属棟　１階展開図（３）	●縮尺 1/30、1/50	管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号



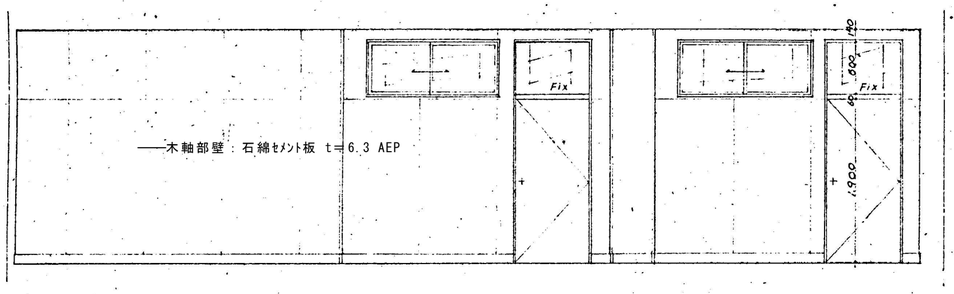
管理室 事務室 A



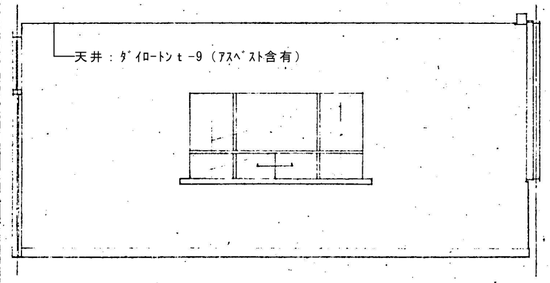
管理室 事務室 B



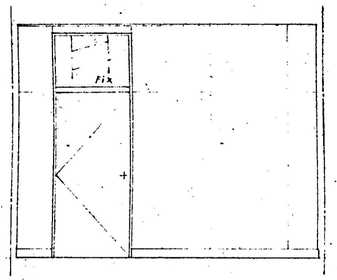
カウンター断面詳細図 1/30



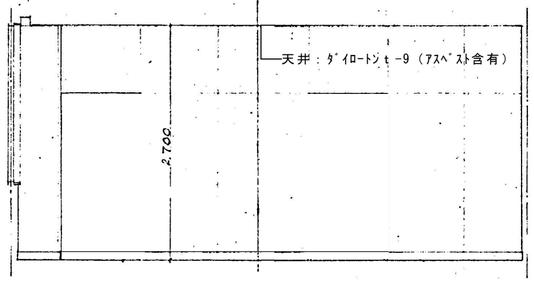
管理室 事務室 C



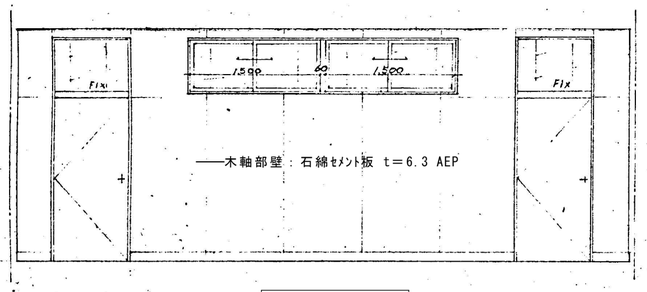
管理室 事務室 D



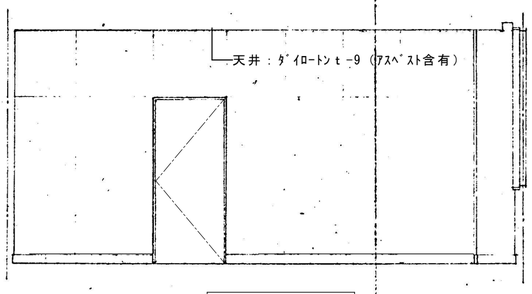
社会福祉協議会室 A



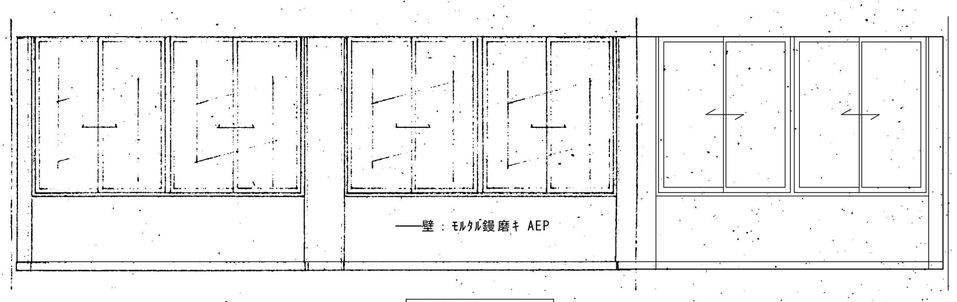
社会福祉協議会室 D



社会福祉協議会室 A

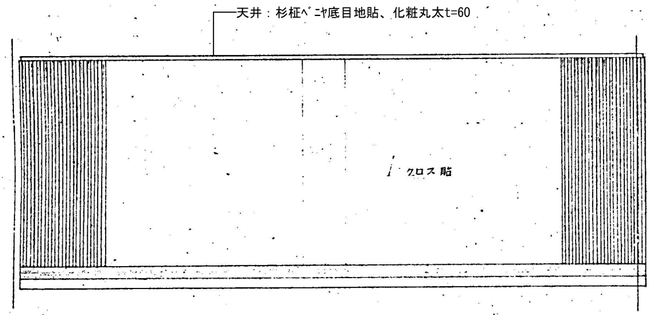


社会福祉協議会室 B

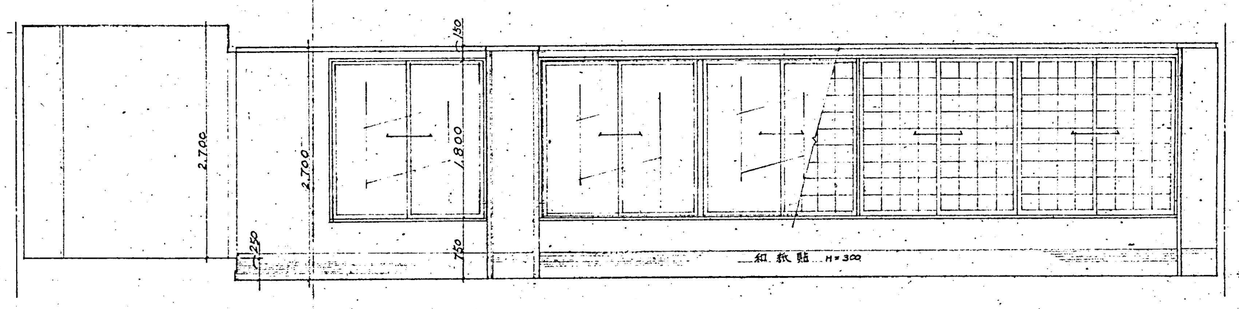


社会福祉協議会室 C

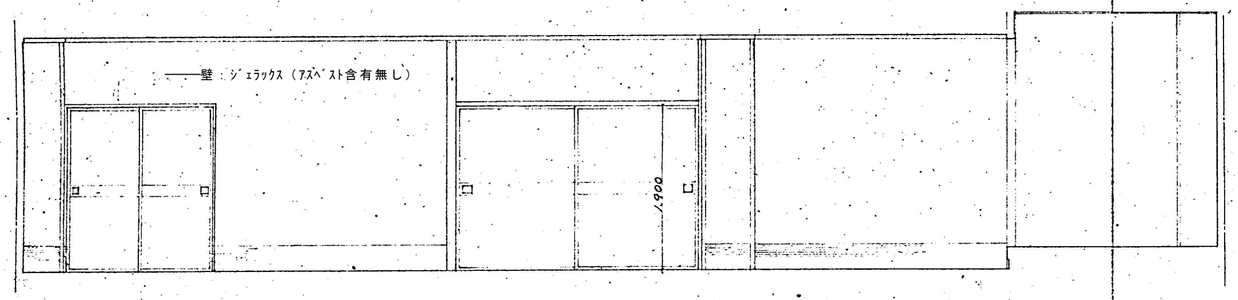
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-063	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759
		●図面名 付属棟 １階展開図（４）	●縮尺 1/30、1/50	管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号



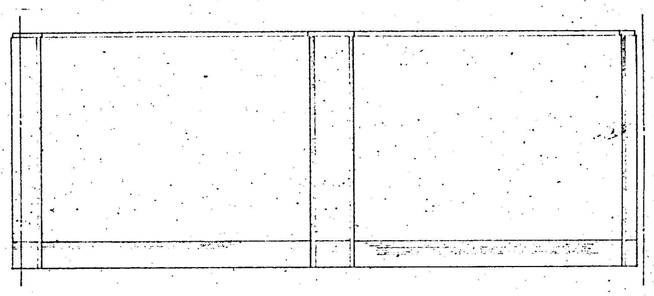
第一和室　A



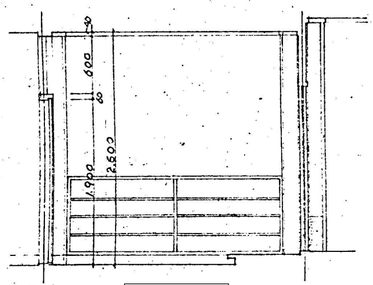
第一和室　B



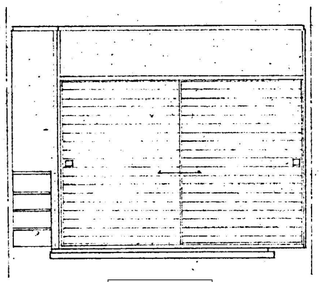
第一和室　D



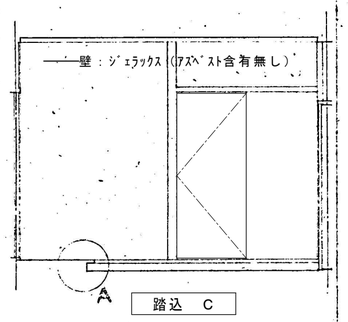
第一和室　C



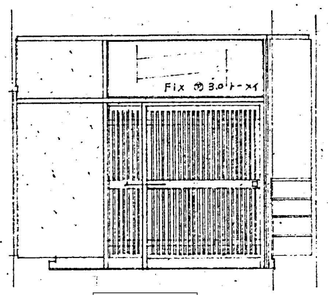
踏込　A



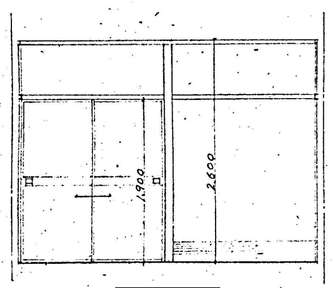
踏込　B



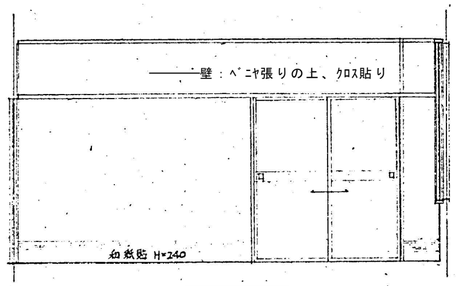
踏込　C



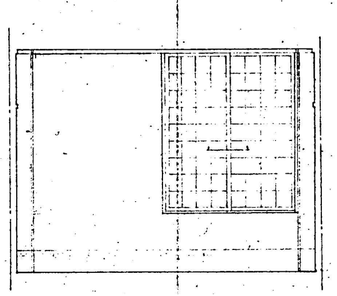
踏込　D



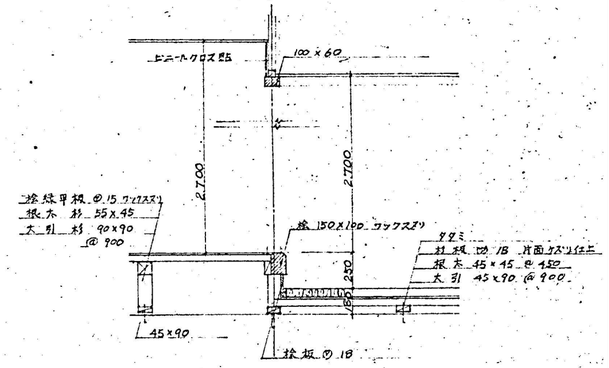
娯楽室　A



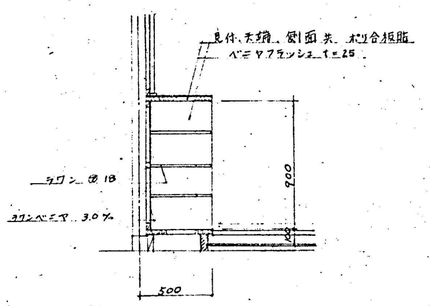
娯楽室　B



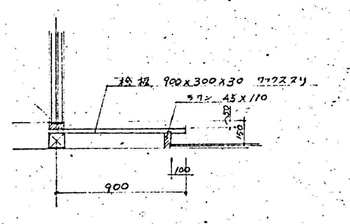
娯楽室　C



リハーサル室 ステージ詳細図　1/30

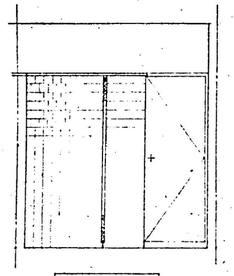


下足入詳細図　1/30

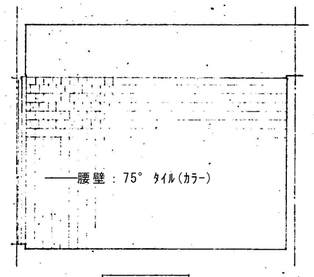


踏込A詳細図　1/30

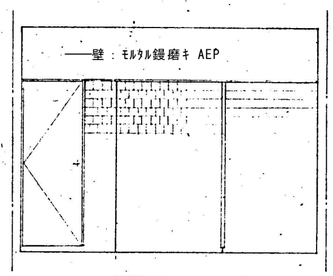
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-064	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759 管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号
		●図面名 付属棟 １階展開図（５）	●縮尺 1/30、1/50	



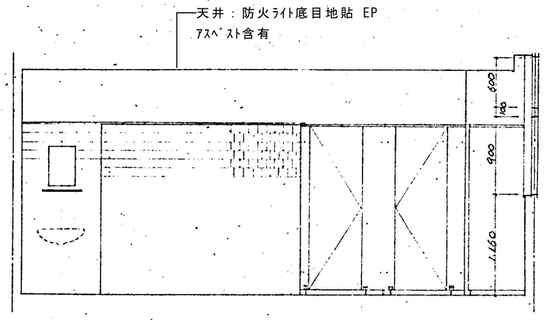
女子便所 (A)



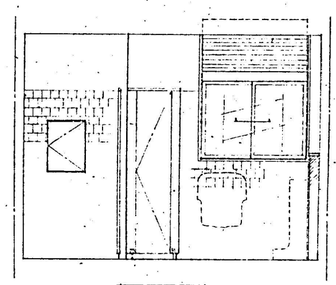
個室 (B)



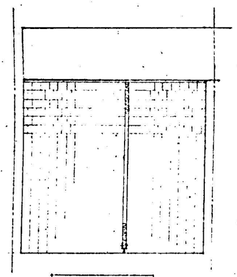
男子便所 (A)



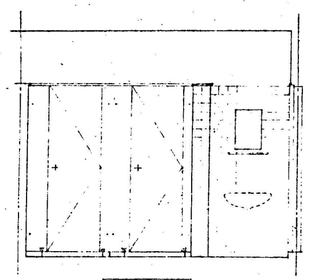
個室 (B)



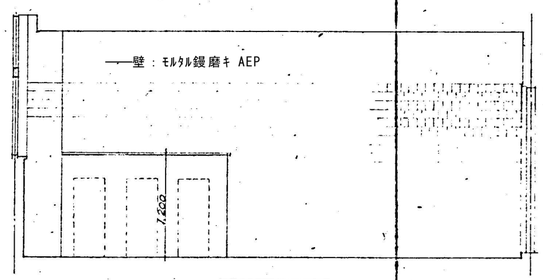
個室 (C)



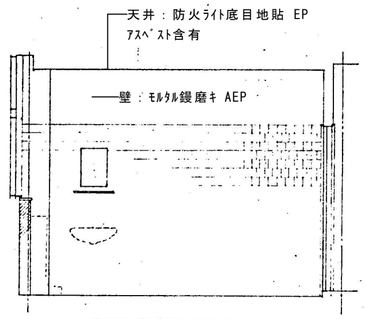
女子便所 (C)



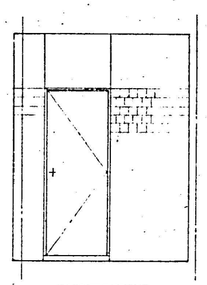
個室 (D)



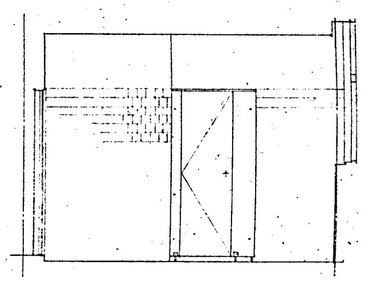
男子便所 (D)



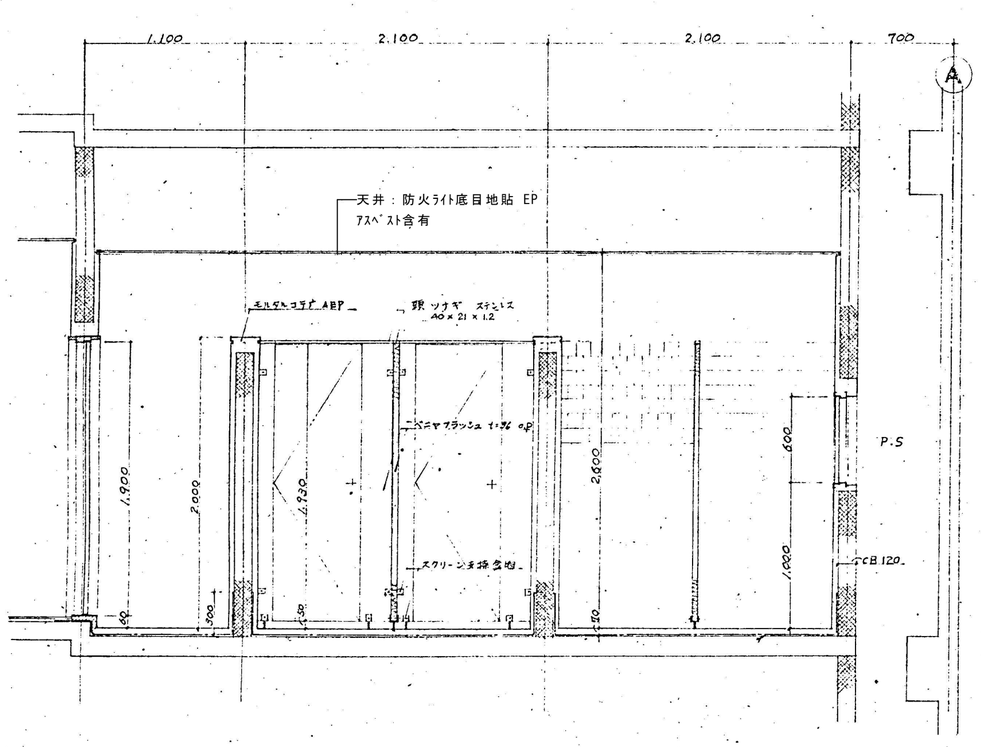
男子便所 (1F)・(A)



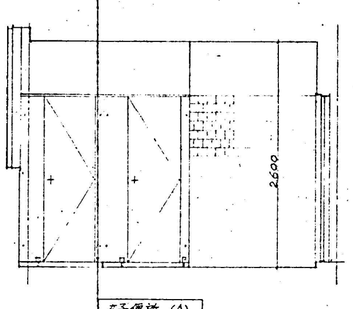
個室 (B)



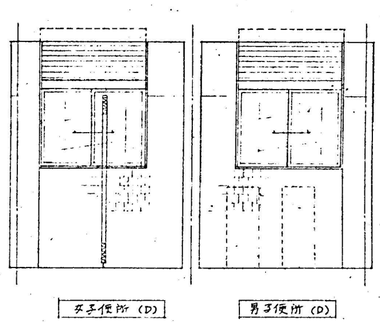
個室 (C)



便所断面図 1/30

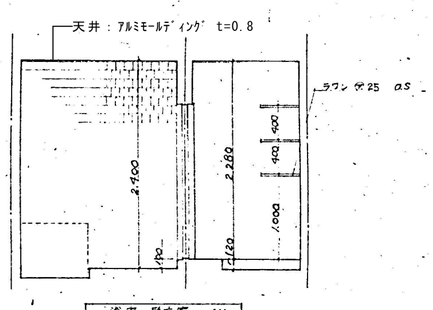


女子便所 (A)

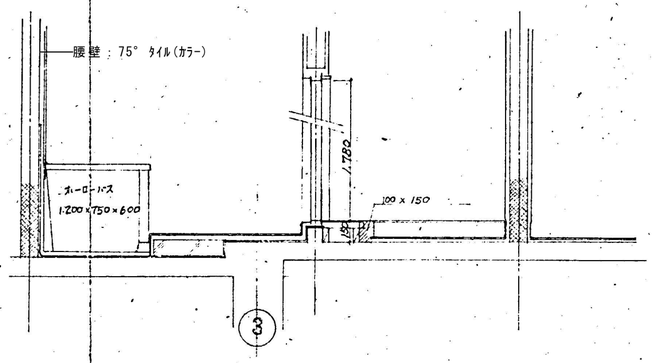


女子便所 (D)

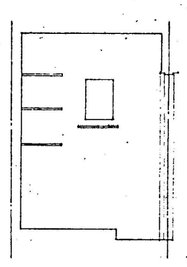
男子便所 (D)



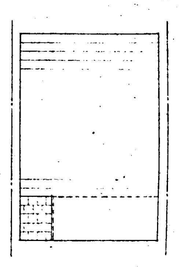
浴室・脱衣室 (A)



浴室詳細図 1/30

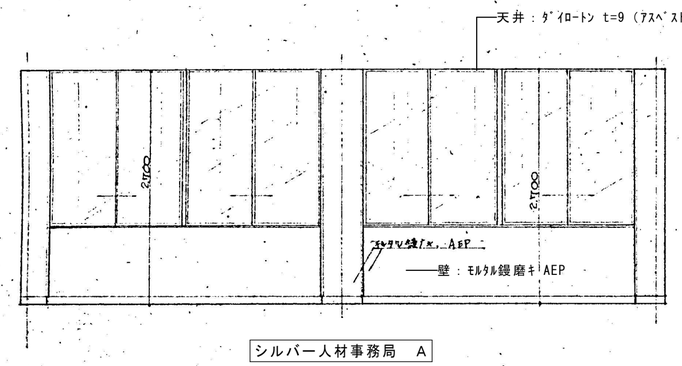


脱衣室 (B)

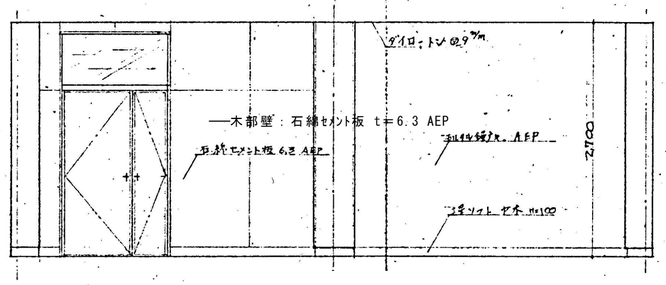


浴室 (D)

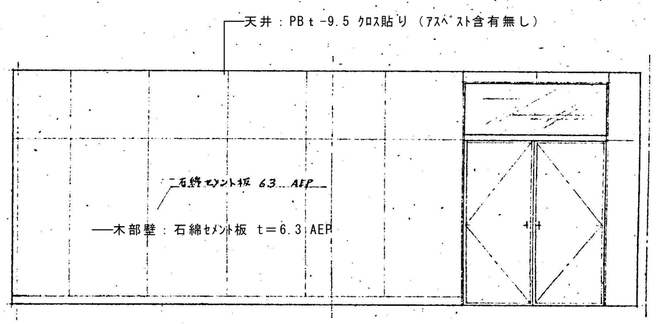
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-065	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759
		●図面名 付属棟 １階展開図（６）	●縮尺 1/30、1/50	管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号



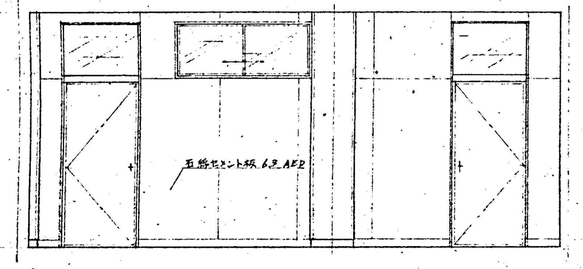
シルバー人材事務局　A



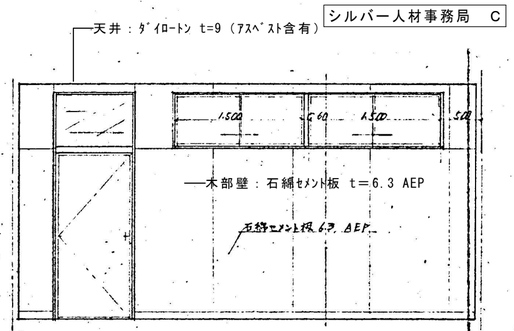
シルバー人材事務局　C



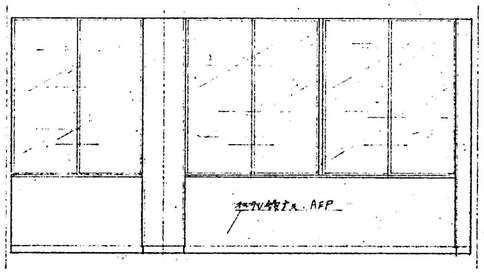
シルバー人材センター　A



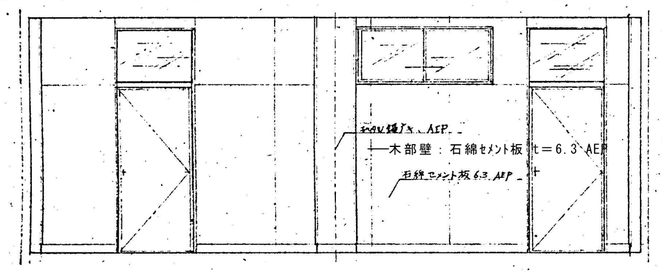
社協分室　C



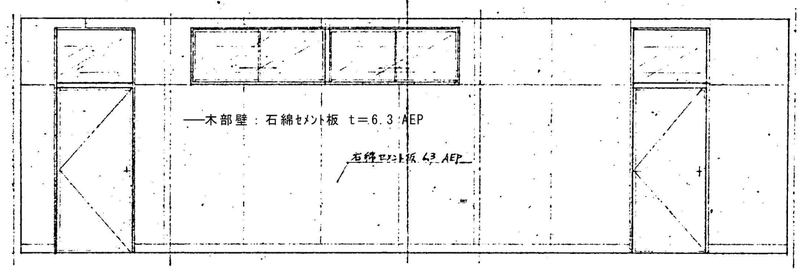
シルバー人材会議室　A



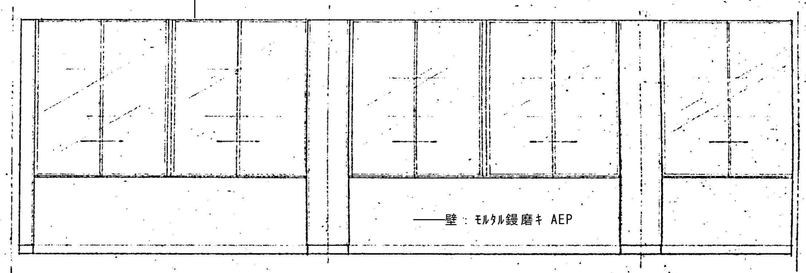
シルバー人材会議室　C



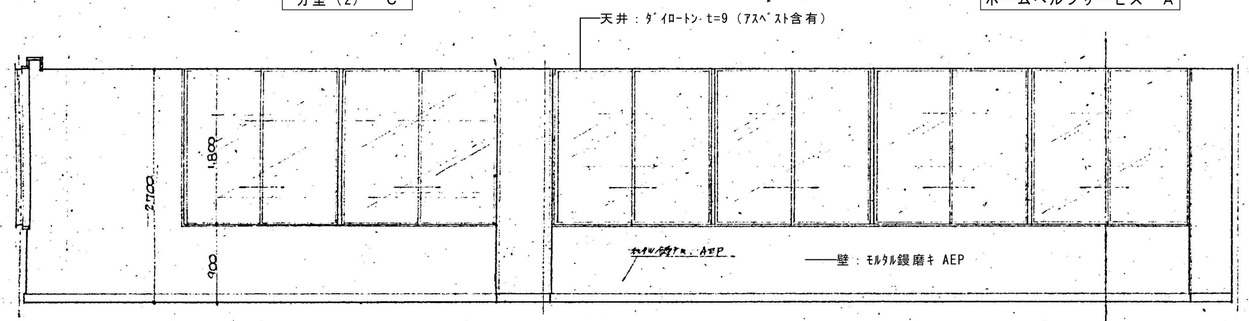
分室（2）　C



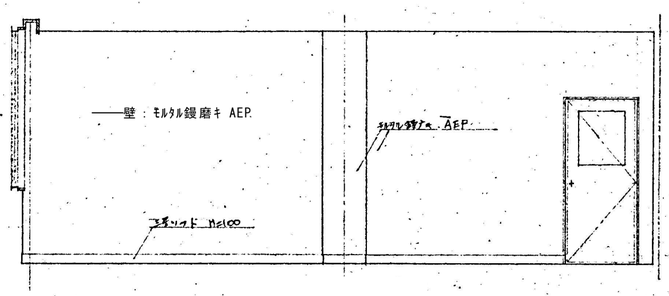
ホームヘルプサービス　A



ホームヘルプサービス　C

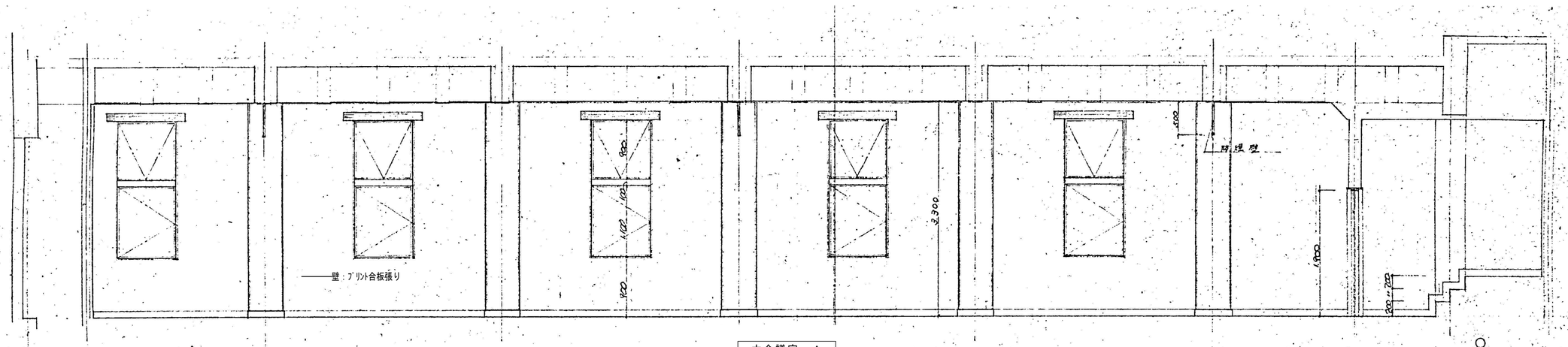


男女共同参画室　B

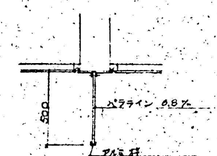


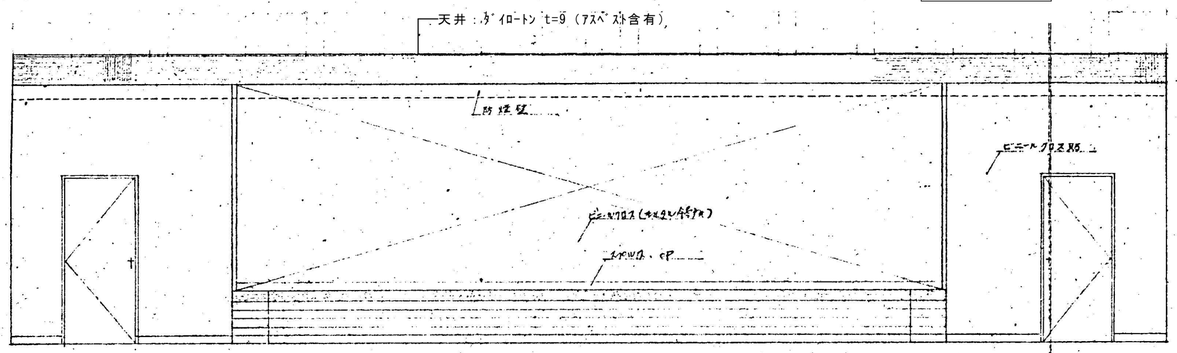
男女共同参画室　C

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-066	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759
		●図面名 付属棟　２階展開図	●縮尺 1/50	管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号

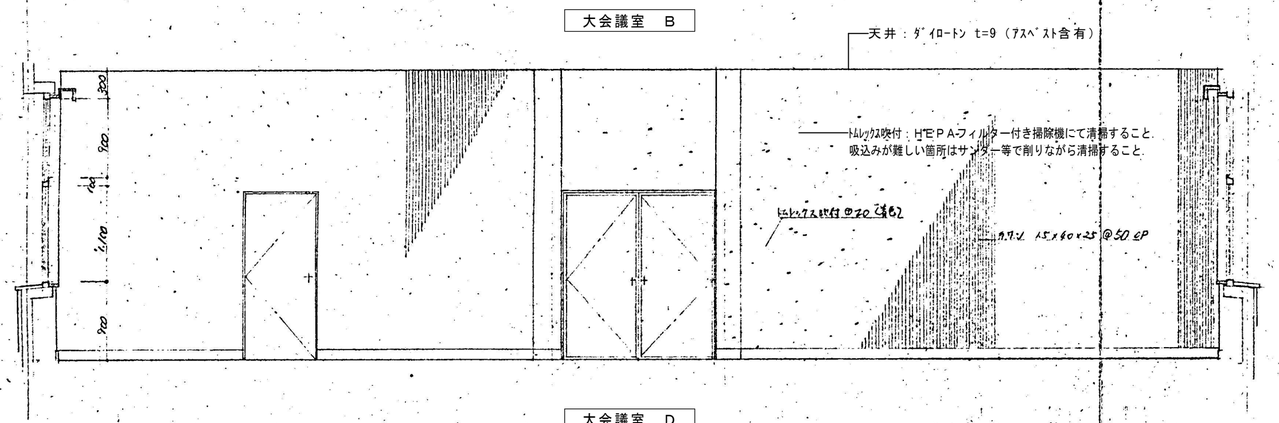


大会議室　A

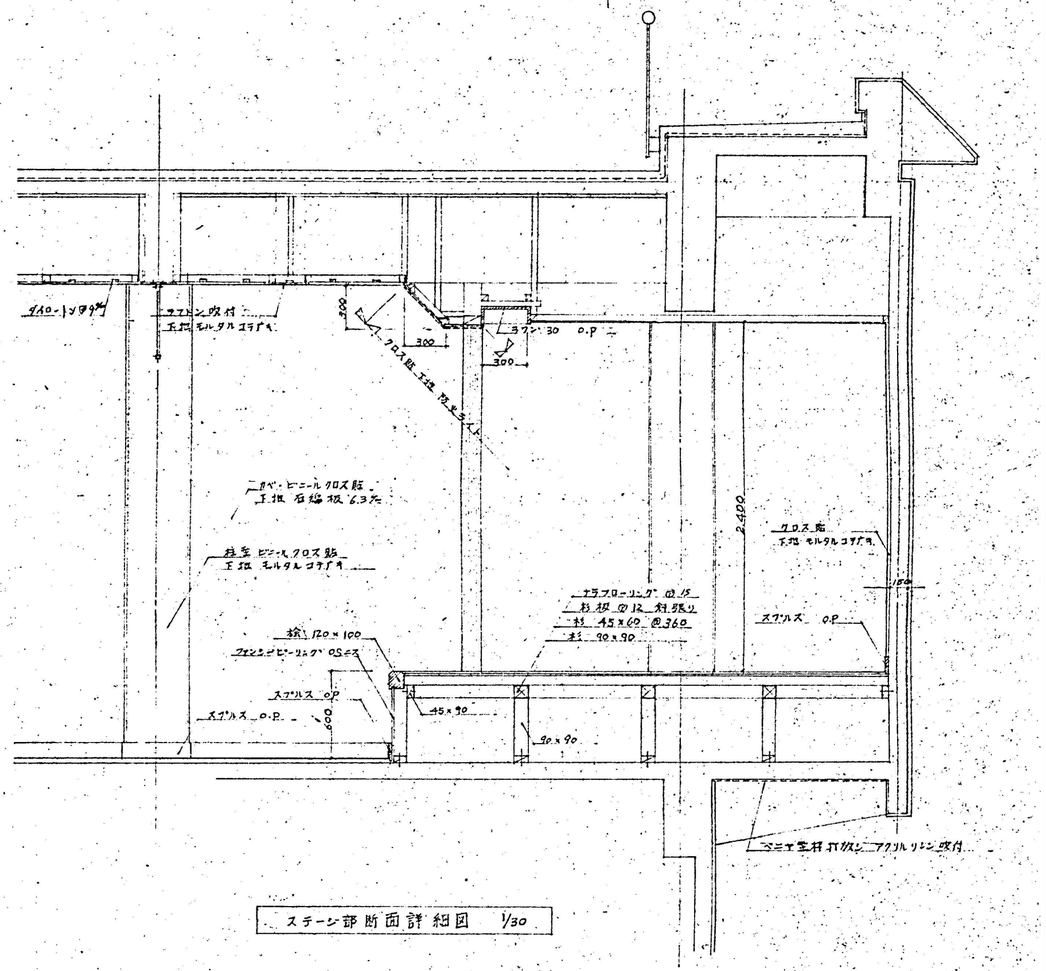




大会議室　B



大会議室　D



ステージ部 断面詳細図　1/30

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-067	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
		●図面名 付属棟　３階展開図	●縮尺 1/30、1/50	

■天井仕上表

階	室名	下地	天井	CH
付属棟 1F	応接室	W	防火ライト t=6張りの上、クロス貼り（石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）	2,700
	ロビー	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9（石綿含有ロックウール吸音板）	2,700
	前室	LGS	ｱﾙﾐｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚｰﾙ t=0.8(カラー)	2,700
	通路	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9（石綿含有ロックウール吸音板）	2,600
	管理室	LGS	同上	2,700
	第一和室		杉柾ﾍﾞﾆﾔ底目地貼、化粧丸太t=60 ﾎﾞｰﾄﾞ張りの上、クロス貼り	2,700
	踏込		同上	2,620
	娯楽室		同上	2,780
	社会福祉協議室	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9（石綿含有ロックウール吸音板）	2,700
	展示室	W	杉柾ﾍﾞﾆﾔ底目地貼	2,450、2,700 2,650（広縁）
	湯沸室	W	防火ライト底目地貼 t=9 EP（石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）	2,500
	倉庫	W	防火ライト底目地貼 t=9 EP（石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）	2,700
	通路（2）	W	防火ライト底目地貼 t=9 EP（石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）	2,700
	楽屋(1)(2)(3)	W	防火ライト底目地貼 t=9 EP（石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）	2,600、2,700
	浴室	W	ｱﾙﾐﾓｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞ t=0.8	2,400
	脱衣室	W	防火ライト底目地貼 EP（石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）	2,280、2,400
	楽屋便所	W	防火ライト t=9 底目地貼 EP（石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）	2,870

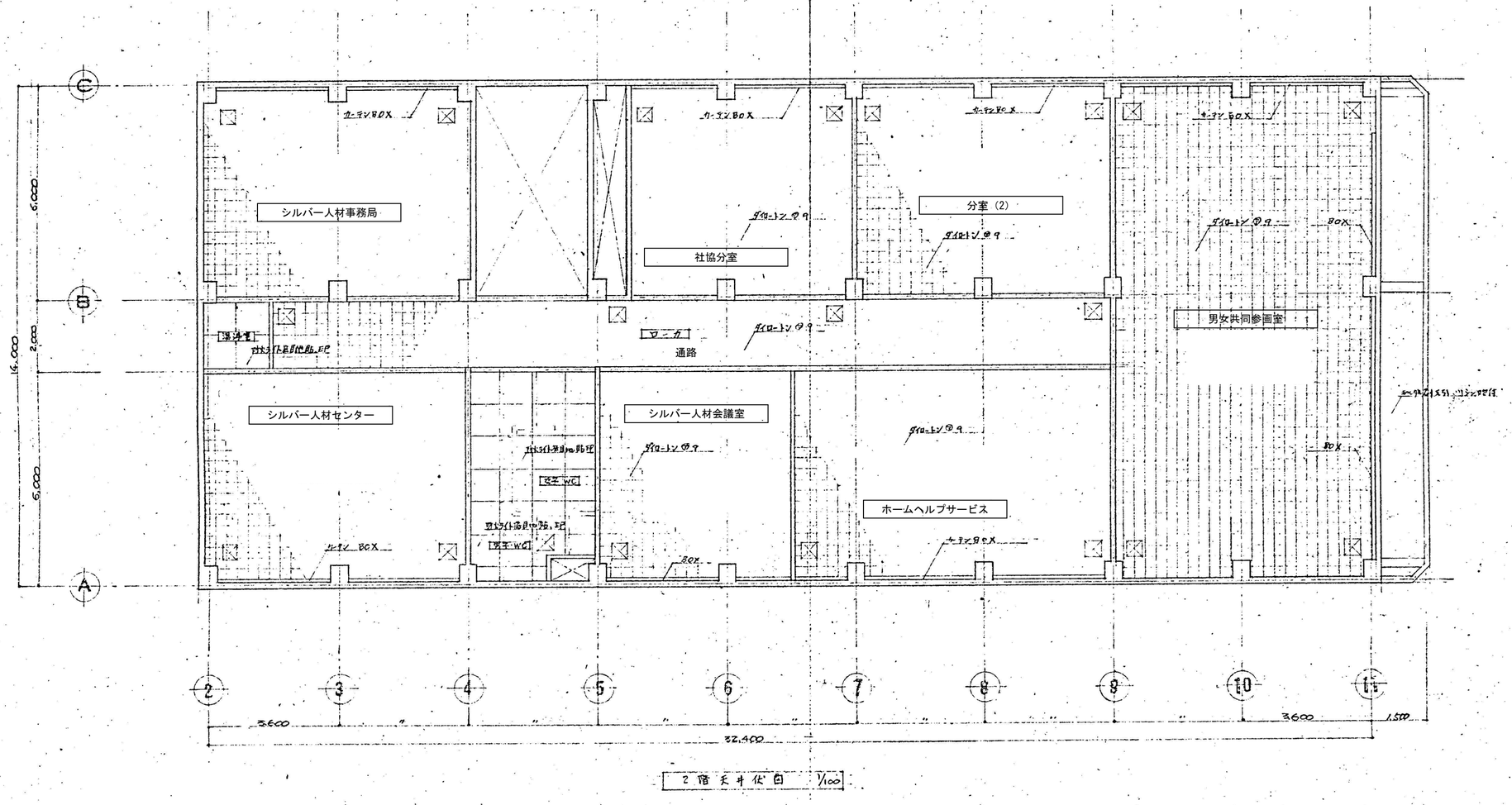
- はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材（調査済）を示す
- はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材（未調査）を示す
- はｱｽﾍﾞｽﾄ無し建材（調査済）を示す
- はｱｽﾍﾞｽﾄ無し建材（未調査）を示す

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-068	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759 管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号
		●図面名 付属棟 １階天井伏図	●縮尺 1/100	

■天井仕上表

階	室名	下地	天井	CH	室名	下地	天井	CH
付属棟	シルバー人材事務局	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9（石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）	2,700	階段室	C	ﾓﾙﾀﾙ刷毛引、ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付	
２Ｆ	湯沸室	LGS	防火ﾗｲﾄ底目地貼 t=9 EP（石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）	2,600	WC		防火ﾗｲﾄ t=9 底目地貼 EP（石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）	2,650
	シルバー人材センター	LGS	PB t-9.5の上、ｸﾛｽ貼り	2,700	通路		ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9（石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）	2,600
	社協分室	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9（石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）	2,700				
	分室（２）	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9（石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）	2,700				
	シルバー人材会議室	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9（石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）	2,700				
	ホームヘルプサービス	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9（石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）	2,700				
	男女共同参画室	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9（石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）	2,700				

- はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材（調査済）を示す
- はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材（未調査）を示す
- はｱｽﾍﾞｽﾄ無し建材（調査済）を示す
- はｱｽﾍﾞｽﾄ無し建材（未調査）を示す



2階天井伏図　1/100

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-069	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759
		●図面名 付属棟 ２階天井伏図	●縮尺 1/100	管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号

■天井仕上表

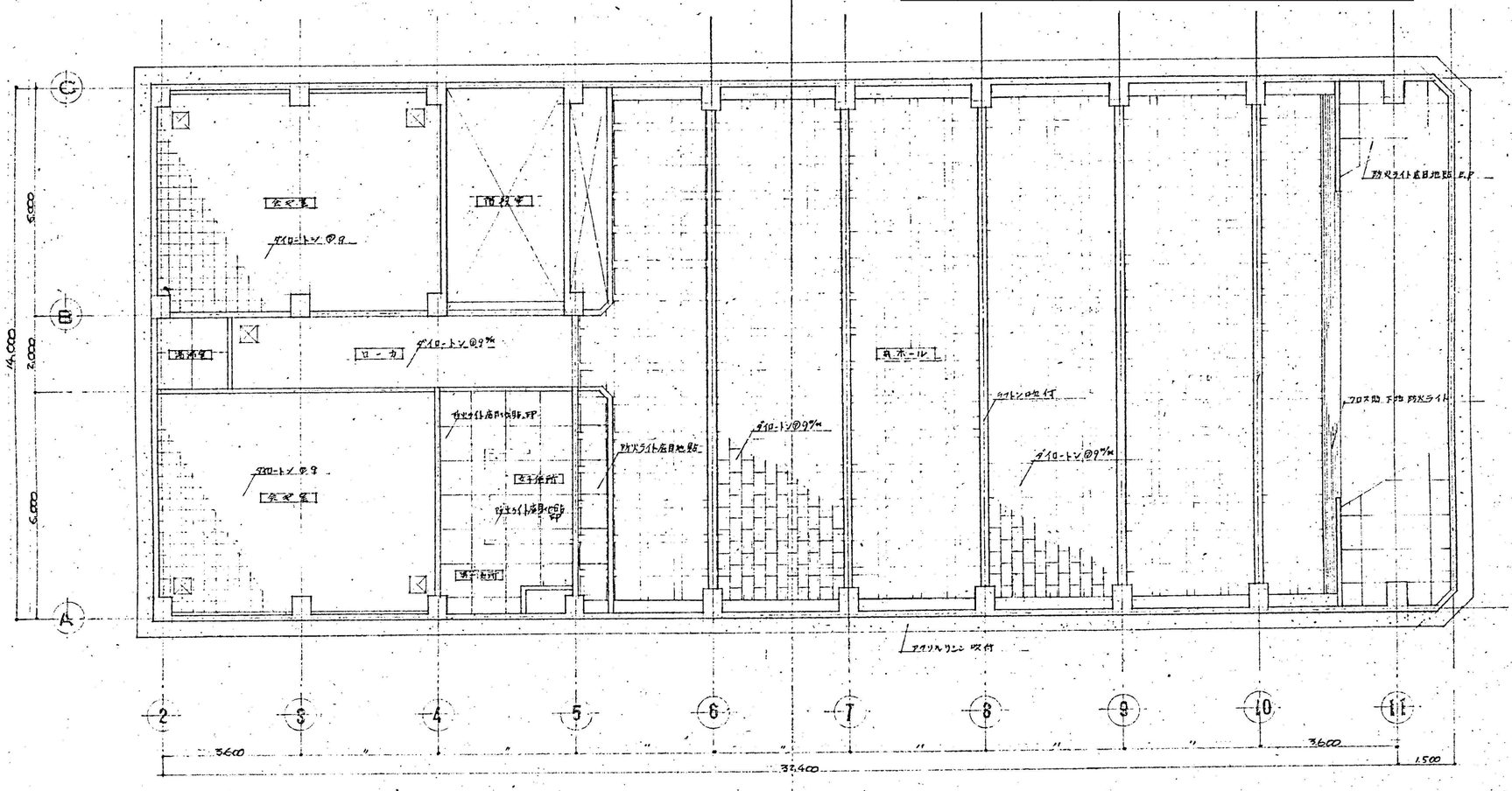
階	室 名	下地	天 井	CH
3F	会議室(6)	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9 （石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）	2,700
	会議室(7)	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9 （石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）	2,700
	物置		防火ﾗｲﾄ t=9 底目地貼 （石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）	2,600
	大会議室	LGS	ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9、ﾗﾌﾄﾝ吹付 防火ﾗｲﾄ t=6 クロス貼	3,200
	ｽﾃｰｼﾞ		防火ﾗｲﾄ t=9 底目地貼 EP （石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）	3,300
共通	階段室	C	ﾓﾙﾀﾙ刷毛引、ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付	
	WC		防火ﾗｲﾄ t=9 底目地貼 EP （石綿含有ﾊﾟﾙﾌﾟｾﾒﾝﾄ板）	2,650
	通路		ﾀﾞｲﾛｰﾄﾝ t=9 （石綿含有ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）	2,600

はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材（調査済）を示す

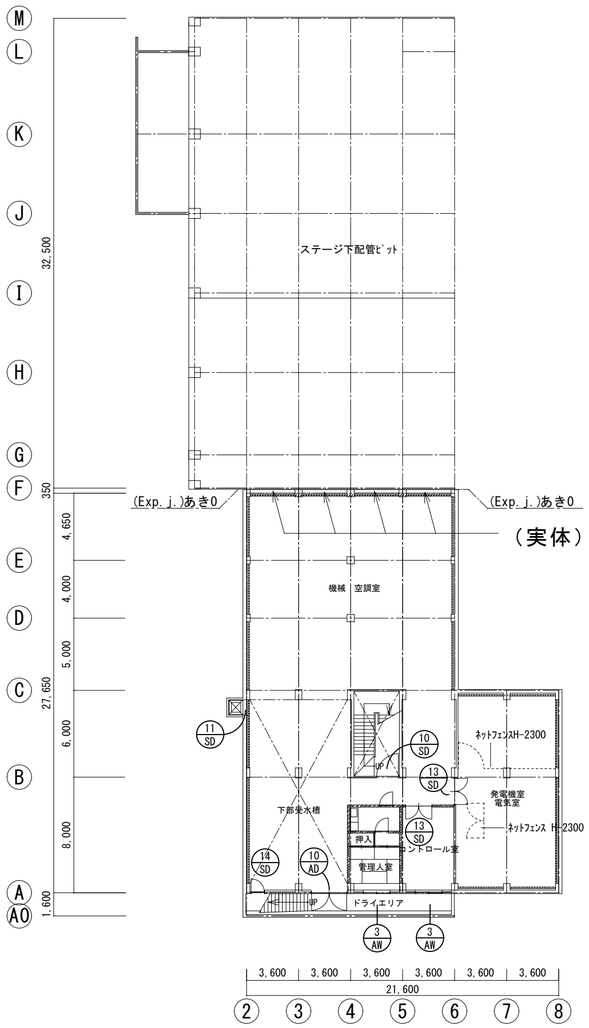
はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材（未調査）を示す

はｱｽﾍﾞｽﾄ無し建材（調査済）を示す

はｱｽﾍﾞｽﾄ無し建材（未調査）を示す



	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-070	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759 管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号
		●図面名 付属棟 ３階天井伏図	●縮尺 1/100	

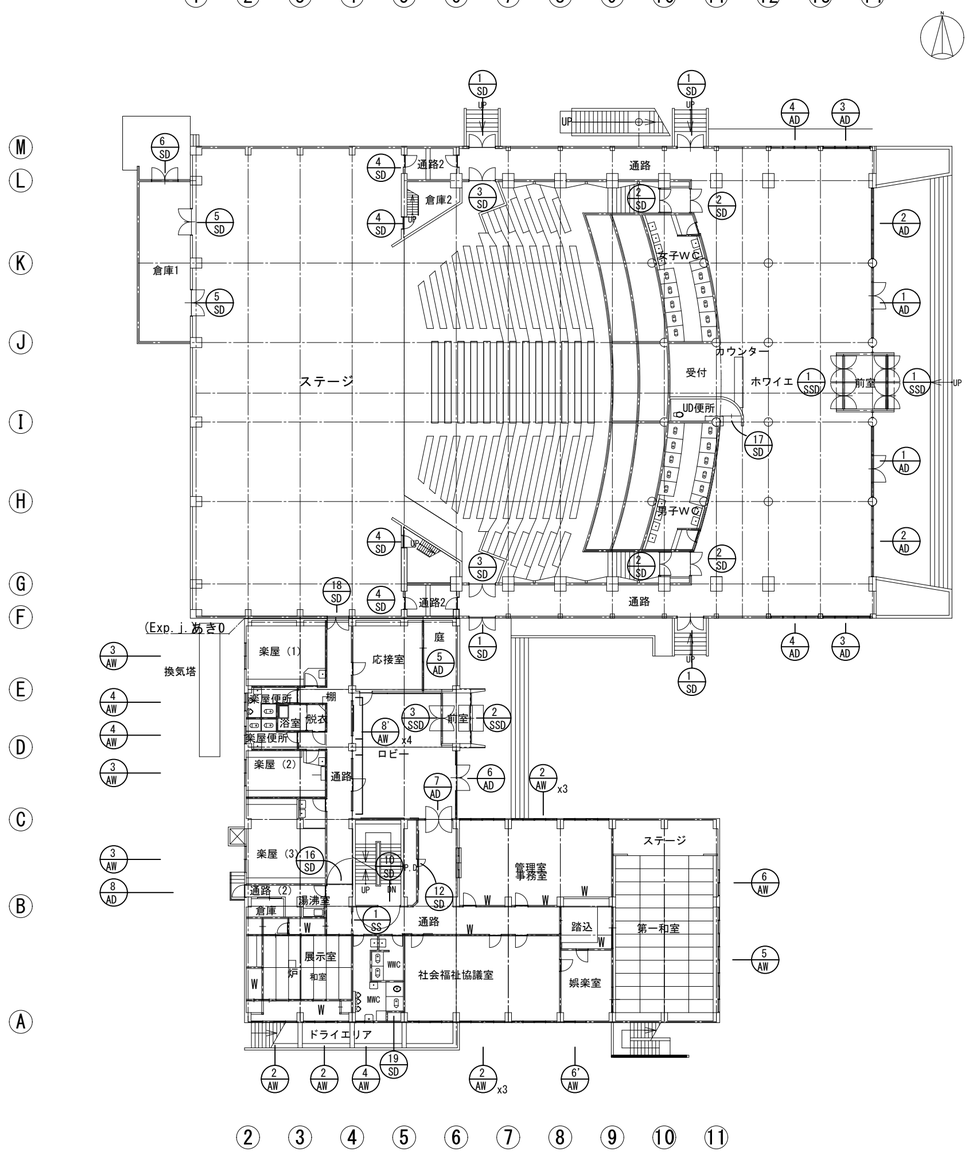


本館棟

（実体）壁B1Fより上部開口

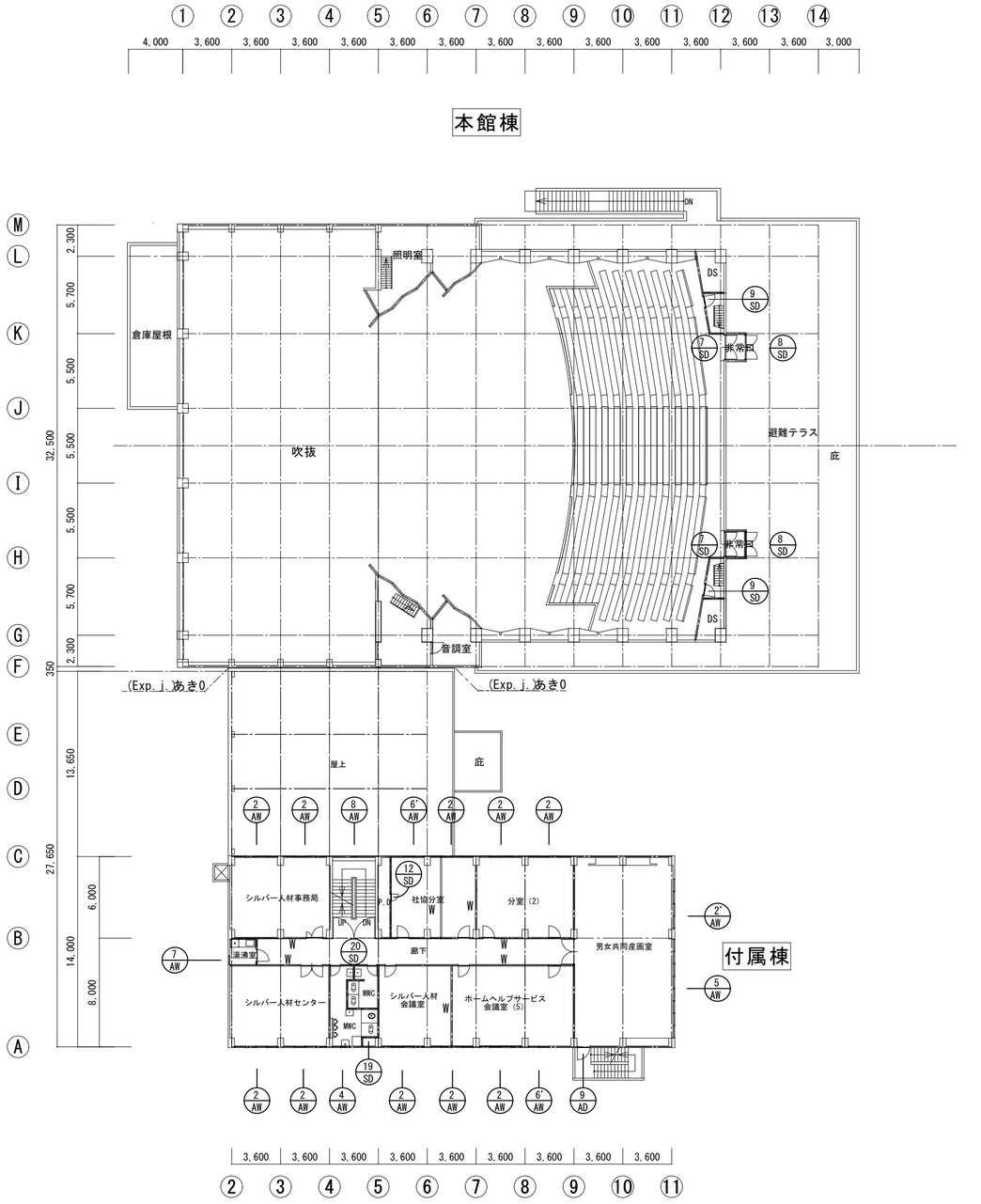
付属棟

B1鋼製建具配置図　1/300

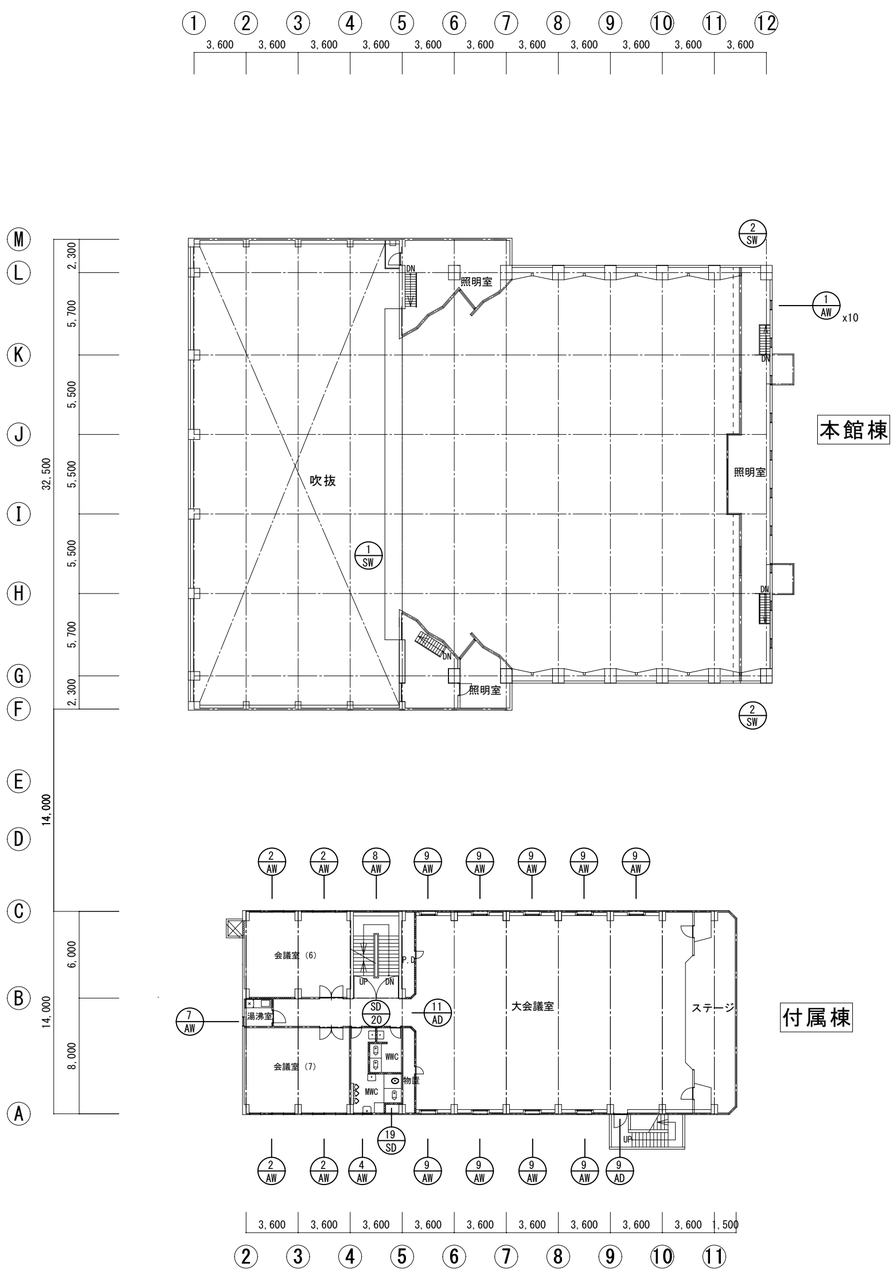


1F鋼製建具配置図　1/300

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-071	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759
		●図面名 B1、1F鋼製建具配置図	●縮尺 1/300	管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号

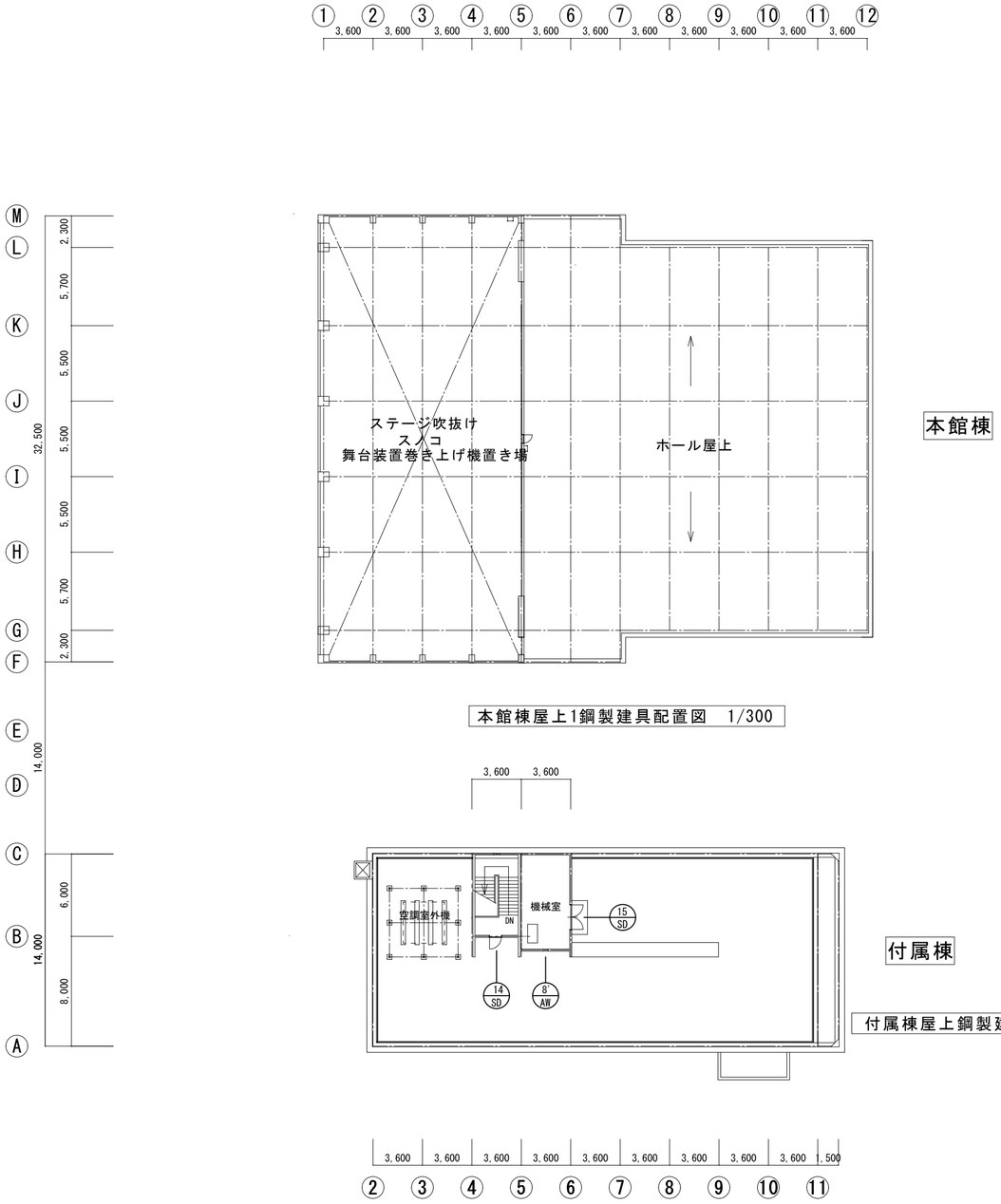


2F鋼製建具配置図　1/300



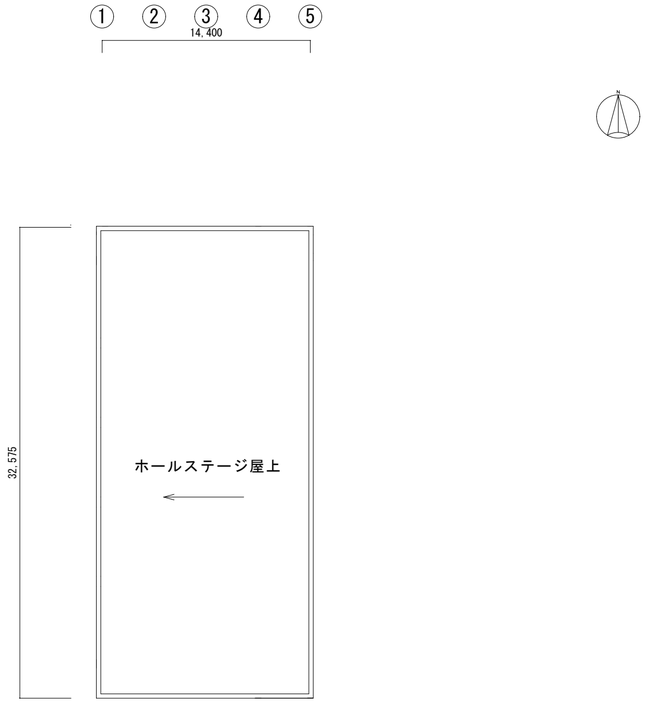
3F鋼製建具配置図　1/300

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-072	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
		●図面名 2F、3F鋼製建具配置図	●縮尺 1/300	

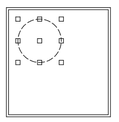


本館棟屋上1鋼製建具配置図　1/300

付属棟屋上鋼製建具配置図　1/300

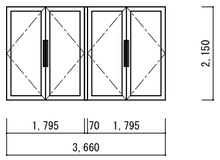
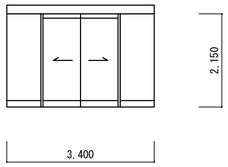
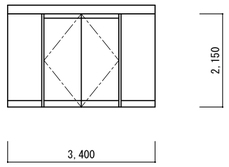


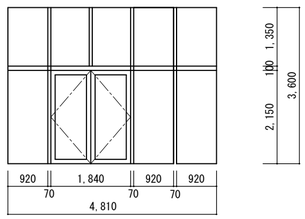
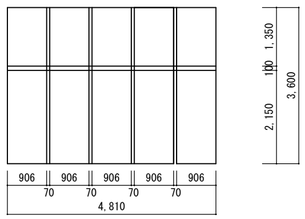
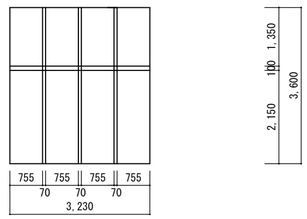
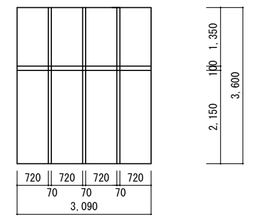
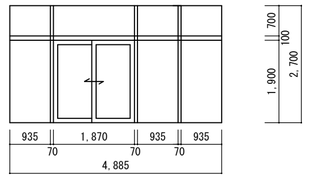
本館棟屋上2鋼製建具配置図　1/300

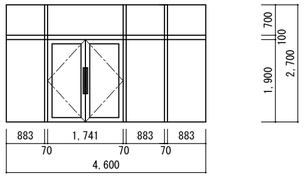
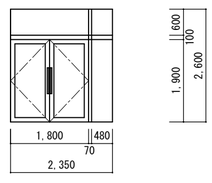
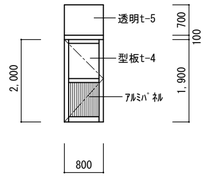
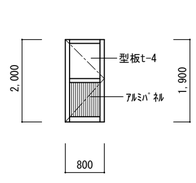
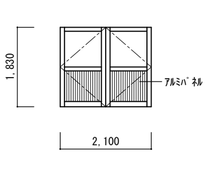


付属棟PH屋上鋼製建具配置図　1/300

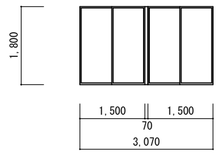
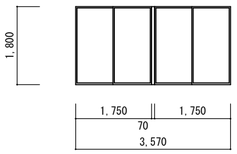
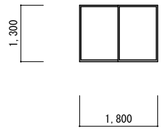
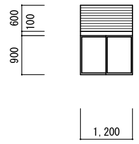
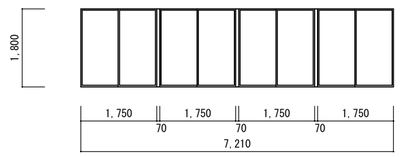
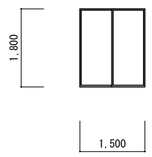
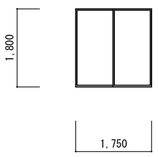
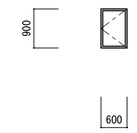
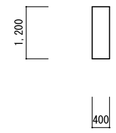
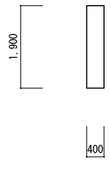
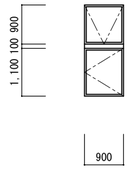
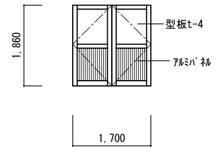
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-073	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
		●図面名 PH、RF鋼製建具配置図	●縮尺 1/300	

記号・形式	1 SSD 両開き框扉		2 SSD 引き分け自動ﾄﾞｱｰ		3 SSD 両開き扉＋袖Fix			
室名・数量	本館　風除室	2	別館　風除室	1	別館　風除室	1		
形　状								
材　質	ｽﾃﾝﾚｽ		ｽﾃﾝﾚｽ		ｽﾃﾝﾚｽ			
見　込	70		100		100			
硝　子	強化透明　t-12		強化透明　t-12		強化透明　t-12			
建具金物			自動ﾄﾞｱｴﾝｼﾞﾝ		ﾌﾛｱﾋﾝｼﾞ、押板			
	付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式			
備　考								

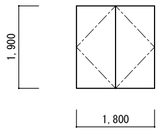
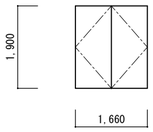
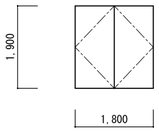
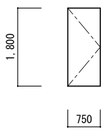
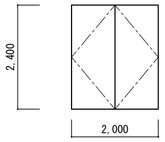
記号・形式	1 AD 両開き框扉+袖ﾗﾝﾏFix窓		2 AD Fix窓		3 AD Fix窓		4 AD Fix窓		5 AD 引違い框戸＋袖ﾗﾝﾏFix窓	
室名・数量	本館　ホワイエ	2	本館　ホワイエ	2	本館　ホワイエ	2	本館　ホワイエ	2	別館　１階応接室	1
形　状										
材　質	ｱﾙﾐ製		ｱﾙﾐ製		ｱﾙﾐ製		ｱﾙﾐ製		ｱﾙﾐ製	
見　込	70		70		70		70		70	
硝　子	t-5、透明		t-5、透明		t-5、透明		t-5、透明		t-5、透明	
建具金物										
	付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式	
備　考									カーテン	

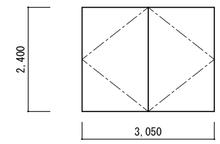
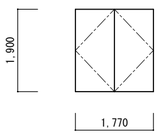
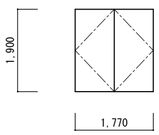
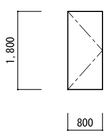
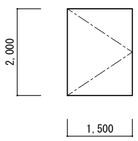
記号・形式	6 AD 両開き框扉＋袖ﾗﾝﾏFix窓		7 AD 両開き框扉＋袖ﾗﾝﾏFix窓		8 AD 片開き框扉＋ﾗﾝﾏFix窓		9 AD 片開き框扉		10 AD 両開き框扉	
室名・数量	別館　ﾛﾋﾞｰ	1	別館　ﾛﾋﾞｰ	1	別館　１階倉庫	1	別館　2階男女共同参画室、3階大会議室	2	別館　地階	1
形　状										
材　質	ｱﾙﾐ製		ｱﾙﾐ製		ｱﾙﾐ製		ｱﾙﾐ製		ｱﾙﾐ製	
見　込	70		70		70		70		70	
硝　子	t-5、透明		t-5、透明		透明t-5,型板t-4		型板t-4		型板t-4	
建具金物										
	付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式	
備　考										

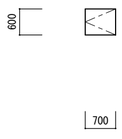
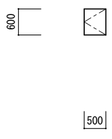
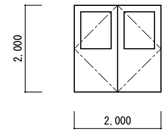
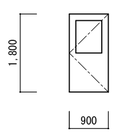
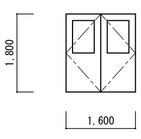
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-074	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
		●図面名 鋼製建具リスト－１	●縮尺 1/100	

記号・形式	1 AW 辷出し窓		2 AW 引き違い２連窓		2' AW 引き違い２連窓		3 AW 引き違い窓		4 AW 引き違い窓＋固定ｶﾞﾗﾘ	
室名・数量	本館　照明室	10	別館	22	別館　１階男女共同参画室	1	別館　１階楽屋	5	別館　WC	5
形　状										
材　質	ｱﾙﾐ		ｱﾙﾐ		ｱﾙﾐ		ｱﾙﾐ		ｱﾙﾐ	
見　込	70		70		70		70		70	
硝　子	透明　t-3		透明　t-5		透明　t-5		型板　t-4		型板　t-4	
建具金物										
	付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式	
備　考	暗幕		ブラインド		暗幕		カーテン			
記号・形式	5 AW 引き違い４連窓		6 AW 引き違い窓		6' AW 引き違い窓		7 AW 片開き窓		8 AW はめ殺し窓	
室名・数量	別館　１階第一和室、２階男女共同参画室	2	別館　第一和室	1	別館　１階娯楽室、２階社協分室、会議室（5）	3	別館　２，３階湯沸室	2	別館　階段室	2
形　状										
材　質	ｱﾙﾐ		ｱﾙﾐ		ｱﾙﾐ		ｱﾙﾐ		ｱﾙﾐ	
見　込	70		70		70		70		70	
硝　子	透明　t-5		透明　t-5		透明　t-5		型板　t-4		透明　t-5（ｸﾞﾚｰﾍﾞﾝ）	
建具金物										
	付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式	
備　考	暗幕				ブラインド					
記号・形式	8' AW はめ殺し窓		9 AW 片開き窓＋ﾗﾝﾏ外倒し窓						11 AD 両開き框扉	
室名・数量	別館　１階ﾛﾋﾞｰ、PH機械室	5	別館　３階大会議室	9					別館　３階大会議室	1
形　状										
材　質	ｱﾙﾐ		ｱﾙﾐ						ｱﾙﾐ	
見　込	70		70						70	
硝　子	透明　t-5（ｸﾞﾚｰﾍﾞﾝ）		透明　t-5						型板　t-4	
建具金物										
	付属金物一式		付属金物一式						付属金物一式	
備　考										

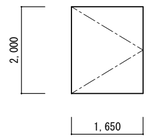
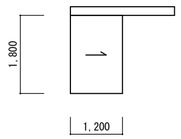
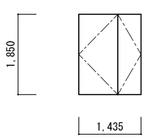
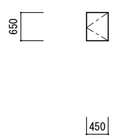
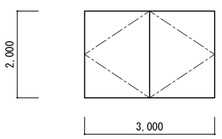
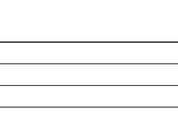
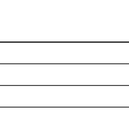
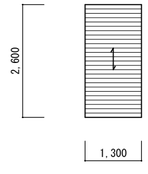
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-075	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
		●図面名 鋼製建具リスト－２	●縮尺 1/100	

記号・形式	1 SD 両開きﾌﾗｯｼｭ扉		2 SD 両開きﾌﾗｯｼｭ扉（ｴｱﾀｲﾄ）		3 SD 両開きﾌﾗｯｼｭ扉（ｴｱﾀｲﾄ）		4 SD 片開きﾌﾗｯｼｭ扉		5 SD 両開きﾌﾗｯｼｭ扉	
室名・数量	本館　廊下	4	本館　ホール出入口	4	本館　ホール出入口	2	本館　ステージ	4	本館　ステージ	2
形　状										
材　質	ｽﾁｰﾙ　ﾌﾗｯｼｭ、OP塗り		ｽﾁｰﾙ　ﾌﾗｯｼｭ、両側ﾚｻﾞｰ張り		ｽﾁｰﾙ　ﾌﾗｯｼｭ、両側ﾚｻﾞｰ張り		ｽﾁｰﾙ　ﾌﾗｯｼｭ、OP塗り		ｽﾁｰﾙ　ﾌﾗｯｼｭ、OP塗り	
見　込	－		80		80		40		40	
硝　子	－		－		－		－		－	
建具金物	ﾋﾞﾎﾞｯﾄﾞﾋﾝｼﾞ、ﾊﾟﾆｯｸﾊﾞｰ、握り玉		押板、ﾌﾛｱｰﾋﾝｼﾞ		押板、ﾌﾛｱｰﾋﾝｼﾞ		握り玉		ﾋﾞﾎﾞｯﾄﾞﾋﾝｼﾞ、ﾛｯｸ錠	
			ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠		ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠		ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠		ﾌﾗﾝｽ落し	
備　考										

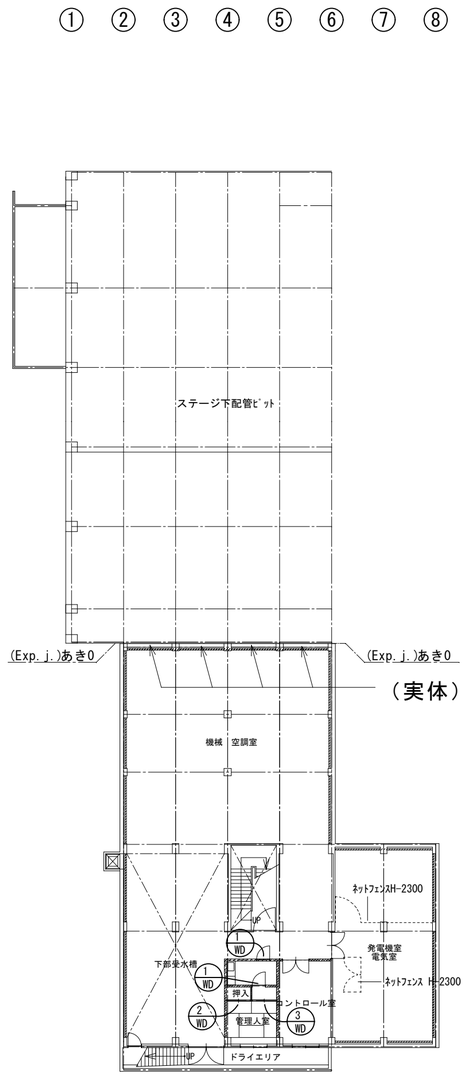
記号・形式	6 SD 両開きﾌﾗｯｼｭ扉		7 SD 両開きﾌﾗｯｼｭ扉（ｴｱﾀｲﾄ）		8 SD 両開きﾌﾗｯｼｭ扉		9 SD 片開きﾌﾗｯｼｭ扉		10 SD 片開きﾌﾗｯｼｭ扉	
室名・数量	本館　倉庫１	1	本館　ホール2階出入口	2	本館　ホール2階出入口	2	本館　ホール2階出入口	2	別館　階段室	2
形　状										
材　質	ｽﾁｰﾙ　ﾌﾗｯｼｭ、OP塗り		ｽﾁｰﾙ　ﾌﾗｯｼｭ、両側ﾚｻﾞｰ張り		ｽﾁｰﾙ　ﾌﾗｯｼｭ、OP塗		ｽﾁｰﾙ　ﾌﾗｯｼｭ、両側ﾚｻﾞｰ張り		ｽﾁｰﾙ　ﾌﾗｯｼｭ、OP塗	
見　込	40		80		40		80		40	
硝　子	－		－		－		－		－	
建具金物	握り玉		押板、ﾌﾛｱｰﾋﾝｼﾞ（ｽﾄｯﾌﾟ付き）		ﾋﾞﾎﾞｯﾄﾞﾋﾝｼﾞ、ﾊﾟﾆｯｸﾊﾞｰ、握り玉		ﾋﾞﾎﾞｯﾄﾞﾋﾝｼﾞ、ﾛｯｸ錠		ﾋﾞﾎﾞｯﾄﾞﾋﾝｼﾞ、ｹｰｽﾊﾝﾄﾞﾙ	
	ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠		ﾌﾗﾝｽ落し、押板				ﾄﾞｱﾁｪｯｸ		ﾄﾞｱﾁｪｯｸ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠	
備　考									特定防火設備	

記号・形式	11 SD 片開きﾌﾗｯｼｭ扉		12 SD 片開きﾌﾗｯｼｭ扉		13 SD 両開きﾌﾗｯｼｭ扉		14 SD 片開きﾌﾗｯｼｭ扉		15 SD 両開きﾌﾗｯｼｭ扉	
室名・数量	別館　地階煙突	1	別館　１、２ＰＤ	2	別館　地階	2	別館　地階、PH	2	別館　PH機械室	1
形　状										
材　質	ｽﾁｰﾙ　ﾌﾗｯｼｭ、OP塗		ｽﾁｰﾙ　ﾌﾗｯｼｭ、OP塗		ｽﾁｰﾙ　ﾌﾗｯｼｭ、OP塗		ｽﾁｰﾙ　ﾌﾗｯｼｭ、OP塗		ｽﾁｰﾙ　ﾌﾗｯｼｭ、OP塗	
見　込	40		40		40		40		40	
硝　子	－		－		網入型板t-6.8		網入型板t-6.8		網入型板t-6.8	
建具金物	丁番、打掛		丁番、分電盤錠		ﾋﾞﾎﾞｯﾄﾞﾋﾝｼﾞ、ﾛｯｸ錠		ﾋﾞﾎﾞｯﾄﾞﾋﾝｼﾞ、ﾛｯｸ錠		ﾋﾞﾎﾞｯﾄﾞﾋﾝｼﾞ、ﾛｯｸ錠	
					ﾄﾞｱﾁｪｯｸ、ﾌﾗﾝｽ落し		ﾄﾞｱﾁｪｯｸ、ﾌﾗﾝｽ落し		ﾄﾞｱﾁｪｯｸ、ﾌﾗﾝｽ落し	
備　考										

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-076	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
		●図面名 鋼製建具リスト－３	●縮尺 1/100	

記号・形式	16 SD 片開きﾌﾗｯｼｭ扉		17 SD 片引きﾌﾗｯｼｭ戸		18 SD 親子開きﾌﾗｯｼｭ戸		19 SD 片開きﾌﾗｯｼｭ扉		20 SD 両開きﾌﾗｯｼｭ扉	
室名・数量	別館　１階廊下	1	本館　UDﾄｲﾚ	1	本館　ｽﾃｰｼﾞ	1	別館　ﾄｲﾚ　ＰＤ	3	別館　２、３階　階段	2
形　状										
材　質	ｽﾁｰﾙ　ﾌﾗｯｼｭ、OP塗		ｽﾁｰﾙ　ﾌﾗｯｼｭ、OP塗		ｽﾁｰﾙ　ﾌﾗｯｼｭ、OP塗		ｽﾁｰﾙ　ﾌﾗｯｼｭ、OP塗		ｽﾁｰﾙ　ﾌﾗｯｼｭ、OP塗	
見　込	40		40		40		40		40	
硝　子	－		－		－		－		－	
建具金物	ﾋﾞﾎﾞｯﾄﾞﾋﾝｼﾞ、ｹｰｽﾊﾝﾄﾞﾙ		吊戸ﾚｰﾙ、ﾊﾝﾄﾞﾙ		ﾋﾞﾎﾞｯﾄﾞﾋﾝｼﾞ、ﾛｯｸ錠		丁番、分電盤錠		ﾋﾞﾎﾞｯﾄﾞﾋﾝｼﾞ、ｹｰｽﾊﾝﾄﾞﾙ	
	ﾄﾞｱﾁｪｯｸ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠				ﾄﾞｱﾁｪｯｸ、ﾌﾗｽｺ落し				ﾋｭｰｽﾞ付きﾄﾞｱﾁｪｯｸ	
備　考	特定防火設備								特定防火設備	
記号・形式	1 SW 固定ｶﾞﾗﾘ		2 SW 固定ｶﾞﾗﾘ							
室名・数量	本館　ＤＳ	1	本館　ＤＳ	2						
形　状										
材　質	ｽﾁｰﾙ、OP塗り		ｽﾁｰﾙ、OP塗り							
見　込	－		－							
硝　子	－		－							
建具金物										
備　考										
記号・形式	1 SS 軽量ｼｬｯﾀｰ（手動）									
室名・数量	別館　１階廊下	1								
形　状										
材　質	ｽﾁｰﾙ　、OP塗									
見　込	－									
硝　子	－									
建具金物										
	付属金物一式									
備　考										

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-077	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
		●図面名 鋼製建具リスト－４	●縮尺 1/100	

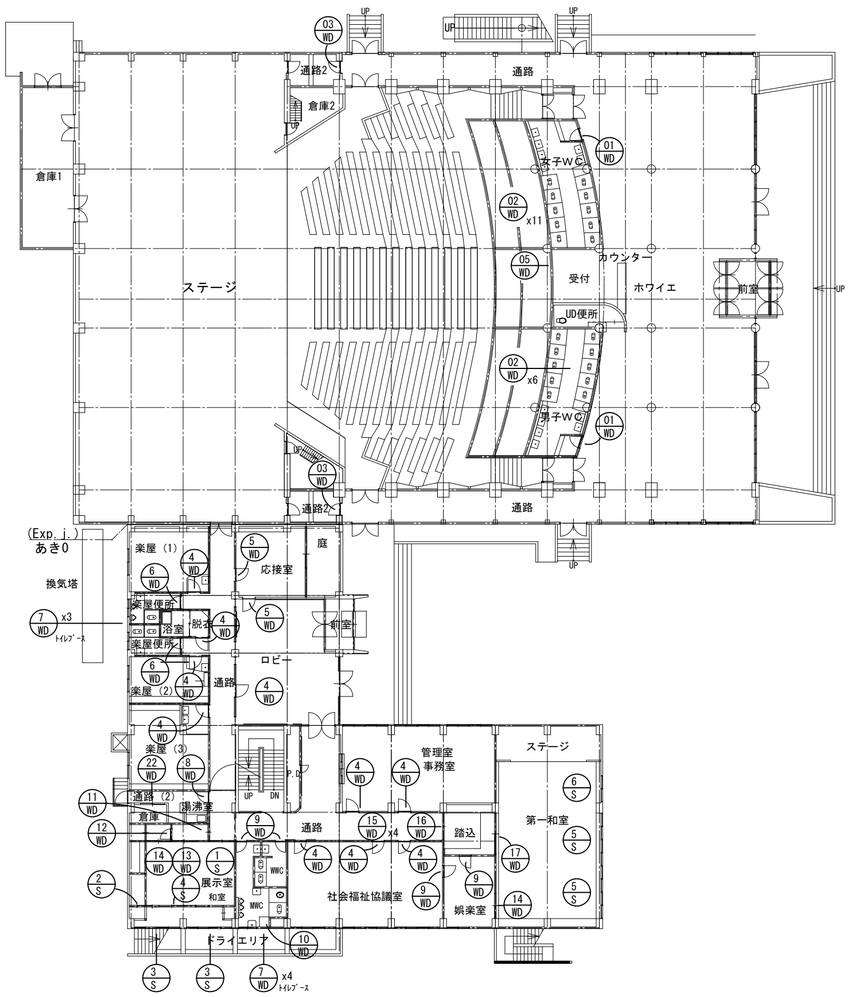


本館棟

（実体）壁B1Fより上部開口

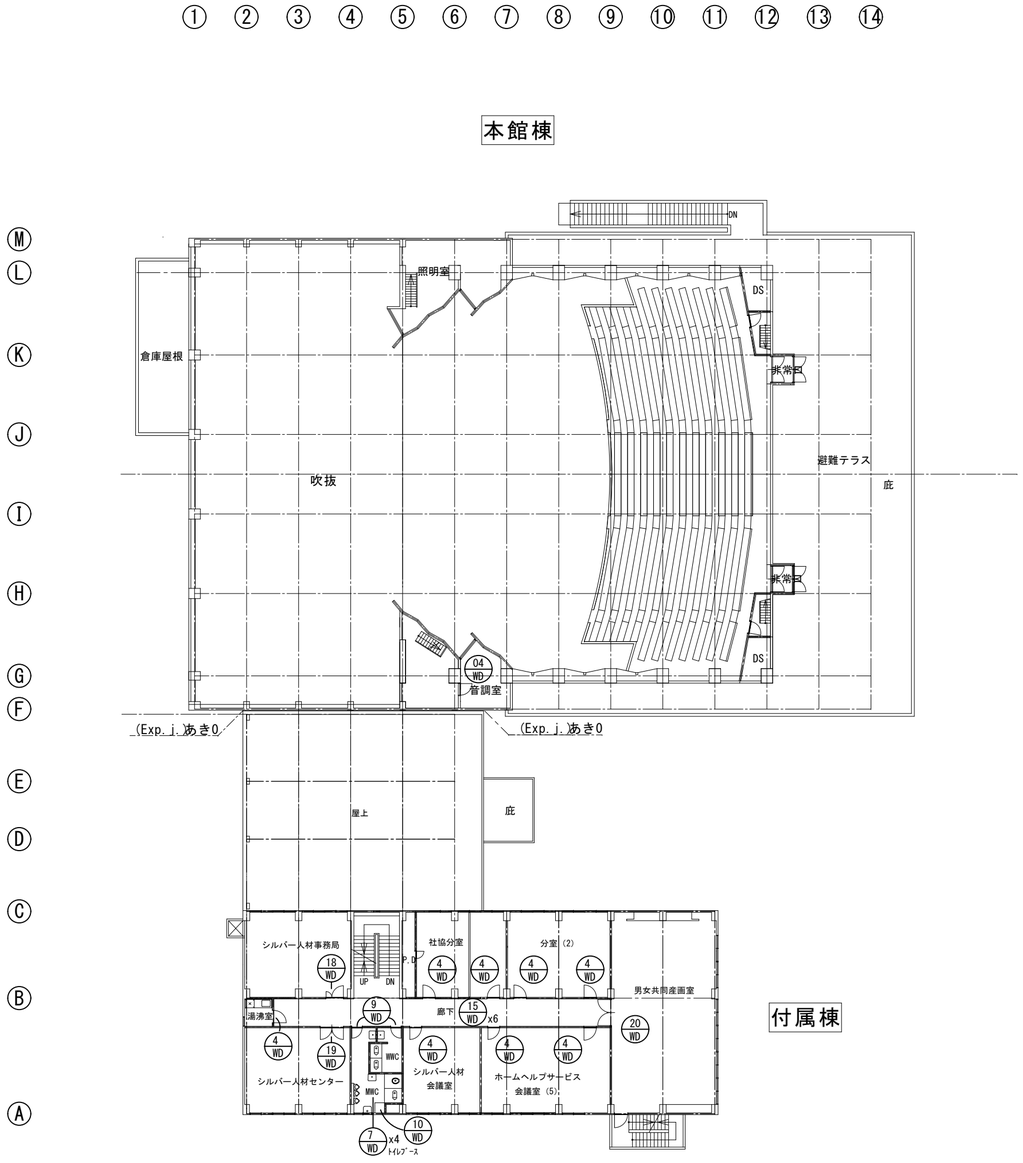
付属棟

B1木製建具配置図　1/300

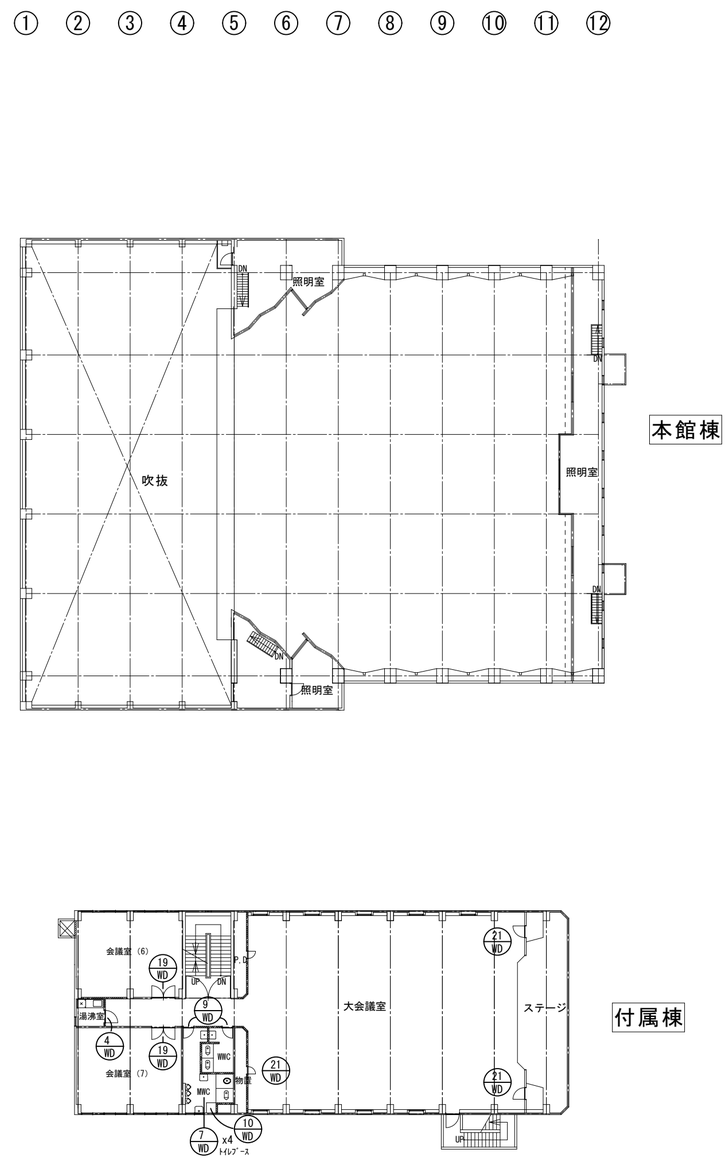


1F木製建具配置図　1/300

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-078	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地 ＴＥＬ (088) 625-1759 管理建築士 板東 毅 １級建築士登録 ３３３７０４号
		●図面名 B1、1F木製建具配置図	●縮尺 1/300	

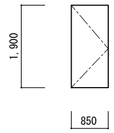
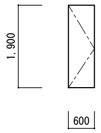
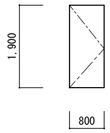
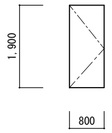
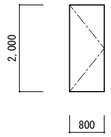


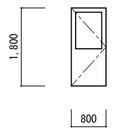
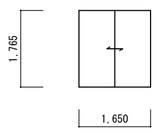
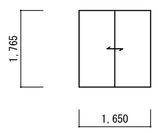
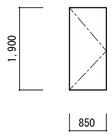
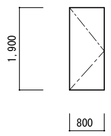
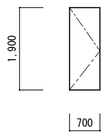
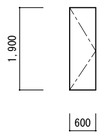
2F木製建具配置図　1/300

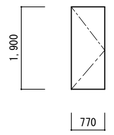
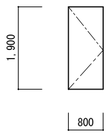
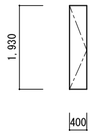
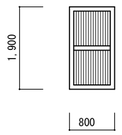
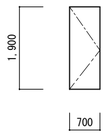
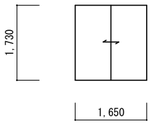
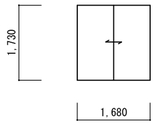


3F木製建具配置図　1/300

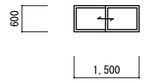
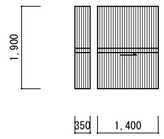
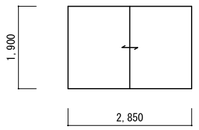
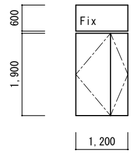
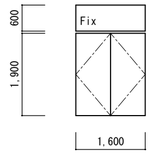
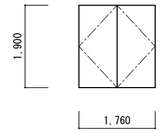
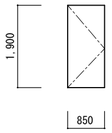
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-079	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
		●図面名 2F、3F木製建具配置図	●縮尺 1/300	

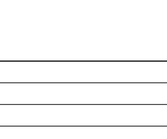
記号・形式	01 WD 片開きﾌﾗｯｼｭ扉		02 WD 片開きﾌﾗｯｼｭ扉		03 WD 片開きﾌﾗｯｼｭ扉		04 WD 片開きﾌﾗｯｼｭ扉（ｴｱﾀｲﾄ）		05 WD 片開きﾌﾗｯｼｭ扉			
室名・数量	本館　ﾄｲﾚ	2	本館　ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ	17	本館　ﾄｲﾚ	2	本館　音調室	1	本館　受付奥	1		
形　状												
材　質	ｼﾅﾍﾞﾆﾔ　t=4、OP塗		ｼﾅﾍﾞﾆﾔ　t=4、OP塗		ｼﾅﾍﾞﾆﾔ　t=4、OP塗		ｼﾅﾍﾞﾆﾔ　t=4、OP塗		ｼﾅﾍﾞﾆﾔ　t=4、OP塗			
見　込	36		36		36		36		36			
硝　子	－		－		－		－		－			
建具金物	丁番、空錠、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ		ﾗﾊﾞﾄﾘｰﾋﾝｼﾞ、表示錠、戸当		丁番、ﾛｯｸ錠、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ		丁番、ﾛｯｸ錠		丁番、ﾛｯｸ錠			
備　考												

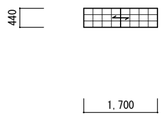
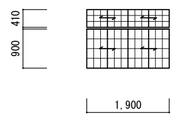
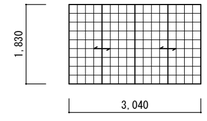
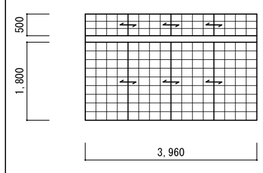
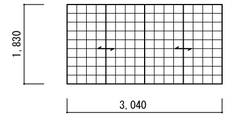
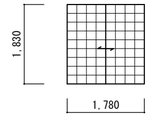
記号・形式	1 WD 片開きﾌﾗｯｼｭ扉		2 WD 引違いﾌｽﾏ		3 WD 引違いﾌﾗｯｼｭ戸		4 WD 片開きﾌﾗｯｼｭ扉		5 WD 片開きﾌﾗｯｼｭ扉		6 WD 片開きﾌﾗｯｼｭ扉		7 WD 片開きﾌﾗｯｼｭ扉	
室名・数量	別館　地階	2	別館　地階管理人室（押入）	1	別館　地階管理人室	1	別館	19	別館　１階応接室	2	別館　１階楽屋ﾄｲﾚ	2	別館　ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ	15
形　状														
材　質	ｼﾅﾍﾞﾆﾔ　t=4、OP塗		新鳥ﾉ子		ﾆｭｰﾃﾞｺ合板、ﾌｽﾏ紙		ｼﾅﾍﾞﾆﾔ　t=4、OP塗		ｼﾅﾍﾞﾆﾔ　t=4、OP塗　片面突板		ｼﾅﾍﾞﾆﾔ　t=4、OP塗		ｼﾅﾍﾞﾆﾔ　t=4、OP塗	
見　込	36		21		36		36		36		36		36	
硝　子	型板　t=4		－		－		型板　t=4		型板　t=4		型板　t=4		型板　t=4	
建具金物	丁番、ﾛｯｸ錠、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ		引手		引手、底車		丁番、ﾛｯｸ錠、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ		丁番、ﾛｯｸ錠、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ		丁番、空錠、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ		ﾗﾊﾞﾄﾘｰﾋﾝｼﾞ、表示錠、戸当	
備　考														

記号・形式	8 WD 片開きﾌﾗｯｼｭ扉		9 WD 片開きﾌﾗｯｼｭ扉		10 WD 片開きﾌﾗｯｼｭ扉		11 WD 片引き格子戸		12 WD 片開きﾌﾗｯｼｭ扉		13 WD 引違いﾌﾗｯｼｭ戸		14 WD 引違いﾌｽﾏ	
室名・数量	別館　１階倉庫	1	別館　ﾄｲﾚ	8	別館　ﾄｲﾚ掃除具入	3	別館　１階展示室踏込み	1	別館　１階展示室水屋	1	別館　１階展示室踏込み	1	別館　１階展示室	2
形　状														
材　質	ｼﾅﾍﾞﾆﾔ　t=4、OP塗		ｼﾅﾍﾞﾆﾔ　t=4、OP塗		ｼﾅﾍﾞﾆﾔ　t=4、OP塗		ｽﾌﾞﾙｽ		ﾋﾞｰﾘﾝｸﾞCL塗、片面ﾌｽﾏ		ﾋﾞｰﾘﾝｸﾞCL塗、片面ﾌｽﾏ		新鳥ﾉ子	
見　込	36		36		36		36		36		36		21	
硝　子	－		－		－		－		－		－		－	
建具金物	丁番、ﾛｯｸ錠		丁番、ﾛｯｸ錠、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ		丁番、空錠		引手、底車		丁番、取っ手		引手、底車		引手	
備　考														

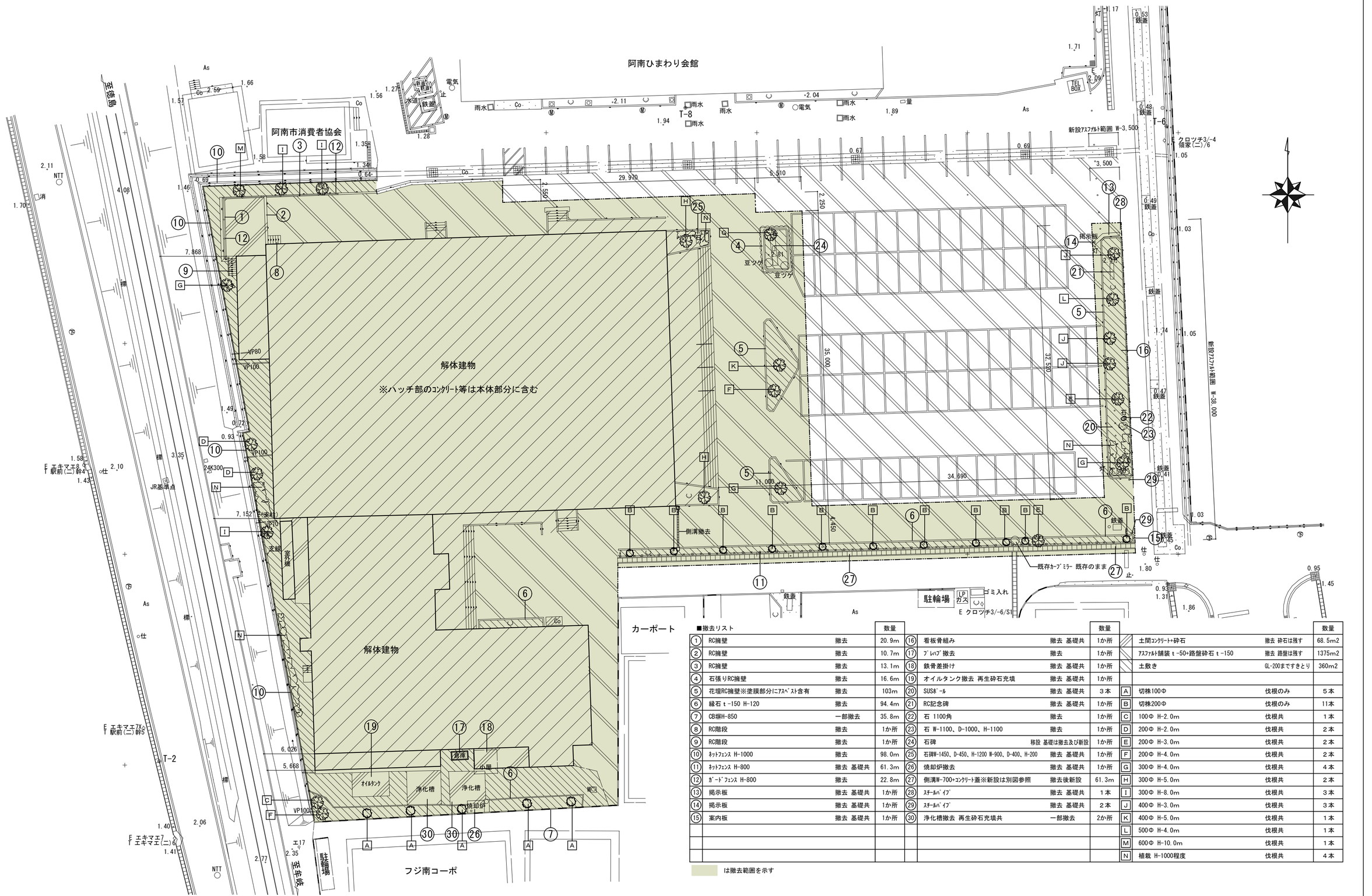
	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-080	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759
		●図面名 木製建具リスト－１	●縮尺 1/100	管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号

記号・形式	15 WD 引違い框戸		16 WD 片引き格子戸		17 WD 引違いﾌﾗｯｼｭ戸		18 WD 親子開きﾌﾗｯｼｭ扉		19 WD 両開きﾌﾗｯｼｭ扉		20 WD 両開きﾌﾗｯｼｭ扉		21 WD 片開きﾌﾗｯｼｭ扉	
室名・数量	別館　１、２階廊下	10	別館　第一和室踏込み	1	別館　第一和室	1	別館　２階ｼﾙﾊﾞｰ人材事務局	1	別館　２階ｼﾙﾊﾞｰ人材ｾﾝﾀｰ、３階会議室	3	別館　２階男女共同参画室	1	別館　３階大会議室	3
形　状														
材　質	ｽﾌﾞﾙｽ		ｽﾌﾞﾙｽ		ﾋﾞｰﾘﾝｸﾞCL塗、片面ﾌｽﾏ		ｼﾅﾍﾞﾆﾔ　t-4、OP塗		ｼﾅﾍﾞﾆﾔ　t-4、OP塗		ｼﾅﾍﾞﾆﾔ　t-4、OP塗		ｼﾅﾍﾞﾆﾔ　t-4、OP塗　片面ｸﾛｽ	
見　込	36		36		36		36		36		36		36	
硝　子	－		－		－		透明 t-3		透明 t-3		－		－	
建具金物	引手、ねじ込み錠		引手、底車		引手、底車		丁番、ﾛｯｸ錠、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ、ﾌﾗﾝｽ落し		丁番、ﾛｯｸ錠、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ、ﾌﾗﾝｽ落し		丁番、ﾛｯｸ錠、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ、ﾌﾗﾝｽ落し		丁番、ﾛｯｸ錠	
備　考														

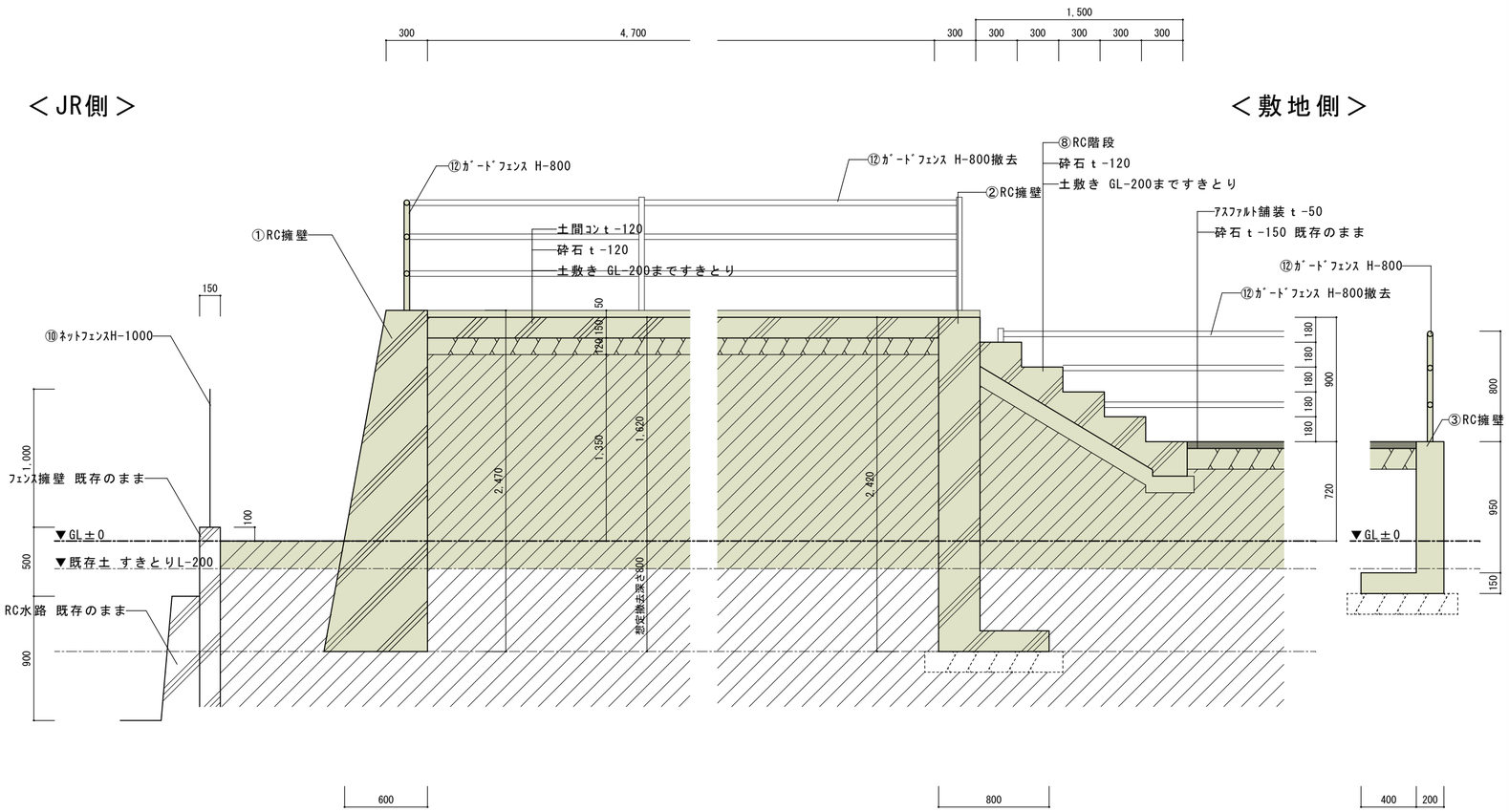
記号・形式	22 WD 引違いﾌﾗｯｼｭ戸	
室名・数量	別館　１階倉庫	1
形　状		
材　質	ｼﾅﾍﾞﾆﾔ　t-4、OP塗	
見　込	36	
硝　子	－	
建具金物	引手、底車	
備　考		

記号・形式	1 S 引違い障子		2 S 引違い障子		3 S 引違い障子		4 S 引違い障子		5 S 引違い障子		6 S 引違い障子		
室名・数量	別館　１階展示室	1	別館　１階展示室	1	別館　１階展示室	2	別館　１階展示室	1	別館　１階第一和室	2	別館　１階第一和室	1	
形　状													
材　質	ｽﾌﾞﾙｽ		ｽﾌﾞﾙｽ		ｽﾌﾞﾙｽ		ｽﾌﾞﾙｽ		ｽﾌﾞﾙｽ		ｽﾌﾞﾙｽ		
見　込	30		30		30		30		30		30		
硝　子	－		－		－		－		－		－		
建具金物													
備　考													

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-081	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
		●図面名 木製建具リスト－２	●縮尺 1/100	

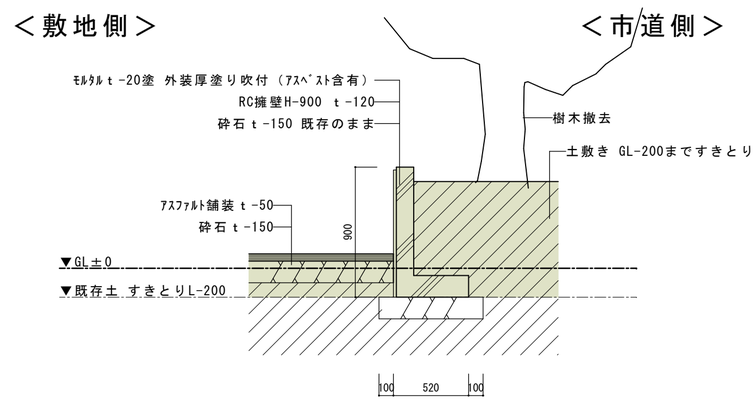

阿南ひまわり会館
阿南市消費者協会
解体建物
※ハッチ部のｺﾝｸﾘｰﾄ等は本体部分に含む
解体建物
カーポート
フジ南コーポ
駐輪場
倉庫
ｵｲﾙﾀﾝｸ
浄化槽
浄化槽
焼却炉
掲示板
T-8
T-6
T-2
新設ｱｽﾌｧﾙﾄ範囲 W-3,500
新設ｱｽﾌｧﾙﾄ範囲 W-38,000
既存ｶｰﾌﾞﾐﾗｰ 既存のまま
側溝撤去
ゴミ入れ
LP ガス
E クロツチ3/-6/S1
E クロツチ3/-4
領家(二)/6
E エキマエ8
T 駅前(二)幹4
E エキマエ7
T 駅前(二)幹5
E エキマエ7
E エキマエ(二)6
JR基準点
NTT
支線
室外機
止水栓
TEL BOX
駐輪場
29.970
5.510
2.250
35.000
32.580
34.690
11.000
4.450
2.556
7.868
7.152
6.026
5.668
3.500
2.81
2.79
1.71
1.94
1.89
1.27
1.56
1.52
1.66
2.59
1.58
1.35
1.34
0.64
0.69
1.46
2.11
4.08
1.70
0.67
0.69
1.05
11.03
1.74
1.05
0.53 鉄蓋
0.48 鉄蓋
0.49 鉄蓋
0.47 鉄蓋
0.41 鉄蓋
0.45 鉄蓋
1.03
1.80
0.93
1.31
1.86
0.95
1.45
1.49
0.72
0.93
1.43
3.35
2.10
1.40
2.06
1.41
2.77
2.35
1.58
1.17
VP80
VP100
24K300
VP150
VP100
VP100
1.28
1.28
1.41
1.03
1.00
1.00
1.00

■①RC擁壁②RC擁壁⑧RC階段⑩ﾌｪﾝｽ⑫ｶﾞｰﾄﾞﾌｪﾝｽ廻り詳細図　1/30



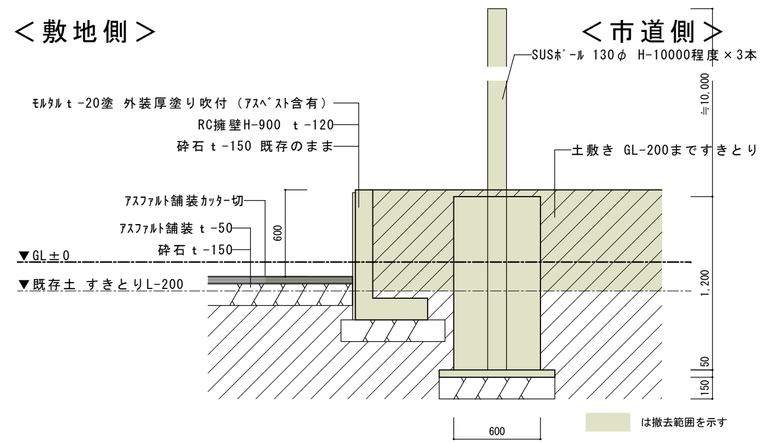
は撤去範囲を示す

■⑤花壇RC擁壁廻り詳細図　1/30



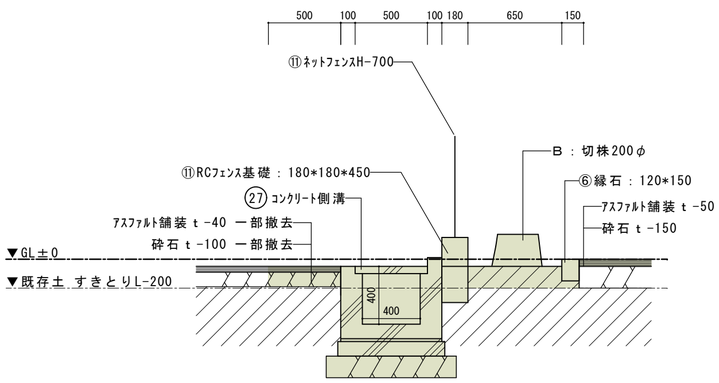
は撤去範囲を示す

■⑤花壇RC擁壁⑳SUSﾎﾟｰﾙ廻り詳細図　1/30



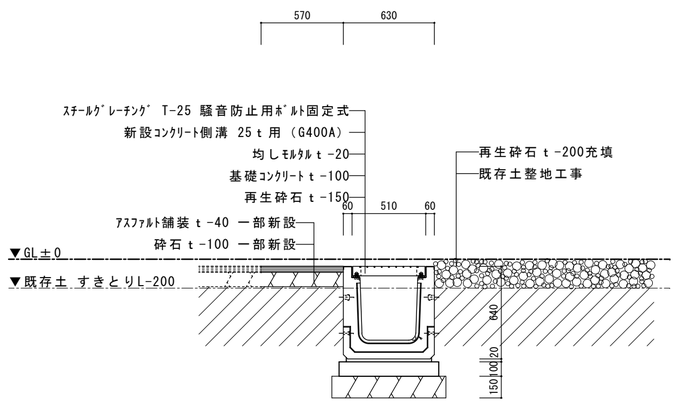
は撤去範囲を示す

■⑥縁石⑪ﾈｯﾄﾌｪﾝｽ㉗ｺﾝｸﾘｰﾄ側溝廻り詳細図　1/30



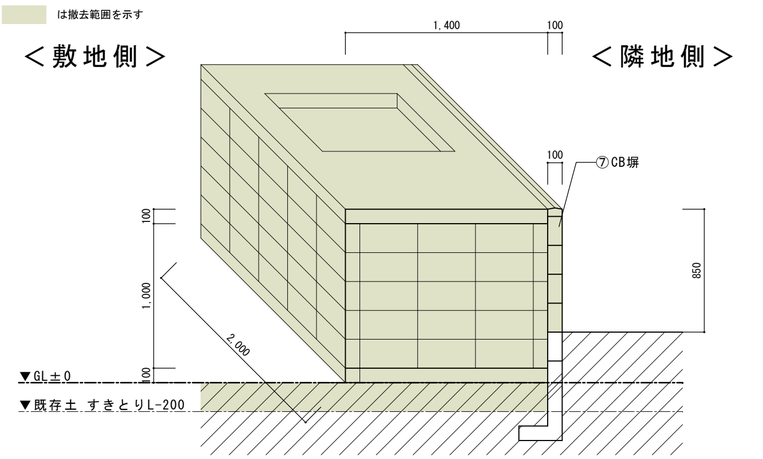
は撤去範囲を示す

新設ｺﾝｸﾘｰﾄ側溝廻り詳細図　1/30



は撤去範囲を示す

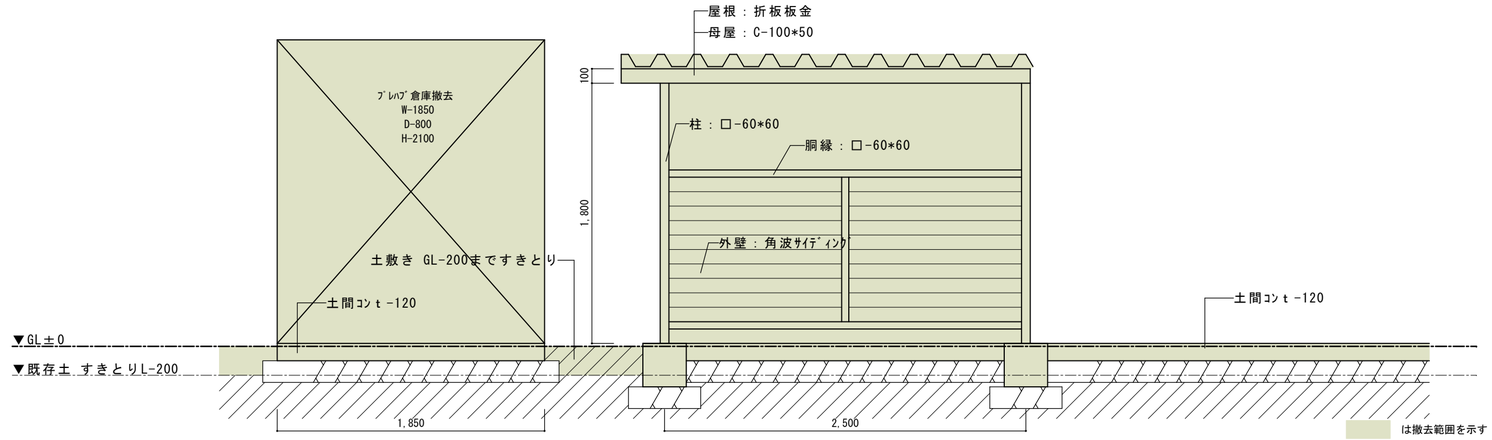
⑦CB塀㉖焼却炉廻り詳細図　1/30



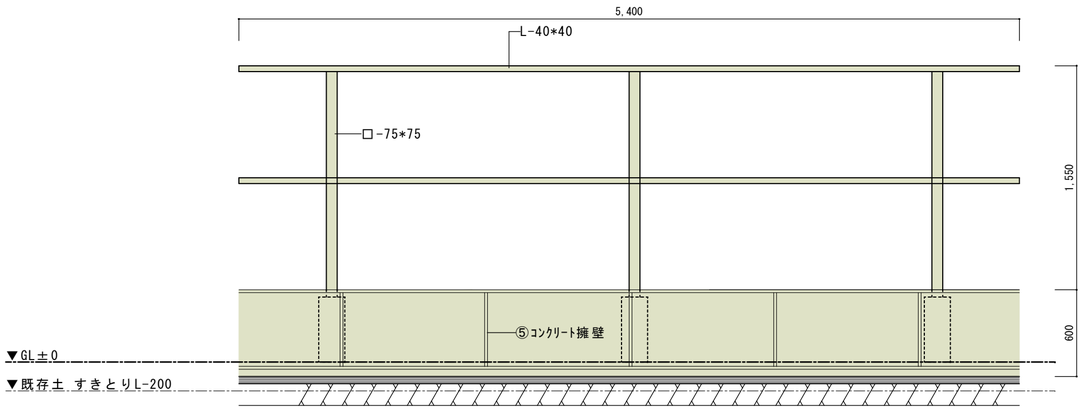
※焼却炉内部残存物も撤去に含む.

●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-083	有限会社 佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東 毅 １級建築士登録　３３３７０４号
	●図面名 外構詳細図－１	●縮尺 1/30	

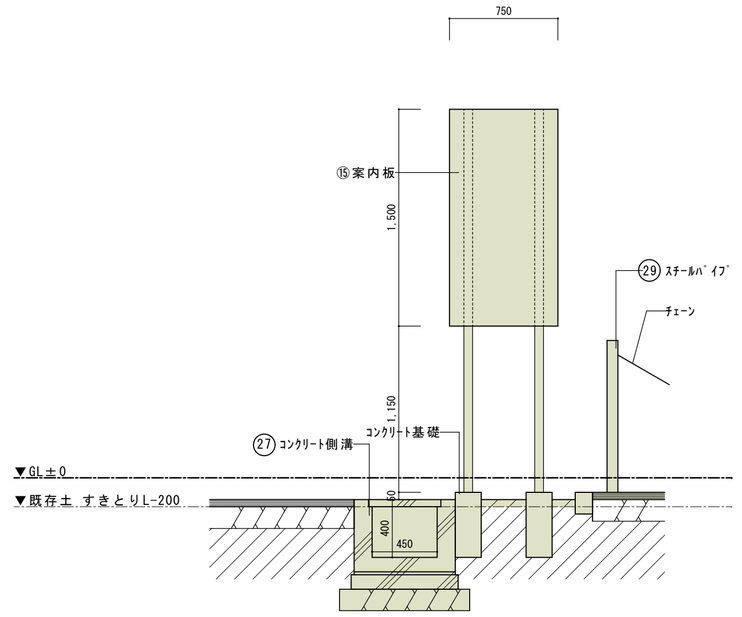
■⑰ﾌﾟﾚﾊﾌﾞ⑱鉄骨差掛け　1/30



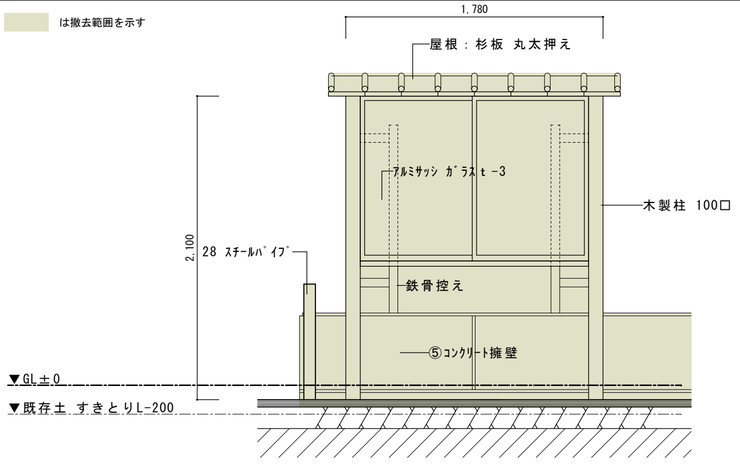
■⑤花壇RC擁壁⑯看板骨組み廻り詳細図　1/30



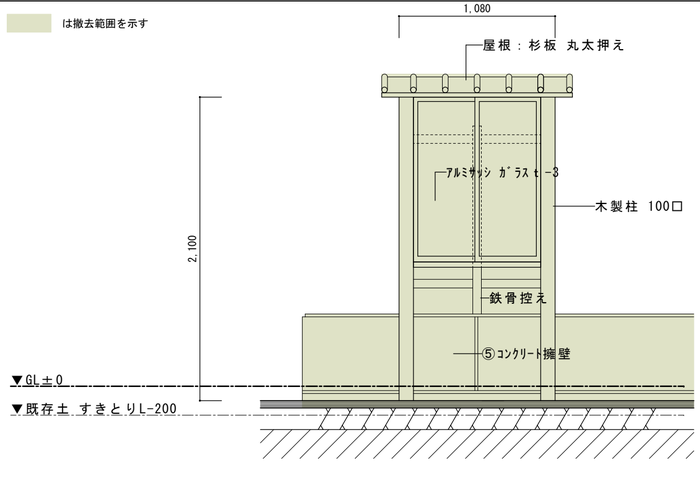
■⑥縁石⑮案内板㉗側溝㉙ｽﾁｰﾙﾊﾟｲﾌﾟ廻り詳細図　1/30



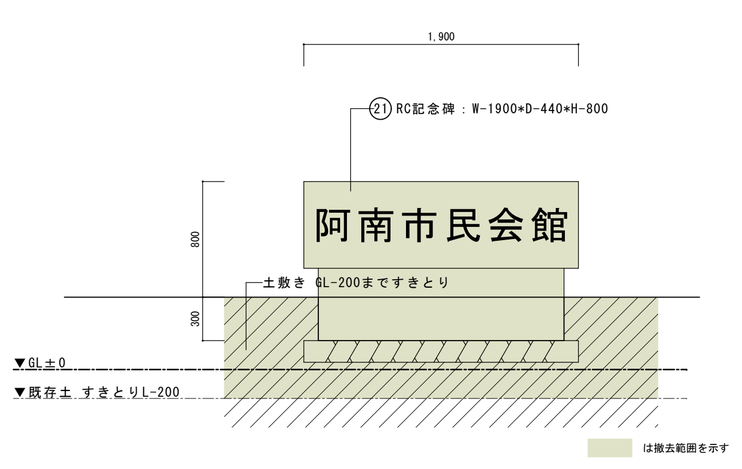
■⑤花壇RC擁壁⑬掲示板㉘ｽﾁｰﾙﾊﾟｲﾌﾟ廻り詳細図　1/30



■⑤花壇RC擁壁⑭掲示板廻り詳細図　1/30

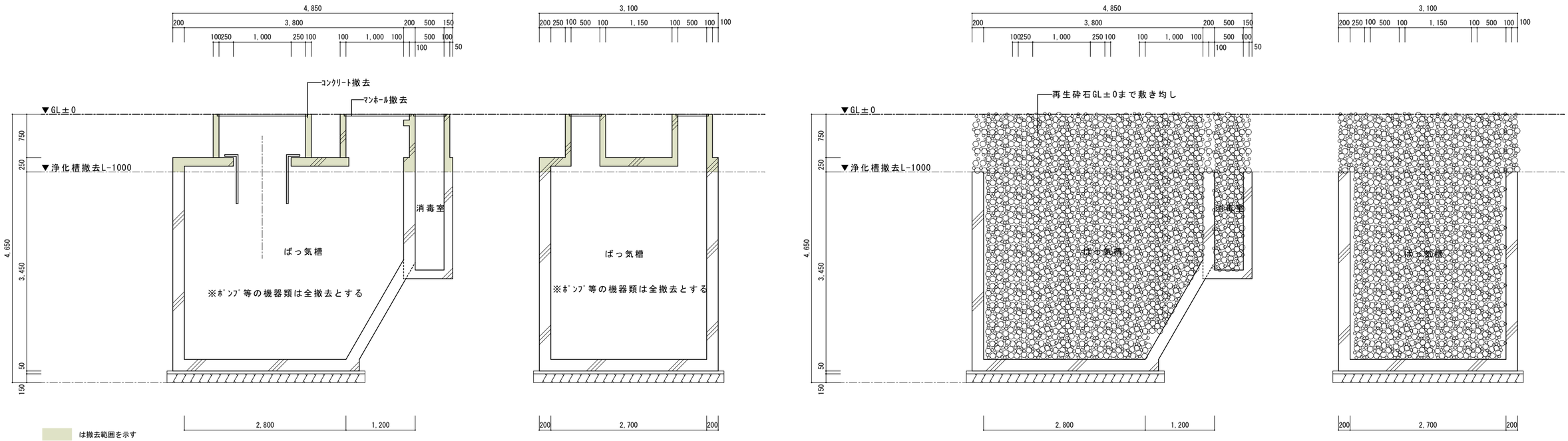


■㉑RC記念碑廻り詳細図　1/30

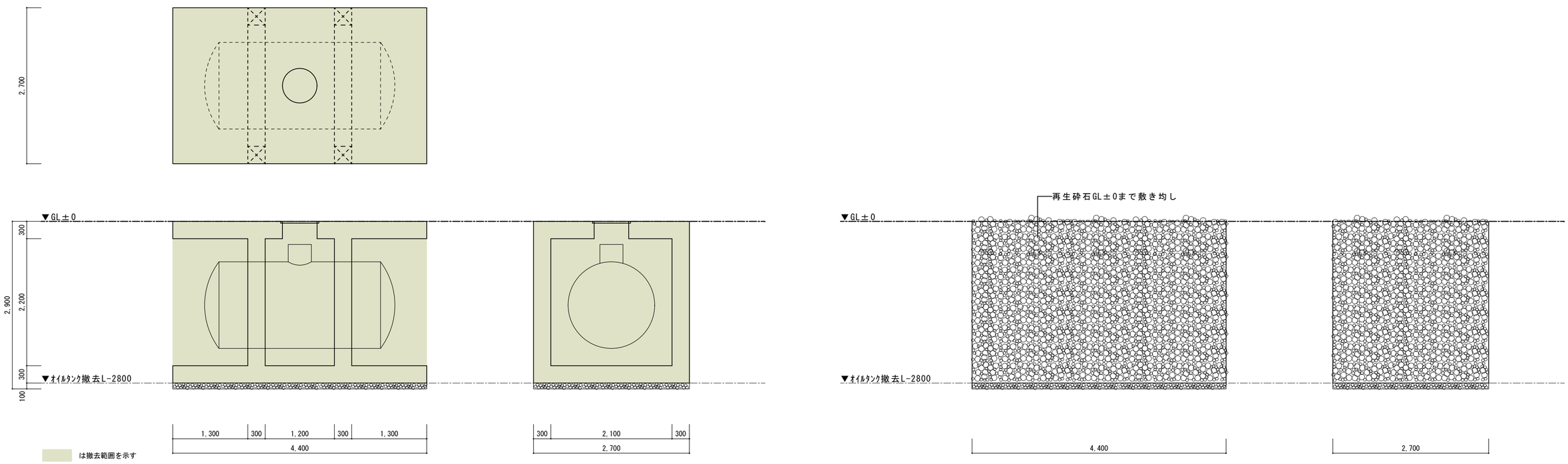


●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-084	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
	●図面名 外構詳細図－２	●縮尺 1/30	

■ ⑳ 浄化槽既存撤去後詳細図　1/50



■⑲オイルタンク既存撤去後詳細図　1/50



	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-085	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
		●図面名 外構詳細図－３	●縮尺 1/50	

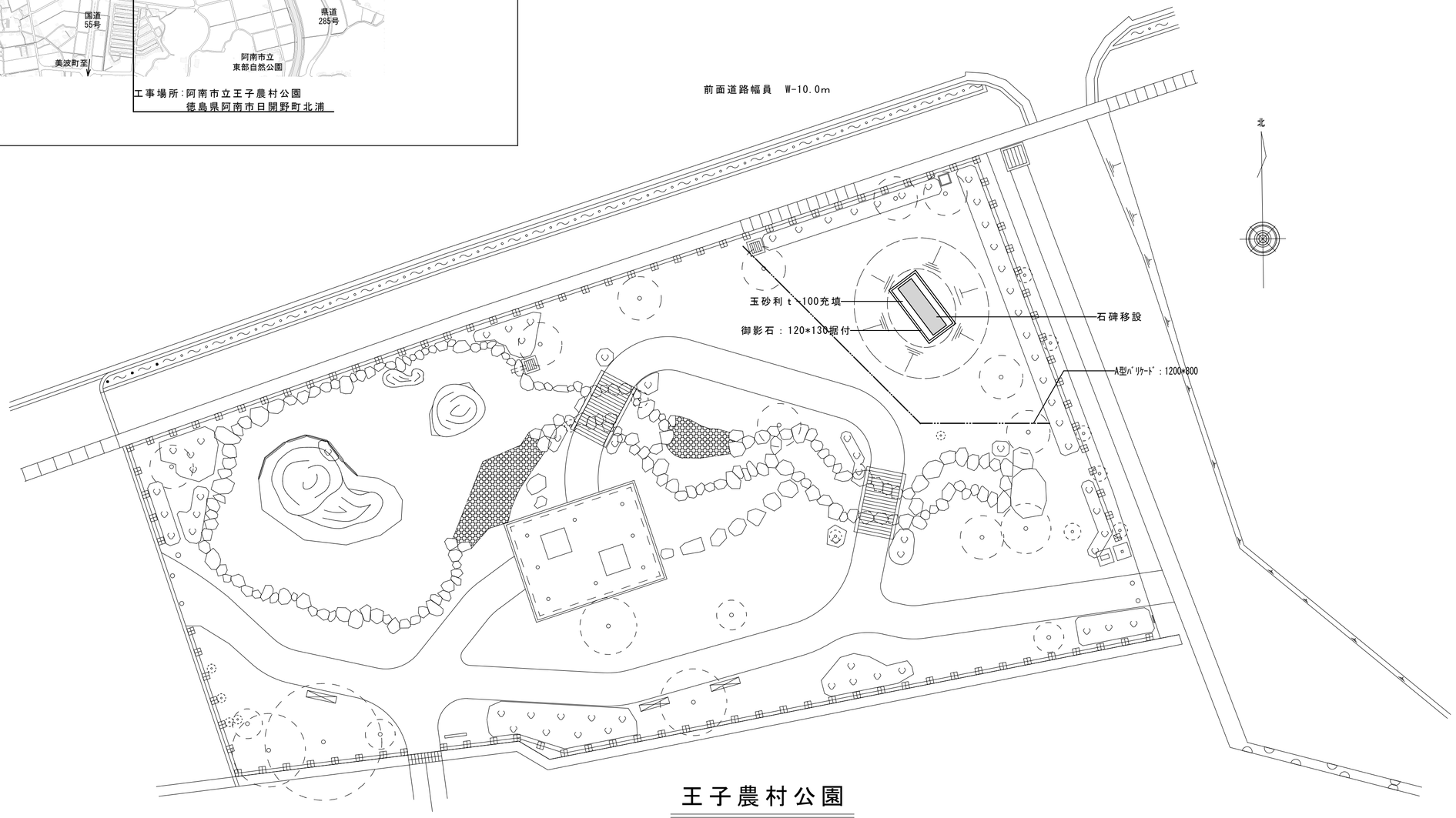
■石碑移転先附近見取図

※地理院タイルを加工して作成





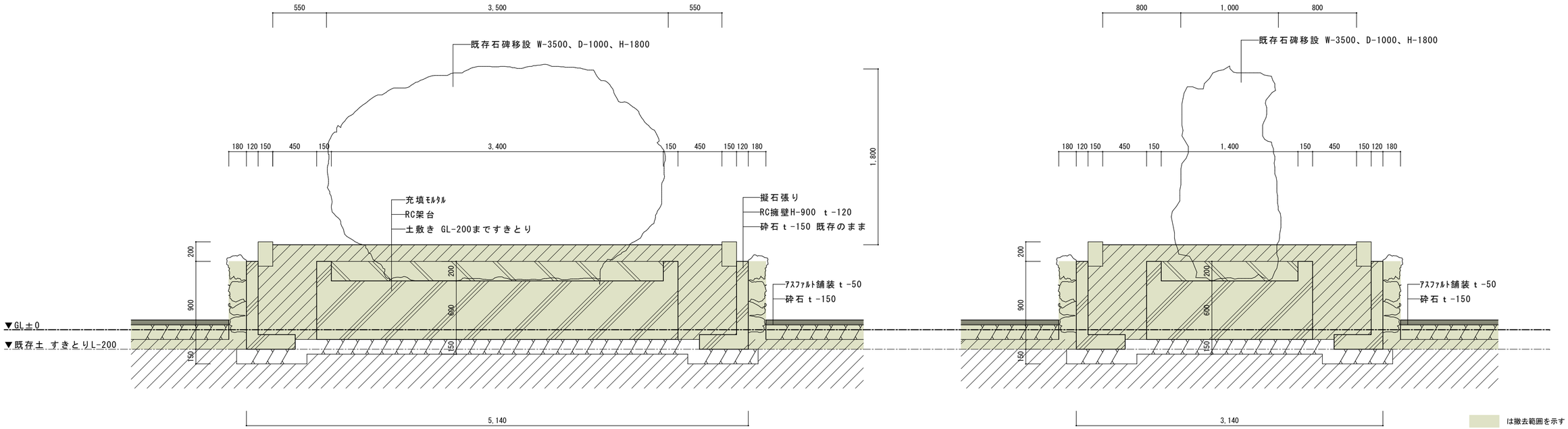
工事場所：阿南市立王子農村公園
徳島県阿南市日開野町北浦



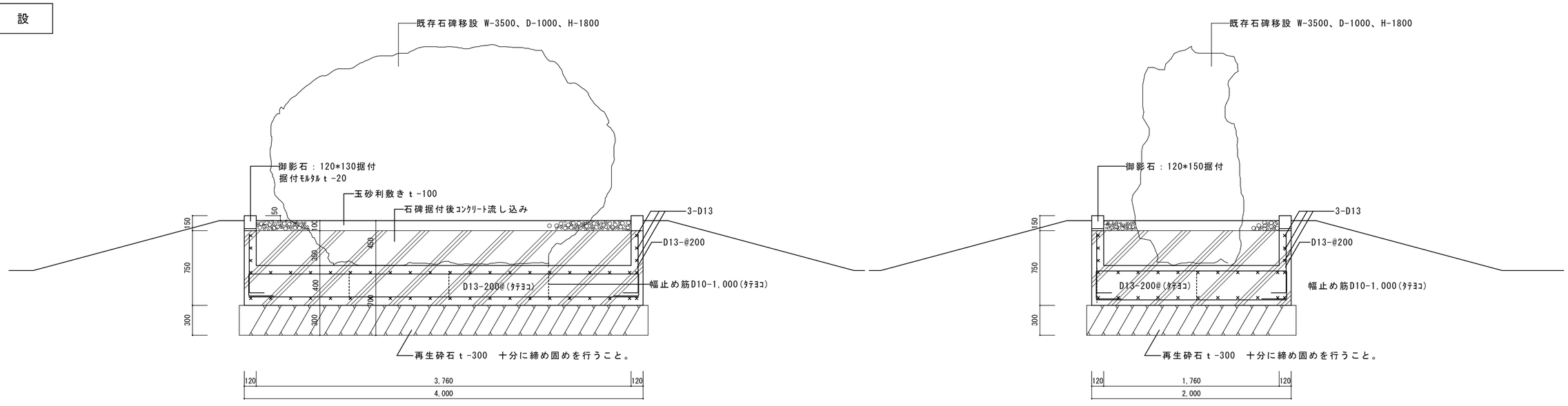
王子農村公園

	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-086	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759
		●図面名 石碑移転先配置図、附近見取図	●縮尺 1/200	管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号

既　存



移　設



	●作成年月 2023.03	●工事名 阿南市市民会館除却工事	●図面番号 B-087	有限会社　佐藤建築企画設計 徳島市幸町１丁目４３番地　ＴＥＬ（088）625-1759 管理建築士　板東　毅 １級建築士登録　３３３７０４号
		●図面名 移設石碑廻り詳細図	●縮尺 1/30	